TOSHIBA
Leading Innovation >>>

VARDIA

東芝 HDD&DVD レコーダー取扱説明書

形名 RD-S502/RD-S302

操作編

本機の操作で「わからない」「困った!」そんなときは…
➡「困ったときの解決法」(181 ページ)、
「総合さくいん・用語解説」(190 ページ)をご覧ください。

地上・BS・110 度 CS デジタルハイビジョンチューナー内蔵
HDD&DVD レコーダー

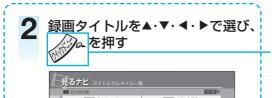
- 必ず最初に➡①導入・設定編の**「安全上のご注意」**(6、7 ページ)をお読みください。
  本書では**「本機の操作」**などについて説明しています。
- このたびは東芝 HDD&DVD レコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
  お求めの HDD&DVD レコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
  お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

この取扱説明書について

本書はこのページを開いて使用すると便利です。

操作方法は特にことわりのない限り、リモコンでの操作を中心に説明しています。
本体のボタンは、リモコンのボタンとマークが同じであれば使いかたも同じです。

■説明文の例

2 録画タイトルを▲・▼・◀・▶で選び、[クイックメニュー]を押す

説明文では、リモコンのボタンをイラストで表しています。
（お知らせ文などで、『　』で囲んで表している場合もあります。
例：『クイックメニュー』を押す。）

画面上で選択されている状態を青色で表しています。
（実際のテレビ画面では黄色です。）

1 [番組ナビ] を押す

2 【番組検索】を選び、(決定)を押す

画面上のボタンは【　】で囲んで表しています。

■この取扱説明書で使われているマークやアイコンについて

●ヒントアイコン

操作するときに役立つ内容などのお知らせです。

お知らせ
操作や機能についてのお知らせです。

メモ
操作や機能についての参考情報です。

ご注意
操作や機能についてのご注意いただく内容です。

ワンポイント
知っておくと便利な情報や、機能について困ったときのヒントや、参考ページを案内しています。

●使用できるディスクやフォーマットを表すマーク

マークが表示されていないときは、そのディスクやフォーマットが使用できない・対応していないことを表します。

マーク	説明	マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク	DVD-RAM	DVD-RAM
DVD-RW	DVD-RW	DVD-R	DVD-R
HDVRフォーマット	HDVR フォーマットのディスク	VRフォーマット	VR フォーマットのディスク
Videoフォーマット	Video フォーマットのディスク		
DVD-RW (VRフォーマット)	VR フォーマットの DVD-RW	DVD-RW (Videoフォーマット)	Video フォーマットの DVD-RW
DVD-R (VRフォーマット)	VR フォーマットの DVD-R	DVD-R (Videoフォーマット)	Video フォーマットの DVD-R
DVDビデオ	DVD ビデオディスク	CD	音楽用 CD

●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、たいせつに保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、本体の製造番号と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス　http://room1048.jp/）

●この取扱説明書に記載されている画面表示は、実際に表示される画面を簡略化していたり、文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面でご確認ください。
●特にデジタル放送に関連した部分で、専門的な用語が使われている場合があります。
●それらの用語については「総合さくいん・用語解説」（➡ 190 ページ）をご覧ください。
●本機の動作状態によっては、実行できない操作をしたときに画面にメッセージが表示される場合があります。本書では、画面にメッセージが表示される操作制限についての説明は省略している場合があります。

リモコン

本書は、このページを開いた状態で、リモコン図を見ながらご覧いただくと便利です。

リモコンの操作とはたらき

おもなリモコンのボタンについて説明しています。ここで説明されていないボタンについては、➡ 12 ページや各章の操作手順で説明しています。

TV ボタン ➡導入・設定編 10 ページ
お使いのテレビを操作します。

ドライブ切換ボタン
録画したい先など、ドライブ（HDD またはDVD）を切り換えます。

編集ナビ ➡115 ページ
録画したタイトルを自分好みに編集／ダビングできます。

番組ナビ ➡44 ページ
番組表を使った録画予約などの便利機能です。

見るナビ ➡82 ページ
録画したタイトルを整理したり再生したりできます。

方向ボタン ➡4 ページ
項目を選ぶには▲･▼･◀･▶を押して、カーソルを移動させせます。

決定ボタン ➡4 ページ
押すことで、内容を確定します。

戻るボタン
一つ前の画面に戻ります。

終了ボタン
各メニューやナビ画面を終了します。

ふた
左右の突起を押さえ、矢印の方向にスライドさせて開けてください。

電源ボタン
電源をオン／オフします。

トレイ開／閉ボタン
ディスクトレイを開閉します。

スタートメニュー ➡19 ページ
基本操作をこのメニューから行なうことができます。

チャンネル ⋀ / ⋁：本機のチャンネル切換と、番組ナビなどでの画面切換に使います。

《 / 》：再生または見るナビ画面などのページ切換に使います。

クイックメニュー ➡5 ページ
押したときに使える便利機能のメニューを表示します。

チャンネル切換／通常スイッチ
➡5 ページ
通常の操作のときには、「通常」側にしておきます。
本機を通して番組を見ている場合、頻繁にチャンネルを切り換えたいときに、「チャンネル切換」側にして使用します。

リモコン発光部
操作するとき、本体のリモコン受光部に向けます。発光部が 2 ヵ所あるので、リモコンを立てた状態でも操作できます。

［背面］

シフトボタンの使いかた

文字の全削除など、シフトボタンを押しながら使う機能があります。また、シフトを押しながら番号ボタンを押すと、数字を入力することもできます。

シフトを使うおもなケース

- タイトル再生時、1/20 スキップやワンタッチスキップ／リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合
  →シフトを押しながら、目的の操作ボタンを押します。
- 文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。（➡ 95 ページ）
- データ放送画面で、数字を入力するとき。（➡ 37 ページ）

画面上での選択と決定について

項目を選択するには？

▲・▼・◀・▶を押して、選びます。

決定するには？

決定 を押します。
選択した項目が実行されます。

例）録画したこの番組がみたいとき

カーソルが選んでいる項目は黄色になっています

▲・▼・◀・▶を押して、再生したい録画番組にカーソルを移動させます。

カーソルで選んでいる状態にして 決定 を押します。

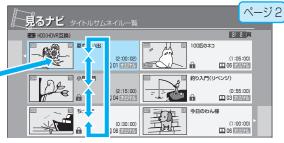
カーソルの動きについて

例）「見るナビ」画面のカーソルの動き

ページ１

ページ２

隣のページへ移動

選ばれている項目

カーソルは◀・▶で上記のように動きます。

カーソルは▲・▼で上記のように動きます。

ナビボタンの使いかた

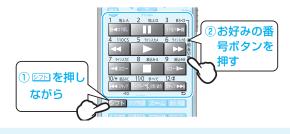
編集ナビ
録画した番組を編集したり、ダビングしたりしたいときはここ！
※「かんたんダビング」は、スタートメニューから選んでください。

番組ナビ
録画予約したいときはここ！

見るナビ
録画した番組を見るときはここ！

➡操作ボタンとして動作しているときに、番号ボタンとして使いたいときは…？

①シフトを押しながら

②お好みの番号ボタンを押す

シフトを３回連打でシフトロック

シフトを押さなくても、押しているのと同じ状態になります。
連続して番号を入力するときに便利です。
- ➞無操作約１分で、シフトロックは解除されます。
- 手動で解除したいときは、シフトを約３秒以上押し続けます。

クイックメニューの使いかた

録画中／再生中など、その状態ごとに関連する機能を表示し、手軽に操作できます。
困ったら、まずクイックメニューを出してみてください。

●クイックメニューの呼び出しかた

を押す

クイックメニュー
録画や再生中、またはナビ画面表示中など、その状態ごとに関連する機能の一覧が表示されます。

お好みのメニューを▲・▼で選び、決定を押す
画面に表示される方法に従って操作することで、いろいろな機能が使えます。

「チャンネル切換／通常」スイッチについて

リモコンの側面にあるスイッチを、「チャンネル切換」側、または「通常」側にスライドさせて切り換えます。
通常の操作のときは、「通常」側にしておいてください。

「通常」側にする
通常はこちらにしておきます。数字を入力する画面が表示されたときは、一部画面を除いて、シフトボタンを押さずに数字を入力できます。

「チャンネル切換」側にする
本機で選局して番組を見る場合、頻繁にチャンネルを切り換えるようなときに、こちらにします。

リモコンを使った文字の入力

本機では、一つのボタンに複数の文字が割り当てられています。携帯電話の文字入力などと同様に、ボタンを押すたびに下図のように文字が切り換わります。

リモコンボタン	漢字変換モード	半角英字モード
1 地上A II◀コマ戻し	あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ	1→2→3→4→5→6→7→8→9→0
2 地上D II	か→き→く→け→こ	a→b→c A→B→C
3 BS-D コマ送り▶II	さ→し→す→せ→そ	d→e→f D→E→F
4 110CS ◀◀	た→ち→つ→て→と→っ	g→h→i G→H→I
5 ライン入力A ▶	な→に→ぬ→ね→の	j→k→l J→K→L
6 ライン入力B ▶▶	は→ひ→ふ→へ→ほ	m→n→o M→N→O
7 ライン入力C ◀Iスロー	ま→み→む→め→も	p→q→r→s P→Q→R→S
8 絞込みA ■	や→ゆ→よ→ゃ→ゅ→ょ	t→u→v T→U→V
9 絞込みB スローI▶	ら→り→る→れ→ろ	w→x→y→z W→X→Y→Z
11/0 すべて チャプター 分割/結合	わ→を→ん→ゎ→、→。→ー	.→/→#→!→?→'→:→-→(→)

例：「あき」を入力する
1) 1 地上A II◀コマ戻し を 1 回押す
2) 2 地上D II を 2 回押す

●同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力する場合

例：「かき」を入力する
1) 2 地上D II を 1 回押す
2) 赤 を押して、カーソルを移動させる
3) 2 地上D II を 2 回押す

※ 文字入力について詳しくは、➡95 ページをご覧ください。

本機の機能について

こんなことができます

かんたんに使える機能

操作に迷ったら、 を押して、「スタートメニュー」を開いてみよう！

	機能	内容	ページ
カンタン★	**スタートメニュー**	録る、見る、残す、消す―が簡単にできます。	→ 19ページ
カンタン★	**見ながら選択**	テレビ番組を見ながら、選局や番組の予約、タイトルの再生（内蔵 HDD のみ）ができます。	→ 34ページ
おすすめ	**おまかせプレイ**	録画したタイトルの本編だけを簡単に再生します。	→ 84ページ

録る → 40ページ

番組表で録画予約 → 47ページ
テレビ画面に番組表を表示して、リモコンで選ぶだけで、録画予約ができます。

おまかせ自動録画 → 59ページ
気になるキーワードやシリーズ番組などを登録すれば自動で録画予約してくれます。

CATV 連動録画 → 78ページ

外部チューナーから録画 → 78ページ

パソコンから録画予約 → 148ページ

ネットワークを使う

ネット de ナビを使う ◆iEPG で予約する ◆パソコンで操作する → 146ページ

ネット de ダビングを使う → 140ページ

ネット de モニターを使う → 160ページ

DLNA 機能を使う → 162ページ

この流れにそって操作すれば、RD を使いこなせるね!

消す → 109ページ

ごみ箱に入れておく → 109ページ

再生の終わったタイトルは、とりあえずごみ箱に入れておいて、まとめて消すことができます。

さらに広がる！便利な機能

スッキリ整理！

HDMI連動機能を活用！

●当社製テレビ（REGZA）のリモコンで RD を操作する

導入・設定編 ➡46 ページ

DVD

見る

➡82 ページ

見るナビ ➡82 ページ

録画したタイトルは、見るナビ画面から選ぶだけで再生開始します。

市販の DVD ビデオを見る ➡88 ページ

買ったりレンタルしてきた DVD ソフトの再生ができます。CD の再生も可能です。

デジタルチューナーの代わりに使う ➡34 ページ

時間を有効に使って見る ➡72 ページ

タイムスリップ、追っかけ再生

残す

➡128 ページ

DVD(標準) 画質で残す ➡126 ページ

DVD と同等のスタンダードな画質でディスクに保存できます。

ハイビジョン画質で残す ➡126 ページ

高画質のハイビジョン放送は、ハイビジョン画質のまま、残すことができます。

必要なところだけをディスクに保存する ➡120 ページ

他の DVD プレーヤーで再生できるように残す ➡134 ページ

まとめて消す ➡110 ページ

【一括削除】で、録画したタイトルをまとめて一気に消すことができます。

ひとつずつ消す ➡110 ページ

もくじ

さらにくわしく探せる「目的別早見もくじ」（➡10ページ）もあります。
合わせてお使いください。

はじめに読む　2

操作の前に知っておきたい内容です。
最初にご覧ください。

デジタル放送を楽しむ　33

まず、本機で各テレビ放送を選局してみましょう。

録画する　39

好きな番組を、番組表で簡単に録画予約。

再生する　81

録画した内容や市販のディスクを再生するときは、
こちらをご覧ください。

活用する・管理 93

録画したタイトルをフォルダで管理したり、見終わったタイトルの削除方法やライブラリ機能などについては、こちらをご覧ください。

活用する・編集 113

チャプター編集やプレイリスト編集など、編集機能については、こちらをご覧ください。

活用する・ダビング 125

大切な映像はディスクに保存しましょう。
ダビング方法については、こちらをご覧ください。

活用する・ネット 145

ネット de ナビなど、ネットワークを使った機能については、こちらをご覧ください。

さまざまな情報 163

参考となる技術情報とお知らせ事項です。
各章の説明本文と合わせてご覧ください。

各 Q&A もくじ

目的別早見もくじ

したいことから引いてみる 操作のしかたをしたいことから探せる早見もくじです。
もくじは、➡8ページをご覧ください。

視聴

本機で選局して番組を楽しむときに、便利な機能を使ってみましょう。

録画

内蔵HDDやDVDディスクに、お好きな映像を録画してみましょう。

番組表

番組表を使った録画方法や、便利な機能を使って、より簡単に録画予約をしてみましょう。

ダビング

編集

Q ふつうのDVDに（DVD-RAM/R/RW）* ハイビジョン映像を残すには？

A ハイビジョンを少ない容量で録画できる「TSE」で記録してみよう！

＊CPRM 対応、３倍速以上のディスクをご用意ください。

内蔵HDDに録画した番組を、DVDディスクにダビングしてみましょう。

総合

本機を使うまえに知っておきたいことや、用語や機能について確認できます。

DVD

PLAY 再生

いろいろな再生方法や、再生中にできることなど、便利な機能を使って、再生を楽しみましょう。

録画した番組を、便利な機能を使って編集してみましょう。

管理

録画した番組を、便利な機能を使って管理してみましょう。

おすすめの方法

※④でDVD ディスクにダビングする前に、➡22～23ページもお読みください。

お使いになる前に知っておきたいこと

各部の名前とはたらき

各部の名前や機能について説明しています。
詳しくは、➡の参照ページをご覧ください。

リモコン

TV 電源 ボタン……➡導入・設定編 10
TV 入力切換 ボタン……➡導入・設定編 10
TV チャンネル ボタン……➡導入・設定編 10
TV 音量 ボタン……➡導入・設定編 10

電源 ボタン……➡13
トレイ開 / 閉ボタン……➡18

放送切換 ボタン……➡36、42
入力切換 ボタン……➡79、142
ドライブ切換 ボタン……➡41、82
W 録 ボタン……➡41、42、72
スタートメニュー ボタン……➡19
編集ナビ ボタン……➡115
番組ナビ ボタン……➡44、➡導入・設定編 72
見るナビ ボタン……➡82

見ながら ボタン……➡34
モード／トップメニュー *1 ボタン……➡45、82、88、115
番組表 ボタン……➡45
番組説明／メニュー *1 ボタン……➡20
終了ボタン……➡導入・設定編 23
戻る／リターン *1 ボタン……➡20、89、91
チャンネル／ 上下（⌃/⌄）ボタン……➡36、45、94
左（«）／ワンタッチリプレイ ボタン……➡45、46、87
右（»）／ワンタッチスキップ ボタン……➡45、46、87
クイックメニュー ボタン……➡5
方向 ボタン（▲・▼・◀・▶）……➡4
決定 ボタン……➡4
チャンネル切換／通常 スイッチ……➡5

コマ戻し／コマ送りボタン……➡87
一時停止（❚❚）ボタン……➡42、82、87、103
早戻し／早送り（◀◀ / ▶▶）ボタン……➡87
再生（▶）ボタン……➡87、88
スロー ボタン……➡87
停止（■）ボタン……➡42、51、82、87、88
スキップ ボタン……➡87
チャプター分割／結合 ボタン……➡117

シフト ボタン……➡3、4
クリア／先頭／全削除 *2 ボタン……➡46、94
ズーム ボタン……➡83、91
表示／残量 ボタン……➡15、21
サーチ / 文字 ボタン……➡91、94
CH 番号入力 ボタン……➡36
おまかせ ボタン……➡84
タイムバー ボタン……➡21

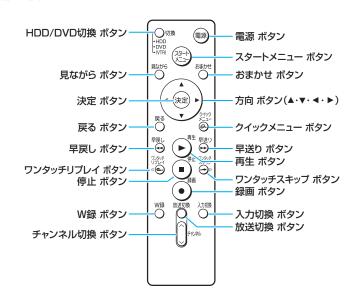
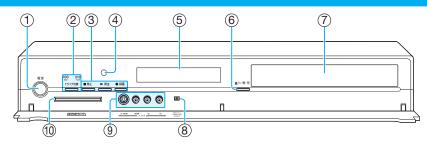
青ボタン *3……➡44、94
赤ボタン *3……➡44、94、137
緑 ボタン *3……➡46、94
黄 ボタン *3……➡19、44、94

録画 ボタン……➡41
タイムスリップ ボタン……➡72
ヘルプ *4 ボタン
データ ボタン……➡37
メディア ボタン……➡36
録画モード ボタン……➡29、41
ごみ箱へ ボタン……➡109
i.LINK ボタン……➡142
解像度切換 ボタン……➡導入・設定編 43
音声 / 音多 ボタン……➡37、90
アングル ボタン……➡38、89
字幕 ボタン……➡37、90

（マーク付き）シンプルリモコンでも同じ機能が使えます。

*1 市販の DVD ビデオディスクやファイナライズ済の DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスク挿入時で、DVD ドライブが選択されているときは、それぞれ『トップメニュー』『メニュー』『リターン』として動作します。

リターンボタンとは？
市販の DVD ビデオディスクなどで指定された画面に戻ります。ディスク側の説明書もご覧ください。

*2 シフト を押しながら各ボタンを押すと、機能します。
*3 シフト を押しながら各ボタンを押すと、テレビ側の放送切換として機能します（対応していないテレビもあります）。
詳しくは、➡導入･設定編 10 ページをご覧ください。
*4 ヘルプボタンについて
リモコンのボタンや、操作についての説明などを見ることができます。

前面

① **電源ボタン** …… ➡下記
本機の電源を入／切にします。

② **ドライブ切換ボタン／インジケーター**
ボタンを押して内蔵 HDD または DVD ドライブを選択します。
選択されている側のインジケーターが点灯します。
- 電源「入」にしたときは、HDD が選択されて起動します。

③ **停止ボタン（■）** …… ➡42、51、82、87、88
再生や録画を停止します。

再生ボタン（▶） …… ➡87、88
再生を開始します。

録画ボタン（●） …… ➡41
録画を開始します。

④ **リモコン受光部** …… ➡ 導入・設定編 11

⑤ **表示窓** …… ➡14

⑥ **トレイ開／閉ボタン（⏏）** …… ➡18

⑦ **DVD ドライブのディスクトレイ** …… ➡18
DVD ドライブにディスクを入れます。

⑧ **DV 入力 /i.LINK 端子** ‥ ➡ 導入・設定編 45、➡139、141
i.LINK 端子付き D-VHS ビデオデッキや、RD 間 i.LINK ダビング（HD）対応の機器と接続します。また、デジタルビデオカメラなどからの映像・音声をダビングするときに使います。

⑨ **入力 2 端子** …… ➡141
カメラ一体型ビデオなどの外部機器から映像・音声をダビングするときに使います。

⑩ **B-CAS カードスロット** …… ➡ 導入・設定編 22
付属の B-CAS カードを挿入します。

■電源の入れかた・切りかた

テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

本体の（電源）またはリモコン右上の（電源）を押す

本機の電源が「入」または「切」状態になります。

●入／切時のHDD/DVDインジケーターの点灯・消灯や画面に表示されるアイコンについて

「入」のとき

HDD/DVD インジケーター

HDD DVD　HDD インジケーターが点灯します。

画面に表示されるアイコン

ディスクの読み込み・録画終了時に表示されます。
「読込み中」アイコンが消えると準備完了です。

電源を「入」にしたあと、しばらくすると接続したテレビなどの画面上に表示されます。本機が使えるまでの準備をしていますので、しばらくお待ちください。

「切」のとき

HDD/DVD インジケーター

HDD DVD　インジケーターが消灯します。

画面に表示されるアイコン

処理中　ディスクの取出し・終了時に表示されます。
画面上に「処理中」のアイコンが表示され、電源が切れて待機状態になります。

●その他の電源の入れかた

本機では、（番組表）や（スタートメニュー）を押しても電源を入れることができます。

- （番組表）、（スタートメニュー）ボタンで電源「入」にすると、起動後に番組表が表示されます。

お知らせ

- お買い上げ後、はじめて本機の電源を入れたときには、『はじめての設定』画面が表示されます。表示される順序にしたがって、必要な設定をしてください。（➡導入・設定編23ページ）
- 本体表示窓に「WAIT」と表示される場合は、本機内部で動作処理中です。表示が消えるまでしばらくお待ちください。

■高速起動について

「高速起動にする」、または「高速起動」設定を「入」にすると、電源「切」状態から「入」にしたときに、通常よりも早く本体が起動します。

ただし、本機の状態によっては、高速起動にならない場合もあります。

設定方法については、➡169 ページをご覧ください。

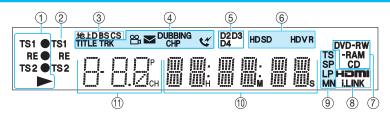
●高速起動中に表示されるアイコンについて

高速起動しているときに表示されます。

お知らせ

- HDMI ケーブルでテレビと接続している場合は、他のコード・ケーブルで接続しているときよりも、起動時間がかかります。テレビの種類や接続端子によっては、起動時間が遅い場合があります。
- 設定メニューの【操作・表示設定】-【画面表示設定】-【スタートアップ】で「入：動画」または「入：メニュー」を選んでいても、高速起動時には表示されません。
- 待機時消費電力が若干増えます。

お使いになる前に知っておきたいこと・つづき

表示窓

① HDD ／ DVD インジケーター
内蔵 HDD または DVD が動作しているときに点灯します。
TS1 ●内蔵 HDD または DVD で、TS1 で録画中に点灯します。
●は、ダビング時に点滅します。
RE ●内蔵 HDD または DVD で、RE で録画中に点灯します。
●は、ダビング時に点滅します。
TS2 ●内蔵 HDD または DVD で、TS2 で録画中に点灯します。
▶ 内蔵 HDD または DVD で再生中に点灯し、ダビング中は点滅します。

② W 録インジケーター……➡42
選択中の W 録（TS1、RE、TS2）が点灯します。
TS1：TS1 を選択中に点灯します。
RE：RE を選択中に点灯します。
TS2：TS2 を選択中に点灯します。

③ 放送メディア……➡36
選択中の放送メディアが点灯します。**地上アナログ放送を選んでいるときは何も点灯しません。**

④ TITLE（タイトル）表示
タイトル番号を表示しているときに点灯します。
TRK（トラック）表示
トラック番号を表示しているときに点灯します。
（アングルアイコン）表示……➡89
マルチアングルで記録されている映像部分を再生しているときに点滅します。
お知らせインジケーター……➡169
未読のデジタル放送のお知らせ（放送局からのお知らせ／本機に関するお知らせ）があるときに点灯します。
DUBBING（ダビング）表示
ダビングしているときに点灯します。
CHP（チャプター）表示
チャプター番号を表示しているときに点灯します。
通信インジケーター
電話回線を使用中のときに点灯します。

⑤ D 出力表示……➡ 導入・設定編 43
D 端子／ HDMI の出力解像度が表示されます。
（D1：消灯）／ D2 ／ D3 ／ D4）

⑥ 記録フォーマット表示……➡25
ディスクトレイに入っているディスクの記録フォーマットが点灯します。
V ：Video フォーマット　HDVR：HDVR フォーマット
VR：VR フォーマット
HD：TS 画質で解像度が HD（デジタルハイビジョン画質）
SD：TS 画質で解像度が SD（デジタル標準画質）
※TS または TSE での録画や再生ができる設定・状態のとき、HD と SD が点灯します。

⑦ ディスク表示
ディスクトレイに入っているディスクの種類が点灯します。

⑧ HDMI 表示……➡ 導入・設定編 43
HDMI 機器とのリンクが確立している場合に点灯します。
i.LINK 表示……➡ 導入・設定編 45、➡139、141
i.LINK 接続が行なわれているときに点灯します。

⑨ 録画モード表示……➡29
現在選ばれている録画モードが点灯します。
TS：トランスポート・ストリーム＝ HD/SD 画質
SP：スタンダード・プレイ＝標準
LP：ロング・プレイ＝長時間
MN：マニュアル＝任意
※AT のときは「MN」「SP」「LP」が同時に点灯します。

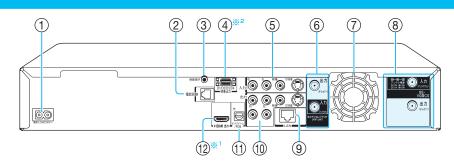
⑩ マルチ表示
現在の時刻、チャプター番号、メッセージなどを表示します。

⑪ チャンネル表示
チャンネル、外部入力、タイトル番号、トラック番号などを表示します。

表示窓に「□」が点灯したら

表示例

「□」が点灯しているときは、電源が「切」状態でも、番組表データの取得などで内部処理中であることを表します。また、起動が遅くなります。
「□」が点灯中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因になります。

背面

① 電源入力端子……➡ 導入・設定編 22
付属の電源コードを接続します。
本機は番組表の情報などを通電状態（電源「入」／「切（待機）」）時に取得します。長期に渡って使用しないときなどを除いて、常時通電状態でお使いください。

② 電話回線端子……➡ 導入・設定編 19
市販の電話線を接続します。

③ 制御端子……➡ 導入・設定編 16
CATV 連動機能対応の CATV チューナー／セットトップボックスと接続すると、CATV 連動機能が使えます。
※接続には専用の CATV 連動ケーブル（型名:RD-CAC1（東芝））が必要です。

④ D1/D2/D3/D4 映像出力端子……➡ 導入・設定編 18
テレビに D1/D2/D3/D4 端子があるときに接続します。（音声は「出力」の音声端子を使います）
※ 2 接続するテレビに D1/D2/D3/D4 端子があるときは、「D1/D2/D3/D4 映像出力端子」を使って接続することをおすすめします。

表示窓に表示されている情報を切り換える

チャンネル表示、タイトル番号など、それぞれの表示をリモコンの [表示/残量] で切り換えます。本機の状態によって表示が切り換わらなかったり、初期状態に戻ったり、切り換わり方が異なったりすることがあります。

表示窓の明るさを変える

電源「入」の状態で、リモコンの [表示/残量] を約 3 秒以上押し続けるたびに、表示窓の明るさが切り換わります。

普通の明るさ ─→ 減光 ─→ 消灯

・電源を入れ直すと、消灯の設定は解除されます（減光の設定は解除されません）。

表示窓に「ALERT」などのメッセージが表示されたら

表示例 ALERT

本体表示窓には、本機の状態を表すさまざまなメッセージが表示されます。ここでは、おもなメッセージやエラーの表示について説明します。

特定の操作をすれば、消すことができます。

表示	説明	表示	説明
ALERT	テレビ画面に何らかのメッセージが表示されています。 →テレビ画面を確認してみてください。（詳しくは➡ 180 ページをご覧ください。）	I-MONI	i.LINK 接続している状態で、[i.LINK] を押すと表示されます。 →解除するには、リモコンの [i.LINK] を押してください。（➡ 142 ページ）
LOCK	トレイロック中であることを示します。 →トレイロックを解除すると UNLOCK と表示されます。（➡ 18 ページ）	H-ID-1 ～ H-ID-4	HDMI接続時のエラーです。 →HDMI ケーブルの抜き差し、本機あるいは接続機器の電源の入れなおしなどをお試しください。

本機での内部処理が終了すれば消えます。しばらくお待ちください

表示	説明	表示	説明
UPDATE	ソフトウェアバージョンアップ中です。	WAIT	電源投入時などの、本機内部での動作処理中です。

[表示/残量] を押すと、エラー表示が消えます

表示	説明
ERR-05	ソフトウェアダウンロード／バージョンアップ失敗を示します。

本体内部に異常があります

表示	説明
ER70XX	本体内部異常のエラーです。 →速やかに修理をご用命ください。（➡ 197 ページ）

頻繁にエラーが表示される場合や、上記の操作をしてもエラー表示が消えない場合は

本体異常をはじめ、ディスクやケーブル類の不具合、または本機と接続機器との相性などさまざまな原因が考えられます。状況の確認を含め、「RD シリーズサポートダイヤル」または「東芝 DVD インフォメーションセンター」にご相談ください。（➡ 裏表紙）
ご依頼の際には、エラー番号や症状などを詳しくお知らせください。

※リモコンや本体での操作を受け付けない場合には、性急に電源プラグを抜いたりしないでください。本体の電源ボタンを押し続ければ電源を切ることができます。（➡ 188 ページ）

※電源が「入」のときに電源プラグを抜いたりすると、本機に著しい障害を及ぼす可能性があります。電源プラグを抜く前に、必ず本体の電源を切ってください。

⑤ **入力 1 端子** ……… ➡ 導入・設定編 15

BS デジタルやスカパー！チューナー、ケーブルテレビ（CATV）のセットトップボックスや、他のビデオデッキ、カメラ一体型ビデオなどの外部機器の映像・音声出力端子に接続します。
デジタル放送などのワイド映像を録画するには、S1 に接続してください。ただし、外部機器側の設定が正しくない場合や、映像端子（黄）で接続している場合は正しく動作しません。

⑥ **地上デジタル / アナログ（VHF/UHF）** · ➡ 導入・設定編 13、14

今までテレビなどにつながっていた VHF/UHF アンテナ線（75Ω 同軸ケーブル）を接続します。
付属の同軸ケーブルまたは市販のアンテナ線（75Ω 同軸ケーブル）で、テレビや地上放送対応チューナーの地上デジタル / アナログ入力端子と接続します。

⑦ **冷却用ファン**

通風孔をふさがないでください。
故障の原因となります。

⑧ **BS・110 度 CS アンテナ入力端子** …… ➡ 導入・設定編 13、14

BS・110 度 CS アンテナのアンテナ線（75Ω 同軸ケーブル）を接続します。

BS・110 度 CS アンテナ出力端子 …… ➡ 導入・設定編 13、14

市販のアンテナ線（75 Ω BS・110 度 CS デジタル放送対応同軸ケーブル）で、BS・110 度 CS 対応のチューナー内蔵テレビや対応の外部チューナーの BS・110 度 CS アンテナ入力端子と接続します。

⑨ **LAN 端子** ……… ➡ 導入・設定編 21

パソコンやネットワーク接続環境などと接続します。

⑩ **出力端子** ……… ➡ 導入・設定編 15

テレビに映像・音声信号を出力します。

⑪ **ビットストリーム／ PCM（光）端子** ……… ➡ 導入・設定編 44

デコーダ内蔵 AV アンプなどのデジタル音声入力端子と接続します。

⑫ **HDMI 出力端子** ……… ➡ 導入・設定編 17

テレビに映像および音声信号を出力します。

※ 1 テレビに HDMI 端子があるとき、または HDMI 端子と D1/D2/D3/D4 端子の両方があるときは、「HDMI 端子」を使って接続することをおすすめします。

お使いになる前に知っておきたいこと・つづき

本機で受信できるテレビ放送の種類

テレビ放送の番組をお楽しみになるには、
➡34 ページをご覧ください。

各テレビ放送の主な特徴とサービスについて

放送メディア(種類) 〔 〕は本書での表示	特徴	本機で利用できる主なサービス
地上アナログ放送 地上アナログ	• 地上アナログ放送は、2011 年 7 月に終了することが国の方針として決定されています。	番組表
地上デジタル放送 地上デジタル	• 地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも 2006 年末までに放送が開始されました。 • 該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。 • 最新のデジタル技術を活用することで、高画質（ハイビジョン放送）5.1ch サラウンド・多チャンネルのテレビ放送をお楽しみいただけます。 • **地上デジタル放送では、携帯電話などで受信できる部分受信サービス（ワンセグ）が実施され、車や電車などでの移動体受信サービスが予定されています。本機では移動体受信サービスは受信できますが、部分受信サービスは受信できません (放送内容は地上デジタルで受信できます)。**	番組表 データ放送 字幕放送
BS デジタル放送 BS デジタル	• ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行なわれる放送のため、日本全国どこでも同じ番組をお楽しみいただけます。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送
110 度 CS デジタル放送 CS デジタル	• 通信衛星（Communications Satellite）を使って行なう放送です。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあり、ほとんどの番組は有料です。	番組表 データ放送 字幕放送 ラジオ放送

お知らせ

• 「WOWOW」や「e2 by スカパー！」などは加入申し込みと契約が必要です。受信契約については、各放送事業者にお問い合わせください。

デジタル放送の「データ放送」「ラジオ放送」「双方向通信」について

小画面ではほとんどの場合、
放送中の番組画面が表示されます。

●データ放送(設定：➡導入・設定編 58ページ)

データ放送には**「番組連動データ放送」「独立データ放送」**などがあり、番組連動データ放送は、例えば野球放送中の他球場の速報や、歌番組などでの勝敗投票といった、番組に関連したデータ放送です。（番組連動データ放送には、「双方向通信」機能を使う番組があります。接続や設定が必要です。）
独立データ放送は、天気予報、ショッピング情報（オンライン通販）などの、番組とは無関係の内容です。

※ 本機はデータ放送やデータ放送チャンネルは記録できません。

静止画などが表示されます。

●ラジオ放送(➡36ページ)

ラジオ放送は、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送で行なわれています。放送内容に連動して画像が楽しめるものと、音声のみのラジオ放送があり、**番組によって音楽 CD 並みの高音質を楽しむことができます。**
※2008 年 4 月現在、BS デジタルおよび 110 度 CS デジタル放送ではラジオ放送は放送されていません。本機ではラジオ放送の記録はできません。

例）青、赤、緑、黄ボタンを使って、
投票などができます。

●双方向通信(接続と設定：➡導入・設定編19、59ページ)

デジタル放送では、「双方向通信」機能を使って、クイズ番組に参加したり、買い物をしたりすることができます。双方向通信をするには、電話回線の接続、またはブロードバンド常時接続環境につなぎます。

本機や取扱説明書での用語と説明

本機の画面表示や取扱説明書で使用している用語です。
※特に内蔵 HDD、各対応のディスクを使う上で知っておきたい内容です。

<table>
<tr><th>用語</th><th colspan="2">説明と内容</th><th>関連ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">録画方式</td><td colspan="2">録画をする方式のことです。3 種類あり、互換性やダビングなどできることが異なっています。</td><td rowspan="2">➡28</td></tr>
<tr><td colspan="2">TS 録画／ TSE 録画／ VR 録画</td></tr>
<tr><td rowspan="4">レコーダー（W 録）</td><td colspan="2">録画をするときに使う仮想のレコーダーのことです。TS1、TS2、RE を録画にあわせて選びます。</td><td rowspan="4">－</td></tr>
<tr><td colspan="2">TS1 ／ TS2 ／ RE</td></tr>
<tr><td>TS1 または TS2 でできる録画方式</td><td>デジタル放送専用の録画方式で、ハイビジョン放送などをそのままの高画質･高音質で内蔵HDD（またはHDVRフォーマットのDVDディスク）に録画したいときに選びます。
TS 録画　：容量が多く必要になるため、RE を使って録画するよりも、録画できる時間は短くなります。</td></tr>
<tr><td>RE でできる録画方式</td><td>録画品質（画質・音質）を設定して VR 録画または TSE 録画を選択できます。
VR 録画　：デジタル放送も地上アナログ放送もどちらでも録画できます。
TSE 録画：デジタル放送を TS 録画よりも少ない容量でハイビジョン画質のまま録画できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">録画品質
（画質レート／
画質モード）</td><td colspan="2">どのような品質（画質 / 音質）で録画するかを設定できます。
※ VTR の「標準」または「3 倍」モードのようなものです。</td><td rowspan="4">➡28 ～ 30</td></tr>
<tr><td>VR 録画</td><td>SP モード：DVD に 2 時間録画できるモード。慣れるまでのおすすめ
LP モード：DVD に 4 時間録画できるモード。長時間録画したいとき
MN モード：品質を自由に組み合わせたいとき
AT モード：4.7GB、8.5GB、9.4GB の各ディスクにぴったり収まるように記録したいとき</td></tr>
<tr><td>TSE 録画</td><td>MN モード：品質を自由に組み合わせたいとき
AT モード：4.7GB、8.5GB、9.4GB の各ディスクにぴったり収まるように記録したいとき</td></tr>
<tr><td>TS 録画</td><td>モードは選択できません。放送波をそのまま録画します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">録画タイトル</td><td colspan="2">各録画方式で録画されたタイトルのこと。TS 録画されたタイトルは TS タイトル、TSE 録画は TSE タイトル、VR 録画は VR タイトルになります。</td><td rowspan="2">➡83</td></tr>
<tr><td colspan="2">TS タイトル／ TSE タイトル／ VR タイトル</td></tr>
<tr><td rowspan="2">記録フォーマット</td><td colspan="2">各ディスクに対して行なう初期化の方法。ディスクによって使えるフォーマットが異なります。</td><td rowspan="2">➡25、26</td></tr>
<tr><td colspan="2">HDVR フォーマット／ VR フォーマット／ Video フォーマット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">コピー制御</td><td colspan="2">放送番組にかけられているコピー制御の方式です。</td><td rowspan="2">➡31</td></tr>
<tr><td colspan="2">ダビング 10 ／コピーワンス／コピーフリー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">DVD ディスク</td><td colspan="2">本機で使える DVD ディスクは以下のとおりです。</td><td rowspan="2">➡22、23</td></tr>
<tr><td colspan="2">DVD-R ／ DVD-R DL ／ DVD-RW ／ DVD-RAM</td></tr>
<tr><td rowspan="5">内蔵チューナー</td><td colspan="2">本機では下記チューナーを内蔵しています。</td><td rowspan="5">－</td></tr>
<tr><td colspan="2">地上デジタルチューナー× 2（組み合わせ① TS1 と TS2 ／組み合わせ② TS2 と TS1/RE）</td></tr>
<tr><td colspan="2">BS デジタルチューナー× 2（組み合わせ① TS1 と TS2 ／組み合わせ② TS2 と TS1/RE）</td></tr>
<tr><td colspan="2">110 度 CS デジタルチューナー× 2（組み合わせ① TS1 と TS2 ／組み合わせ② TS2 と TS1/RE）</td></tr>
<tr><td colspan="2">地上アナログチューナー（RE）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">二カ国語放送</td><td colspan="2">二カ国語放送は、デジタル放送ではマルチ音声放送と二重音声放送の二種類があり、二カ国語両方を記録するには、それぞれにあった別の方法で録画します。</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>マルチ音声</td><td>5.1 ｃｈの二カ国語放送も可能な方式。音声は複数のストリームで放送しており、二カ国語両方を記録するには、TS または TSE で録画します。</td></tr>
<tr><td>二重音声</td><td>地上アナログ放送と同じ方式。二カ国語を左と右のチャンネルにそれぞれ分けて、モノラルで放送しており、それぞれを左右のチャンネルに記録します。二カ国語ともに記録するには、VR（DVD 互換「切」）、TS、TSE で録画します。</td></tr>
</table>

基本の使いかた

本機の電源を「入」にしたら

電源の入／切のしかたは、➡導入・設定編 22 ページ、
または本書➡ 13 ページをご覧ください。

本機の電源がはいったあとは、通常は放映中の映像が接続したテレビに表示されています。
選局のしかたについては、➡34、36 ページをご覧ください。

ディスクの入れかた・出しかた

1 本体の⏏トレイ開/閉または、リモコンの⏏トレイ開閉を押してディスクトレイを開き、ディスクを入れる（または取り出す）

もう一度本体の⏏トレイ開/閉または、リモコンの⏏トレイ開閉を押すと、トレイが閉じます。

- 電源が「切」状態のときでも、本体の⏏トレイ開/閉または、リモコンの⏏トレイ開閉を押すと電源が「入」になり、ディスクを取り出せます。

⏏トレイ開／閉ボタン

●ディスクをセットする

- DVD-RAM などの両面対応ディスクは、両面にまたがって記録または再生することはできません。もう一方の面を使用するときは、いったんディスクを取り出し、裏返してください。

●ディスクトレイ開閉時に表示されるアイコン

トレイの引出し時に表示されます。

トレイの収納時に表示されます。

●ディスクの持ちかた

- 信号面（光っている面）に手を触れないように持ってください。
  指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。
- DVD ディスクに紙やラベル、シールなどを貼らないでください。

ディスクトレイをロックして不用意に開かないようにする（トレイロック機能）

お子様のいたずらなど、意図しない操作でディスクトレイが開かないようにロックできます。

本体の■停止を押しながら、リモコンの 2 地上D ❚❚ を押す

●トレイロックを解除する

- ロックを解除するときも、停止中に本体の■停止を押しながら、❚❚を押します。また、電源を「切」にすると、ロックは解除されます。

お願い

- ディスクトレイの開閉は、本体またはリモコンのボタン操作で行なってください。手で押して閉じたり、動いているディスクトレイに触れたりすると、故障の原因となります。
- 本機で再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイに入れないでください。また、ディスクトレイを上から押したり、物を置いたりしないでください。故障の原因となります。
- ディスクトレイに入れられるのは 1 枚だけです。2 枚など、複数のディスクを入れると、故障の原因となります。
- ディスクトレイの開閉時に異常がある場合は、保護機能によって自動的に止まります。もう一度閉じる操作をしてください。
- **万一ディスクがトレイから取り出せなくなった場合は、いったん本機の電源を切ります。その後本体の⏏トレイ開/閉またはリモコンの⏏トレイ開閉を押せば、本機の電源がはいってディスクトレイが開くことがあります。この操作を行なってもディスクが取り出せない場合は、本取扱説明書の➡ 197 ページに記載の「東芝家電修理ご相談センター」までご相談ください。**
- 本機で使用したときに異常を示すメッセージが出るディスクを、本機以外の機器で使用すると、ディスク内部のデータを破損し、再生できなくなることがありますのでご注意ください。

使い方に迷ったら(「スタートメニュー」を活用する)

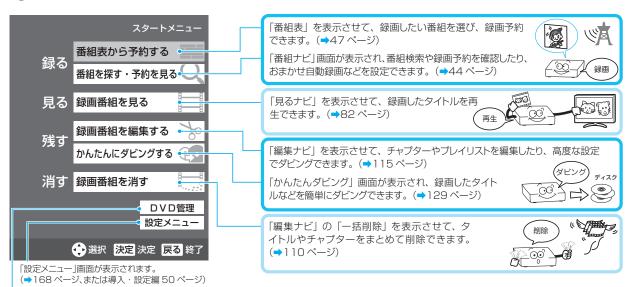
電源を入れたあとに、何をすればいいか困ったり迷ったりしたときは、「スタートメニュー」を活用しましょう！

「スタートメニュー」の使いかた

スタートメニューには、よく使う機能を集めてあります。本機をはじめてお使いになる方や、操作に慣れていないときに何かを始めたいときは、スタートメニューを表示してみましょう。

1 (スタートメニュー) を押す

「設定メニュー」画面が表示されます。(➡168 ページ、または導入・設定編 50 ページ)

各対応ディスク(➡22、23 ページ)の初期化(➡26 ページ)や、録画したディスクのファイナライズや解除ができます。(➡143、144 ページ)

2 項目を▲・▼で選び、(決定)を押す

選んだ項目に対応する画面が表示されます。

- スタートメニュー画面を消したいときは、または(終了)を押します。

●電源を入れたときに「スタートメニュー」を非表示にする

- 【設定メニュー】の【操作・表示設定】＞【画面表示設定】＞【スタートアップ】で【入:動画】または【切】に設定します。(➡ 171 ページ)

お知らせ

- TVお好み再生中や、追っかけ再生中、またはダビング中などは、「スタートメニュー」画面が表示されないことがあります。

本機の電源を入れたときに表示されるお知らせについて(ぷちまど)

起動後、お知らせしたい情報があると、「ぷちまど」が表示されます(表示には条件は、下記をご覧ください)。

- ぷちまどは通常「スタートメニュー」と同時に表示されますが、「スタートアップ」設定で【入：メニュー】以外に設定しているときは、ぷちまどのみ表示されます。

●ぷちまどが表示される条件

①本機をブロードバンド常時接続環境につないでいる(➡導入・設定編 20 ページ)
②「イーサネット利用設定」で、【利用する】を選択している(➡導入・設定編 74 ページ)
③「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」設定で、【iNET】を選択している(➡導入・設定編 66 ページ)または、「おすすめサービス」設定で、【利用する】を選択している(➡66 ページ)

画面例)スタートメニューと同時に表示される場合

このお知らせが「ぷちまど」です

(黄)を押すと、詳しい情報を見ることができます。
詳しい情報を表示すると、その「ぷちまど」は表示されなくなります。

- 「ぷちまど」を消したいときは、(戻る)または(終了)を押します。見るナビや番組ナビなどを表示させたりしても消えます。

●「ぷちまど」を非表示にする

①「おすすめサービス」設定で、【利用しない】を選択する
②「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」設定で、【ADAMS】を選択する

お知らせ

- 「ぷちまど」は、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

画面上に表示される情報のみかた

テレビ画面にメッセージが表示されたら

操作中、接続したテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。状況によって内容は異なりますが、おもに以下のように操作してください。詳しくは、➡180ページをご覧ください。

選択項目が二つ

メッセージ内容を確認したあと、◀・▶でどちらかを選び、決定を押す
メッセージ画面が消えます。

選択項目なし

メッセージ内容を確認する
メッセージ画面はしばらくすると、自動的に消えます。

選択項目が一つ

メッセージ内容を確認したあと、決定を押す
メッセージ画面が消えます。

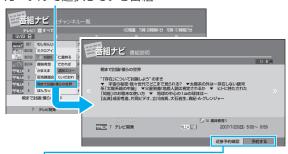
メッセージの表示例

左のメッセージは、未使用の DVD-R を DVD ドライブに入れると表示されます。
決定を押してメッセージを消します。

放送中や再生中に、番組の内容や情報を見るには

現在視聴している番組や、録画した番組を見ているときに、番組説明を押すと、情報を確認することができます。

●番組表を表示しているとき

カーソルで選択している番組

【近接予約確認】（➡56 ページ）では、選んでいる番組を予約する前に、同じ時間帯にほかに録画予約がないか確認ができます。【予約する】（➡47 ページ）では、選んでいる番組を録画予約できます。

●テレビ番組や録画したタイトルを見ているとき

このマークがある場合、«/»を押すとページがめくれます。

- 番組説明を表示中に、戻るまたは番組説明を押すと、元の画面に戻ります。

ワンポイント

「編集ナビ」や「見るナビ」などでも番組説明が表示できます
編集ナビや見るナビ、またライブラリや録画予約一覧からタイトルを選び、番組説明を押しても、番組説明を表示します。

お知らせ

- 番組情報の表示には、「番組表」の設定が必要です。番組表の設定については、➡導入・設定編66ページをご覧ください。
- 番組によっては番組説明が表示されない場合もあります。
- デジタル放送の番組説明は、簡易説明の後に詳細説明が表示されますが、表示に数分かかることがあります。また、地上デジタル放送を録画中や番組追跡（番組追っかけ）の処理中は、他チャンネルの情報を取得できないことがあります。この場合は、簡易説明が表示されます。
- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときの番組説明の透過度（後ろの画像が透けて見える度合い）は、【設定メニュー】の【操作・表示設定】＞【画面表示設定】＞【透過度】で変更できます。

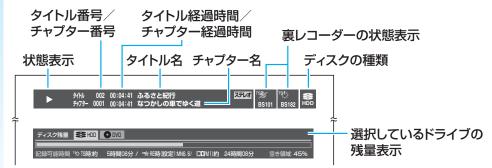
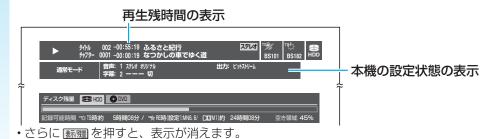
内蔵HDDや各ディスクの残量、本機の設定を表示する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ | CD

現在どの部分をどのような設定条件で操作しているかなどを、画面に表示させて確認できます（ディスクや放送によって内容は異なります）。

1 表示/残量 を押す

表示例：内蔵 HDD 再生中の画面表示

2 もう一度 表示/残量 を押す

• さらに 表示/残量 を押すと、表示が消えます。

再生中や録画中に、現在再生／録画している位置を表示する（タイムバー）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R | DVDビデオ | CD

タイムバーとは、再生や録画で現時点と全体との時間の関係を図式化した表示です。

1 再生中または録画中に タイムバー を押す

タイムバーが表示されます（ディスクによって内容は異なります）。

2 タイムバーの表示位置を変更するには、▲・▼を押す

通常位置とそれより下方の 2 段階で表示位置が切り換えられます。

• 表示中に タイムバー を押すと、表示が消えます。

ディスクを購入する前に

内蔵 HDD の取扱い

記録容量が大きく、編集作業にも向いているため、録画するには内蔵 HDD がおすすめです。
ただし、内蔵 HDD は録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。たいせつな映像や残しておきたい映像は、こまめにディスクにダビングして保存してください(ディスクの保存性能を当社が保証するものではありません)。
内蔵 HDD は非常に精密な機器で、使用状況によっては記録内容が破損・消失したり、録画や再生が正常にできなくなるおそれがあります。衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。
取扱上のご注意について詳しくは、➡導入・設定編 6、86 ページをお読みください。

記録できるディスクと録画方式

録画するタイトルの種類に合わせてディスクを選ぶ(Step1 ➡23 ページ)

- DVD-Rなどディスクに残す場合は、どの種類のディスクに残せるかをチェックします。
  内蔵HDDに録画して見たあとに消してしまう場合や、内蔵HDDに録画したあとにダビングする場合は、あとからでもかまいません。

録画するタイトルの種類に合わせて、ディスクを初期化する(Step2 ➡25 ページ)

- ディスクに残すタイトルの種類に適したフォーマットで初期化する必要があります。
  HD(ハイビジョン画質)で残すか、互換性を重視するかなどでフォーマットが変わってきます。

録画するタイトルに応じて録画方式を選ぶ(Step3 ➡28 ページ)

- ハイビジョン画質で録るか、従来画質で録るかなどで、録画方式が変わってきます。
  一度録画してしまうと変換できない場合もあるので注意が必要です。

■ディスク別フォーマットや記録できるタイトルについて

以下もご参考ください。

ディスクの種類	対応フォーマット	記録できるタイトルの種類
DVD-R/DVD-R DL	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	V※
DVD-RAM	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
DVD-RW	HDVR フォーマット	TS、TSE、VR
	VR フォーマット	VR
	Video フォーマット	V※

※ 一度、内蔵 HDD に録画してからダビング(DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限ります。)

直接ディスクに録画する場合には、フォーマットなどによる制限事項があります。
詳しくは「内蔵 HDD や対応ディスクに直接録画できる内容」(➡28 ページ)をご覧ください。

録画と再生が可能なディスク

Step 1：まずはディスクを選びましょう

ディスクを買う前に本機で使えるディスクを確認しましょう。また、録画する番組によっても使えるディスクが違う場合があります。デジタル放送を録画するときは、デジタル放送録画対応と書いてあるディスクの中から選んでください。

	繰り返し録画	ハイビジョン（デジタル放送）	地上アナログや外部入力（コピー制限なし）	コピーワンス放送	ダビング 10 放送	対応ディスクなど
HDD	○	○	○	○	○	内蔵HDD容量： RD-S502：500GB RD-S302：300GB
DVD-R **DVD-R DL**	×	○※ （3倍速以上対応品のみ）	○	○※	△※ コピー禁止として記録	**ディスクタイプ（DVD-R）** / **対応バージョン** 片面１層4.7GB（12cm） ・CPRM 対応品使用可能 / for General Ver.2.0 for General Ver.2.x/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0 for General Ver.2.x/16X-SPEED DVD-R Revision 6.0 **推奨ディスク（メーカーや倍速）** CPRM 対応品 **太陽誘電**：DR-C12WTY5PA、DR-C12WPY10SA、DR-C12WPY10BA **日立マクセル**：DRD120WPB.S1P5S A CPRM 非対応品 太陽誘電：4X、8X、16X **ディスクタイプ（DVD-R DL）** / **対応バージョン** 片面２層8.5GB（12cm） ・CPRM 対応品使用可能 / for General Ver.3.x/4X-SPEED DVD-R for DL Revision 1.0 for General Ver.3.x/8X-SPEED DVD-R for DL Revision 3.0 **確認済みディスク（メーカーや倍速）** 三菱化学メディア：4X、8X **他の DVD 機器で再生する場合は、DVD-R DL（2層）に対応しているかご確認ください。**
DVD-RAM	○	○※ （3倍速以上対応品のみ）	○	○※	△※ コピー禁止として記録	**ディスクタイプ（DVD-RAM）** / **対応バージョン** 片面１層4.7GB（12cm）、両面１層9.4GB（12cm） ・CPRM 対応品使用可能 / Ver.2.0 Ver.2.x/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 Ver.2.x/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0 **推奨ディスク（メーカーや倍速）** Panasonic：2X、3X、5X 本機ではカートリッジ付き DVD-RAM に対応していません。
DVD-RW	○	○※ （3倍速以上対応品のみ）	○	○※	△※ コピー禁止として記録	**ディスクタイプ（DVD-RW）** / **対応バージョン** 片面1層4.7GB（12cm） ・CPRM 対応品使用可能 / Ver.1.1 Ver.1.x/2X-SPEED DVD-RW Revision 1.0 Ver.1.x/4X-SPEED DVD-RW Revision 2.0 Ver.1.x/6X-SPEED DVD-RW Revision 3.0 **推奨ディスク（メーカーや倍速）** ビクター・JVC：2X、4X、6X **ビデオ用、録画用、120min などの表示があるディスクを選んでください。**

※ 各 DVD ディスクは CPRM 対応品に限ります。
「CPRM」は、番組制作者などの著作権を守るための著作権保護技術です。
ディスクをご購入のときには、「CPRM 対応」（DVD ディスク）と記載があるか、ご確認ください。

お知らせ

- ディスクの使用可能領域は、表示容量より少なくなります。
- ディスクによっては、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。
- ディスクをお使いになる前に、ディスクに添付されている取扱説明書をよくお読みください。

カートリッジなし、および中のディスクを取り出せるカートリッジ付き DVD-RAM(TYPE2/4) にのみ対応しています。
DVD-R や DVD-R DL は一度初期化をすると、再度初期化しなおすことはできません。また、VR または HDVR フォーマットにしても、編集回数などの編集機能にいくつかの制限があります。

万一、何らかの不具合が発生した場合でも、録画／編集ができなかった内容の補償、録画／編集されたデータの損失、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本機で録画したディスクを当社以外の製品で使用した場合や、当社以外の機器で録画したディスクを本機で使用した場合の不具合も含みます。

- 録画用のディスクをご使用ください。
- ディスクに表示された最大記録速度と、本機でのダビング速度とは異なる場合があります。また、ダビング速度（倍速）はすべてのディスクに対して保証するものではありません。

ディスクを購入する前に・つづき

再生だけが可能なディスクについて

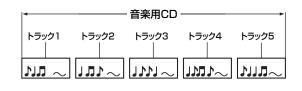
本機では以下のディスクの再生ができます。

ディスク	内容	備考
DVDビデオディスク	• 12cm ／ 8cm • **リージョン番号が2およびALL** • **映像方式：NTSC**	本機のリージョン(地域)番号は2です。DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号マークの中に②のように2が含まれているか、または(ALL)が表示されていないと、本機では再生できません。
音楽用CD	• 12cm ／ 8cm	ディスクによっては、再生できない場合があります。
CD-R CD-RW	• 12cm • CD-DA（音楽用CD)フォーマット	ディスクによっては、再生できない場合があります。

• 本機で再生できる映像方式は、日本国内でのテレビ放送方式に従っています。
• 上記のディスクでも規格外のディスクなどは、再生できません。
• 上記以外のディスクは再生できません。上記のディスク（市販されている DVD ビデオディスクや CD など）でもディスクの状態によっては、再生できない場合があります。（上記のディスクすべての再生を保証するものではありません。）
• DVD-R Ver1.0 3.9G (Authoring) は再生できません。

●ディスクの内容の区分

• 一般に、DVDビデオディスクに収録された内容は､｢タイトル｣という大きい区切りと｢チャプター｣という小さい区切りに分かれています。
• 音楽用CDの場合は､｢トラック｣で区切られています。

例）

タイトル ：DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
短編集の「話」に相当します。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
本の「章」に相当します。

トラック ：音楽用 CD の内容を曲ごとに区切ったものです。

 は DVD フォーマット / ロゴ ライセンシング株式会社の商標です。

ディスクに録る前に

Step 2：ディスクをフォーマットしよう

DVD ディスクのフォーマットには、HDVR フォーマット、VR フォーマット、Video フォーマットの 3 種類があります。それぞれのフォーマットで初期化することで、そのフォーマットで使えます。ただし、DVD-R の Video フォーマットのみ、初期化はしないで使います。

	HDVR フォーマット	VR フォーマット	Video フォーマット
記録できるタイトルの種類	TS タイトル TSE タイトル VR タイトル	VR タイトル	Video タイトル （VR タイトルで「DVD 互換（入）」）
対応ディスク	DVD-RAM/DVD-R/ DVD-R DL/DVD-RW （各 DVD ディスクは、3 倍速以上対応品のみ）	DVD-RAM/DVD-R/ DVD-R DL/DVD-RW	DVD-R/ DVD-R DL/DVD-RW
アナログ放送の記録 外部入力の記録	○ VR タイトル	○ VR タイトル	○ VR タイトル （コピー制限のないタイトルのみ、内蔵 HDD からダビング）
デジタル放送の記録	○ TS タイトル、TSE タイトル、VR タイトル	○ VR タイトル	×
ハイビジョン画質での記録	○ TS タイトル、TSE タイトル	×	×
プレーヤー互換性	△ 対応機種のみ 録画した DVD ディスクの種類と HDVR フォーマットに対応している DVD 機器で、TS、TSE、VR それぞれのタイトルの再生に対応している機器でのみ再生ができます。 TS、TSE、VR のうち、再生に対応しているタイトルのみが再生できます。	△ 対応機種のみ 録画した DVD ディスクの種類と VR フォーマットに対応している DVD 機器でのみ再生ができます。 CPRM 対応のディスクは、CPRM に対応した機器でのみ再生ができます。	○ ファイナライズ後 ファイナライズした後、DVD-Video の再生に対応している DVD 機器で再生ができます。 ただし、ディスクの状態によっては再生できない場合もあります。
二カ国語放送の記録	マルチ音声　：TS、TSE タイトル 二重音声　　：TS、TSE、VR タイトル	○ マルチ音声：× 二重音声：○	×
ディスク上での編集	○ 部分消去やプレイリストの作成等ができます	○ 部分消去やプレイリストの作成等ができます	× 編集は制限されます
フォーマット（初期化）	必要	必要	DVD-R：不要 DVD-R DL：不要 DVD-RW：必要

●VideoフォーマットとVRフォーマットの違い

二カ国語（二重音声）の音声を両方記録できます。

DVD ディスクにダビングしたあとは編集は制限されます。

二カ国語（二重音声）の音声を両方記録できません。

●Videoフォーマットの特長

●HDVRフォーマットを使うまえに…

- DVD ディスクを HDVR フォーマットにして使うときに、HDVR フォーマットに非対応のレコーダーなどに入れると、記録されている内容は確認できません。
- HDVR フォーマットで初期化または記録したディスクを、HDVR フォーマット非対応の機種に入れないでください。追記できないディスクになる場合があります。

ディスクに録る前に・つづき

DVDディスクを初期化する

本機の機能を使う前に、未使用の DVD ディスクは初期化をして記録フォーマットを決定します（DVD-R、DVD-R DL の Video フォーマットは除く）。
以下の表を参考にしてください。

■ディスクを初期化する（論理フォーマット）

1 ディスクを入れ、スタートメニュー を押す

2 【DVD管理】を選び、決定 を押す

3 【DVD初期化】を選び、決定 を押す

4 記録フォーマットを選ぶ

ディスク番号やディスク名が入力できます。

●DVD-RAM/DVD-R/DVD-R DL/DVD-RWの場合

DVD初期化
ディスク番号 ： 001
ディスク名 ：
記録フォーマット ： VRフォーマット
初期化 ： 未処理
DVDを初期化しますか?
開始 中止

ディスク番号
変更できます。
ディスク名
変更できます。
記録フォーマット
希望のフォーマットを選ぶ（➡25ページ）

●ディスク名

ディスクに名称をつけることができます。

①ディスク名を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す
②「文字入力のしかた」（➡94 ページ）にしたがって、ディスク名を入力する
③【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押してディスク名を保存し、初期化画面に戻る

●ディスク番号

自動で番号がつきますが、好きな番号（3 ケタ）に変更できます。4 ケタ目は、DVD-RAM の両面ディスクの区分用に「A」か「B」を設定します（空欄でも可）。

①ディスク番号を▲・▼で選び、決定 を押す
②番号を▲・▼・◀・▶で入力し、決定 を押す
・DVD-RW で【Video フォーマット】を選ぶと、ディスク番号は設定できません。

●記録フォーマット

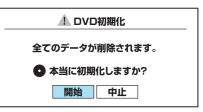
希望のフォーマットを選びます。
（Video フォーマットを選んだときは、➡27 ページもご覧ください）

①【Video フォーマット】、【VR フォーマット】または【HDVR フォーマット】を◀・▶で選ぶ
・DVD-RW では、「設定メニュー」＞【録画機能設定】＞【DVD-RW 記録フォーマット設定】で、いつも使うフォーマットを設定しておくこともできます。

5 【開始】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

6 メッセージを確認したあと、もう一度【開始】を選び、決定 を押す

初期化が始まります。

お知らせ

・ディスクに劣化や欠陥が多くなると、録画ができなくなることがあります。記録済みの内容は削除されますが、ディスクの初期化を実行すると改善されることがあります。

ご注意

・記録済みの DVD-RAM や DVD-RW を再初期化しなおすと、記録内容はすべて消去されます。また、上記以外のディスクを再初期化することはできません。
・複数の機種で記録した場合、1 枚のディスクに HDVR と VR の両方のフォーマットが混在することがあります。その場合、両方の記録内容を同時に見ることはできません。フォーマットを切り換える必要があります。（➡27 ページ）また、DVD ディスクを HDVR フォーマットにして使うときに、HDVR フォーマットに非対応のレコーダーなどに入れると、記録されている内容は確認できません。
・本機では、以前の RD シリーズで作成された「予約ディスク」を記録用として使用できません。ご利用になるには、設定した RD シリーズで予約ディスクを解除するか、必要なタイトルをバックアップしたのち、本機で初期化してお使いください。

■ディスクのフォーマットを切り換える

複数の機種で記録した場合、1 枚のディスクに HDVR と VR の両方のフォーマットが混在することがあります。その場合、両方の記録内容を同時に見ることはできません。以下の手順でフォーマットの切換えをすると、選んだ領域に記録されたタイトルを見ることができます。

≫準備

- ドライブ切換 を押して、「DVD」を選んでおく

1 VRとHDVRフォーマットが混在したディスクを入れ、クイックメニュー を押す

2 【ディスク管理】を選び、決定を押す

3 【VRフォーマット優先表示】または【HDVRフォーマット優先表示】を選び、決定を押す

4 いったんディスクを取り出し、再度入れなおす

お知らせ

- 【VRフォーマット優先表示】または【HDVRフォーマット優先表示】は、混在したディスクが入っているときのみ、表示されます。

あとで DVD-R / RW (Video フォーマット) にダビングするには

DVD互換モードについて

他の DVD プレーヤーで再生するなど、あとで Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングする予定の場合に、録画の前に必要な設定です。

通常のデジタル放送はコピー制限のある番組のため、DVD-Video 規格の制約により、Video フォーマットのディスクにダビングできません。

- あとで内蔵 HDD から DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングする予定の場合、内蔵 HDD に録画するときに、あらかじめ DVD 互換モードを設定しておいてください。

●DVD互換モード

DVD-Video 規格によって、Video フォーマットでは音声は主音声か副音声かのどちらかしか記録できません。

切	二カ国語放送などでは主音声も副音声も両方記録します。録画品質（画質・音質）の設定によっては、DVD-Video 作成ができない場合もあります。
入（主音声）	音声多重放送の場合、元の主音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。
入（副音声）	音声多重放送の場合、元の副音声だけを左、右チャンネルの両方に記録します。

外部入力から録画するときは、この設定によらず入力された音声信号がそのまま記録されますので、音声多重番組の場合は記録したい音声を外部機器側で選んでおいてください。

VideoフォーマットのDVD互換モードを設定する

1 スタートメニュー を押す

2 【設定メニュー】を選び、決定を押す

3 【録画機能設定】を選び、決定を押す

4 【Videoフォーマット記録時設定】を選び、決定を押す

5 【DVD互換モード】を選び、決定を押す

6 設定内容を選び、決定を押す

録画品質（録画方式／画質／音質）の設定

Step 3：録画方式を選びましょう

録画するタイトルに応じて、録画方式を選びます。

	TS 録画	TSE 録画	VR 録画（DVD 互換「切」）	VR 録画（DVD 互換「入」）
	対応フォーマット			
	HDVR	HDVR	HDVR ／ VR	HDVR ／ VR ／ Video（コピーフリーのみ）
ハイビジョンで録る（無劣化）	○			
ハイビジョンで録る（画質を指定する）		○		
デジタル放送を録る（マルチ音声放送）	○	○		
従来画質で録る（二重音声放送）			○	△（どちらかの音声のみ）
従来画質で録る（アナログ放送）			○	○
従来画質で録る（外部チューナー）			△（コピー制限がある場合はVRフォーマットのみ）	△（コピー制限がある場合はVRフォーマットのみ）
従来画質で録る（ビデオカメラなど）			○	○

TS録画、TSE録画、VR録画の違い

	TS 録画	TSE 録画	VR 録画
録画できる放送	デジタル放送	デジタル放送	デジタル放送／アナログ放送／外部入力映像
どんな記録方法？	本体内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送の番組を、そのままの画質や音質で記録する方法です。	本体内蔵のデジタルチューナーで受信したデジタル放送の番組をMPEG4AVC 映像で圧縮して記録する方法です。	本体内蔵のチューナーや外部入力の映像を MPEG2 映像で圧縮して記録する方法です。DVD と同じ記録方式です。
画質と音質は	録画品質は TS 固定です。	任意の録画品質で録画することができます。ハイビジョンはハイビジョン画質、標準放送は標準画質で記録します。	任意の録画品質（標準画質）で録画することができます。ハイビジョン画質のまま記録はできません。
	音声は放送で送られてきたままを記録します。	音声は最大 5.1ch 放送を 2 つまで、そのままの音質で録画できます。	音声はステレオまたは、モノラルの二カ国語になります。
どんなときに選ぶの？	デジタル放送をそのままの画質で録画したいときに選びます。	デジタル放送を限られたディスクの容量内に収めたいときに選びます。	従来の DVD 機器でも再生したいときに選びます。
再生互換性は？	録画した DVD ディスクの種類と HDVR フォーマットに対応している DVD 機器で、TS タイトルの再生に対応している機器でのみ再生ができます。	録画した DVD ディスクの種類と HDVR フォーマットに対応している DVD 機器で、TSE タイトルの再生に対応している機器でのみ再生ができます。	Video フォーマットで保存した場合は、多くの DVD 機器で再生ができます。 VR フォーマットで保存した場合は、VR フォーマットに対応している DVD 機器でのみ再生ができます。 CPRM 対応のディスクは CPRM に対応した機器である必要があります。
映像方式	MPEG2-TS	MPEG4AVC-TS	MPEG2-PS
音声方式	AAC	AAC	ドルビーデジタル、リニア PCM

内蔵HDD や対応ディスクに直接録画できる内容

録画方式	録画先			
	内蔵 HDD	HDVR フォーマットのディスク	VR フォーマットのディスク	Video フォーマットのディスク
VR 録画	○	A	○	B
TS 録画	○	○	×	×
TSE 録画	○	○	×	×

A：一度、内蔵HDDに録画してからダビング

B：一度、内蔵HDDに録画してからダビング（DVD互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限る。）

●TSE録画とTSEタイトル作成について

- TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをお勧めします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます（ダビング 10 番組については、➡ 31 ページをご覧ください）。
- 3.6Mbps から 6Mbps 程度の低い画質レートでの TSE 録画は、デジタル放送の標準品質（SD）で放送される番組を長時間録画することに適していますが、ハイビジョンの番組にご利用になると情報量が不足して、ブロック状のノイズが目立つことや映像が乱れたりすることがありますので、6Mbps 以上の設定をご利用になることをお勧めします。
- TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。
- TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

お好みの画質と音質を設定する（録画モードの設定）

「RE」を使って録画する場合、録画品質（録画方式、画質と音質の組合せ）で、録画できる容量が変わります。
よく使う録画品質をあらかじめ設定しておくと、録画するときに設定する手間がかからず便利です。
録画品質は、［録画モード］で切り換えます。

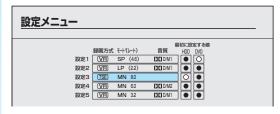
よく使う録画品質を登録しておく

よく使う録画品質を五つまで登録しておけます。

1 停止中に［クイックメニュー］を押す

2 【録画品質設定】を選び、［決定］を押す

3 画質／音質の設定をする

例）

●録画方式・画質・音質の組合せを作る

①組合せを変更したい設定（1 ～ 5）を▲・▼で選び、［決定］を押す
②項目（「録画方式」、「モード」、「レート」、「音質」の順に並んでいます。）を◀・▶で選ぶ
③設定を▲・▼で変更し、［決定］を押す

●録画品質を選ぶ

① HDD と DVD それぞれの録画先で、使用したい設定（1 ～ 5）を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す
②【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す
・ここで設定した録画品質は、録画や録画予約などをするときの初期設定となりますが、右の手順で選び直すことができます。（選びなおすと、ここでの設定も変更されます。）

お知らせ

• 画質「SP」「LP」に設定すると、音質「L-PCM」は選べません。
• 録画方式をTSEに設定すると、音質は選べません。

通常録画や外部入力録画時の録画モード選択

録画や録画予約をするときに、録画モードを選ぶことができます。
高画質で録画したい場合、長時間の番組を DVD に保存するため、画質を落として録画する場合など、お好みで録画モードを選んでください。

1 ［ドライブ切換］を押し、「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 ［W録］を押して、「RE」を選ぶ

TS1 または TS2 を選んでいるときは録画モードは変更できません。

3 ［録画モード］を押して、録画モードを選ぶ

本体表示窓

選んでいる録画モードとレートが表示されます。（TS / SP / LP / MN）

［録画モード］を押すたびに録画品質設定の No. ごとに変わります。（登録した設定 1 ～ 5 が選べます。）

例　MN→SP→LP→MN→MN（(1)→(2)→(3)→(4)→(5)→(1)）

録画モード	録画時間	画質
SP	約 2 時間※1	標準
LP	約 4 時間※1	SP より劣る
MN	録画品質設定で設定した組み合わせから選べます。レートや音質の組合せを変えたいときは、左の「録画品質設定」の操作で、「モード」に「MN」を選び、希望の「レート」と「音質」に設定します。	
TS（TS1 または TS2 を選んでいるときのみ点灯）	放送内容と記録できるディスクの空き容量によって変動します※2	HD（デジタルハイビジョン画質）／ SD（デジタルスタンダード画質）

※1　VR録画では、DVD-RAM片面4.7GBに記録した場合の目安です。
※2　詳しくは➡164、166ページ「録画可能時間一覧表」をご覧ください。

録画品質（録画方式／画質／音質）の設定・つづき

録画予約時の録画モード選択

W 録で RE を選んだときは、VR 録画や TSE 録画など、録画品質の設定をします。
※ TSE 録画ができるのは、デジタル放送のみです。

1 (番組表)を押す

番組表が表示されます。
録画したい番組を選び、(決定)を押します。

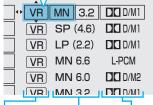
2 【品質】を選び、(決定)を押す

3 録画品質を、次のいずれかの方法で設定する

1）【設定 1】～【設定 5】のいずれかを、▲・▼で選び、(決定)を押す

あらかじめ設定してある内容で、録画品質を設定します。設定については、「よく使う録画品質を登録しておく」（➡ 29 ページ）をご覧ください。

2）個別指定で、録画方式（VR/TSE）画質モード、音声を設定する

①録画方式（VR/TSE）の欄に▲・▼・◀・▶で移動し、VR または TSE を▲・▼で選びます。

録画方式　画質モード　音声

※TSE を選んだときは、音質を変更できません。
※TSE は 17 ～ 3.6Mbps、VR は 9.2 ～ 1.0Mbps の間で MN 値を設定できます。

- TSE はデジタル放送を録画するときのみ、選べます。

②画質モードの欄に▲・▼・◀・▶で移動し、画質モードを▲・▼で選びます。

- 各画質モードについては、➡48ページの表をご覧ください。
- MN と AT を選んだときは、右の数値欄に移動し、数値を▲・▼で選びます。

③音声の欄に▲・▼・◀・▶で移動し、音声の種類を▲・▼で選びます。

- 録画方式が TSE のときは、音声は選べません。
- L-PCM を選んだときは、MN（画質モード）の最高値は 8.0 です。

3）【高レート節約】（VR 録画時のみ有効）を、▲・▼で選び、(決定)を押す

音声を変更するときは、音声の欄に▲・▼・◀・▶で移動し、音声を▲・▼で選びます。

4 【登録】を選び、(決定)を押す

お知らせ

- 画質モードをATに設定したとき、【4.7GB】または【8.5GB】を選んだ場合は、直接ディスクに録画することができます。【9.4GB】を選んで内蔵HDD録画した場合は、両面ディスクの表面と裏面、または2枚の片面ディスクにダビングします。
- 画質モードをATに設定し、録画先が内蔵HDDのときは、選んだディスク以上の空き容量が必要です。

ダビング時の録画モード選択

画質などを変更してダビングすることができます。

≫ 準備

- かんたんダビング（➡ 129 ページ）や編集ナビのダビング（➡ 132 ページ）で、画質などを変更してダビングしたいパーツを選んでおく

1 (赤)を押す

2 ダビングモードを選び、(決定)を押す

ダビングモードが切り換わります。

●「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更する

画面下の【品質変更】を選び、(決定)を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、【個別指定】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある 5 種類の組合せから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換える

1 【個別指定】または設定1～5のいずれかを選ぶ

2 (決定)を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組合せを作る

1 【個別指定】を選ぶ

2 項目（【録画方式】、【画質モード】、【レート】、【音質】）を選ぶ

各画質モードについては、➡48 ページの表をご覧ください。

- 録画方式で「TSE」を選んだときは、音質の設定はできません。

3 設定を▲・▼で変更し、(決定)を押す

お知らせ

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 録画方式（VRまたはTSE）のMN（画質モード）で設定できる範囲などについては、「録画可能時間一覧表」（➡164 ～ 167ページ）をご覧ください。

コピー制限のある番組の録画について

デジタル放送を録画する前に知っておきたいこと

デジタル放送では、ほとんどの番組にコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。コピー制限のある番組は、CPRM に対応した録画機器とディスクでのみ、録画することができます。
本機はこの技術に対応しています。

●コピーワンス放送のHDDへの録画

（対応ディスクに1回のみ移動可能）
- 録画するとコピー禁止タイトルになり、ダビングは移動のみとなります。
- 内蔵 HDD に録画した番組は、CPRM に対応したディスクに移動することができます。
（移動した部分は、内蔵 HDD から削除されます）

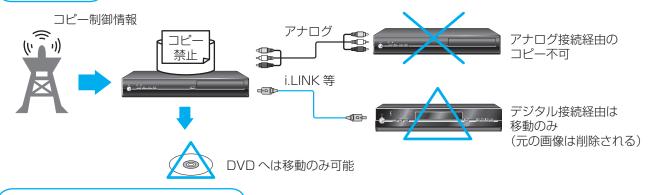
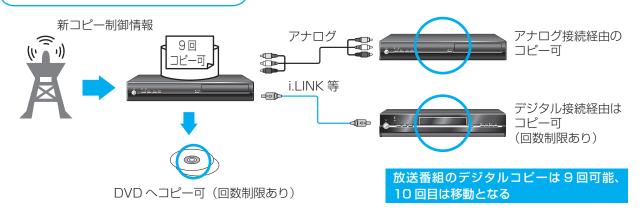
●ダビング10放送のHDDへの録画

（対応ディスクにコピー 9回と移動1 回が可能）
- 録画したタイトルは、9 回コピーが可能ですが、最後の 1 回を行うとコピー禁止のタイトルになります。
- 内蔵 HDD に録画した番組は、9 回まで CPRM に対応した VR または HDVR フォーマットのディスクにコピーすることができます。
- コピーが 9 回許可されているタイトルでも、DVD に移動したらコピー禁止のタイトルになり元には戻せません。
- チャプター単位で一部分をコピーした場合でも、コピーできる回数は減っていきます。
- コピー可能回数の異なるタイトルを結合した場合、コピー回数が少ない方になります。

●ダビング10番組について

ダビング 10 番組 (以下、ダビング 10) とは、デジタル放送でダビング元が HDD のときに、ダビングが最大 10 回（コピー 9 回と移動 1 回）できる番組のことです。
- ダビング 10 の放送開始時期については未定です。(2008 年 4 月現在)
- ダビング 10 の本機の対応については、放送波でのバージョンアップを予定しています。
放送開始時期や、バージョンアップの時期などについては、当社ホームページでご確認ください。
当社ホームページ
http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/
- ソフトウェアのバージョンアップについて
➡導入・設定編 38 ページ
- ダビング 10 の名称および機能は、予告無く変更されることがあります。

「「コピー」と「移動」の違い」（➡127 ページ）もご覧ください。

ご注意
- HDD 以外のメディア（DVD 等）に直接録画した場合はダビング 10 とはならず、コピーワンス放送と同様の動作となります。
- ダビング 10 でも、ダビングしたものからさらにコピー（孫コピーを作成）することはできません。

コピー制限のある番組の録画について・つづき

■ディスクがコピー制限に対応しているかはここを確認！

CPRM 対応ディスクでも、Video フォーマットで使用している場合は、「不可」と表示されます。

ディスク情報を確認（記録フォーマットやコピー制限などに対応しているか確認する）

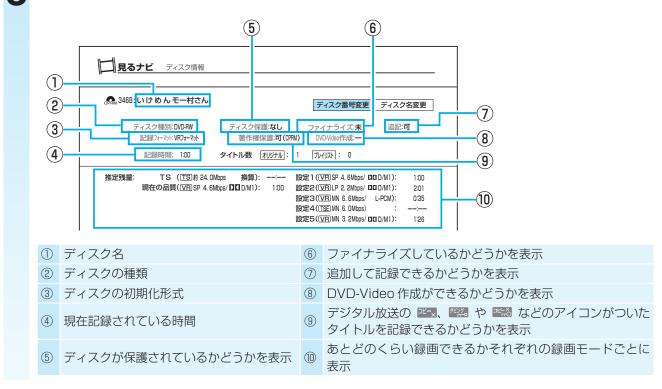
DVD ディスクのフォーマット形式や、コピーワンス番組を録画できるかどうか、または録画できる残り時間などを確認することができます。DVD ディスクだけでなく、内蔵 HDD の情報も確認できます。

1 停止中に ドライブ切換 を押して、「DVD」を選ぶ

内蔵 HDD の情報を確認したいときは「HDD」を選びます。

2 クイックメニュー を押して【ディスク管理】を選び、決定 を押す

3 【ディスク情報】を選び、決定 を押す

①	ディスク名	⑥	ファイナライズしているかどうかを表示
②	ディスクの種類	⑦	追加して記録できるかどうかを表示
③	ディスクの初期化形式	⑧	DVD-Video 作成ができるかどうかを表示
④	現在記録されている時間	⑨	デジタル放送の コピー×、ダビング や コピー× などのアイコンがついたタイトルを記録できるかどうかを表示
⑤	ディスクが保護されているかどうかを表示	⑩	あとどのくらい録画できるかそれぞれの録画モードごとに表示

デジタル放送を楽しむ

本機でテレビ放送を視聴するための方法や、便利な機能などを、説明しています。

放送中の番組を楽しむ

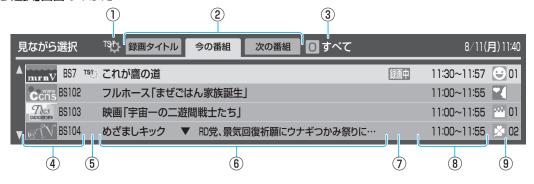
番組を見ながら選局・操作をする（「見ながら選択」機能）

「見ながら選択」を使って、かんたんにチャンネルを切り換えることができます。また、番組やタイトルを見ながら現在の番組情報を表示したり、かんたんに録画予約することもできます。

●「見ながら選択」機能をお使いいただく条件
① 番組表の設定が済んでいて、番組表を使った録画予約ができる状態にある（➡導入・設定編 66 ページ）
② ドライブ切換 を押して、「HDD」を選んでいる

「見ながら選択」の画面のみかたと基本操作

1 見ながら を押す

●「見ながら選択」画面のみかた

① 現在選択している W 録（TS1、TS2 または RE）のアイコンが表示されます。
② 「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」を、◀・▶で切り換えます。
③ 番号ボタンに割り当てられた放送メディアだけに絞り込んで表示します。（➡導入・設定編 72 ページ）
④ 放送メディア、放送局番号とアイコンが表示されます。
⑤ 録画状態に応じてアイコンなどが表示されます。

TS1	TS1 で録画（➡41 ページ）	TS1	TS1 でおまかせ自動録画（➡59 ページ）
TS2	TS2 で録画	TS2	TS2 でおまかせ自動録画
RE	RE で録画	RE	RE でおまかせ自動録画

⑥ 番組名やサブタイトルなどが表示されます。
⑦ 状態に応じたアイコンが表示されます。

	現在視聴中の番組を表します。 視聴している番組を録画したいときは、 録画● を押すと録画が始まり、その番組の終了時刻に録画も停止します。 （同じ時間帯に録画が行なわれているときは、この機能は使えません。） ※マルチ表示で折りたたまれているチャンネルを視聴中のときは、アイコンの表示は白地に緑色になります。
録画中	予約録画中の番組であることを表します。

⑧ 番組の開始時刻と終了時刻が表示されます。
⑨ 番組のジャンル番号とアイコンが表示されます。

2 表示したい画面を、◀・▶で選ぶ

「今の番組」、「次の番組」、「録画タイトル」が切り換わります。

3 終了するときは、見ながら を押す

終了 または 戻る を押しても、終了できます。

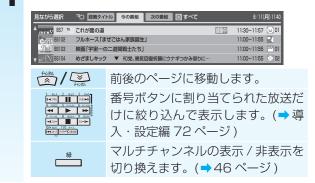
お知らせ

- 追っかけ再生中やTVお好み再生中、ダビングしているとき、または番組データをダウンロードしているときなどは、「見ながら選択」を使うことができません。
- 「今の番組」、「次の番組」で表示される情報は、番組表で取得した番組データが表示されます。そのため、緊急番組やスポーツ中継の延長などによって、実際の放送と表示される情報が異なる場合があります。（➡177ページ）
- 番組データが「歯抜け」状態のときは、番組表から「番組表更新」で最新のデータを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。（➡69ページ）

現在放送されている番組を表示する(今の番組)

現在放送されている番組の情報が表示されます。番組情報の一覧から、かんたんに番組を切り換えられます。

1 見たい番組を▲・▼で選び、決定を押す

ボタン	説明
チャンネル▲ / チャンネル▼	前後のページに移動します。
番号ボタン	番号ボタンに割り当てられた放送だけに絞り込んで表示します。(➡導入・設定編 72 ページ)
緑	マルチチャンネルの表示 / 非表示を切り換えます。(➡46 ページ)

お知らせ

- 録画中は、選んだチャンネルに切り換えることができません。
- 「今の番組」画面を表示中に緊急番組などで番組が変わっても、表示された情報は更新されません。
- 録画中のアイコンは、録画時間が番組データと一致していないときなど、表示されない場合があります。

次に放送される番組をかんたんに録画予約する(次の番組)

各チャンネルごとに、現在放送されている番組の、次に放送される番組情報が表示されます。
録画したい番組を選び、かんたんに録画予約またはキャンセルできます。

1 W録を押して、録画したいTS1またはREを選ぶ

「TS2」では録画予約することはできません。

※「TS2」を選んでいるときは、「TS1」で録画予約されます。

2 録画予約したい番組を▲・▼で選び、決定を押す

予約登録が完了すると、アイコンが表示されます。

●予約をキャンセルするときは

録画予約されている番組を選び、決定を押します。確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと、予約がキャンセルされます。

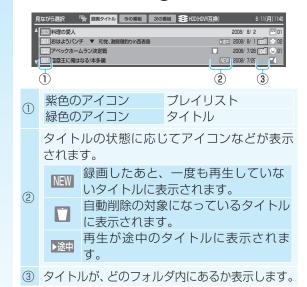
お知らせ

- 録画品質などは、➡29ページで設定した内容で録画予約されます。
- 選択した番組の放送時間がVR録画で連続9時間、TSまたはTSE録画で連続23時間59分を超えるときは、「次の番組」画面から録画予約できません。
- 予約録画中は、「次の番組」画面から予約をキャンセルできません。

録画したタイトルを再生する(録画タイトル)

HDD に録画したタイトルやプレイリストを選んで再生することができます。

1 再生したいタイトルまたはプレイリストを▲・▼で選び、決定を押す

①	紫色のアイコン	プレイリスト
	緑色のアイコン	タイトル
②	タイトルの状態に応じてアイコンなどが表示されます。	
	NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトルに表示されます。
	(ごみ箱アイコン)	自動削除の対象になっているタイトルに表示されます。
	▶途中	再生が途中のタイトルに表示されます。
③	タイトルが、どのフォルダ内にあるか表示します。	

●「見ながら選択」画面で不要なタイトルをごみ箱に移動するには

不要なタイトルやプレイリストを選び、ごみ箱へを押します。ごみ箱に移動し、フォルダ表示にごみ箱アイコンが表示されます。
また、ごみ箱内に入っているタイトルを選び、ごみ箱へを押すと、ルート上に移動します。

お知らせ

- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトルは表示されません。開錠については、➡101ページをご覧ください。

放送中の番組を楽しむ・つづき

番号ボタンやチャンネルボタンで選局する

本機では「見ながら選択」が使えないときでも、番号ボタンなどで放送局を選局することができます。

地上アナログやデジタルなど、放送メディアを切り換える

1 放送切換 を押して、放送を選ぶ

※ 地上アナログ放送を選局したいときは、「RE」を選びます。

地上D BS CS

本体表示窓

(表示なし)※ ： 地上アナログ放送
地上D ： 地上デジタル放送
BS ： BSデジタル放送
CS ： 110度CSデジタル放送

• ボタンを押すたびに、地上アナログ※ →地上D→BS→CS→地上アナログ※…と切り換わります。

2 デジタル放送(地上D・BS・CS)の場合は、メディア を押して、メディアを選ぶ

ボタンを押すたびに、テレビ→(ラジオ)→データ→テレビ…と切り換わります。
• 地上Dの場合はラジオ放送はありません。

3 チャンネルを選ぶ

以降の選局方法の中から選んで行なってください。

番号ボタンで選局する

1 シフト を押しながら番号ボタンを押して、チャンネルを選ぶ

シフト +

• 1～12の番号に割りあてられた放送局が選べます。(割りあてる放送局を変更するには、➡導入・設定編54、57ページ)
• 頻繁にチャンネルを切り換える場合は、「チャンネル切換／通常」スイッチを「チャンネル切換」側にすると、シフト を押さずに切り換えられます。

■お買い上げ時に設定されている内容

● 放送切換 を押してBS（BSデジタル放送)を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1	NHK BS1	101	BSデジタル放送
2	NHK BS2	102	
3	NHK ハイビジョン	103	
4	BS 日テレ	BSテレビのチャンネル	
5	BS 朝日		
6	BS-i		
7	BS ジャパン		
8	BS フジ		
9	WOWOW		
10/＊	スターチャンネル		
11/0	BS11 デジタル		
12/#	TwellV		

● 放送切換 を押してCS（110度CSデジタル放送)を選択したとき

リモコンのボタン	放送	チャンネル	放送の種類
1	CSプロモーションCH	001	110度CSデジタル放送
2	CSプロモーションCH	100	

※他のボタンには設定されていません。

チャンネル(/)ボタンで選局する

1 チャンネル(/)を押して、チャンネルを選ぶ

チャンネルを順送りで選局します。

3けたのチャンネル番号を入力して選局する

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

※地上アナログ放送の場合は2けた入力になります。

1 CH番号入力 を押す

チャンネル番号入力:地上D - - -

画面に3けた入力欄が表示されます。

2 番号ボタンを押して、3けたのチャンネル番号を入力する

3 決定 を押す

入力したチャンネルに切り換わります。

ワンポイント

その他の選局方法について

選局には、以下の方法もあります。

●「 ⚹ 」マークを使った入力方法

見たいチャンネルの３けたの番号がはっきりわからないとき、[10/+]を使って、次のように選ぶことができます。

例 BSデジタル放送を選んでいる状態で、300番台のBSチャンネルを見たいとき

[CH番号入力] → [3] → [10/+] と押す

300番台で放送されている一番小さい番号のBSチャンネルが選局されます。
放送されているチャンネルがない場合は、その上のチャンネルから選局されます。

●枝番号の異なる放送を選局するには(地上デジタル放送)

枝番号とは、将来多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に追加される番号のことです。

例 手順 **2** で入力した３けたチャンネルに枝番号がある場合

画面に枝番号チャンネル選択の表示がでます。

放送局を▲・▼で選び、[決定]を押して選局します。

放送中の番組を見ているときに使える便利な機能

デジタル放送の字幕や音声、マルチビュー放送の映像などを切り換えることができます。
※ただし、「TS1」、「TS2」または「TSE」でデジタル放送を録画しているときは、切り換えられません。

データ放送を見る

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

1 データ放送のある番組を見ているときに、[dデータ]を押す

データ放送の画面が表示されます。
• デジタル放送の録画中は、データ放送を表示できません。

2 見たい項目を▲・▼・◀・▶で選び、[決定]を押す

• 番組によって、カラーボタンや番号ボタンを使った選択画面が表示されますので、その指示に従ってください。

お知らせ

• データ放送中に番号ボタンや文字を入力する場合は、[シフト]を押しながら番号ボタン、文字入力画面で各文字入力ボタン(➡4、5ページ)を押してください。
• サービスの種類によっては、電話回線を使用する場合があります。電話回線の接続・設定については、➡導入・設定編19、59ページをご覧ください。
• データ放送を表示中に、各ナビ画面などを表示させた場合、データ放送が表示されなくなることがあります。

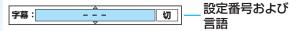
字幕を切り換える

地上デジタル　BSデジタル　CSデジタル

字幕のある番組をご覧のとき、字幕の表示切換えをすることができます。

1 [字幕]を押す

現在の字幕設定が表示されます。

設定番号および言語

2 【入】または【切】を▶で選び、[字幕]を押して切り換える

【切】にすると字幕は表示されません。

3 【入】にした場合は、◀で【字幕】を選び、[字幕]を押して好きな言語を選ぶ

• ▲・▼で選ぶこともできます。
• 字幕設定の表示は、操作してから約３秒たつと自動的に消えます。

音声を切り換える

主音声と副音声がある番組をご覧のとき、音声を切り換えて楽しむことができます。

1 [音声/音多]を押す

現在の音声設定が表示されます。

2 音声設定の表示中に[音声/音多]をくり返し押して、好きな音声を選ぶ

二重音声の番組
「主」(主音声)→「副」(副音声)→「主＋副」(主音声＋副音声)(→「主」に戻る)

お知らせ

• マルチ音声の場合は、クイックメニューから切り換えます。(➡38ページ)

放送中の番組を楽しむ・つづき

マルチビュー放送を見る（映像切換）

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

マルチビュー放送とは、複数の映像（音声・データも含む）を同じチャンネルで楽しむことができる放送です。

1 マルチビュー放送を行なっている番組を選局しているときに、アングル を押して、見たい映像を選ぶ

押すたびに、映像が切り換わります。

- 野球中継などで、３方向（バックネット裏、真上、バックスタンド）からの映像を切り換えて見るときに使います。

お知らせ

- 映像を切り換えると、それに伴って音声が自動的に切り換わる場合もあります（これをマルチビューサービスといいます）。
- マルチビュー放送を録画するときは、TS録画（➡28ページ）をおすすめします。

文字スーパー表示の設定を変更する

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

デジタル放送は、番組によって文字スーパーを表示させるサービスがあります。

文字スーパー表示の入／切と、表示言語の設定を変更することができます（お買い上げ時は【表示する】で日本語を優先で表示する設定になっています）。

詳しくは、➡導入・設定編 58 ページをご覧ください。

放送中の番組を見ているときに使える便利な機能（クイックメニューを使う）

地上デジタル　BS デジタル　CS デジタル

『クイックメニュー』からも、デジタル放送の信号（映像・音声・データ・字幕・降雨対応）を切り換えられます。

クイックメニューを表示する（基本の操作）

1 デジタル放送を視聴中に、クイックメニュー を押す

2 【信号切換】を選び、決定 を押す

- 【信号切換】は、TS または TSE 録画中は表示されません。デジタル放送を視聴中のときだけ表示されます。

3 各項目を選択する

■データを切り換える（データ放送のとき）

1 【データ切換】を選び、決定 を押す

2 見たいデータを選ぶ

（例） データ：1/2　データ1

■字幕を切り換える（字幕放送があるとき）

1 【字幕切換】を選び、決定 を押す

2 好きな字幕を選ぶ

（例） 字幕：1　日本語　入

■音声を切り換える（マルチ音声のとき）

1 【音声切換】を選び、決定 を押す

2 好きな音声を選ぶ

（例） 音声：2/4　音声2

■映像を切り換える（マルチビュー放送のとき）

1 【映像切換】を選び、決定 を押す

2 見たい映像を選ぶ

（例） 映像：1/3　映像1

■降雨対応放送に切り換える

BS デジタル　CS デジタル

衛星を利用した放送では、雪や雨などの影響で電波が弱まり、放送が受信できなくなる場合があります。その場合でも、降雨対応放送が行なわれているときには、以下の操作で放送が見られます。

1 【降雨対応放送切換】を選び、決定 を押す

- 降雨対応放送が行なわれているときだけ、メニューが表示されます。

2 【降雨対応放送】を選び、決定 を押す

（例） 降雨対応放送切換：降雨対応放送

- 通常の放送に戻すときは、ここで【通常の放送】を選び、決定 を押します。また、放送の電波が強くなると、降雨対応放送から通常の放送に自動的に戻ります。

お知らせ

- 降雨対応放送は、通常の放送に比べて画質などの品質が落ちる場合があります。
- VR録画中に、降雨対応放送に自動的に切り換わることがあります。
- TSまたはTSE録画中に降雨などで通常の受信ができなくなると、その間の録画は一時停止状態になります。
- 降雨対応放送を視聴中にTSまたはTSE録画を行なうと、自動的に通常の放送に切り換わります。

録画する

番組表の機能や使い方、便利な録画予約や録画のしかたなどを、説明しています。

録画について

知っておきたい！録画のこと

録りたいのはどっちかな？

- アナログ放送 → お好みの画質で録る → VR で録画する
- デジタル放送※ → お好みの画質で録る → VR で録画する / TSE で録画する
- デジタル放送※ → そのままの画質で録る → TS で録画する

※デジタル放送のデータ放送は、本機では録画できません。

録画品質 ➡28、29、51ページ

放送中の番組を録画したい ➡41ページ → 録画終了時刻を設定する ➡43ページ

予約録画したい
- カンタン 番組表をつかう ➡47ページ
- 時間とチャンネルを手動で指定する ➡49ページ
- 外部チューナーの番組を録画する ➡78ページ

自動で予約録画して欲しい
- カンタン キーワードで自動録画 ➡60ページ
- シリーズものを自動録画 ➡60ページ
- おすすめの番組を自動録画 ➡62ページ

●予約を確認する
●予約をキャンセルする
●予約録画を途中で止める

予約の確認 ➡54ページ
予約のキャンセル ➡56ページ
予約録画中の中止 ➡51ページ

■内蔵 HDD や対応ディスクに直接録画できる内容

録画方式	録画先			
	内蔵 HDD	HDVR フォーマットのディスク	VR フォーマットのディスク	Video フォーマットのディスク
VR 録画	○	A	○	B
TS 録画	○	○	×	×
TSE 録画	○	○	×	×

A：一度、内蔵 HDD に録画してからダビング
B：一度、内蔵 HDD に録画してからダビング（DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限る。）

●TSE録画とTSEタイトル作成について

- TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをお勧めします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます（ダビング 10 番組については、➡31 ページをご覧ください）。
- 3.6Mbps から 6Mbps 程度の低い画質レートでの TSE 録画は、デジタル放送の標準品質（SD）で放送される番組を長時間録画することに適していますが、ハイビジョンの番組にご利用になると情報量が不足して、ブロック状のノイズが目立つことや映像が乱れたりすることがありますので、6Mbps 以上の設定をご利用になることをお勧めします。
- TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。
- TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

放送中の番組を録画する

HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット

現在見ている放送を録画する

内蔵 HDD に録画したあとに、編集してから各ディスクへダビングすることをおすすめします。
（編集：➡115 ページ　ダビング：➡126 ページ）

≫ 準備

• あとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、はじめに必要な設定をしておく。（➡27 ページ）

1 ドライブ切換 を押して、録画先（HDD）を選ぶ

2 W録 を押して、TS1/TS2、またはREを選ぶ

本機に接続した外部チューナー（スカパー！や CATV チューナーなど）の番組を録画するときは、「RE」を選びます。

• TS または TSE 録画ができるのは、デジタル放送で記録先が内蔵 HDD または HDVR フォーマットのディスクのときのみです。
• HDVR フォーマットのディスクに直接 VR 録画はできません。一度、内蔵 HDD に録画したあと、ダビングしてください（ただし、外部チューナーで録画した番組は、HDVR フォーマットのディスクに記録することはできません）。

TV 画面表示例

地上アナログ放送や、デジタル放送を指定した画質で録画したいとき：
RE を表示させる
デジタル放送をそのままの画質で録画したいとき：
TS1 / TS2 を表示させる

3 録画するチャンネルを選ぶ

チャンネルの選びかたについては、➡34、35 ページをご覧ください。

4 REを選んだときは、録画モード を押して録画画質を選ぶ

録画モードについては、➡29 ページをご覧ください。

5 録画 ● を押して、録画をはじめる

録画できる最大タイトル数について

内蔵 HDD：792 タイトル／チャプター数・約 3900
HDVR フォーマットディスク：198 タイトル／チャプター数・約 1900
VR フォーマットディスク：99 タイトル／チャプター数・約 900
最大タイトル数を超えると、空き容量があっても録画ができなくなります。
※最大タイトル、チャプター数は目安です。

1 回の最長連続録画時間について

VR 録画：9 時間程度
TS または TSE 録画：24 ～ 27 時間程度
※ DVD ドライブ側で録画するときは、1 回の最長時間は約 9 時間程度になります。
（放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります）
最長連続録画時間を超えると、自動的に停止します。

お知らせ

• マルチビュー放送などを見ているときに録画を開始すると、映像や音声は放送局の指定したものに切り換わります。

録画したいときの Q&A

Q: CPRM 対応のディスクなのに、デジタル放送を録画できない！
A: ディスクを Video フォーマットにしていませんか？
デジタル放送などをディスクに記録する場合は、VR または HDVR フォーマットにしてください。

放送中の番組を録画する・つづき

二つの番組を同時に録画する（W録）

例：「RE」で地上アナログ放送を録画中に、「TS1」でデジタル放送を録画するには

1 ［ドライブ切換］を押して、録画先にHDDを選ぶ

2 ［W録］を押して、本体前面の「TS1」を点灯させる

3 ［放送切換］を押して、録画したい放送の種類を選ぶ

TV画面表示例

地上アナログ放送を選局したいときは、「RE」を選びます。

例の場合は［放送切換］を押すたびに、地上デジタル放送→BSデジタル放送→110度CSデジタル放送→地上デジタル放送…と切り換わります。
各放送局アイコンと放送局名※が表示されます。
※放送局名は番組表情報が取得されていないと、表示されません。

●各放送局アイコンなどが表示されないときは…

本体表示窓

地上D BS CS

本体表示窓でも確認できます。
［放送切換］を押すたびに本体表示窓の表示が、地上アナログ※→地上D→BS→CS→地上アナログ※…と切り換わります。

(表示なし)※：地上アナログ放送
地上D　：地上デジタル放送
BS　：BSデジタル放送
CS　：110度CSデジタル放送

※地上アナログ放送を選局したいときは、「RE」を選びます。

4 録画するチャンネルを選ぶ

- 録画中は「見ながら選択」でチャンネルを選べません。［チャンネル∧］／［チャンネル∨］・［CH番号入力］・番号ボタンで選局します（チャンネルの選びかたについて詳しくは、➡34ページをご覧ください）。

5 ［録画●］を押して、録画をはじめる

お知らせ

- 予約録画開始時刻が近づいているときは、録画ができない場合があります。
- 録画中のタイトルは、録画モードの変更ができません。
- マルチビュー放送（➡38ページ）などをTSまたはTSE録画しているときは、放送局が指定した映像以外に切り換えられない場合があります。
- デジタル放送のラジオ番組、番組連動データ放送および独立データ放送は録画できません。
- TSまたはTSE録画の場合、電波の状態によって正しく録画できないことがあります。
- 録画済みのTSまたはTSE録画タイトル数や内容によっては、内蔵HDDやディスクに空き容量があっても、TSまたはTSE録画が開始されないことがあります。
- 画質がTS録画以外の録画では、字幕放送は録画されません。
- 上記以外にも、お知らせがあります（➡177ページ）。

録画を停止する／一時停止する

例：HDDに「RE」で番組を録画中、録画をやめるには

1 ［ドライブ切換］を押して、録画中の「HDD」を選ぶ

2 ［W録］を押して、REを選ぶ

3 停止する場合は［■］を押す

録画を終了します。

一時停止の場合は［❚❚］を押す

録画が一時停止します。
もう一度押すと、録画がはじまります。
- 録画中に一時停止すると、チャプター境界ができ、前後が別々のチャプターになります。

録画を止めたいときの Q&A

Q: **［■］を押したのに、録画が止まらない！**

A:
- 正しい録画先を選んでいますか？［ドライブ切換］で、録画している「HDD」または「DVD」を選んでください。
- 録画中の「TS1」／「TS2」または「RE」を選んでいますか？［W録］で、録画中のものを選んでください。

メモ　二カ国語放送を録画して楽しむには？

DVD互換モード（➡27ページ）を【切】で録画すると、再生時に音声の主・副が切り換えられます。
外部入力で二カ国語音声の番組を録画するときなどは、【入】で録画しないようにご注意ください。

録画中に、録画の終了時刻／終了後の状態を設定する

例：VR 録画している番組を 17：30 に終了したいときは

1 録画中に［クイックメニュー］を押す

2 【録画終了時刻／電源設定】を▲・▼で選び、［決定］を押す

3 録画中のREを◀・▶で選んで、「17」と「30」をそれぞれ設定し、終了後の状態で「切る」を設定する

例

録画の終了時刻を設定する

▲・▼：時間／分を設定
（番号ボタンで数値を入力してもできます）
◀・▶：時／分の切換

- 終了時刻は、現在の時刻よりも 5 分以降の時刻にしか設定できません。

◀/▶

録画終了後の状態を設定する

▲・▼で設定

切る　：予約録画終了後に電源が切れます。

入り継続：予約録画が終了しても、電源は切れません。

4 ［決定］を押す

- 終了時刻を設定したあと、設定時刻より前に録画を停止する場合は、リモコンの［■］を押して画面のメッセージにしたがって中止させます。

お知らせ

- 終了時刻1分前や、次の予約開始の2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の変更はできません。
- 予約内容によっては、設定できない場合があります。
- 上記以外にも、お知らせがあります（➡177ページ）。

録画中のチャンネルを変える

1 ［ドライブ切換］を押して、録画中の「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 ［W録］を押して、録画中のTS1/TS2またはREを選ぶ

3 ［❚❚］を押す

録画が一時停止します。

4 ［チャンネル⌃］/［チャンネル⌄］を押して、録画するチャンネルを変える

5 ［❚❚］を押し、録画を再開する

番組を録画中の Q&A

Q: 録画中に別の番組を楽しみたいときは？

A: アナログ放送を「RE」で録画しているときは、「TS1」/「TS2」を選ぶと、デジタル放送のチャンネルを切り換えることができます。また、デジタル放送を「TS1」／「TS2」で録画しているときは、「RE」を選ぶと、アナログ放送のチャンネルを切り換えることができます。

Q: 録画中に「見ながら選択」でチャンネルを切り換えられますか？

A: 切り換えられません。チャンネル切換ボタンなどを使って切り換えてください（➡36 ページ）

番組ナビについて

番組ナビ を押すと、「番組ナビ　トップ」画面が表示されます。
「番組ナビ」として使用できる各画面の一覧は以下のとおりです。

予約録画　番組表

放送予定の番組を一覧表示します。

録画したい番組が見つかったら、選んで 決定 を押します。

おすすめ情報　おすすめサービス

インターネットを利用して、おすすめの番組や、ランキング情報を表示します。

映画の予告編などの、「クリップ映像」をダウンロードすることもできます。

DVD BB　DVDBB

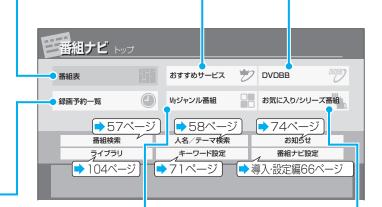
インターネットを利用して、映像コンテンツをDVDに記録することができます。

お好みの映像コンテンツをダウンロードして、DVDに直接記録できます。

ワンポイント　画面を切り換えたいときは

番組表を除く画面でカラーボタンを使うと、スムーズに画面を切り換えられます。

- 青：「番組ナビ　トップ」画面に戻らずに、画面リストを切り換えます。
- 赤：同じリスト内の他のカテゴリに切り換えます。
- 黄　番組表へジャンプします。

※「おすすめサービス」や「DVDBB」では、使えないボタンもあります。

予約確認　録画予約一覧

録画予定の番組を確認できます。

録画予約した番組が実行可能かどうかチェックすることもできます。

ジャンルリスト　Myジャンル番組

選んだジャンル別に、番組表を絞り込んで表示します。

どんな映画が放送されるか知りたいときは、「映画」を選びます。

自動録画　お気に入り／シリーズ番組

おまかせ自動録画の、「お気に入り」または「シリーズ」で設定した条件にあてはまる番組を表示します。

時間や曜日が定まらない番組や、条件に合わせて自動で録画したいときに便利です。

番組表の表示と機能

番組表の表示を切り換える

(番組表)を押して、番組表を表示します。

縦表示

横表示

縦表示と横表示を切り換える

番組表には縦表示と横表示があります。お好みにあわせて切り換えてください。

1 番組表を表示しているときに、(クイックメニュー)を押す

2 【縦横表示切換】を▲・▼で選び、(決定)を押す

番組表の縦表示と横表示が切り換わります。

※ 本書での説明は、横表示画面を使用しています。

横表示の場合

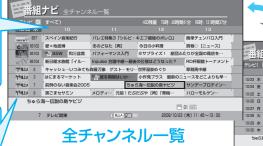
次の時間帯や前の時間帯の番組表を見たいとき

- («)：前の時間帯へ
- (»)：次の時間帯へ

別のチャンネルの番組表を見たいときは？

- (チャンネル▲)：上ページのチャンネル一覧へ
- (チャンネル▼)：下ページのチャンネル一覧へ

全チャンネル一覧

(トップメニュー/モード)を押す：押すたびに切り換わります

チャンネル別一覧

一つのチャンネルの８日分の番組表を表示します

縦表示の場合

別のチャンネルの番組表を見たいときは？

- («)：左ページのチャンネル一覧へ
- (»)：右ページのチャンネル一覧へ

次の時間帯や前の時間帯の番組表を見たいとき

- (チャンネル▲)：前の時間帯へ
- (チャンネル▼)：次の時間帯へ

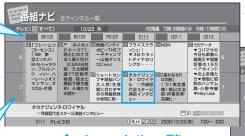
全チャンネル一覧

(トップメニュー/モード)を押す：押すたびに切り換わります

チャンネル別一覧

一つのチャンネルの８日分の番組表を表示します

メモ

デジタル放送の番組表が歯抜け状態になっているときは？

番組データを正しく取得するには、毎日３時間以上、本機の電源を待機状態にしておいてください。
また、「クイックメニュー」から【番組表更新】を選ぶと、番組データを取得できる場合があります。

番組表の表示と機能・つづき

表示する時間帯を切り換える

番組表で表示する表示時間帯の幅を［ズーム］で変更することができます。押すたびに、表示幅が切り換わります。

次の日の同時刻へジャンプする

［シフト］を押しながら［»］を押すと、翌日の同時刻の番組表が表示されます。

前日の同時刻を表示するときは、［シフト］を押しながら［«］を押します。

番組表の表示順を変える

番組表での全チャンネルの表示順番を並べ替えることができます。（➡導入・設定編 73 ページ）

現在日時へジャンプする

［全削除 クリア/先頭］を押すと、現在日時が画面左端（横表示のとき）または画面上端（縦表示のとき）になるように番組表が表示されます。

番組の情報を見る

お好きな番組を選び［番組説明］を押すと、その番組の情報を表示できます。（➡20 ページ）

番号ボタンで、番組表を絞り込み表示する（⇨導入・設定編72ページ）

番号ボタンを押すと、割りあてられた放送だけの番組表に絞り込んで表示することができます。

ボタン	表示
11/0 すべて	すべて
1 地上A	地上アナログ
2 地上D	地上デジタル
3 BS-D	BS デジタル
4 110CS	110 度 CS デジタル
5 ライン入力A	ライン入力 A
6 ライン入力B	ライン入力 B
7 ライン入力C	ライン入力 C
8 絞込み A	絞り込み表示 A
9 絞込み B	絞り込み表示 B
10/+ 絞込み C	絞り込み表示 C

絞り込みチャンネルを設定する（➡導入・設定編 73 ページ）
番組表をお好きなチャンネルで絞り込んで表示する設定ができます。
3 パターンまで登録できます。

Q: 地上デジタル放送の番組表だけを表示したいときは？

A: ［2 地上D］を押します

Q: 受信できる放送すべての番組表を表示したいときは？

A: ［11/0 すべて］を押します

Q: ライン入力 A につないだ外部チューナーの番組表を表示したいときは？

A: ［5 ライン入力A］を押します

例：ライン入力 A だけの番組表

マルチチャンネルを表示する

デジタル放送の中には、1 つのチャンネルで複数の番組を放送できる、マルチチャンネル放送があります。［緑］を押すと、マルチチャンネルの表示／非表示（チャンネル折りたたみ）を切り換えることができます。

緑

メモ 現在時刻の番組表を表示するには？

番組表の表示は前回表示していた情報を、そのまま引き継いでいます。［全削除 クリア/先頭］を押すと、現在時刻の表示になります。

録画予約する

HDD | HDVRフォーマット | VRフォーマット

内蔵 HDD に録画したあとに、編集してから各ディスクへダビングすることをおすすめします。（編集：➡117 ページ　ダビング：➡128 ページ）

番組表から録画予約する（ユーザー予約）

「番組表」を使うと、かんたんに番組を録画予約できます。番組名や番組説明などの番組情報も自動的に記録されます。

準備

- 番組表に番組名などを表示する状態にしておく。（必要な設定については、➡導入・設定編 66 ページ「番組表の設定をする」をご覧ください。）
- ディスクに録画するときは、DVD ドライブにディスクを入れておく。（内蔵 HDD に録画することをおすすめします）。

※内蔵 HDD に録画した番組をあとで DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、【DVD 互換モード】を【入】にするなど、録画の前に必要な設定をしてください。（➡27 ページ）

1 （番組表）を押す

- 番組表をはじめて表示したときは、現在の日時・チャンネルで表示されます。
- 次回以降は、前回表示した日時・チャンネルで表示されます。
- 前回表示した番組表の日時を過ぎている場合は、現在の日時で表示されます。

2 録画したい番組を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

- 放送中の番組を選んだときは、【番組を見る】と【録画する】の選択画面が表示されます。【録画する】を選び、（決定）を押してください。

デジタル放送をそのままの画質で録画したい

①の W 録設定で「TS1」または「TS2」を選ぶ

デジタル放送を画質を変更して録画したい

①の W 録設定で「RE」を選ぶ

画質よりも容量を節約して	元の画質をなるべく維持
②の品質設定で「VR」を選ぶ	②の品質設定で「TSE」を選ぶ

3 設定内容を変更する場合は、項目を選び、（決定）を押す

設定できる項目については次ページをご覧ください。

ワンポイント

①放送の曜日と時刻が不定期な番組の録画には（シリーズ予約）

外部チューナーのスカパー！や 110 度 CS デジタル放送の、放送する曜日や時刻が、その都度変化する番組を録画したいときにおすすめです。詳しくは、➡60 ページをご覧ください。

②連続ドラマなどには（毎回予約）

毎回決まった曜日や時間の番組に録画したいときは、「毎予約」がおすすめです。【毎回予約へ】を選んで（決定）を押すと、毎予約の周期（毎日曜日～毎土曜日、月～木、月～金、月～土、毎日）が選べます。詳しくは、➡50 ページをご覧ください。

4 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

予約を確認・変更するには、➡56 ページの手順をしてください。

本機に接続した外部チューナー（スカパー！や CATV など）の番組を録画予約したときは、外部チューナー側の予約もしてください。予約のしかたについては、外部チューナーの取扱説明書をご覧ください。

- CATV 連動機能が利用できる状態のときは、チューナー側での予約は不要です。（関連ページ ➡78 ページ、➡導入・設定編 16、30、31 ページ）
- 外部チューナーから録画した、コピー制限のあるタイトルは、HDVR フォーマットのディスクに記録することはできません。

録画できる最大タイトル数について

内蔵 HDD：792 タイトル／チャプター数・約 3900
HDVR フォーマットディスク：198 タイトル／チャプター数・約 1900
VR フォーマットディスク：99 タイトル／チャプター数・約 900
最大タイトル数を超えると、空き容量があっても録画ができなくなります。
※ 最大タイトル、チャプター数は目安です。

1 回の最長連続録画予約時間について

VR 録画：9 時間程度
TS または TSE 録画：24 時間未満
- DVD ドライブ側で録画するときは、1 回の最長時間は約 9 時間程度になります。
- 放送内容によっては、この範囲をはずれる場合もあります。
- 最長連続録画時間を超えると、自動的に停止します。

録画予約する・つづき

■ 予約のときに設定できる項目

項目	設定		説明
W 録	TS1、TS2（デジタル放送のみ）		デジタル放送をそのままの高品質で録画します。（TS 録画タイトル）
	RE		録画品質で設定した画質で録画します。（VR 録画タイトル、TSE 録画タイトル）
CH	地上アナログ、地上デジタル、BS デジタル、110 度 CS デジタル、ライン入力 A ～ C		録画したい番組の放送メディアまたはライン入力を選択します。
	（地上 A）1 ～ 64 （地上 D）3 けた＋枝番 （BS_D）BS ＋ 3 けた （110 度 CS）CS ＋ 3 けた		録画したい番組のチャンネルを選択します。 （地上アナログ放送の場合、スキップ設定したチャンネルは表示されません。）
録画優先度（➡56 ページ）	手動で予約したとき	最優先	他の録画と重なった場合、他の録画を中止して、この設定をした録画が優先されます。
		ふつう	通常の設定です。（他の録画と重なったときは、優先度の高い方が優先されます。）
	おまかせ自動録画のとき	非優先	通常、自動録画のときはこの設定を選びます。
		優先	お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。
		ユーザー予約にする	「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、手動で予約したときの設定に変更します。「優先」→「最優先」、「非優先」→「ふつう」に変更。
予約日（毎予約）	今日から 2 ヵ月先（62 日）の日付まで、毎日曜日～毎土曜日、月～木、月～金、月～土、毎日		録画したい番組の日付を設定します。毎週決まった曜日や時間の番組には、毎予約で「毎○曜日」や「月～金」などを設定しておくと便利です。
予約時間	0：00 ～ 23：59		録画の開始時刻です。（初期値として現在の時刻が表示されます。）
	0：00 ～ 23：59		録画の終了時刻です。現在時刻から 2 分以降で録画開始時刻から 9 時間以内（TS または、TSE 録画の場合は、「記録先」が「HDD」では 23 時間 59 分以内、「記録先」が「DVD」では 9 時間以内）が設定できます。
録画品質（画質モード）	SP（VR 録画のみ）		録画時間、画質とも標準の設定です。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	LP（VR 録画のみ）		長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	MN		ビットレートを任意に設定できます。
	AT	4.7GB*	録画直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。（ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで録画できません。）内蔵 HDD に録画すると、4.7GB の未使用 DVD ディスクにダビングできる時間分を録画します。約 4 時間以上（VR 録画）/ 約 2 時間以上（TSE 録画）の番組は設定できません。
		9.4GB*	未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク 2 枚分で、中間点で前後二つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。
		8.5GB*	未記録の DVD-R DL（2 層）に、なるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。内蔵 HDD に記録して、あとで DVD-R DL（2 層）ディスクにダビングするという使いかたもできます。
録画品質（画質レート）	VR	1.0、1.4 2.0 ～ 9.2	録画モードを「MN」を選んだときにのみ、指定できます。1.0、1.4 と 2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます（音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります）。
	TSE（デジタル放送のみ）	3.6 ～ 17.0	録画モードを「MN」を選んだときにのみ、指定できます。3.6 ～ 10.0 の範囲で 0.2Mbps ずつ、10.0 ～ 17.0 の範囲で 0.5Mbps ずつ任意に指定できます。
録画品質（音質）※ VR 録画のみ	DD D/M1		標準の音質です。
	DD D/M2		DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。
	L-PCM		圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。
録画品質（高レート節約）※ VR 録画のみ	ー		最高画質レートで録画しながら容量をなるべく節約したいときに選択します。通常は最高レートの 9.2Mbps（音質が L-PCM の場合は 8.0Mbps）で録画をし、映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。TS または TSE 録画の場合は、この機能は選択できません。
記録先	DVD		本機で録画に対応している各 DVD ディスクに録画したいとき。
	HDD		内蔵 HDD に録画したいとき。
記録先フォルダ			録画したタイトルを保存するフォルダを選択します。 選択しない場合は、フォルダの外（ルート）に保存されます。

* 初期化直後の HDVR フォーマットの DVD の残量を想定しています。画質レートを自分で設定する場合は、➡164 ～ 167 ページの「録画可能時間一覧表」をご参考ください。

DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。
設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384kbps となっています。

お知らせ

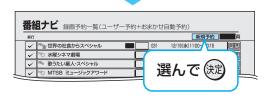
- 「TS1」または「TS2」を選択した場合、チャンネルはデジタル放送のみ選択が可能です。また、録画品質は固定となります。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡177ページ）

ワンポイント　W 録自動振り替えについて

TS 録画自動振り替え設定（➡176 ページ）を「入」に設定してあると、デジタル放送を TS 録画するときに便利です。番組が延長されたりすることによって、録画時間が重なって失敗しそうなときに、空いている TS1 または TS2 に、自動で振り替えてくれる機能です。予約内容を変更（登録やキャンセルなど）をしたときも、振り替えをします。RE では、自動で振り替えることはできません。

- W 録自動振り替えの処理は、録画の直前に確定します。そのため、毎予約の 2 番目以降で放送時間の変更が直前にあったとき、重複予約が解消されない（例：同時刻に予約が 3 つ重なった）、録画優先度の設定に差があるなど、状況によって事前に表示されていた振り替え内容が変更されることや、振り替え機能が働かないことがあります。

時間とチャンネルを手動で指定して録画予約する

番組表が取得できないときなどは、自分で日時やチャンネルなどを設定して予約することができます。

例：予約時間を設定する場合

内容を▲・▼で選び、項目を◀・▶で移動

予約オプションを変更する場合は、【設定変更】を選び、決定を押します。（➡52 ページ）

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 【新規予約】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 設定する項目を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 設定内容を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

設定内容の詳細は、➡48 ページをご覧ください。

例

地上デジタル放送の「021」チャンネル、10/23（木）、11：00～14：00 の番組を手動で録画するとき

以下のように入力します。

①【W 録】で「RE」を選ぶ

②【CH】を選んで、決定を押すと「チャンネル選択（放送メディア）」画面が表示されます。【地上デジタル】を選んで決定を押し、チャンネル「021」を選んで、決定を押す

③【日時】で「10/23（木）」を選ぶ

④【予約時間】で「11：00～14：00」を設定する

⑤【記録先】で「HDD」を選ぶ

⑥【品質】を設定する（➡51 ページ）

6 必要に応じて手順4、5をくり返す

7 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

録画予約が設定されます。

8 続けて予約する場合は、手順3～7をくり返す

9 番組ナビ または終了を押して終了する

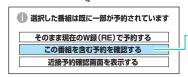
お知らせ

• 本機に接続した外部チューナー（スカパー！やCATVなど）の番組を録画予約したときは、外部チューナー側の予約もしてください。予約のしかたについては、外部チューナーの取扱説明書をご覧ください。

録画予約するときの便利な機能

録画予約が重複しているときは

番組表を使って録画予約するときに、他の予約と録画時間帯が重複している場合や、すでに同じ番組が録画予約されている場合、以下のような画面が表示されます。

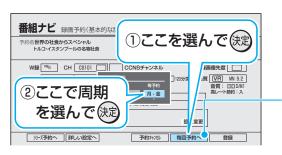
項目を選択し、決定を押してください。この操作をキャンセルする場合は、戻るを押してください。

すでに予約されている番組の録画設定の確認／変更／キャンセルができます。

• そのまま重複した状態で予約した場合でも、W 録自動振り替え機能が働き、重複予約を回避できることがあります。（➡176 ページ）

録画予約する・つづき

連続ドラマなどを録画予約する（毎予約）

連続ドラマや、毎週同じ時刻に始まるアニメなどを予約する場合は、「毎○曜日」、「月～金」のように設定すると、指定した周期で録画します。一回ごとに予約を入れる手間がなくなるので便利です。

- たとえば「毎月曜日」を選択すると、設定した条件で毎週月曜日に録画します。放送開始時刻が変更になったときでも、「番組追っかけ」を設定しておくと、録画予約の開始／終了時刻の変更に対応します。

例：毎週月～金曜日の同じ時間に放送されるドラマを「毎予約」で録画したいとき

1 録画したい番組を選んだあと、「録画予約（基本的な設定）」画面の【毎回予約へ】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 選択項目を▲・▼で選び、決定を押す

例の場合は、「月～金」を選びます。

お知らせ

- 一部の連続もののドラマやアニメを予約すると、自動的に毎予約の表示となります（自動毎○予約設定）。ただし、実際の放送予定の曜日に沿っていることを保証するものではありませんので、「日時」の内容を確認することをおすすめします。

番組名のフォルダを自動作成して、録画タイトルを保存する（番組名フォルダ化）

予約するときに、番組名と同じ名前のフォルダを自動的に作成して、録画した番組をその中にいれることができます。

「番組名フォルダ化」の設定のしかた

1 「録画予約（基本的な設定）」画面で、「記録先」のフォルダ側を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 「記録先フォルダ選択」画面で、【番組名フォルダ化】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

文字入力画面に番組タイトルが表示されます。
- ここでフォルダ名を変更することもできます。（➡98 ページ）

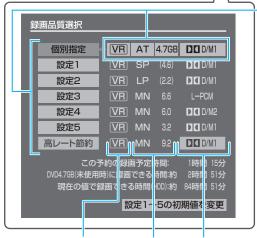
3 【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

「登録先フォルダ選択画面」が表示されます。

4 登録したいフォルダ番号を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

お好みの録画品質(画質モード)を設定して番組を録画する

W録でREを選んだときは、VR録画やTSE録画など、録画品質の設定をします。
※TSE録画は、デジタル放送のみです。

録画品質設定ができるのは、「RE」のみです。

録画方式　画質モード　音声

●TSE録画とTSEタイトル作成について

- TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをお勧めします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます(ダビング 10 番組については、➡31 ページをご覧ください)。
- 3.6Mbps から 6Mbps 程度の低い画質レートでの TSE 録画は、デジタル放送の標準品質(SD)で放送される番組を長時間録画することに適していますが、ハイビジョンの番組にご利用になると情報量が不足して、ブロック状のノイズが目立つことや映像が乱れたりすることがありますので、6Mbps 以上の設定をご利用になることをお勧めします。
- TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。
- TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

1 番組表 を押し、録画したい番組を選んで 決定 を押す

2 【品質】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

3 録画品質を、次のいずれかの方法で設定する

1) 【設定1】～【設定5】のいずれかを、▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

あらかじめ設定してある内容で、録画品質を設定します。
設定については、「よく使う録画品質を登録しておく」(➡29 ページ)をご覧ください。

2) 個別指定で、録画方式(VR/TSE)画質モード、音声を設定する

①録画方式(VR/TSE)の欄に▲・▼・◀・▶で移動し、VR または TSE を▲・▼で選びます。
- TSE はデジタル放送を録画するときのみ、選べます。

②画質モードの欄に▲・▼・◀・▶で移動し、画質モードを▲・▼で選びます。
各画質モードについては、➡48 ページの表をご覧ください。
- MN と AT を選んだときは、右の数値欄に移動し、数値を▲・▼で選びます。

③音声の欄に▲・▼・◀・▶で移動し、音声の種類を▲・▼で選びます。
- 録画方式が TSE のときは、音声は選べません。
- L-PCM を選んだときは、MN(画質モード)の最高値は 8.0 です。

3) 【高レート節約】を、▲・▼で選び、決定 を押す

音声を変更するときは、▲・▼・◀・▶で音声の欄に移動し、音声を▲・▼で選びます。

4 【登録】を選び、決定 を押す

お知らせ

- 画質モードをATに設定したとき、【4.7GB】または【8.5GB】を選んだ場合は、直接ディスクに録画することができます。【9.4GB】を選んで内蔵HDD録画した場合は、両面ディスクの表面と裏面、または2枚の片面ディスクにダビングします。
- 画質モードをATに設定し、録画先が内蔵HDDのときは、選んだディスク以上の空き容量が必要です。

予約録画中に録画を止める

1 ドライブ切換 を押し、録画中の「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 録画中のTS1/TS2またはREを W録 で選ぶ

3 ■ を押す

画面のメッセージにしたがって中止します。
- ナビ画面などの表示中は働きません。

録画予約する・つづき

録画予約するときの便利な機能

予約オプションを設定する

1 録画予約(基本的な設定)画面で【設定変更】を選び、(決定)を押す

2 各項目の値を選び、(決定)を押す

- 項目の内容と値については、以下の説明をご覧ください。

■スポーツ延長

(解説は➡77 ページ)

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。
野球中継などの放送時間が延長される可能性がある場合に、録画予約した番組の終了時刻を自動的に延長します。この機能を利用するかどうか、また利用する場合の延長時間の設定ができます。

しない　：この機能は働きません。
自動／○○分：番組データから取得した時間分延長します。延長時間が不明の場合は、「手動」で設定した時間分が延長されます。

- 自動の後ろの○○には、設定した時間が表示されます。(➡導入・設定編 67 ページ)

手動
30分／60分／120分：選択した延長時間でこの機能を働かせます。

- スポーツ延長機能の初期値の設定については、➡導入・設定編 67ページをご覧ください。各デジタル放送の録画予約の場合は、この機能は設定できません。「番組追っかけ」の設定に連動して、自動的に設定されます。

■番組追っかけ

(解説は➡76 ページ)

番組表から録画予約をするときのみ有効な設定です。予約している番組の放送時間の変更に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動的に変更します。
この機能を利用するかどうかの設定ができます。

しない：この機能は働きません。
する　：この機能を働かせます。

- 番組追っかけ機能の初期値の設定については、➡導入・設定編 67 ページをご覧ください。

■自動削除

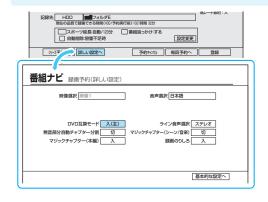
内蔵 HDD の容量が不足したときに、容量を確保するために自動削除する対象にするかどうかを選びます。

しない：自動削除の対象にしません。
する　：内蔵 HDD 内の容量が不足した場合に削除の対象となります。

- タイトルの自動削除は、予約録画が開始する前と番組データ更新時に行なわれます。
- 自動削除されたくないタイトルは、タイトルを保護するか、DVD ディスクなどにダビングをしてください。

詳しい予約設定をする

「録画予約 (詳しい設定)」では自動的にチャプター分割をしながら録画するなどの詳しい設定や、デジタル放送を録画する際の便利な設定ができます。

ご注意
- 選んでいる W 録 (TS1/TS2 または RE) によって、設定をしても機能が無効になる項目があります。

1 録画予約(基本的な設定)画面で【詳しい設定へ】を選び、(決定)を押す

2 設定を変更したい項目を選び、(決定)を押す

3 項目の内容を選び、(決定)を押す

- 項目の内容と値については、各画面説明または以下の説明をご覧ください。

■映像選択

デジタル放送では一つの番組内を複数のチャンネル、または高画質放送 1 チャンネルと標準テレビ 1 チャンネルで、同時に放送を行なう場合があります。(例 : 野球中継では通常の放送、バックネット裏固定、バックスタンド固定など)
マルチビュー放送を VR 録画するとき、どのチャンネルで録画するかを設定します (TS 録画はすべてのチャンネルを録画しますので、マルチビュー放送の録画には TS 録画をおすすめします。TSE 録画の場合、放送局が指定したチャンネルだけが記録されます)。

- 設定する内容は放送によって異なります。
- デジタル放送がマルチビューの情報を含まない場合は、設定はできません。

■音声選択

デジタル放送には最大で八つの音声ストリーム※がある番組があり、番組によってどの音声ストリームで録画するかを設定することができます。選んだ音声ストリームが二重音声放送(二カ国語など)の場合、DVD 互換設定で選んだ音声で録画されます。「詳しい設定」の DVD 互換モードを「切」にしている場合は、二重音声となります。

- TS または TSE 録画する場合、この機能は設定できません。

※音声ストリームとは、デジタル信号の道路のようなものであり、チャンネルという意味ではありません。一つ目の音声ストリームが 5.1ch で二カ国語(日本語／英語など)、二つ目の音声ストリームが 5.1ch で日本語だけといった場合があります。TSE 録画時は、最大二つまでの音声ストリームを記録します。

■DVD 互換モード

DVD-R/RW（Video フォーマット）にあとでダビングする場合に設定します。
設定する内容については➡27 ページをご覧ください。

■無音部分自動チャプター分割

音声が無い（聴感上音のない）部分で自動的にチャプター分割をする機能です。
たとえば、音楽クリップ集番組で、再生時の曲の頭出し用などに利用できます。

切：この機能は働きません。
入：無音部分でチャプター分割をします。

- この機能は通常または予約録画中に、ナビ画面などを表示していない場合は、『クイックメニュー』の【無音部分自動チャプター分割】から設定または変更することができます。
- 番組の内容や無音部分の状態や、曲調で無音部分に近い部分によっては、チャプター分割されない場合や、分割位置が異なる場合があります。
- 【入】にしたときは、チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成は別の方法も含めてできなくなります。その場合は、録画後の編集でチャプターを結合するなどしてチャプター数を減らしてください。
- デジタル放送の場合は、この機能は設定できません。

■ライン音声選択

本機に接続している外部機器からの番組を録画予約するときに記録する音声を選びます。

ステレオ：この機能は働きません。
L：左チャンネルの音声だけを記録します。
R　右チャンネルの音声だけを記録します。
主＋副(VR フォーマット用)：二カ国語放送などを二重音声で記録します。

- 「主＋副」の設定がされていても、音声を L-PCM で録画する場合は「ステレオ」になります。

■マジックチャプター（シーン／音楽）

録画する番組のジャンルに合わせて、それぞれの番組に適した位置で自動的にチャプター分割をする機能です。
番組中のトピックスの切り換わりなどを判別して、チャプター分割します。たとえば、ニュース番組でニュース項目の目安などに利用できます。
ジャンル指定で音楽を設定しているときは、音楽の前後を判別してチャプター分割します（ただし、アナログ放送とライン入力録画の場合は、この機能は働きません。）。

- すべてのトピックスを完全に判別するわけではありません。また、「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

切：この機能は働きません。
入：この機能を働かせます。

例）こんな場面でチャプターが分割されます

画面の切り替わりなどで自動的にチャプターを分割します。

- はじめに選ばれている設定を変更したいときは、➡176 ページをご覧ください。
- 番組の内容や受信の状態、録画時間によっては、チャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 追っかけ再生時にはまだチャプター分割されていません。録画が終了したタイトルはチャプター分割されています。
- 分割位置はトピックス先頭のシーンから数フレームずれることがあります。
- マルチビュー放送を TS 録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■マジックチャプター（本編）

番組の本編とそれ以外の放送（CM など）の切り換わった位置を判別して自動的にチャプター分割をする機能です。
※「TS2」で録画する場合は、この機能は設定できません。

切：この機能は働きません。
入：この機能を働かせます

例 1)こんな場面でチャプターが分割されます

本編とその他（CM など）の変わり目などに自動的にチャプターを分割します。本編だけを頭出しして再生したいときに便利です。

チャプター 0001　CM　チャプター 0003

「マジックチャプター／本編」を設定した録画番組をチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となります。

例 2)こんな場面でチャプターが分割されます

バラエティ番組で CM の前の内容と後で同じ内容がくり返されるときに、CM の前の内容の付近と CM 部分を自動的にチャプター分割します。

チャプター 0001　D　CM　チャプター 0004

ジャンルがバラエティの番組を録画したタイトルをチャプター表示にしたとき、CM 部分のチャプター名は「CM」となり、くり返される内容の前の部分のチャプター名は「D」になります。

- はじめに選ばれている設定を変更したいときは、➡176 ページをご覧ください。
- 番組の内容や受信の状態によってはチャプター分割されないことや、分割位置が異なることがあります。
- 分割位置は本編とそれ以外の放送の境界から数フレームずれることがあります。
- マルチビュー放送を TS 録画する場合は、主映像の場面を対象にチャプター分割されます。
- チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

■録画のりしろ

デジタル放送は、地域によっては最大で約 4 秒の映像遅延がおこることがあります。
録画のりしろ機能が【入】の場合、番組の前後約 5 秒をのりしろとして余分に録画することでタイトルの前後が欠けないようにします。

切：この機能は働きません。
入：録画のりしろを実行します。

●字幕を録画するには…

デジタル放送の字幕放送を録画するには、TS 録画をしてください。再生する際の字幕の切換えは、［字幕］またはクイックメニューの【信号切換】→【字幕切換】で行ないます。

録画予約を確認・変更・キャンセルする

録画予約を確認する（録画予約一覧）

録画予約一覧は、目的に応じて以下の５種類に切り換えて表示することができます。

1 番組ナビ を押す

2 【録画予約一覧】を選び、決定を押す

3 録画予約一覧を表示中に 赤 を押す

4 表示したい録画予約一覧を選び、決定を押す

選択した録画予約一覧の表示に切り換わります。

①	選んだあと 決定 を押し、「✔」のつけはずしをします。「✔」のついていない予約の録画は行なわれません。
②	どのＷ録（TS1/RE/TS2）で録画されるかを表します。 • TS1 など、ロボットのついたアイコンは、おまかせ自動録画などで、自動的に録画予約された番組を表します。 • TS1 など、矢印がついたアイコンは、Ｗ録自動振り替えされた番組を表します。
③	「おまかせ自動録画」の条件で録画予約された番組を表します。（➡60 ページ） お気に入り ：【お気に入り】で検索された番組 シリーズ ：【シリーズ】で検索された番組 お楽しみ ：【お楽しみ番組】で検索された番組 • その他、Ｗ録自動振り替えされた番組を表すアイコンも、表示されます。
④	「番組追っかけ」「スポーツ延長」の情報アイコンが表示されます。（➡76、77 ページ）
⑤	選んだあと 決定 を押し、他の録画と重なった場合の優先度（➡74 ページ）を変更できます。変更のしかたは、➡56 ページをご覧ください。

●毎予約アイコンの意味

✔C ：現在にいちばん近い毎予約

✔C ：２番目以降の毎予約

✔終*：番組が終わって約一週間（または二回）以内の毎予約（最終回のあと、番組を探して毎予約を続けます）

終*：番組が終わって約一週間（または二回）以上経過した毎予約（予約録画は実行されません）

* 「番組追っかけ」を【する】に設定しているときのみ、この機能は働きます。ただし、最終回の録画に失敗したときなど、働かない場合があります。
番組が終わった毎予約は、予約をキャンセルしてください。
アイコンの実行チェックマークをはずすと、関連する予約のチェックマークがすべてはずれる場合がありますのでご注意ください。

ユーザー予約＋おまかせ自動予約	はじめに表示される録画予約一覧です。 すべての予約一覧を表示します。
ユーザー予約のみ	番組表からの予約、または手動での予約一覧を表示します。
おまかせ自動予約のみ	おまかせ自動録画の予約一覧を表示します。

おまかせ自動録画　番組リスト	おまかせ自動録画対象の番組一覧を表示します。（録画予約されていない番組も含まれます。）
録画実行チェック	録画するための容量が足りているかどうかの判定マークつきの予約一覧を表示します。（詳しくは➡55 ページをご覧ください。）

お知らせ

• 録画予約は、ユーザー予約で64件、おまかせ自動予約で60件まで登録できます。
• 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。ただし、以下のような場合もあります。
　— 予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されないことがあります。
　— デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、その後の予約が赤文字で表示されることがあります。

録画予約一覧の Q&A

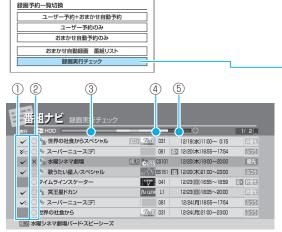
Q: 時間帯が青色になっているのはどういうとき？

A: 終了時刻と開始時刻が同じ番組（例：10:00 ～ 12:00 の番組と、12:00 ～ 13:00 の番組を予約している場合など）があります。このときは番組の一部が録画されない状態です。前の番組の終了時刻を２分短くするなど、時間が重ならないように調節すると、設定した時間で録画されます。

Q: 時間帯の色が赤色になっているのはどういうとき？

A: 時間帯が重複している番組があります。時間が重複しないように時間を調節したり、「TS1」/「TS2」と「RE」を変えたりしてください。

録画予約が実行可能かどうかを確認する（録画実行チェック）

録画するための容量が不足していないか、また、予約が重複していないかを確認できます。
「✔」がついている予約に対して、録画が可能か、重複があるかどうかをチェックします。
ディスクに直接録画する場合は、実際の録画に使用するディスクをセットしておきます。

✔c などのアイコンがついている予約（毎予約の２番目以降）は、「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能、Ｗ録自動振り替え機能などが、正しく反映されない場合があります。
✔c のついている予約になったときにご確認ください。

1 「録画予約を確認する（録画予約一覧）」（➡ 左ページ）の手順**1** ～ **3**を行なう

2 **【録画実行チェック】**を▲・▼で選び、㊊を押す

「録画実行チェック」画面に切り換わります。

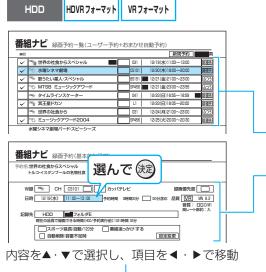
①	選択して㊊を押し、「✔」のつけはずしをします。**「✔」のついていない予約の録画は行なわれません。** 毎週･毎日などの「毎予約」（➡50、54 ページ）をしている予約は、一つ一つの日付の予約に分けて表示されます。
②	○：録画できます。 ×：この条件では最後まで録画できません。（重複した予約がある、または空き容量がないなどが考えられます） △：予約が隣接しているために、録画の一部が切れてしまう可能性があります。
③	録画済みの容量を表します。
④	選択している予約項目分の容量を表します。
⑤	ディスクの残量を表します。（表示は目安です）

お知らせ

- およそ1週間以上先の予約では実行チェックの判定（○・×・△）に誤差が生じるおそれがあります。
- 直接ディスクに録画する場合は、ディスクがセットされていなかったり、録画できないディスクがセットされていたりすると、実行チェックの判定は「×」になります。
- 録画可能なディスクをセットしていても、実行できない録画予約の場合、実行チェックの判定は「×」になります。
- デジタル放送を録画中、「番組追っかけ」機能（リアルタイム追跡）で終了時刻が延長された場合、正しく判定できないことがあります。
- 判定は判定時の録画予約をもとに行ないます。「番組追っかけ」や「スポーツ延長」機能、Ｗ録自動振り替えの設定などで重複などが変化すると、結果が変わるおそれがありますので、なるべく予約録画開始時刻に近い時点で確認をしてください。

録画予約を変更する

内容を▲・▼で選択し、項目を◀・▶で移動

番組ナビ　録画予約（基本的な設定）

予約オプションを変更する場合、【設定変更】を選び、㊊を押します。（➡52 ページ）

「録画予約一覧」で番組表から予約した録画予約を確認したり、予約した内容を変更したりできます。

★例：予約した番組の次に放送される番組もまとめて録画したいので、録画時間を１時間延長したいときは

1 「録画予約を確認する（録画予約一覧）」（➡54 ページ）の手順**1**、**2**を行なう

2 変更したい予約を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

3 変更する項目を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

★例の場合は、【予約時間】を選びます。
項目選択画面が表示されます。

4 設定内容を選び、㊊を押す

★例の場合は、終了時刻を「13：00」から「14：00」に変更します。
設定内容の詳細は、➡48 ページの表をご覧ください。

5 必要に応じて手順**3**、**4**をくり返す

6 **【登録】**を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

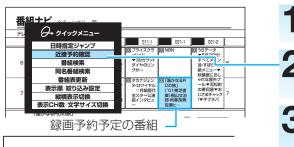
録画予約が設定されます。

7 続けて変更する場合は、手順**2**～**6**をくり返す

終了するときは、 番組ナビ または㊎を押します。

録画予約を確認・変更・キャンセルする・つづき

近接している予約を確認する（近接予約確認）

予約する番組と同じ時間帯に、すでに他の番組が予約されていないか確認できます。
9:00 ～ 10:00、10:00 ～ 11:00 などの隣接する予約も表示されます。

録画予約予定の番組

番組ナビ 近接予約確認

録画時間が重なっている番組

1 番組表 を押し、▲・▼・◀・▶で番組を選び、クイックメニュー を押す

2 【近接予約確認】を▲・▼で選び、決定 を押す

近接している予約番組が表示されます。

3 予約をキャンセルまたは変更する場合は、番組を選び、決定 を押す

予約確認の画面が表示されます。項目を選び 決定 を押すと、「録画予約（基本的な設定）」が表示されます。

録画予約をキャンセルする

1 「録画予約を確認する（録画予約一覧）」（➡54ページ）の手順**1**、**2**を行なう

2 削除したい録画予約を選び、クイックメニュー を押す

3 【予約キャンセル】を選び、決定 を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

4 終了 を押して画面を終了する

録画優先度を変更する

録画優先度について詳しくは、➡74ページをご覧ください。
※録画優先度は録画予約（基本的な設定）画面からも変更できます。（➡47、48 ページ）

1 「録画予約一覧」で、変更したい優先度アイコンを選び、決定 を押す

優先度アイコン

2 「録画優先度選択」画面で、お好みの優先度を選び、決定 を押す

番組情報を取得する

ADAMS、iNET またはデジタル放送波から該当する番組情報を取得します。詳しくは、➡20ページをご覧ください。
※予約録画準備中や実行中は、取得できません。

1 「録画予約一覧」で、クイックメニュー を押す

2 【番組情報取得】を選び、決定 を押す

予約録画中に終了時刻を変更する／終了後の電源の入切を設定する

1 同時録画中の場合は、設定するほうの録画を W録 で選ぶ

2 予約録画中に、クイックメニュー を押す

- ナビ画面などが表示されている場合は、終了 を押すなどして画面を消してから、クイックメニュー を押してください。

3 【録画終了時刻／電源設定】を選び、決定 を押す

4 終了時刻と、終了後の状態を設定する

例

①録画終了時刻を設定する
▲・▼：時間／分を設定
（番号ボタンでもできます）
◀・▶：時／分の切換

②録画終了後の状態を設定する
▲・▼で設定
切る　：予約録画終了後に電源が切れます。
入り継続：予約録画終了後も電源は切れません。

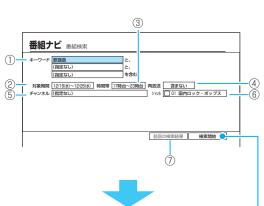
5 決定 を押す

お知らせ

- 予約内容によっては、設定できない場合があります。
- 終了時刻1分前や、次の予約開始2分前を過ぎると終了時刻の変更はできません。また、一度指定した時刻より前の時刻を設定することや、録画品質「AT」で録画中の終了時刻設定はできません。
- 終了時刻を延長しても、空き容量がなくなると録画を終了します。また録画先がHDDで、VR録画で録画した場合、録画開始から約9時間を過ぎると、その時点で録画を終了します。TSまたはTSE録画の場合、放送の内容によって自動的に録画が終了する時間が変わります（最長で約24時間）。録画先がDVDの場合は、約9時間で終了します。

番組を検索する

お好きな番組を検索して録画したり、番組の情報を確認したりできます。検索結果から録画予約をすることもできます。「番組ナビ　トップ」からの検索には「番組検索」と「人名／テーマ検索」の二つがあります。

キーワードなどから番組を検索する

★例：12/19 ～ 12/26 の期間に 17 ～ 23 時に放送される、「歌謡曲」に関する番組を調べたいときは

1 番組ナビ を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【番組検索】を選び、決定を押す

3 検索に必要な項目を設定する

① **キーワード**：キーワード欄を選んで決定を押すと、「キーワード入力方法選択」画面が表示されます。以下の表を参考に、お好みで入力方法を選びます。

新規入力／変更	キーワードを新規に入力、または変更して設定します。
キーワード選択	あらかじめ登録しておいたキーワードを選んで設定します。キーワードの登録については➡71 ページをご覧ください。
人名／テーマ選択	「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日分の番組データからの人名やテーマ別キーワードを表示します。該当する人名やキーワードを選び設定します。
指定なし	キーワードを設定しません。キーワード欄のすべてが（指定なし）の場合は、検索できません。
戻る	「キーワード入力方法選択」画面を閉じます。「戻る」を押しても閉じることができます。

② **対象期間**：「番組ナビ」を起動した日から最大 8 日間までの指定が可能です。

③ **時間帯**：検索する時間帯を指定します。指定しない場合は「指定なし」を選びます。

④ **再放送**：再放送番組を検索対象に含むかどうかを選びます。

⑤ **チャンネル**：検索するチャンネルを指定します。

⑥ **ジャンル**：ジャンルを設定します。

⑦ **前回の検索結果**：前回検索した結果が表示されます。

★例の場合は、以下のように設定します。

①で「歌謡曲」を入力する

②で「12/19（水）」と「12/26（水）」をそれぞれ選ぶ

③で「17 時台」と「23 時台」をそれぞれ選ぶ

⑥で【すべてのジャンルから選択】を選び、決定を押すと、細かくジャンルを設定できます。「音楽」を◀・▶で選び、【01　国内ロック・ポップス】を選ぶ

4 ▲・▼・◀・▶で【検索開始】を選び、決定を押す

条件に該当した検索結果が表示されます。

5 録画したい番組がある場合は、▲・▼・◀・▶で番組名を選び、決定を押す

予約内容を確認、変更する場合は➡54、55 ページをご覧ください。

6 ▲・▼・◀・▶で【登録】を選び、決定を押す

予約完了です。

お知らせ

- 番組検索についての詳しいお知らせは、➡178ページをご覧ください。

メモ **番組表から検索したいときは…** 番組表を表示中に、サブメニューを押して【番組検索】を選び、決定を押しても検索画面が表示されます。

番組を検索する・つづき

好きなタレントや選んだキーワードに関する番組を検索する

番組データに含まれる人名またはテーマ別のキーワードから、番組を検索することができます。

≫ 準備

- 番組ナビ を押し、▲・▼・◀・▶で【人名／テーマ検索】を選び、決定を押す

▲・▼・◀・▶であ行、か行…などの見出し、または人名リストとテーマ別キーワードリストを切り換えます。

複数ページある場合は、「« / »」で切り換えます。

1 検索する人名またはテーマ別のキーワードを選ぶ

番組情報データに含まれる人名リストが 50 音順に表示され、お好みの人物を選べます。
テーマ別キーワードリストの場合は、番組情報データに含まれるキーワードがテーマ別に表示され、お好みのキーワードを選べます。

2 決定を押す

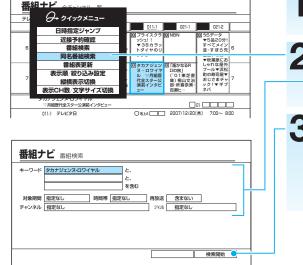
選んだ人名またはテーマ別に該当する番組が検索され、結果が表示されます。

お知らせ

- 人名リストで表示される人名は、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。また、BSデジタルおよび110度CSデジタル放送番組の出演者名は含まれません。
- 地上デジタル放送の番組出演者名は、読み仮名を正しく取得できない場合には、異なる見出しに入ることがあります。
- 【人名／テーマ検索】で表示される内容は、すべてを網羅したものではありません。
- 情報提供サイトからのデータや番組データによって表示内容が変わります。あくまでも検索機能の一部としてお使いください。

同じ名前の番組を検索する（同名番組検索）

複数回のシリーズ番組を検索したいときなどに便利です。キーワードを追加したり変更したりして、検索することもできます。

1 番組表を押し、検索したい番組名を選び、クイックメニューを押す

2 【同名番組検索】を選び、決定を押す

名前を変更したい場合や、細かく指定したい場合はここで設定します。

3 ▲・▼・◀・▶で【検索開始】を選び、決定を押す

●検索結果に録画したい番組があるときは…

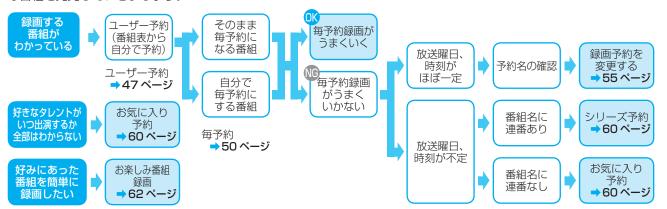
- 録画したい番組名を選んで決定を押すと、「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）

おまかせ自動録画を設定すると、条件にあてはまる番組を自動的に検索して、録画予約します。

ユーザー予約、おまかせ自動録画の使い分け

ユーザー予約、おまかせ自動録画

確実に録りたい番組は番組表から予約し、必要なら毎予約にしておくのがおすすめです。さらに自動録画で見落としがちな番組を発見していきましょう。

■ユーザー予約（毎予約も含む）

- 確実に録画したい番組は自分で番組表から予約しましょう。毎予約に自動で変更されるドラマなどもありますが、自分で毎予約や月～金予約などに変更できます。毎予約にしても、番組追っかけ機能に対応しています。
- おまかせ自動録画の検索で発見された番組リストの中で、確実に録画したい番組は、必ずユーザー予約にしておきましょう。

番組表から予約 ➡47 ページ／毎予約 ➡50 ページ

■お気に入り予約（「おまかせ自動録画」）

- 特定の人名やキーワードを番組名や番組情報から検索して、検索の見落としを救済したい番組がある場合などに向いています。
- 特定選手が出ていて、曜日や時間の変動する米野球リーグや、再放送待ちをしている番組に最適です。

お気に入り予約にする ➡60 ページ

■シリーズ予約（「おまかせ自動録画」）

- 番組名に注目して検索します。
- 放送の曜日や時刻がその都度変化する番組で、かつ番組名に「第○回」などの回数番号がついている場合におすすめです。番組改編で曜日が変動する番組にも対応します。
- 特にスカパー！や 110 度 CS デジタルの番組予約が主な用途となります。一部 BS デジタルの番組にも、番号がついている番組は存在しますが、放送日時が一定ならばユーザー予約にしましょう。

シリーズ予約にする ➡60 ページ

■お楽しみ番組（「おまかせ自動録画」）

- 日々の番組録画や再生など、利用状況からユーザーが好みそうな番組を見つけて自動録画する機能です。番組録画の保険とも言える機能で、忙しくて番組表をチェックできないときなどに、便利です。
- 「おすすめサービス」と同様の機能ですが、ブロードバンド常時接続環境につながなくても使えます。ただし、おすすめサービスを「利用する」に設定すると、おすすめの精度が高くなります。

お楽しみ番組 ➡62 ページ

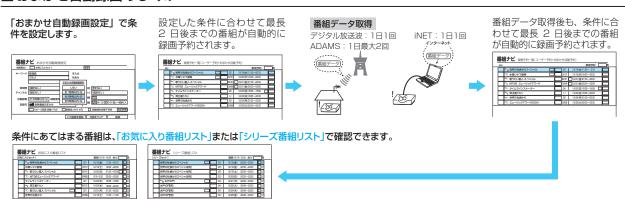
ワンポイント

確実に録画したい番組は、ユーザー予約にしましょう

「おまかせ自動録画」などで予約された番組でも、必ず録画したい番組があるときは、「録画優先度」で【ユーザー予約にする】に変更しましょう。（➡63 ページ）

おまかせ自動録画予約はどうして 2 日前までの番組だけなの？

一週間前は番組の情報が詳しくないものが多いので、先に見つかった番組から自動予約してしまうと、後で本当に入れたかった番組の時間帯が重複していて、優先順位通りに入らなくなります。番組表のデータは約 2 日前くらいに詳しい情報が追加されたり、直前に放送内容の差し替えがあったりするので、約 2 日後までの予約しか入りません。

■おまかせ自動録画のしくみ

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）・つづき

出演者や番組名など、自動録画したい条件を設定する（お気に入り、シリーズ予約）

検索数:キーワードに合致している番組の数

リスト名を変更できます。

設定をすべて削除して、一覧画面に戻ります。

画面上の設定を初期値に戻します。

ワンポイント

番組表の表示順が上のチャンネルから予約されます。

同時刻の同一番組は重複予約されません。デジタル放送とアナログ放送で同時刻に同一番組がある場合がありますので、優先的に予約してほしい放送を④チャンネルの項目で指定するか、チャンネルの表示順を上の方に並べかえる（➡導入・設定 **73** ページ「チャンネルの表示順を変更する」）ことをおすすめします。

★例：タレントの「山田たろう」に関する番組を自動で録画したいとき

1 番組ナビ を押す

2 【お気に入り/シリーズ番組】を選び、決定を押す

・シリーズ番組を設定する場合は、【シリーズ番組リスト】を選びます。

3 ▲・▼・◀・▶で【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定を押す

4 ▲・▼・◀・▶で空いているリストを選び、決定を押す

・設定を変更する場合は変更するリストを選び、手順 **5** へ進みます。

5 【お気に入り】を選び、決定を押す

・シリーズ予約を設定する場合は、【シリーズ】を選びます。

6 ▲・▼・◀・▶で項目を選び、決定を押して、条件を設定する

①**キーワード**：
キーワードを入力します。
キーワード入力の詳細は、➡57 ページ手順 **3** の表をご覧ください。

②**時間帯**：検索する時間帯を指定します。

③**再放送**：再放送番組を検索対象に含めるかどうかを選びます。

④**チャンネル**：
検索するチャンネルを指定します。（連動していない外部機器のチャンネルのおまかせ自動録画はできません。）

⑤**ジャンル**：ジャンルを指定します。

⑥**自動録画**：おまかせ自動録画の設定します。
1 日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。
【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。
・その他の条件は、項目を選び、決定を押して設定します。
※以降は「おまかせ自動録画」をする場合に設定します。

⑦**録画優先度**：➡48、74 ページ

⑧**品質**：➡48 ページ
・いずれかの設定を選び、決定を押すと、対象番組がデジタル放送の場合、TS 録画にするかどうかの選択画面が表示されます。画質を指定して録画したいときは、【録画品質を指定する】を選んでください。

⑨**記録先**：録画したタイトルの保存先を選びます。

⑩**予約オプション**：➡52 ページ
※★例の場合は、①で「山田たろう」を入力します。その他、録画したい時間帯などをお好みで設定してください。

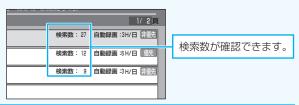
7 【登録】を選び、決定を押す

条件にあった番組の検索／予約は、登録時と番組データ更新時に行なわれます。

ワンポイント

おまかせ自動録画の設定から番組リストにジャンプするには

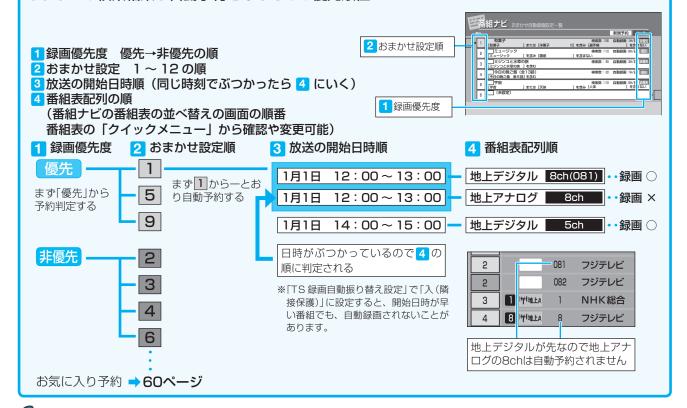
赤 を押すと一覧が開くので、検索結果の数字の中身を番組リストで確認できます。

検索された番組数の確認をする

人名選択で簡単入力

タレントや俳優など、お好みの出演者で選ぶなら「人名選択」を使って入力すれば、文字入力の手間が省けます。
ただし、番組表が対応する期間中の出演者のデータしか入っていません。

おまかせの検索結果が自動予約となるものの優先順位

1 録画優先度　優先→非優先の順
2 おまかせ設定　1 ～ 12 の順
3 放送の開始日時順（同じ時刻でぶつかったら 4 にいく）
4 番組表配列の順
（番組ナビの番組表の並べ替えの画面の順番
番組表の「クイックメニュー」から確認や変更可能）

お気に入り予約 ➡60ページ

お知らせ

• おまかせ自動録画についてのお知らせは➡178ページをご覧ください。

■キーワード設定のコツ

●**キーワードにアルファベットを入力する場合は半角、全角、大文字、小文字の違いは認識しないのでどちらで入力しても良い**

例：SEA、sea、Seaと、どれを入力しても同じ意味として検索できます。

●**複数のキーワードの間に空白(全角もしくは半角)を入れるとAND検索(AかつB)になる**

例：「グルメ(スペース)カレー」と入力するとグルメ番組の中でもカレーに関する番組だけを録画します。
※「お気に入り予約」のみ。「シリーズ予約」では無視されます。

検索機能ごとのキーワードの扱い方 ➡65ページ

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）・つづき

本機がおすすめする番組を自動で録画する（お楽しみ番組）

今までに行なった録画や再生、削除した番組の傾向から、本機がお好みの番組を学習し、自動で検索して録画予約します。特にキーワードの設定は必要ありません。

番組ナビ　おまかせ自動録画設定
検索順位12　お楽しみ番組　変更
キーワード　（指定なし）（指定なし）（指定なし）　または　を含み
時間帯　（指定なし）
チャンネル　（指定なし）
自動録画　しない
記録先　お楽しみ番組
おまかせ自動録画選択：しない／計1時間以内/日／計3時間以内/日／計6時間以内/日
スポーツ延長:自動/120分　番組追っかけ:する　自動削除:容量不足時　設定変更
この登録を削除　内容をクリア　登録

記録先は選べません。
録画した番組はすべて、「お楽しみ番組」フォルダに保存されます。

お知らせ

- 今までに学習したお楽しみ番組の情報を削除したいときは、【設定メニュー】の【はじめての設定／管理設定】-【お楽しみ番組情報のクリア】を選びます。また、【HDD初期化】や【設定を出荷時に戻す】を行なったときも削除されます。
- この機能で録画できるのは、あくまでも本機が予測したお好みの番組です。録画の前に内容をご確認ください。
- 本機の使用状況によっては、「お楽しみ番組」リストに番組が表示されない場合や、表示されるまで数日かかる場合があります。
- 「お楽しみ番組」リストは、本機が待機状態（電源が切れた状態）のときに作成されます。毎日3時間以上、本機の電源を待機状態にしてください。
- 「おすすめサービス」を【利用する】（➡66ページ）にしているときは、「おすすめサービス」の情報も使用して、「お楽しみ番組」リストを作成します。

1 「番組ナビ トップ」画面で【お気に入り/シリーズ番組】を選び、決定を押す

2 【おまかせ自動録画設定一覧】を選び、決定を押す

「おまかせ自動録画設定一覧」画面が表示されます。
«または»を押して、「お楽しみ番組」項目のある、最後のページを表示します。

3 ▲・▼・◀・▶で【お楽しみ番組】を選び、決定を押す

4 ▲・▼・◀・▶で【自動録画】を選び、決定を押す

「おまかせ自動録画選択」画面が表示されます。

5 おまかせ自動録画したい時間を選び、決定を押す

１日に何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。【しない】を選んだ場合、この機能は働きません。
- その他の条件は、項目を選び、決定を押して設定します。

6 【登録】を選び、決定を押す

番組の検索が登録時と番組データ更新時に行なわれ、「お楽しみ番組」リストが作成されます。このリストから番組が自動で録画予約されます。

ワンポイント

「お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルについて

王冠のアイコンがつきます。王冠の数が多いほど、おすすめ度が高いタイトルです。ただし、「お楽しみ番組」フォルダから移動したタイトルには、アイコンは表示されなくなります。

おまかせ自動録画で検索された番組を表示する（お気に入り/シリーズ番組リスト）

「おまかせ自動録画設定」で条件を設定すると、番組データ更新時に検索された番組の一覧が表示されます。登録したおまかせ自動録画をリストで確認したり、リストから録画予約したりすることができます。

例：「お気に入り」番組リスト選択

番組ナビ　お気に入り番組リスト
お気に入り1　範囲:12/18~12/25.　全CH　頁

番組名	CH	日時	時間	
世界の社食からスペシャル	031	12/19(水)	11:00~ 0:15	01
水曜シネマ劇場	BS101	12/20(木)	19:00~20:00	01
歌うたい星人・スペシャル	BS151	12/21(金)	21:00~23:00	03
MTSBミュージックアワード	SP456	12/22(土)	23:00~23:55	09
タイムラインスケーター	041	12/22(土)	16:55~18:59	01
冥王星ドカン	BS151	12/23(日)	18:05~20:00	06
歌うたい星人・スペシャル	031	12/24(月)	21:00~23:00	03
世界の社食から	SP456	12/25(火)	11:00~11:30	08

1 番組ナビ を押す

2 【お気に入り/シリーズ番組】を選び、決定を押す

「お気に入り」または「シリーズ」選択画面が表示されます。

3 ▲・▼・◀・▶で表示したいリスト名を選び、決定を押す

選択したリストが表示されます。

リスト表示中は、チャンネル∧／チャンネル∨で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

お楽しみ番組で検索された番組を表示する

キーワードなどを設定しなくても、今までに行なった録画や再生などの傾向から、本機がお好みの番組を自動で検索して一覧表示します。
予測されたお好みの番組をリストで確認したり、リストから録画予約したりできます。

番組ナビ お気に入り番組リスト

の数が多いほど、おすすめ度の高い番組になります。

1 番組ナビ を押す

2 **【お気に入り/シリーズ番組】を選び、決定を押す**

「お気に入り選択」画面が表示されます。

3 **▲・▼・◀・▶で【お楽しみ番組】を選び、決定を押す**

お楽しみ番組のリストが表示されます。

お知らせ

- 「おまかせ自動録画設定」の条件を変更した場合、登録時と次の番組データの更新時に結果が反映されます。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡178ページ）

おまかせ自動録画の予約をユーザー予約に切り換える

他の番組を自動予約したときなど、おまかせ自動録画で思いどおりに録画できない場合があります。録り逃したくない番組は、ユーザー予約に切り換えることをおすすめします。

番組ナビ 録画予約(基本的な設定)

録画優先度
最優先
優先
ふつう
非優先
ユーザー予約にする

1 **「録画予約一覧」画面で、ユーザー予約に変更する予約を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す**

「録画予約（基本的な設定）」画面が表示されます。

2 **▲・▼・◀・▶で【録画優先度】を選び、決定を押す**

「録画優先度」選択画面が表示されます。

3 **▲・▼で【ユーザー予約にする】を選び、決定を押す**

- ユーザー予約に切り換えると、「録画優先度」は自動的に以下のように切り換わります。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

お知らせ

- 「録画予約一覧」画面の「録画優先度」からも、同じように変更ができます。
- 毎週決まった時間などに録画したい場合は、ユーザー予約に切り換えたあと、「毎予約」にすると便利です。

おまかせ自動録画の Q&A

Q: 連続ドラマを「シリーズ予約」したけれど、うまく録画できないのはどうして？

A: タイトルに「#1」や「1 話」などの話数がついていますか？また、番組表に表示される番組名と一致していますか？ 定期的な連続ドラマの場合は、「毎予約」で録画することをおすすめします。

Q: 「録画予約一覧」に番組が表示されない！

A: おまかせ自動録画は、より正確な番組を検索するため、最長 2 日以内の番組を自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。

Q: 予約したはずの番組が録画されていなくて、予約した覚えのない番組が代わりに録画されていた！

A: おまかせ自動録画の優先度が「優先」に設定されていませんか？「優先」に設定されていると、ユーザー予約の「ふつう」よりも、優先度が高くなってしまいます。「非優先」に設定するなど、番組の重要度によって使い分けてください。

番組を自動で検索し、録画する（おまかせ自動録画）・つづき

番組リスト表示中に使えるクイックメニュー

■検索結果の表示を並べ替え

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、結果の表示順を並べ替えて見やすく表示させることができます。

1 番組リストを表示中に、クイックメニュー を押す

2 【並べ替え】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます。

3 項目を選び、決定 を押す

- ランク順は「おすすめサービス」または「お楽しみ番組」のリストを選んでいるときだけ、おまかせ順は「おまかせ自動録画　番組リスト」を選んでいるときだけ表示されます。

■検索結果を絞り込む

番組検索や同名番組検索などの検索結果が多数ある場合は、条件をつけて、さらに結果を絞り込むことができます。

1 番組リストを表示中に、クイックメニュー を押す

2 【絞り込み】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます。

3 項目を選び、決定 を押す

選んだ項目別に絞り込み表示されます。

お知らせ

- 並べ替えや絞り込みをすべて解除するには、『クイックメニュー』を押し、【並べ替え／絞り込み解除】を選んで 決定 を押します。

■検索結果のジャンプ機能

番組検索や同名番組検索などの検索結果から、キーワードなどを指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。
先に並べ替えをしておくと探しやすくなります。

1 番組リストを表示中に、クイックメニュー を押す

2 【ジャンプ】を選び、決定 を押す

サブメニューが表示されます

※【頁指定】は検索結果が複数ページある場合にだけ表示されます。

3 項目を選び、決定 を押す

文字指定

番組タイトルの先頭の文字を指定して該当する番組の表示場所にジャンプします。

文字列を入力し、【実行】を選び 決定 を押すと、該当する番組の表示場所にジャンプします。【実行】を押すごとに、次の該当番組の表示場所にジャンプします。

キーワード指定

登録してあるキーワードで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

チャンネル指定

登録してあるチャンネルで指定し、該当番組の表示場所にジャンプします。

頁指定

ページ数が多い場合に、指定したページ番号で該当ページにジャンプします。

検索機能ごとのキーワードの扱い方の違いについて

今すぐ検索する場合や、おまかせ自動録画系の検索ごとに細かい違いがありますが、その違いを理解すると、検索がしやすくなります。

■キーワード検索の動作条件比較表

検索するには、同じ言葉でも、大文字と小文字の違い、全角と半角の違い、ひらがなとカタカナの違い、漢字とかなとローマ字の違いなど、人には同じものに見えても機器側では区別する場合があります。その違いを比較した表を見て参考にしてください。また、部分的に含まれる文字を検索するかしないかや、キーワード設定欄の働きなどもうまく活用する必要があります。

今すぐ同名番組や人名/テーマ検索 ➡58ページ　シリーズ予約を使いこなす ➡60ページ　お気に入り予約を使いこなす ➡60ページ

キーワード欄の特徴	今すぐ検索（番組検索／人名／テーマ検索）	お気に入り検索	シリーズ検索
キーワード欄１と２の関係	共に含むもののみ（AND）	いずれかを含むもの（OR）	
キーワード欄３の機能	１、２と同じ（AND）	含まないもの（NOT）	
キーワード欄１内の空白区切り	共に含むもののみ（AND）		不可
キーワード欄２内の空白区切り	共に含むもののみ（AND）		不可
キーワード欄３内の空白区切り	共に含むもののみ（AND）	いずれかを含まないもの（NOT 指定が OR で複数可能）	

キーワード検索の動作ルール

区別対象	例	番組データ情報元	今すぐ検索（番組検索／人名／テーマ検索）	お気に入り検索	シリーズ検索
大文字／小文字	A/a	デジタル	区別しない		
		ADAMS	区別しない		
		iNET	区別しない		
全角／半角	A/Ａ	デジタル	区別しない		
		ADAMS	区別しない		
		iNET	区別しない		
かな／カナ	あ／ア	デジタル	区別する		区別しない
		ADAMS	区別する		区別しない
		iNET	区別する		区別しない
漢字／かな or カナ／英字	林／リン／RIN	デジタル	区別する		
		ADAMS	区別する		
		iNET	区別する		
部分一致	「シバ」で検索して「トーシバU」	デジタル	検索できない※		検索できる
		ADAMS	検索できない※		検索できる
		iNET	検索できない※		検索できる
検索対象範囲		デジタル	地上デジタル放送：番組名、番組詳細全体		番組名
			BS および 110 度 CS デジタル放送：番組名、番組概要のみ		番組名
		ADAMS	番組名、番組詳細全体		番組名
		iNET	番組名、番組詳細全体	番組名＋番組説明の先頭 64 文字、タレント名の一部	番組名の先頭 64 文字

※「○○リーグ　ヴァルディア×トーシバ U」という番組名の場合、「シバ」のみでは検索できませんが、「トーシバ」や「トーシバ U」では検索されます。2008 年 4 月現在。

予約状況やクリップ映像など、「おすすめサービス」を楽しむ

おすすめの番組や番組録画予約状況のランキングなどを表示したり、クリップ映像をダウンロードしたりして楽しめます。以下の設定をすると、過去の録画予約履歴をもとにご使用者の好みを学習し、おすすめの番組リストが表示されるようになります。また、より多くの便利で楽しい情報が表示されるようになります。

※「おすすめサービス」は地上アナログ、NHK BS アナログ、地上デジタル、NHK BS デジタルのチャンネルが対象です（一部を除く）。利用するには、ブロードバンド常時接続環境と、ネットワーク機能（イーサネット）の設定が必要です。（2008年4月現在）

「おすすめサービス」の設定

お好みに合わせた「おすすめサービス」を使うための設定です。

例：「おすすめサービス　トップ」画面

≫ 準備

- 必要な接続と設定をする（接続：➡導入・設定編 12 ページ、設定：➡導入・設定編 22 ページ）
- 「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」で、【iNET】または【しない】を選ぶ（➡導入・設定編 66 ページ）

1 番組ナビ を押したあと、【おすすめサービス】を選び、決定を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【おすすめサービス設定】を選び、決定を押す

3 利用規約を読み、【利用する】を選ぶ

4 ▲・▼・◀・▶で【登録】を選び、決定を押す

お知らせ

- メニュー項目以外のおすすめサービスの画面表示も予告なく変更する場合があります。
- おすすめサービスの番組リストでは、表示する時刻の10分後以降に放送開始となる番組が表示対象となります。
- 設定メニューのチャンネル設定で設定した地域で視聴可能な番組がリスト表示されます。
- リストを表示するタイミングによっては、最新の番組情報が表示されないことがあります。ご使用者の好みに合わせた番組リストは、利用開始後、学習するまでの数日間は表示されません。
- 「おすすめサービス」の設定を【利用する】から【利用しない】に変更すると、学習したお好みのデータが削除されます。再度【利用する】に設定したときは、ご使用者の好みに合わせて再度学習するので、番組リストを表示するまで数日間かかります。

「おすすめサービス」の使いかた

例：「おすすめサービス　トップ」画面

- この画面から録画予約をすることができます。（➡右ページ）

1 上記の「おすすめサービス」の設定の手順**1**を行なう

2 ▲・▼・◀・▶で表示したいメニューを選び、決定を押す

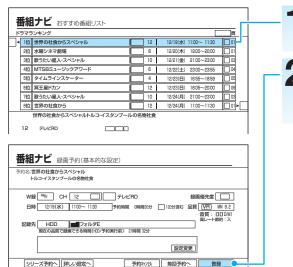
例：「ドラマランキング」を表示する

選択した情報が一覧表示されます。

「おすすめサービス」で表示されるメニュー項目は、表示するタイミングや利用している状況によって異なります。画面の表示や説明に従って操作をしてください。

- メニュー項目や並び順は、表示タイミングや利用状況によって変動しますが、上記と同様の操作でリスト表示することができます。

おすすめ番組リストから手動で録画予約する

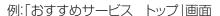
各番組リストの一覧表示から、手動で録画予約することができます。

1 各番組リスト上で、録画予約する番組を選び、決定を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【登録】を選び、決定を押す

- 予約内容を変更してから登録する場合は、➡55 ページをご覧ください。

クリップ映像(動画)をダウンロードする

色々な映像をダウンロードして、お楽しみいただけます。

例:「おすすめサービス　トップ」画面

1 「おすすめサービス」の設定(➡66ページ)の手順1を行なう

2 項目を選び、決定を押す

クリップ映像がダウンロードできるメニューを選びます。

3 【ダウンロード】を選び、決定を押す

確認画面が表示され、【はい】を選ぶとダウンロードが始まります。ダウンロードしたクリップ映像は、見るナビの「クリップ映像」フォルダに保存されます。

●ダウンロードしたクリップ映像を見るには…

「見るナビ」画面で「クリップ映像」フォルダ(➡96 ページ)を選び、再生したいクリップ映像を選び、決定を押します。

●ダウンロードを途中で止めるには…

クイックメニューを押し、【ダウンロード中止】を選びます。

お知らせ

- 内蔵HDDに録画中やダビング中は、クリップ映像をダウンロードできません。また、ダウンロードを開始すると、ナビ画面が表示できないなど操作が制限されます。
- ダウンロード中に予約録画が始まる場合、ダウンロードは中止されます。
- ダウンロードしたクリップ映像は、チャプター分割(➡117ページ)やタイトル名変更(➡102ページ)ができますが、「クリップ映像」フォルダから移動したり、ディスクにダビングしたりすることはできません。
- クリップ映像には、再生期限付きのものがあります。期限が過ぎると、再生などができなくなります。

「DVDBB」で映像コンテンツをダウンロードする

「DVDBB」では、映画やドラマなどの映像コンテンツをダウンロードして、直接DVDに記録することができます。この機能を利用するには、ブロードバンド常時接続環境と、ネットワーク機能（イーサネット）の設定が必要です。
「DVDBB」について、詳しくはhttp://www.rd-style.comをご覧ください。
※「DVDBB」を利用したサービスの機能や名称は、予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。（2008年4月現在）

「DVDBB」の使いかた

≫準備

- 必要な接続と設定をする。（接続：➡導入・設定編12ページ、設定：➡導入・設定編22ページ）
- CPRM対応のDVD-RWまたはDVD-RAMをセットする（CPRM非対応のディスクやDVD-Rには記録できません）。

※ダウンロードしている最中に予約録画が始まると、ダウンロードが中止されます。ダウンロードの前後に、予約録画がないよう確認することをおすすめします。

ログイン
ユーザーＩＤ： 1234567890
パスワード　： **********
未登録の方はこちら　ログイン

1 番組ナビ を押す

2 【DVDBB】を選び、決定を押す

3 項目を選び、決定を押す

※ 登録した内容により、画面は異なります

4 取得済みのユーザーIDとパスワードを入力し、ログインする

- 本機では、ユーザーIDを三つまで記憶することができます。また、記憶したユーザーIDは、◀・▶で選ぶことができます。削除したいときは、クリア/先頭（全削除）を押してください。

※ユーザーIDやパスワードの取得について、詳しくはホームページをご覧ください。

5 お好みの映像コンテンツを探す

ジャンルやタイトルなどから、ダウンロードしたいコンテンツを探します。

6 コンテンツを選び、ダウンロードを開始する

画面の指示に従って操作してください。

●ダウンロードを途中で中止したときは…

映像コンテンツをダウンロードしている最中に予約録画が始まった場合など、ダウンロードを中断してしまった場合は、再度ダウンロードすることができます。また、中断したディスクを使って、中断した場所から再度ダウンロードすることもできます。画面の指示に従って操作してください。

お知らせ

- 内蔵HDDにダウンロードしてから、ディスクに記録することはできません。
- 本機が推奨していないディスクに記録した場合は、記録ができても再生できないことがあります。
- 有料コンテンツを購入するには、会員登録が必要です。

番組ナビの便利な使いかた

番組表で使えるクイックメニュー機能

「番組表（全チャンネル一覧）」や「番組表（チャンネル別一覧）」で使えます。

① 「番組表(全チャンネル一覧)」または「番組表(チャンネル別一覧)」で を押す

② 項目を▲・▼で選び、決定を押す

録画する

特定した日時の番組表を表示する（日時指定ジャンプ）

表示できる範囲は７日先までです。
（「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」でADAMSを選択した場合は、地域によって１日先や６日先までとなります。）

1 表示したい日時を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

指定した日時の番組表が表示されます。

特定した時間の番組表を表示する（時間指定ジャンプ）

1 表示したい時間を◀・▶で選び、決定を押す

指定した時間からの番組表が表示されます。

放送局からのお知らせ

放送局からのメッセージを表示します。
番組表や番組リストで「i」のアイコンが表示されているときにクイックメニューを押します。

1 【放送局からのお知らせ】を選び、決定を押す

※【放送局からのお知らせ】は、ADAMSで、放送局からのメッセージがある場合にだけ表示されます。

番組表のデータを更新する（番組表更新）

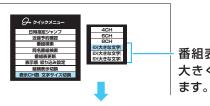
デジタル放送の番組表が歯抜け状態のときに行なうと、データを取得できることがあります。

1 【番組表更新】を選び、決定を押す

選んだ放送局のデータが最新のものに更新されます。

表示するチャンネル数や文字サイズを切り換える（表示CH数／文字サイズ切換）

縦表示番組表で、画面に表示するチャンネル数と文字サイズを変更します。

チャンネル数を多く（8CHなど）すると、長い番組タイトルなどはタイトルが省略されることがあります。

1 【表示CH数/文字サイズ切換】を選び、決定を押す

番組表に表示するチャンネル数を選び、決定を押します。
番組表の表示チャンネル数が切り換わります。

番組ナビの便利な使いかた・つづき

その他の便利な機能

映画やスポーツなど、お好みのジャンル（Myジャンル）を設定する

ここの色が、番組表や番組リスト上で該当する番組の帯の色になります。

1 「番組ナビ トップ」画面で【Myジャンル番組】を選び、(決定)を押す

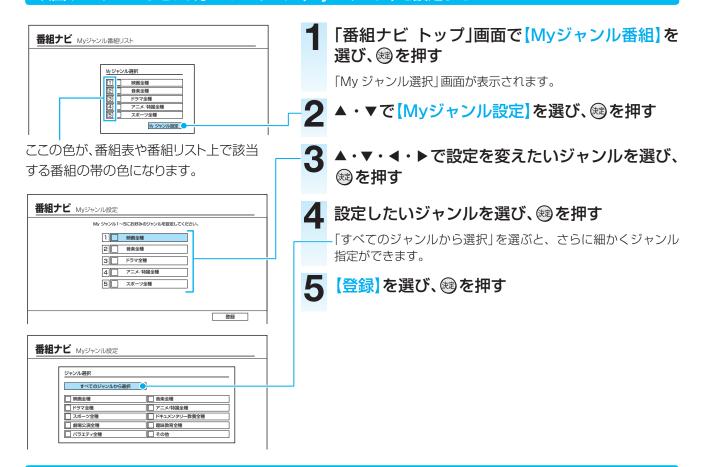
「My ジャンル選択」画面が表示されます。

2 ▲・▼で【Myジャンル設定】を選び、(決定)を押す

3 ▲・▼・◀・▶で設定を変えたいジャンルを選び、(決定)を押す

4 設定したいジャンルを選び、(決定)を押す

「すべてのジャンルから選択」を選ぶと、さらに細かくジャンル指定ができます。

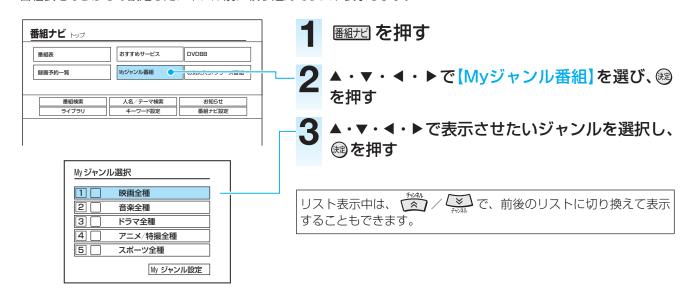
5 【登録】を選び、(決定)を押す

お好みのジャンル別に番組を表示する（Myジャンル番組リスト）

番組表をあらかじめ設定したジャンル別に絞り込んでリスト表示します。

1 (番組ナビ) を押す

2 ▲・▼・◀・▶で【Myジャンル番組】を選び、(決定)を押す

3 ▲・▼・◀・▶で表示させたいジャンルを選択し、(決定)を押す

リスト表示中は、(チャンネル⌃)／(チャンネル⌄)で、前後のリストに切り換えて表示することもできます。

よく使う言葉を登録する(キーワード設定)

「番組ナビ」「見るナビ」「編集ナビ」などで文字入力をする際に、文字入力画面の【キーワード選択】から呼び出して使用できます。よく使う言葉を登録しておくと便利です。

1 番組ナビ を押す

2 【キーワード設定】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

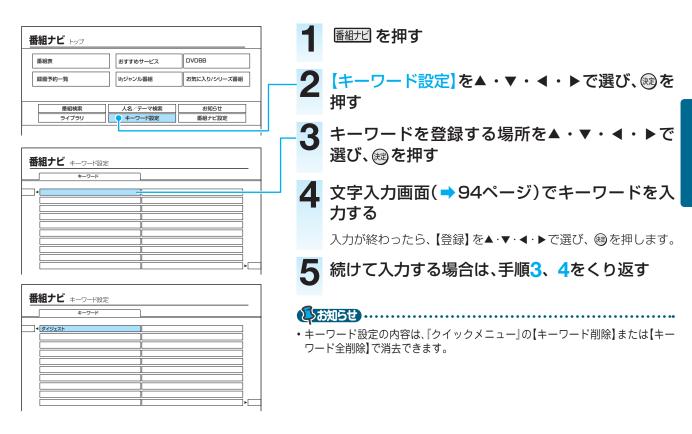
3 キーワードを登録する場所を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 文字入力画面(➡94ページ)でキーワードを入力する

入力が終わったら、【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押します。

5 続けて入力する場合は、手順3、4をくり返す

お知らせ

- キーワード設定の内容は、『クイックメニュー』の【キーワード削除】または【キーワード全削除】で消去できます。

番組説明から、よく使う言葉(キーワード)を登録する

「番組説明」の文章の中の単語をキーワードに登録できます。最大で全角 48 文字、半角 96 文字まで登録できます。

1 「番組説明」を表示中に クイックメニュー を押し、【キーワード登録】を▲・▼で選び 決定 を押す

2 登録したいキーワードの先頭文字を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押したあと、語尾を選んで決定を押す

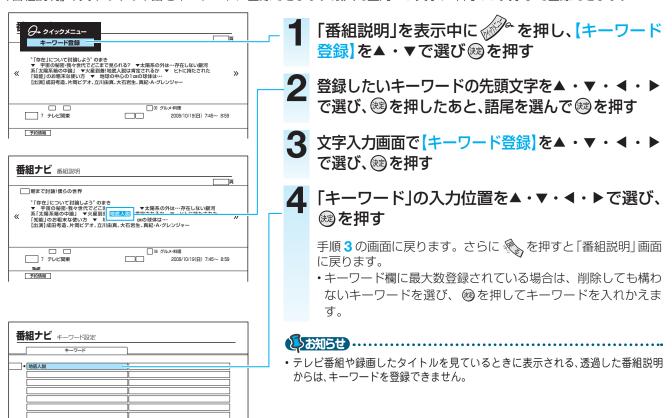
3 文字入力画面で【キーワード登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 「キーワード」の入力位置を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

手順 3 の画面に戻ります。さらに 戻る を押すと「番組説明」画面に戻ります。

- キーワード欄に最大数登録されている場合は、削除しても構わないキーワードを選び、決定を押してキーワードを入れかえます。

お知らせ

- テレビ番組や録画したタイトルを見ているときに表示される、透過した番組説明からは、キーワードを登録できません。

番組を一時的に録画する／録画中の番組を見る（タイムスリップ）

HDD

タイムスリップ機能を使うと、視聴している番組を一時的に本機に録画したり、録画途中の番組を録画しながら再生したりすることができます。（追っかけ再生やTVお好み再生中の再生画像が出るまでに、時間がかかることがあります。）

見ている番組を一時的に録画する（TVお好み再生）

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機で選局した番組を見ているときに、タイムスリップを押す

（たとえば、電話が鳴ったときに、タイムスリップを押します。内蔵HDDに一時的に放送内容が録画されます。）

- タイムスリップの準備完了後は、自動的に再生が始まります。

●**録画した番組を始めから見るときは…**

スキップを押すと、タイムスリップを押したところに戻ります。

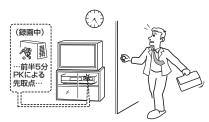
- 早戻し／早送りや10秒戻し／30秒送りで、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

2 終了（停止）するときは、タイムスリップを押す

録画が止まります。録画した内容を保存するかどうか、確認するメッセージが表示されます。【はい】【いいえ】を◀・▶で選び、決定を押します。

お知らせ

- 「RE」でアナログ放送の番組を録画しているときは、W録で「TS1」または「TS2」に切り換えれば、デジタル放送のTVお好み再生ができます。また、「TS1」または「TS2」でデジタル放送を録画中に、W録で「RE」に切り換えると、アナログ放送のTVお好み再生ができます。
- HDDへの記録状態によっては、再生映像が少し後戻りしたり一時停止したりすることがあります。
- デジタル放送またはアナログ放送の番組をTVお好み再生したときは、その時に選択されている画質で録画されます。
- 「TS1」または「TS2」でデジタル放送の副映像を視聴中にTVお好み再生を開始した場合、主映像で再生が始まります。
- W録が「RE」で録画方式にTSEが設定されているときに、アナログ放送／ライン入力でTVお好み再生するとVR録画で録画されます。

録画中の番組を、録画を止めずに最初から見る（追っかけ再生）

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組のはじめから見られます。

1 内蔵HDDに録画中、W録を押して、録画中のTS1、REまたはTS2を選ぶ

2 タイムスリップを押す

たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、タイムスリップを押します。現在録画している番組の先頭から再生が始まります。

- 再生状態になるまでに、少し時間がかかることがあります。
- 早戻し／早送りや10秒戻し／30秒送りで、見たい場面の再生ができます。ただし、早送りできるのは、実際の放送の数十秒前までです。

3 終了するときは、タイムスリップを押す

- 画面が放送中の映像に戻ります。
- 録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ

- HDDへの記録状態によっては、再生映像が少し後戻りしたり一時停止することがあります。
- マルチビュー放送のTS録画の追っかけ再生は、主映像で再生が始まります。
- TS2とREのW録中（REがデジタル放送をVR録画）、TS2で追っかけ再生はできません。

TVお好み再生／追っかけ再生のQ&A

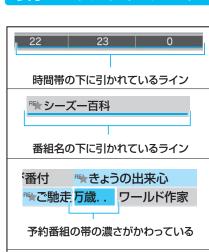
Q: 停止を押したのに、止まらない！
A: タイムスリップ機能を停止するときは、タイムスリップを押さないと、止めることはできません。

Q: この機能が使えないのはどんなとき？
A: ダビング中はタイムスリップ機能は使えません。

Q: TVお好み再生／追っかけ再生にできないことは？
A: 録画予約、また、終了後の電源入切の設定もできません。

メモ **HDDの容量がなくなったときは？** TVお好み再生／追っかけ再生中にHDDの容量がなくなると、録画は停止しますが、録画された分までは再生を続けます。また、空き容量が全くない場合は動作しません。

その他のお知らせ

表示マーク／ライン／アイコンについて

表示	説明
時間帯の下に引かれているライン	時間帯の下（縦表示のときは右側）に赤いラインが表示されているときは、その時間帯に録画予約が設定されていることを表します。チャンネル別一覧表示では、予約録画のある日付を選ぶと、赤いラインが表示されます。
番組名の下に引かれているライン	ライン入力の予約をした場合、どのチャンネルの予約かを特定できないため、同一のライン入力のチャンネルすべての該当日時に薄いマークと赤いアンダーラインが表示されます。
予約番組の帯の濃さがかわっている	濃くなっている部分（時間）が他の録画予約と重複して録画できないことを表します。番組名下に引かれているラインも、同様に色が濃くなります。 ただし、9:00～10:00、10:00～11:00などの二つの隣接する予約の境界部分が録画できない場合は表していません。
チャンネルの下に引かれている緑色の点線	緑色の点線が引かれているチャンネルは、マルチチャンネルで折りたたみがあることを表します。（➡46 ページ）

お知らせ

- 番組表では、短時間番組のタイトルは表示されないことがあります。（番組表下の表示欄には表示されます。）
- 録画予約を示すアイコンは以下のとおりです。
  - ― TS1で録画の場合：TS1
  - ― TS2で録画の場合：TS2
  - ― REで録画の場合　：RE
- デジタル放送を録画中に、「番組追っかけ（リアルタイム追跡）」機能で終了時刻が延長された場合、その後の予約が濃い色で表示されることがあります。

■番組の属性を示すアイコンについて

●番組データの情報を示すアイコン

メッセージ	i	ADAMSによる番組データで、放送局から番組に関するメッセージがある場合に表示されます。➡69ページをご覧ください。
データ取得先	DT	デジタル放送による番組データであることを示します。
	AD	ADAMSによる番組データであることを示します。
	NK	日刊編集センター情報による番組データであることを示します。（iNET）
		スカパー!による番組データであることを示します。（iNET）

お知らせ

- 画面上に i マークが表示されている場合は、未読のデジタル放送のお知らせがあることを表します。（➡169ページ）
- 放送形態・視聴制限を示すアイコンは番組データ提供元が作成したものです。当社が内容や正確さを保証するものではありません。目安としてご覧ください。

●放送形態を示すアイコン

音声	ステレオ	ステレオ放送の番組の場合に表示されます。
	二重	二カ国語放送の番組の場合に表示されます。VideoフォーマットのDVD-R/RWにダビングする予定がある場合には注意が必要です。➡25、27ページをご覧ください。外部チューナーからの入力の場合、必要に応じてチューナー側の番組予約時に音声設定を変更する必要があります。
	モノラル	モノラル放送の番組の場合に表示されます。
	SS	サラウンド放送の番組の場合に表示されます。
画面比	16:9	デジタル放送で画面の横と縦の比が16:9の信号の放送の場合に表示されます。
解像度	HD	デジタル放送でハイビジョン品質の番組の場合に表示されます。（デジタルハイビジョン画質）
	SD	通常品質の番組の場合に表示されます。（デジタル標準画質）
画面/多重音声切換	切換可	デジタル放送で、映像、音声、字幕などの切換が可能な番組である場合に表示されます。必要に応じて番組予約時に設定を変更する必要があります。

●視聴制限を示すアイコン

ペイ・パー・ビュー	PPV	有料放送の場合に表示されます。本機のチューナーを使っての視聴、または録画はできません。
年齢制限		年齢制限のある番組の場合に表示されます。視聴したい場合は、事前に設定が必要です。（➡導入・設定編61ページ）

その他のお知らせ・つづき

番組ナビで「お知らせ」を見る

番組データに関するお問い合わせ先などの情報を表示します。

1 番組ナビ **を押す**

2 **【お知らせ】を選び、決定を押す**

番組表サポート情報画面が表示されます。

お知らせ

- サポート情報の内容は、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」の選択によってかわります。

CATVをご利用のかたへ

CATV 機器と本機を接続している場合で、以下の問題があるときはご確認ください。

問題

ADAMSを利用した番組表が表示されない

原因

- テレビ朝日系列の放送をご契約のCATV会社が提供していない。またはお住まいの地域がADAMSのサービスエリア外。
- ご契約のCATV会社が、テレビ朝日系列の放送周波数を変更して提供している。

以上の原因の場合はご契約のCATV会社にお問い合わせください。ADAMSを利用した番組表が利用できない場合は、iNETをお使いください。

問題

CATVが提供する地上アナログ放送は番組表で表示されるが、その他の提供を受けているBSデジタル専門チャンネルなどが表示されない

原因

ADAMSから提供される番組表情報は、「地上アナログ」と「BSアナログ」です。「BSアナログ」に関しては「番組表で表示するチャンネルを追加／変更する」(➡導入・設定編68ページ)を参照のうえ、CATV機器を接続した入力の「詳細」からCHコードを登録すると、ADAMS提供の情報が利用できます。ご契約のCATV会社が提供するBSデジタルや、専門チャンネルなどのチャンネルを番組表で表示するには、iNETを利用する必要があります。

本体チャンネル設定の変更メッセージを消す

「本体チャンネル設定が変更されています。」というメッセージが毎回表示される場合、以下の操作をすると表示されなくなります。

1 番組ナビ **を押す**

チャンネル設定が変更されています。
番組ナビ設定から、番組ナビチャンネル設定を開き、地上アナログ放送の設定を確認の上、登録してください。
了解

メッセージが表示されます。決定を押して表示を消します。

2 **【番組ナビ設定】を選択し、決定を押す**

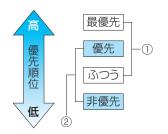
3 **【番組ナビチャンネル設定】を選択し、決定を押す**

4 **地上アナログの【詳細】を選択し、決定を押す**

5 番組ナビ **を押して画面を閉じる**

二つの予約が重なったときに、どちらを優先して録画するか設定する(録画優先度)

それぞれの録画予約に対して、他の録画予約と録画時刻が重なった場合に、どちらを優先して録画するかの優先度をあらかじめ設定しておくことができます。

優先度の設定には以下の二種類があります。
①「録画予約(基本的な設定)」画面または「録画予約一覧」画面(「おまかせ自動予約」以外)の「優先度」で、「ふつう」または「最優先」を選択する。(➡48、56ページ)
②「お気に入り」または「シリーズ」番組リストの「おまかせ自動録画設定」画面と、「録画予約一覧」画面のおまかせ自動予約された予約の「優先度」で、「優先」または「非優先」を選択する。(➡56、60ページ)

①「録画予約一覧」で設定(番組表・番組リストから手動で予約：ユーザー予約を含む)

ふつう： 通常はこの設定で利用します。

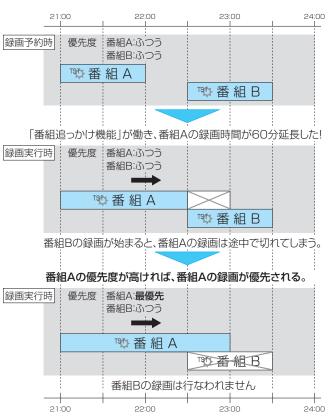
最優先： 放送時間が変更になって他の録画と重なったときでも、優先的に録画をしたいときにだけ、この設定にします。

②「おまかせ自動録画」関連で設定

非優先： 通常はこの設定で利用します。

優先： お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。

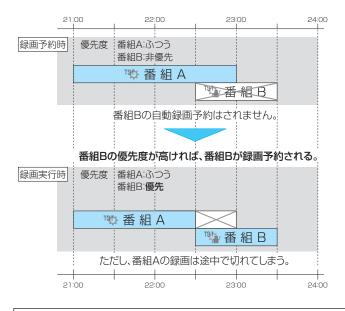
- 「おまかせ自動録画」の予約を「ユーザー予約」に切り換えることができます。(➡63ページ)

例 1) 地上デジタル放送の番組 A と番組 B (別チャンネル) を TS1 で録画する場合

通常は、録画時間が重ならないように予約をすれば、「優先度」を設定する必要はありません。

ただし、「スポーツ延長」や「番組追っかけ」機能を使用することで、番組の放送時間が変更になったとき、録画時間が重なってしまうことがあります。通常は、あとから始まる録画が優先されます。

そんなとき、番組 A の「優先度」が番組 B より高く設定してあれば、番組 A の録画が優先されます。

※ W録自動振り替え機能(➡48ページ)が働いた場合は、例のようにならないことがあります。

例 2) 番組表から予約(ユーザー予約)をした番組 A (地上デジタル放送:TS1 で録画)と重なる時間の番組 B (別チャンネル:地上デジタル放送:TS1 で録画)が「おまかせ自動録画」(➡59 ページ)の予約時に見つかった場合

「おまかせ自動録画」機能で見つかった番組は、他の録画予約の時間と重なっていた場合は、通常は録画予約がされません。

そんなとき、番組 B の「優先度」が番組 A より高く設定してあれば、番組 B が録画予約され、実際の録画時に優先して録画されます。

※ W録自動振り替え機能(➡48ページ)が働いた場合は、例のようにならないことがあります。

●録画優先度の制約

- 隣接した予約の場合は、重複でないので優先度は適用されません。ただし、うしろの録画準備のために、前の録画の最後の部分が録画されないことがあります(HDD 録画で約 20 秒～ 2 分)。
- 録画準備中から録画中は優先度の変更はできません。
- 予約開始約 2 分前からの、優先度などの状態変化には対応できません。たとえば録画優先度の低い予約 A の開始 1 分前に優先度の高い予約 B の録画を停止しても、予約 A は実行されません。
- デジタル放送での「番組追っかけ」機能(リアルタイム追跡)で開始時刻が不明の状態のときに、他の予約の開始時刻になった場合は、他の予約を実行します。

お知らせ

- 同じ優先度で録画が重複した場合など、優先度を高く設定していても録画ができないことがあります。たいせつな録画は事前にご確認ください。
- 「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、「番組ナビ - 録画予約一覧」で「録画優先度選択」画面を表示させ、【ユーザー予約にする】を選んだ場合、録画優先度は以下のように変更されます。
  - 「優先」→「最優先」
  - 「非優先」→「ふつう」

その他のお知らせ・つづき

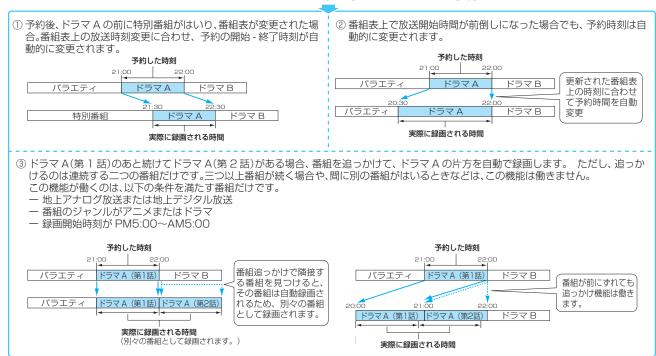
番組に合わせて、録画予約の開始／終了時刻を自動で変更する（番組追っかけ）

番組表の放送時間の変更に合わせて、予約の録画開始 - 終了時刻を自動的に変更する機能です。
- 地上デジタル、BS ／ 110 度 CS デジタル放送の番組の場合は、番組表の更新がなくても、予約録画開始時刻以降の番組開始 - 終了時刻の変更に対応します（デジタル放送のリアルタイム追跡）。たとえば、野球中継の延長などで、番組の開始 - 終了時刻が番組表上で確定しない場合に便利です。また、番組の臨時編成で放送チャンネルが変更になった場合にも対応します。

以下の手順で「番組追っかけ」機能が使えます。

1 「番組ナビ設定 - 番組追っかけ（➡導入・設定編 67 ページ)」を【する】にしておく。

2 番組表から録画予約をする。
- ADAMS、iNET またはデジタル放送を利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例)21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマ A を予約。

※ ただし、時間変更によって他の予約録画と重なってしまう場合は、録画優先度（➡74ページ）に従って実行されます。

「番組ナビ」の画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されます。

アイコン	アイコンの意味
追（青色）	・番組追跡の結果、予約時間が自動変更された予約
追（緑色）	・番組開始時刻リアルタイム追跡中 (デジタル放送の場合のみ)
追？	・番組追跡に失敗した場合 ・最大録画可能時間を超えた予約
追×	・録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更するなどして、番組追跡の対象外となった予約 ・録画予約（基本的な設定）で番組追っかけ「しない」を選択している場合

お知らせ

- 番組追っかけ機能は、すべての番組に対して機能が働くことを保証するものではありません。
- 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを手動変更した場合は、番組追っかけの対象外となります。
- 番組追っかけ機能が働くのは、予約時に設定した録画開始時刻と録画時間(開始時刻～終了時刻)が前後3時間10分以内で変更となった場合です。ただし、デジタル放送の場合は、予約時の開始時刻後3時間以内に放送開始時刻が確認できれば、予約時刻が変更されます。
- 放送時刻の変更が午前5時をまたぐ場合、予約時刻の自動変更は行なわれないことがあります。
- 予約録画開始の約15分前から録画中の予約に関しては、番組表上で放送時間の変更があっても、予約時刻は変更されません。また、放送時刻の変更によって開始時刻まで約15分に満たない場合、予約時刻は変更されません。
- デジタル放送のリアルタイム追跡は、放送開始時刻の前倒しには対応しません。
- 録画品質を「AT」で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、予約時間の変更によって録画時間がふえると、番組がディスクにはいりきらなくなる場合があります。また、番組追跡対応の結果、残量の値も変動します。
- 予約名を手動変更していても、録画されたタイトル名は番組データからの番組名に更新されます。(予約名で番組追跡をするためです。)

スポーツ番組の延長などに合わせて、録画予約を自動で延長する（スポーツ延長）

野球中継などのスポーツ番組の延長で、予約した番組の放送時間がずれる可能性がある場合、録画予約の録画終了時刻を自動的に見込み延長する機能です。アナログ放送のみ対応します（デジタル放送は「番組追っかけ」で対応）。

• たとえば、野球中継の後のドラマを予約したときに、中継が延長されても、ドラマが最後まで録画できるので便利です。

以下の手順で「スポーツ延長」機能が使えます。

1 「番組ナビ設定 - スポーツ延長（➡導入・設定編 67 ページ）」を設定しておく。

2 番組表から録画予約をする。

- ADAMS や iNET を利用するチャンネルの録画予約のみ有効な設定です。

例）①「番組ナビ設定 - スポーツ延長」を「自動（30 分）」に設定。
　　② 21:00 ～ 22:00 まで放送予定のドラマ A を予約。
　　③ドラマ A の前に野球中継がある。

ただし、他の予約録画の開始時刻になったときは、録画優先度の設定にしたがいます。

録画予約一覧または録画予約（基本的な設定）画面では、状況に応じて以下のアイコンが表示されるようになります。

アイコン	アイコンの意味
延	• 録画時間が延長された予約
延X	• 延長機能が働かない予約 •（「番組ナビ設定」で、延長設定が「切」になっている、または、録画予約後に録画開始／終了時刻やチャンネルを手動変更したり、「番組ナビ設定」の「地上アナログ／ライン入力の番組データ取得」を「しない」に変更すると、延長の対象外となります。）

●参考

• ADAMS の番組データを利用するチャンネルでは、予約番組自体または予約番組以前にある番組が以下の条件にあたる場合、スポーツ延長機能が働きます。

（条件）

• 番組表内に「延長」または「繰り下げ」の文字がある。
　➞延長時間は不明なので、「番組ナビ設定」で設定したスポーツ延長の時間分を延長します。

• 番組表内に「最大延長○○：○○」などの文字がある。
➞最大で 120 分まで延長します。
　※ただし、該当番組の終了時刻が 19 時～翌朝 5 時前の場合は、予約番組の終了時刻が翌朝 5 時より前であること。
　該当番組の終了時刻が 5 時～ 19 時前の場合は、予約番組の終了時刻が 19 時前で該当番組の延長前終了時刻から 6 時間以内であること。

お知らせ

• 予約後に、番組の開始時刻が変更された場合は延長対応が正しく行なわれません。
• 録画の開始／終了時刻や録画チャンネルを変更した場合、変更した予約に関連する予約は延長が解除され、この設定の対象外となります。
• 一度この設定の対象外となった予約をもう一度対象にしたいときは、番組表から新規に予約しなおしてください。
• 録画品質を「AT」（➡51ページ）で録画予約した場合や、ディスクの空き容量によっては、自動延長をした結果、番組がディスクに入りきらなくなる場合があります。また、自動延長が働くことによって、残量の値も変動します。
• 延長時間の自動設定は録画予約時と番組データ更新時に行なわれます。更新のタイミングによっては、自動延長が間に合わないことがあります。
• 録画予約の約15分前～録画中の番組は自動延長の対象外となります。

CATV 連動や外部チューナーの番組を録画するには

HDD VRフォーマット

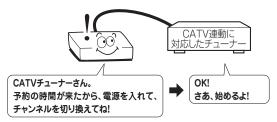
本機にはCATV連動機能があります。この機能を使うと、本機の録画予約だけでかんたんにCATVの番組を録画できます。また、本機に接続した外部チューナー（スカパー！など）の番組も、録画することができます。以下をご確認ください。

本機を**ネットワーク（ブロードバンド常時接続環境）**に接続していますか？

はい

いいえ

「**CATV 連動機能を使わずに録画する**」をご覧ください。

➡79 ページ

CATV連動機能を使って録画する

■番組表を使って録画予約する

1 （番組表）を押す

2 録画したい番組を選び、（決定）を押す

- 項目を変更する場合は、項目を選んで（決定）を押します。

3 【登録】を選び、（決定）を押す

■今、放送している番組を録画する

1 （W録）を押して、本体前面の「RE」を点灯させる

2 （チャンネル上）/（チャンネル下）を押し、CATVチューナーを接続した入力端子に合わせて、前面の表示窓に「L-1」、「L-2」を表示させる

- L-1、L-2 に切り換えるとチャンネル選択画面が表示されます。
- （入力切換）で切り換えると、手順 **3** の画面が表示されません。必ず（チャンネル上）/（チャンネル下）で切り換えてください。

3 CATVチャンネル選択画面でチャンネルを選び、（決定）を押す

- （前）/（次）：前後のページに移動します。
- 番組ナビのチャンネル表示登録がされていないと、選択画面は表示されません。（➡導入・設定編 68 ページ）

4 （録画●）を押す

録画が始まります。

■番組表を使って録画するには

連動機能に対応していない、CATVサービス局の場合やスカパー！などの外部チューナーでも、「iNET」を使って番組表の情報を取得しているときは、主要チャンネルの番組表の表示や予約は可能です。
以下の設定もされているか、ご確認ください。

- 番組表に表示するチャンネルの設定（➡導入・設定編 68 ページ）

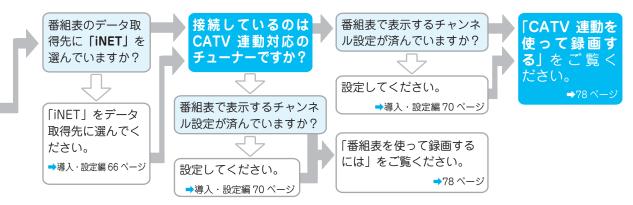
本機の録画予約が終わったら、チューナー側の予約を行なってください。

また、スカパー！などの外部チューナーは、録画予約時間の約 10 分前には、電源を「入」状態にしてください。

お知らせ

- ペイ・パー・ビュー番組を録画予約する場合は、連動機能は使用できません。外部入力からの通常予約として登録し、CATVまたは外部チューナー側（スカパー！チューナーなど）でも予約設定をしてください。予約のしかたについては、外部チューナーの取扱説明書をご覧ください。

CATV連動機能についてのお知らせ

- 加入されているCATVサービス局やCATVチューナーが本機能に対応済みか、連動可能なチャンネルかどうかは、http://www.rd-style.com/epg/ch/ch_map.htm で、確認してください。
- 提供されている番組表は、CATVサービス局のメンテナンスや直前の放送内容の変更等の理由により、表示内容と実際の放送が異なる場合があります。
- 電源制御が正しく動作しないCATVチューナーをご使用の場合は、CATV連動設定で、電源連動設定を【しない】に設定してください。（➡導入・設定編70ページ）
- CATVチューナーを複数機器で併用している場合、本機のCATV連動機能によって、接続される別機器の録画内容が別チャンネルに切り換わったり、CATVチューナーのアラート画面やミュート画面等が録画されたりする場合があります。

CATV連動機能を使わずに録画する

連動機能が使えないCATV チューナーやスカパー！チューナーと本機を接続し、ライン入力（外部入力）として録画します。

■録画予約する

1 **チューナー側で、録画予約する**

録画予約については、チューナー側の取扱説明書をご覧ください。

2 **番組ナビ を押し、【録画予約一覧】を選び、決定 を押す**

3 **【新規予約】を選び、決定 を押す**

4 **【CH】を選び、決定 を押す**

5 **チューナーを接続している端子に合わせて、ライン入力A ～ Cを選ぶ**

★例：入力２端子にチューナーを接続しているときは、ライン入力Ｂ［L2］を選びます。

入力１端子に接続：ライン入力Ａ［L1］
入力２端子に接続：ライン入力Ｂ［L2］

6 **手順1で予約した日時を、この録画予約画面でも設定する**

7 **【登録】を選び、決定 を押す**

■今、放送している番組を録画する

1 **W録 を押して、本体前面の「RE」を点灯させる**

2 **入力切換 をくり返し押し、チューナーを接続した入力端子に合わせて「L-1」、「L-2」を表示させる**

L-1：背面の入力１端子に接続されたチューナーからの映像を録画します。
L-2：前面の入力２端子に接続されたチューナーからの映像を録画します。

3 **録画したいチャンネルを、チューナーで選局する**

4 **録画● を押す**

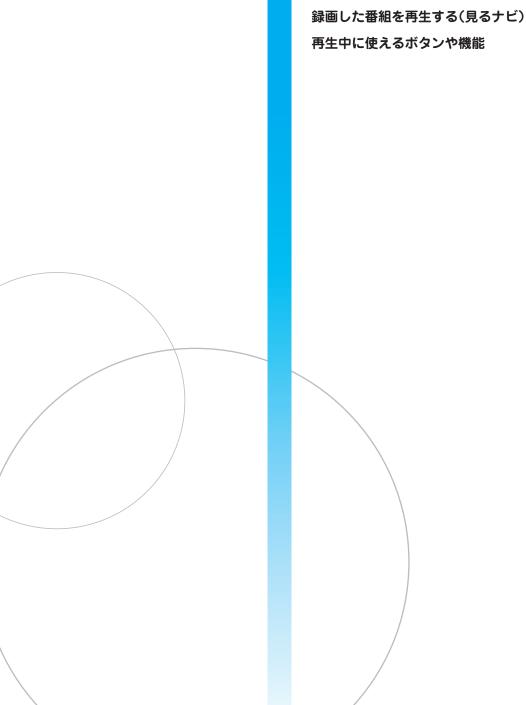
録画が始まります。

CATV やスカパー！を録画するときのQ&A

Q: CATV やスカパー！の番組表が取得できないのはどうして？

A: 番組データの取得先が「ADAMS」になっていませんか？ CATV やスカパー！の番組表は、「iNET」からしか取得できません。

再生する

「見るナビ」機能を使って録画したタイトルの再生や、市販のDVDビデオの再生などについて、説明しています。

録画した番組を再生する（見るナビ）

HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット

を押すと、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

または を押すと、前後のページに移動します。

本機で録画した番組は、「見るナビ」から再生できます。一覧表示で見たい番組がすぐ探せます。
市販のDVDビデオディスクなどの再生は、➡88ページをご覧ください。

1 停止中または再生中に、見るナビ を押す

「見るナビ」画面が表示されます。
見るナビ をもう一度押すと、画面が消えます。

この画面で ドライブ切換 を押すと…

HDD：内蔵HDDの録画内容が表示されます。
DVD：DVDドライブにはいっているディスクの録画内容が表示されます。（他社機などで作成したDVD-R/RW（Videoフォーマット）は、見るナビの表示ができません。）

2 見たい番組（タイトルまたはチャプター）を▲・▼・◀・▶で選ぶ

3 決定 を押す

選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。
- 早送り／早戻しやスローなどの再生は、➡87ページをご覧ください。

TSまたはTSEタイトルの場合は、内容に応じて再生時に字幕・音声・映像の切換ができます。
（➡37～38ページ）

●再生を停止／一時停止するには…

■ を押す：再生を終了します。
❚❚ を押す：再生を一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

お知らせ
- ラインUダビング中、またはデジタル放送をVR録画中は、TSまたはTSEタイトルの再生はできません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡178ページ）

ワンポイント

再生が終わると、以下のような画面（「つぎこれ」）が自動的に表示されます

VARDIA つぎこれ
売り切れ御免!最大70%　DVD在…
二暑手物語･本多編　★この映画の…
同じフォルダ内のタイトルを見る（お…
毎回予約する（世界の社食から）
番組表にジャンプする（CSXXX　モームラチャンネル）

本機をネットワーク接続してお使いのときは、再生していたタイトルに関連する最新情報やお得な情報などが表示される場合があります。

項目を▲・▼で選んで 決定 を押すと、各メニュー内容へのジャンプ（または各メニュー内容の実行）ができます。
「つぎこれ」画面を消したいときは、■ または 終了 を押します。

表示される項目は、お使いの動作環境や録画、再生の内容や状況などによって異なります。
「ぷちまど」を非表示でお使いのときは、ネットワーク接続して表示するメニューは表示されません。

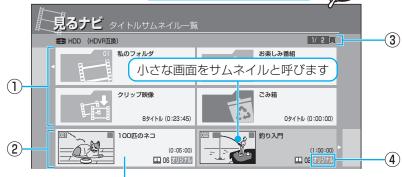
お知らせ
- 極端に短いタイトルの再生の終了時には、「つぎこれ」は表示されません。
- ネットワーク接続しているときに表示されるメニューは、お客様に予告なく休止、終了、もしくは内容を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 「つぎこれ」が表示されるのはHDD内のタイトルに限ります。

見るナビに関するQ&A

Q: 録画したはずのタイトルが見つからないときは？

A: 正しい記録先を選んでいますか？内蔵HDDに録画したら「HDD」を、DVDディスクに録画したら「DVD」を選んでください。
また、自動削除対象になっているタイトルの場合は、HDDの容量が少なくなると自動的に削除されてしまいます。削除されたくないタイトルは、予約時に「自動削除：しない」に設定して録画するか、録画後にタイトルを保護してください。

見るナビ画面の見かた

《サムネイル表示》

ズーム を押す

押すたびに、サムネイル表示とリスト表示が切り換わります。

《リスト表示》

①フォルダ
本機でフォルダ機能を使うときに使用します。
（➡98 ページ）

②タイトルまたはプレイリスト

③ページ番号
（例）2 ページあるうちの
1 ページ目が表示されています。

④「オリジナル」または「プレイリスト」

オリジナル：録画したタイトル

プレイリスト：タイトルやチャプターから好きなシーンだけ集めたもの（再生順を決める目録）

⑤フォルダ
本機でフォルダ機能を使うときに使用します。

⑥タイトルまたはプレイリスト

●「見るナビ」画面に表示されるアイコン

アイコン	説明	アイコン	説明
TS	TS タイトル	▶途中	再生して、途中で止めたタイトル
TSE	TSE タイトル	コピー×	コピーワンス番組（放送から 1 回だけ録画可能）を録画したコピー禁止タイトルなど（クリップ映像やダビング禁止タイトルにも表示されます）※ DVD ディスクのタイトルは移動できません。
VR	VR タイトル	ダビング	内蔵 HDD にダビング 10 番組を録画して、コピー回数（最大 9 回）が残っているダビング 10 タイトル
V	本機の見るナビに対応した、DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスクに記録されたタイトル	コピー×	内蔵 HDD にダビング 10 番組を録画して、コピーできる回数が 0 になり、移動しかできなくなったコピー禁止タイトル
NEW	録画したあと、一度も再生していないタイトル	🔒	保護されているタイトル
NEW👑	「お楽しみ番組」で自動録画されたあと、一度も再生していないタイトルの中で、特におすすめなタイトル	🗑	自動削除の対象になっているタイトル

※ サムネイルに TS、TSE、VR、または V アイコンが表示されないタイトルについては、再生などの動作を保証しておりません。

※ ダビング 10 について詳しくは、➡31 ページをご覧ください。

メモ **表示を切り換えたいときは ...**

サムネイル表示とリスト表示を切り換えたいときは、クイックメニューの【表示切換】でも、表示の切り換えができます。

プレイリストを自動で作り、再生する

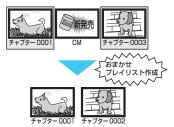
HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット

録画したタイトルやチャプターを「オリジナル」、好みのシーンの再生順リストを「プレイリスト」と言います。プレイリストをダビングすると、新しいタイトルになります。プレイリストについて詳しくは、➡120ページをご覧ください。

CMなどを除いた本編だけのプレイリストを自動で作る（おまかせプレイ／おまかせプレイリスト作成）

■「おまかせプレイ」や「おまかせプレイリスト作成」機能を使うには

本編以外の部分（CMや、CMの前と後で重複している内容の部分）を除いたプレイリストを作成することができます。
「おまかせプレイ」と「おまかせプレイリスト作成」は「マジックチャプター／本編」を「入」で録画したタイトルにのみ、対応しています。

例1　【マジックチャプター／本編】を【入】に設定して録画した番組

CMを除いたプレイリストができます。
※チャプター分割している位置を変更したいときは、用途に合わせて➡119ページをご覧ください。

例2　ジャンルがバラエティで【マジックチャプター／本編】を【入】に設定して録画した番組

CMと、Dを除いたプレイリストができます。

■「おまかせプレイ」で本編だけのプレイリストを自動で作成して再生する

1　見るナビ画面でタイトルを選び、おまかせ を押す

「CM」「D」という名前のついたチャプターを抜いたプレイリストが、自動的に作成されて再生されます。

お知らせ
- 「CM」「D」が含まれないタイトルは、「おまかせプレイ」できません。
- ファイナライズされたディスクのタイトルは、「おまかせプレイ」できません。

■「おまかせプレイリスト作成」で本編だけのプレイリストを自動で作成する

1　見るナビ を押す

2　プレイリストを作成したいタイトルを選び、クイックメニュー を押す

3　【編集機能】を▲・▼で選び 決定 を押し、【おまかせプレイリスト作成】を▲・▼で選び、決定 を押す

本編だけのプレイリストが作成されます。

再生するときに便利な機能

再生を少しとばす／少し前に戻る

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり戻したりできます。

を押す： 押すたびに、一定量とばします。

を押す： 押すたびに、一定量前に戻します。

- とばしたり、戻したりする間隔は変更できます。（➡174ページ）

見るナビのページ番号を指定してジャンプする

録画した番組の数が多いとき、ページを指定することができます。

★例：17ページあるうちの12ページにジャンプしたいときは

1 見るナビ画面で、クイックメニューを押す

2 【頁指定ジャンプ】を選び、決定を押す

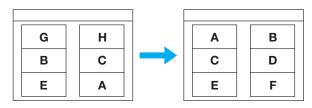
3 ▲・▼、または番号ボタンで指定するページ番号を入力する

★例の場合には、1、2を押します。

- 入力した番号をキャンセルするときは、クリア/先頭を押します。

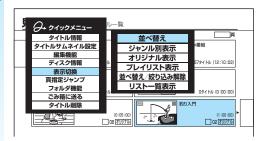
4 決定を押す

- 指定したページのタイトル一覧が表示されます。

見るナビのタイトルをお好みの順に並べ替える

録画してある番組のタイトル一覧の表示を並べ替えたり、ジャンル別の検索をしたりできます。

1 見るナビ画面で、クイックメニューを押す

2 【表示切換】を選び、決定を押す

3 表示方法を選び、決定を押す

クイックメニューを押す条件によって、表示される内容は異なります。

●並べ替え

並べ替える条件に合わせて表示します。

並べ替えの条件を▲・▼で選び、決定を押します。

●ジャンル別表示

登録してあるジャンル別に検索して表示します。

ジャンルを▲・▼で選び、決定を押します。

●オリジナル表示

オリジナルタイトルだけ表示します。

●プレイリスト表示

プレイリストタイトルだけ表示します。

お知らせ

- 表示切換をした結果は、電源を切るまで保持されます。
- 解除するには、クイックメニューの【表示切換】から【並べ替え／絞り込み解除】を選択します。
- ジャンル別表示の絞り込みがうまくいかない場合は、【設定メニュー】-【はじめての設定/管理設定】-【ジャンル設定】で、ジャンルを細かく設定することをおすすめします。

録画した番組を再生する(見るナビ)・つづき

最後に止めた位置から再生する(続き再生)

本機では、最後に再生を止めた位置を記憶して、次回にその位置から再生を始めることができます。

タイトル毎レジューム

1 タイトルごとに再生を止めた位置を記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM タイトル再生設定」を【タイトル毎レジューム】に設定します。
(➡ 174 ページ)

タイトル連続再生

最後に止めた位置をタイトルごとに記憶しないで、各タイトルを一つの大きなくくり(ディスクの中はまとめて一つの番組)として、最後に止めた 1 箇所だけを記憶します。
設定メニューの再生機能設定の「HDD/RAM タイトル再生設定」(➡ 174 ページ)を【タイトル連続再生】に設定します。

お知らせ

- ディスクの記録内容や状態などの条件によって、タイトル毎レジューム再生の始まる位置が異なることがあります。
- DVD-R/RWではタイトル毎レジューム再生はできません。
- DVD-RAMでソフトプロテクトが設定してあると、タイトル毎レジューム再生はできません。

録画中に、録画済みのタイトルを再生する(別タイトル再生)

録画中に別の録画番組を再生することができます。

●別の録画番組を再生できる条件

録画中 \ 再生	内蔵 HDD	DVD-RAM	DVD-R/RW
内蔵HDD	○※	○※	○※
DVD-RAM	○※	×	×
DVD-R/RW	○※	×	×

※ただし、「RE」でデジタル放送を VR 録画中に、TS または TSE タイトルは再生できません。

≫ 準備

- DVD ディスクを再生する場合は、ディスクトレイにセットしておく。
- [ドライブ切換] を押して、再生したい録画番組がある「HDD」、または「DVD」を選んでおく。

1 録画中に、[見るナビ] を押す

2 見たいタイトルを選び、(決定) を押す

選んだタイトルの再生が始まります。
[■] を押すと再生が止まり、録画中の画面に戻ります。
[▶] を押すと、止めた続きを再生します。

お知らせ

- 別タイトルの再生開始までに、時間がかかることがあります。
- 別タイトル再生中は、以下のことはできません。
  — プログラム再生(リピートなど)
  — 編集(プレイリスト作成、ダビング、タイトル/チャプター名設定など)

再生中に使えるボタンや機能

HDD | HDVRフォーマット | VRフォーマット | Videoフォーマット | DVDビデオ | CD

内蔵HDDやDVDに録画したタイトル、本機で再生可能な市販のディスクなどの再生では、以下の機能も使えます。

ボタン	機能	説明
5 ライン入力A ▶	**再生**	• 再生が始まります。 • 一時停止や早送りなどの再生中に押すと、普通の再生に戻ります。
2 地上D ❚❚	**一時停止**	• 再生を一時的に止めて、静止画像を表示します。 • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
8 絞込みA ■	**停止**	• 停止位置を記録して、再生を止めます。 • ▶ を押すと、停止した位置から再生が始まります。
4 110CS ◀◀ 6 ライン入力B ▶▶	**早戻し／早送り**	• ボタンを押すたびに、再生する速さが切り換わります。（早送り／早戻しの速さは、再生するディスクによって異なります。） • 普通の再生状態のときに、1回だけ ▶▶ を押すと、音声付きで早送りができます。（CDでは、この機能は働きません。また、再生内容の記録状態などによっては、音声付き早送りの音声や映像が乱れたり、できないことがあります。） • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。
1 地上A ❚◀コマ戻し 3 BS-D コマ送り▶❚	**コマ戻し コマ送り**※1	• 一時停止中、ボタンを押すたびに、1コマずつ前後します。 • ▶ を押すと、普通の再生に戻ります。 • タイトルによっては、コマ戻しできません。
10/✱ 絞込みC ❚◀◀スキップ +10 12/# スキップ▶▶❚	**スキップ**	• 押すたびに、チャプター／トラックを移動します。 • スキップ▶▶❚ ：一つ先のチャプター／トラックから再生します。 • ❚◀◀スキップ ：現在のチャプター／トラックの先頭から再生します。 • 続けて2回押すと、一つ前のチャプター／トラックの先頭から再生します。
7 ライン入力C ◀❚スロー 9 絞込みB スロー❚▶	**スローモーション**※1	• 押すたびに、スローモーションの速さが切り換わります。 • ▶ を押すと普通の再生に戻ります。 • タイトルによっては、戻る方向のスローモーションはできません。
»	**ワンタッチスキップ**	• ボタンを押すたびに、設定した時間分をスキップします。 • 時間を設定したいときは、➡174ページをご覧ください。
«	**ワンタッチリプレイ**	• ボタンを押すたびに、設定した時間分前に戻し、そこから再生を再開します。 • 時間を設定したいときは、➡174ページをご覧ください。
決定 ◀ ▶	**1/20 スキップ**	ボタンを押すたびに、再生中のタイトルやトラックの、約1/20にあたる時間をスキップします。 • タイトルやトラックの長さが1分以下だと働きません。 • 状態を表示（➡21ページ）しているときは、シフト を押しながら、◀または▶を押します。

お知らせ

• 再生するディスクによっては、これらの機能が働かないことがあります。
• TSまたはTSE録画したタイトルの場合は、逆スロー再生の速さは1段階だけになります。
• マルチビューの放送をTS録画したタイトルの場合、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップ、スキップは主映像から再生を開始する場合があります。逆スロー再生、コマ戻し再生は主映像だけできます。
• スキップ位置は多少ずれることがあります。
• 上記以外にも、お知らせがあります。（➡178ページ）

※1：CDでは働きません。

再生中に使えるボタンや機能・つづき

市販のディスクなどを再生する

Videoフォーマット　DVDビデオ　CD

市販のDVDビデオディスク、音楽用CD、DVD-Video作成やファイナライズ処理したDVD-R/RW（Videoフォーマット）を再生するときに使える機能です。

1 再生したいディスクを入れ、ドライブ切換を押して「DVD」を選ぶ

画面にDVDインジケーターが表示されます。

2 ▶を押す

再生が始まります。
- ディスクによっては、「DVD」に切り換えるだけで、再生が始まることがあります。
- 記録されている情報を読み込むため、再生が始まるまで、多少時間がかかることがあります。

3 停止する場合は、■を押す

再生を終了します。

一時停止する場合は、II を押す

再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が始まります。

お知らせ
- DVDビデオディスクのメニュー画面上などで、数字を入力をする場合は、シフトを押しながら番号ボタンを押します。

トップメニューを使って再生する

Videoフォーマット　DVDビデオ

市販のDVDビデオディスクには、全体の構成を確かめたり、見たい場面を選んだりできるように、トップメニューと呼ばれるメニュー画面が記録されている場合があります。

1 トップメニューボタンを押す

- ディスクのトップメニュー画面が表示されます。

2 再生したいタイトルを選び、決定を押す

- 各タイトルに番号がついている場合は、シフトを押しながら番号ボタンを押して、その番号を直接選ぶことができます。

お知らせ
- ディスクによっては手順が異なることがあります。また、『メニュー』ボタンでトップメニューが表示されることがあります。
- ディスクによってはトップメニューが表示されない場合があります。

最後に止めた位置から再生する（続き再生）

Videoフォーマット　DVDビデオ　CD

■を押して再生を中断しても、その続きから再生ができます。

再生を止めたあと…

▶を押すと、止めた続きが再生されます

もう一度■を押すと続き再生が解除されます

お知らせ
- 次のときは、続き再生の機能が働きません。
  - 設定メニュー - DVDプレイヤー設定の【DVDディスクメニュー言語】や【DVDパレンタルロック】の設定をしたとき
  - ディスクトレイを開けたとき
  - DVD-RWのファイナライズを解除したとき
- ディスクによって、続き再生の始まる位置が変わることがあります。
- 続き再生中に設定画面を使って設定を変えても、続き再生を停止したあとでないと変更した設定が有効にならない場合があります。

順不同に再生する（ランダム再生）

Videoフォーマット　DVDビデオ　CD

ディスクを、いろいろな単位で順不同に再生します。

1 再生中に、クイックメニューを押す

2 【特殊再生モード】を選び、決定を押す

サブメニューが出ますので、▲・▼・◀・▶と決定で以下の項目を選びます。

●タイトルランダム
ディスクの全タイトルを、順不同に再生します。
各タイトルはチャプター1から順に再生されます。

●チャプターランダム
タイトル内の全チャプターを、順不同に再生します。

●トラックランダム
ディスクの全トラックを、順不同に再生します。

●ランダム解除：（ランダム再生中）
普通の再生に戻ります。

3 ランダム再生を止めるには、■を押す

- ランダム機能が解除されます。

お知らせ
- 録画中やリピート再生中は、ランダム再生はできません。
- ディスクによってはランダム再生ができないものがあります。

くり返し再生する（リピート再生）

HDD | HDVRフォーマット | VRフォーマット | Videoフォーマット | DVDビデオ | CD

再生したい部分だけをくり返します。

1 再生中に、クイックメニュー を押す

2 【特殊再生モード】を選び、決定を押す

サブメニューが出ますので、▲・▼・◀・▶と決定で以下の項目を選びます。

●A-Bリピート
タイトル（またはトラック）のうち、指定した範囲だけをくり返します。
これを選んで決定を押すと、以下の表示が出ます。
手順 1)、2) の操作をします。

例
• 手順を中止するには、戻る を押します。

1) くり返したい範囲の始点になったら決定を押す
ボタンを押したところが A 点（始点）として記憶されます。
表示が「B 点設定」に変わります。

2) くり返したい範囲の終点になったら決定を押す
ボタンを押したところが B 点（終点）として記憶され、A 点と B 点の間のくり返し再生がはじまります。

●タイトルリピート
タイトルをくり返します。

●チャプターリピート
チャプターをくり返します。

●トラックリピート
トラックをくり返します。（CD の場合のみ）

●ディスクリピート
ディスク全体をくり返します。

●全タイトルORGリピート
ディスクのタイトル（オリジナル）全部をくり返します。
※ CD と Video フォーマットの DVD にはありません。

●全タイトルPLリピート
ディスクのタイトル（プレイリスト）全部をくり返します。
※ CD と Video フォーマットの DVD にはありません。

●リピート解除：（リピート再生中）
普通の再生に戻ります。
内蔵 HDD、VR フォーマット、HDVR フォーマットのディスクの場合は停止します。

3 リピート再生を止めるには、停止 を押す

• リピート機能が解除されます。

お知らせ

• 録画中やランダム再生中は、リピート再生はできません。
• リピート再生中は、一時停止、早戻し／早送り、コマ戻し／コマ送り、スローモーション、ワンタッチスキップ、ワンタッチリプレイ、1/20スキップはできません。
• ディスクによってはリピート再生ができないものがあります。
• リピート再生の範囲は多少ずれることがあります。

現在のビットレートを表示する

HDD | HDVRフォーマット | VRフォーマット | Videoフォーマット | DVDビデオ

再生しているタイトルの画質のビットレートを表示します。

1 再生中に、クイックメニュー を押す

2 【ビットレート表示】を選び、決定を押す

画面右にビットレートが表示されます。

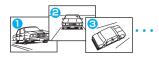
お知らせ

• ビットレート表示を消すには、同じ手順で【ビットレート非表示】を選びます。
• TSまたはTSE録画されたタイトルでは表示されません。
• 市販のDVDビデオやVideoフォーマットのDVD-R/RWでは、実際の画質のビットレートと異なる場合があります。

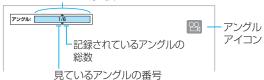
再生する

アングルを変えて見る

DVDビデオ

複数のカメラアングルで記録されている（マルチアングル）部分では、その中から好きなアングルに切り換えられます。

1 再生中に、アングル を押す

• 現在のアングル設定を表示します。

▲/▼でアングルを切り換える
アングル: 1/6
記録されているアングルの総数
見ているアングルの番号
アングルアイコン

• マルチアングルで記録されている部分を再生すると、画面にアングルアイコンが自動的に表示されます。
• アングル設定の表示は、操作してから約 3 秒たつと自動的に消えます。

お知らせ

• 一時停止中もアングルが選べます。このときは再生を始めてからアングルが切り換わります。
• アングルを選んだ直後に一時停止させたときは、映像のアングルが切り換わらないことがあります。

再生中に使えるボタンや機能・つづき

音声を切り換える

複数の言語・音声が記録されている録画タイトルでは、その中から好きな言語・音声方式や、音声出力を切り換えられます。

1 再生中に、音声/音多 を押す

現在の音声設定を表示します。
言語名がコードで表示される場合は、言語コード表（➡導入・設定編 95 ページ）と照らし合わせてください。

※ 切り換えられる出力方式は「デジタル音声出力 光」のみです。出力方式については、「デジタル音声出力 光」（➡ 174 ページ）をご覧ください。

- 録画した放送内容よって、音声の切り換わりかたが異なります。

●ステレオ音声の番組

「ステレオ」（左の（主）音声と右の（副）音声）→「L」（左の（主）音声）→「R」（右の（副）音声）（→「ステレオ」に戻る）

●二重音声の番組

「主」（主音声）→「副」（副音声）→「主＋副」（主音声＋副音声）（→「主」に戻る）

お知らせ

- ディスクによっては、音声の切換えをディスクメニューを使って行なう場合があります。このときは、『メニュー』ボタンを押してディスクメニューを表示させてから音声を選んでください。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD音声言語」（➡170ページ）で設定した音声になります。ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。

字幕を表示する

DVDビデオ

字幕が記録されているディスクでは、再生画面に字幕を表示できます。

1 再生中に、字幕 を押す

現在の字幕設定を表示します。
字幕言語の切換えや、字幕の表示する／しないを設定できます。

※ 言語名は、言語によってコードで表示される場合があります。言語コード表（➡導入・設定編 95 ページ）と照らし合わせてください。

お知らせ

- ディスクによっては、字幕が自動的に表示されるものがあります。
- ディスクによっては、字幕の言語や表示／非表示の切換えを、ディスクメニューで選ぶ場合があります。
- 電源を入れたときやディスクを交換したときは、「DVD字幕言語」（➡170ページ）で設定した言語になります。
- ディスクによっては、ディスクで決められた言語になります。
- 再生している場面によっては、すぐに切り換えた言語の字幕が表示されないことがあります。

番号を指定して頭出しする

記録内容の単位である「タイトル」、「チャプター」、「トラック」には、順番に番号がふられています。この番号を使って頭出しします。
ディスクによっては、頭出しできないものがあります。

1 サーチ/文字 を押し、頭出し先(【タイトル】または【チャプター】)を選ぶ

- ★例：チャプターを頭出しするには

サーチ:タイトル	002	チャプター	0001

- タイトル番号の記録されていないディスクでは、タイトル番号を使った頭出しはできません。

2 番号ボタンで頭出し先の番号を入力して、決定 を押す

★例：チャプター／トラック番号25を入力するには 2 → 5 の順に押す

- 入力した番号の表示を消すときは、クリア/先頭 を押します。設定画面を消すときは、サーチ/文字 を数回(ディスクの種類によって異なります)押してください。

経過時間を指定して頭出しする(タイムサーチ)

場面やディスクによっては、タイムサーチができないことがあります。

1 サーチ/文字 を押す

- ディスクの種類によって押す回数が異なります。
- 下の表示が出るまで押してください。

サーチ:タイトル	002	時間	17 : 25 : 12

2 番号ボタンと▲・▼で、時間を入力して、決定 を押す

- 指定したところから再生が始まります。

★例：1 時間 25 分 30 秒を入力するには

11/0 → 1 →「▶」→
時間

2 → 5 →「▶」→
分

3 → 11/0
秒

- クリア/先頭 を押すと、入力した項目の時間表示が「00」になります。

拡大して見る(ズーム)

HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　DVDビデオ

再生画面や視聴している画面を拡大できます。

1 ズーム を押す

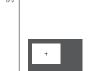
- 画面にズームガイドが表示されます。

例

2 ズームする場所と倍率を選ぶ

トップメニュー/モード：ズーム倍率が上がります。

戻る/リターン：ズーム倍率が下がります。

決定(十字ボタン)：ズームする場所を移動します。

クリア/先頭：ズームする部分が画面の中央に戻ります。

- ズームを解除するときは、再度 ズーム を押します。

お知らせ

- ディスクによっては、ズームできないものがあります。
- 場面によっては、ボタン操作が正しく働かないことがあります。
- デジタル放送、およびデジタル放送をTSまたはTSE録画したタイトルの場合は、ズームはできません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡178ページ)

静止画が記録されたディスクを再生する

HDVRフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　DVDビデオ

記録されている静止画を一枚ずつ再生できます。

1 ディスクを入れ、▶ を押す

- 静止画の一枚目が再生されます。

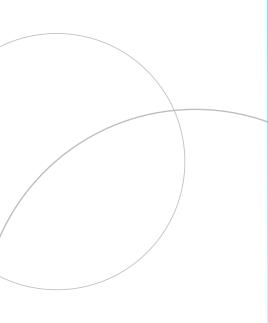
2 コマ戻し ／ コマ送り を押して静止画をめくる

コマ送り：次の静止画が再生されます。

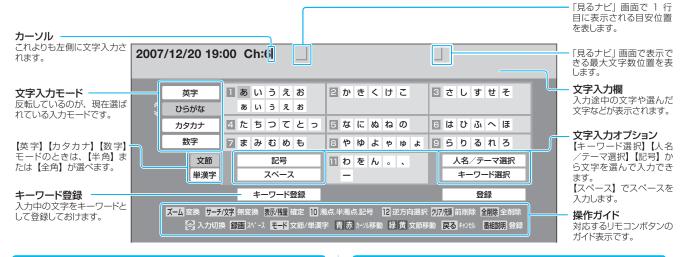
コマ戻し：前の静止画が再生されます。

- ▶ を押し続けてめくる場合や、決定 や スキップ◀◀ / スキップ▶▶ を押してめくる場合があります。

活用する・管理

録画したタイトルの名前の変更や、フォルダ機能を使ってタイトルを整理したり、見終わった番組を削除する方法などを、説明しています。
また、ライブラリ機能を使うと、タイトルやディスクを上手に管理できます。

文字入力のしかた

本機では、録画した番組のタイトル名を変更する場合などに、文字入力画面が表示されます。

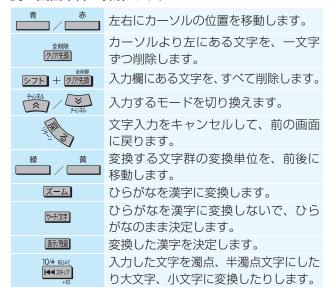
●文字入力画面表示例

リモコンのボタンと操作ガイド

文字は次のどちらかの方法で入力します。

- ▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す
- 行頭の数字と同じ番号ボタンをくり返し押す

（たとえば、ひらがなモードでリモコンの 1 を押すごとに、「あ」→「い」→「う」→…と変わります。➡5 ページ）

例：画面下部の操作ガイド

ボタン	操作
青／赤	左右にカーソルの位置を移動します。
全削除 クリア/先頭	カーソルより左にある文字を、一文字ずつ削除します。
シフト ＋ 全削除 クリア/先頭	入力欄にある文字を、すべて削除します。
チャンネル ︽／︾	入力するモードを切り換えます。
戻る リターン	文字入力をキャンセルして、前の画面に戻ります。
緑／黄	変換する文字群の変換単位を、前後に移動します。
ズーム	ひらがなを漢字に変換します。
サーチ/文字	ひらがなを漢字に変換しないで、ひらがなのまま決定します。
表示/残量	変換した漢字を決定します。
10/✱ 録込みC スキップ +10	入力した文字を濁点、半濁点文字にしたり大文字、小文字に変換したりします。

文字入力モードを切り換える

文字を入力する前に、︽／︾を押して、入力モードを選びます。選べるモードは以下の四つです。

【英字】	アルファベットや数字を入力できます。
【ひらがな】	ひらがなを入力できます。入力したひらがなは漢字に変換できます。
【カタカナ】	カタカナを入力できます。
【数字】	数字を入力できます。

お知らせ

- 「文節移動」、「変換」、「無変換」、「確定」は、ひらがなモード以外では使用できません。
- 文字入力モードは、▲・▼・◀・▶で選び、決定を押しても切り換えられます。

文字を入力する

例：「ライブ tops 後半」と入力する

1 ︽／︾でカタカナ入力モードを選ぶ

2 番号ボタンで文字を入力する

9 → 1 → 1 → 6 → 6 → 6 → 10/✱ の順に押します。

3 ︽／︾で英字モードに切り換えて、手順2の要領で文字を入力する

8 → 6 → 6 → 6 → 7 → 赤 → 7 → 7 → 7 → 7 の順に押します。

4 ︽／︾でひらがなモードに切り換えて、手順2の要領で文字を入力する

2 → 2 → 2 → 2 → 2 → 1 → 1 → 1 → 6 → 11/0 → 11/0 → 11/0 の順に押します。

5 ズーム を押す

漢字に変換されます。
ひらがなのままで確定したい場合は、サーチ/文字 を押して無変換を選びます。
入力したひらがなに下線がついている状態でないと、変換できません。

こうはん ⇒ ズーム ⇒ 公判
（変換を押す）

- 変換したい漢字が 1 回で出ないときには、ズーム をくり返し押します。
- このとき▲・▼で前後の候補を選ぶことができます。
- 変換したい漢字が出ないときには、その入力文字をいったん削除し、【単漢字】を▲・▼・◀・▶で選び 決定 を押してから、漢字 1 文字の読みを入力して 1 文字ずつ変換します (単漢字変換)。

6 希望の漢字が表示されたら、[表示/残量]を押して確定する

7 文字入力が終わったら、[番組説明]を押す

【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押しても登録できます。
画面が変わり、入力したディスク名やタイトル名が表示されます。

●文節を移動するには

隣の文節を選ぶ
変換途中に[緑]／[黄]を押す
文節のくくりが正しくないときは、[青]／[赤]でカーソルを移動すると変更できます。

●不要な文字を削除するには

カーソルの左側の文字を1字削除する
[全削除 クリア/先頭]を押す

文字入力欄の文字をまとめて削除する
[シフト]を押しながら、[全削除 クリア/先頭]を押す。

●文字入力オプションについて

▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押して切り換えます。

【キーワード選択】
【キーワード設定】（➡71 ページ）で登録したキーワードを選んで入力できます。

【人名／テーマ選択】
ダウンロードした番組データから人名やテーマ別キーワードを選んで入力できます。（【人名／テーマ選択】は番組表が表示できていることが必要です。➡「録画する」章をご覧ください。）

【キーワード登録】
よく入力するキーワードを登録できます。
詳しくは、➡71 ページをご覧ください。

【記号】
特殊な文字や、絵記号などを選んで入力できます。
[«]／[»]を押すとページがめくれます。

お知らせ

- 入力できる文字は、最大で全角48文字、半角では96文字です。ただし、VRまたはVideoフォーマットのディスクの場合は、最大で全角32文字、半角では64文字です。
- 文字入力方法は、状況によって異なることがあります。その際は表示されている画面にしたがって文字入力してください。

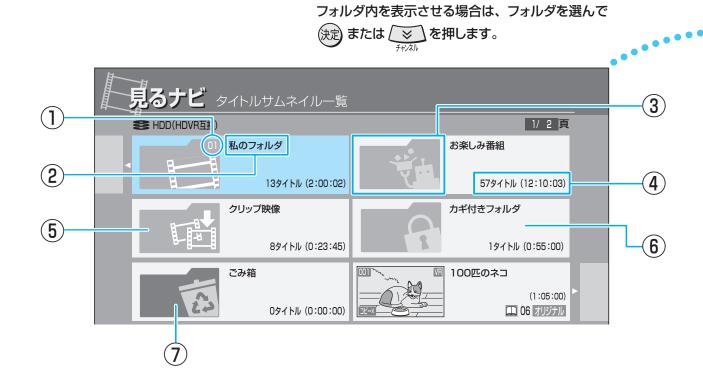
フォルダを使って、録画したタイトルを整理する

HDD | HDVRフォーマット | VRフォーマット

見るナビのフォルダを使って、録画したタイトルを整理しましょう。
HDD の初期状態では「私のフォルダ」を用意しています。
VR または HDVR フォーマットのディスクでフォルダ機能を使う場合は、設定をしてください。（➡98 ページ）

ルートモード

フォルダが置かれている「見るナビ タイトルサムネイル（またはタイトルリスト）一覧」を「ルート」といいます。

フォルダ内を表示させる場合は、フォルダを選んで 決定 または チャンネル を押します。

①フォルダ番号
表示順は変更可能です。（➡99 ページ）

②フォルダ名
フォルダ名は変更が可能です。（➡99 ページ）

③お楽しみ番組
お楽しみ番組」で自動録画されたタイトルが、保存されます。（➡62 ページ）
また、ある条件を満たすと、フォルダのアイコンが変化します。

④フォルダ内の録画タイトル
オリジナルのタイトル数と合計時間を表します。

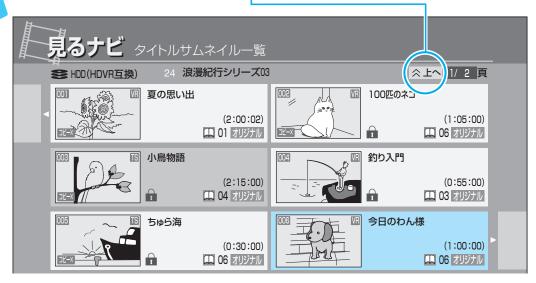
⑤クリップ映像
「おすすめサービス」からダウンロードしたクリップ映像が保存されます。（➡67 ページ）

⑥カギ付きフォルダ
フォルダ内の録画タイトルを保護します。（➡100 ページ）

⑦ごみ箱
削除予定のタイトルを、しまっておくことができます。（➡109 ページ）

※ ③、⑤、⑥、⑦はHDDだけの機能です。

フォルダ内モード

フォルダ内からルートに戻る場合は、チャンネル［⌃］を押します。
または、ここを選び（決定）を押します。

フォルダ内の録画タイトルをルート上に移動したり、他のフォルダに移動したりすることもできます。（➡98ページ）
※フォルダ内にさらにフォルダを設定することはできません。

こんなときにフォルダを活用!

Q. フォルダはどんなときに使えばいいの？
A. 連続ドラマなどを録画する場合や家族で本機を使っている場合、それぞれフォルダを設定して管理すればスッキリ整理できます。

フォルダ設定でフォルダを作成すれば、録画タイトルをすっきり収納できます。詳しくは➡98ページをご覧ください。

Q. ルート上にたくさんある録画タイトルを一度にフォルダへ移動したりできるの？
A. クイックメニューの「一括フォルダ間移動」を使えば複数の録画タイトルも一度で移動ができます。（➡99ページ）

複数の録画タイトルを選んで移動先フォルダに楽々移動。（録画タイトルごとに移動先フォルダを個別指定もできます。）

Q. 録画をするとき、フォルダを選んで予約はできるの？
A.「番組ナビ-録画予約」や「ネットdeナビ」でフォルダを指定して予約録画ができます。

「録画予約」画面で「記録先フォルダ」が選べます。（記録先フォルダについては➡50ページをご覧ください。）

「クリップ映像」や「お楽しみ番組」フォルダは、他のフォルダとどう違うの？

どちらのフォルダも、フォルダ名の変更やフォルダ解体ができません。また、「クリップ映像」フォルダは、フォルダの中にあるタイトルを他のフォルダ（ごみ箱フォルダを含む）へ移動、ダビング、プレイリスト作成、タイトル結合などができません。

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する・つづき

フォルダ機能を使う

フォルダ機能を使うには、 見るナビ を押して「見るナビ」を表示させてください（一部のフォルダ機能には、「編集ナビ」から行なうものもあります）。

新しいフォルダを作る（フォルダ設定）

フォルダは全部で 24 フォルダが設定できます。（VR または HDVR フォーマットのディスクも同様です。）

1 クイックメニュー を押し、【フォルダ機能】→【フォルダ設定】を選び、決定 を押す

2 設定するフォルダ番号を選び、決定 を押す

3 文字入力画面でフォルダ名を入力する

- フォルダ名は空白（スペースを入力）のままでも設定できます。その場合、見るナビではフォルダ名部分が空欄で表示されます。
- 入力できる文字数は、全角 24 文字、半角 48 文字までです。
- 文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。
- 保存後はフォルダ設定画面に戻ります。
- 続けて設定する場合は手順 **2**、**3** をくり返します。

《フォルダ名として設定できない名前》

「ルート」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」、「クリップ映像」、「お楽しみ番組」という言葉（全角）を含む名前は設定できません。ただし、半角であれば設定はできます。（例：半角の「ﾙｰﾄ」）

> **ワンポイント**
>
> **あらかじめ用意されたフォルダ名でかんたんに設定することができます**
>
> ①手順 **2** で 決定 を押さずに クイックメニュー を押す
> ②【かんたんフォルダ】を選び、 決定 を押す
> ③リスト表示からお好きなフォルダ名を選び、 決定 を押す

フォルダ名を変更する

《変更できないフォルダ名》

「カギ付きフォルダ」、「ごみ箱」、「お楽しみ番組」と「クリップ映像」フォルダは名前の変更はできません。

1 名前を変更するフォルダを選び、 を押す

2 【フォルダ機能】→【フォルダ名変更】を選び、決定 を押す

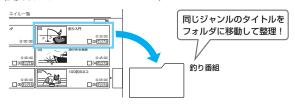
3 文字入力画面でフォルダ名を変更する

文字入力の方法は ➡94 ページをご覧ください。

- 文字入力が終わったら『番組説明』を押してフォルダ名を設定します。

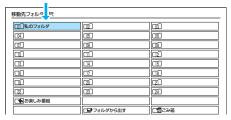
タイトルをフォルダに移動する

《移動ができないもの》

- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠するには➡101 ページ）

1 録画タイトルを選び、クイックメニュー を押す

★例：この録画タイトルを移動させる

2 【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】を選び、決定を押す

3 移動先のフォルダを選び、決定を押す

★例：「私のフォルダ」に移動

- 「カギ付きフォルダ」や「ごみ箱」への移動もできます。
- フォルダ内にある録画タイトルも移動できます。
- フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、【フォルダから出す】を選びます。

フォルダ機能を使う（応用機能）

複数の録画タイトルをまとめて移動する

複数の録画タイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動します。一度に50タイトルまで移動できます。

《移動ができないもの》

- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠するには➡101ページ）

1 クイックメニューを押し、【フォルダ機能】→【一括フォルダ間移動】を選び、決定を押す

2 移動させるタイトルを選び、決定を押し、移動先フォルダを選び、決定を押す

★例：録画タイトルNo.「001」をフォルダNo.「01」へ移動したいとき

- フォルダ内の録画タイトルも移動できます。
- 決定を押したあと、選んだ録画タイトルのサムネイルには、移動先を表わすアイコンが表示されます。例：「 」
- 移動をキャンセルする場合は、キャンセルする録画タイトルを選び『クイックメニュー』を押し、選択キャンセルを選び、決定を押します。
- 一括フォルダ間移動では、カギ付きフォルダの開錠はできますが、施錠することはできません。

3 手順2をくり返して、移動させる録画タイトルを追加する

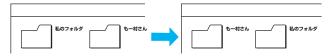
★例：録画タイトルNo.「008」をフォルダNo.「02」へ移動したいとき

フォルダ内の録画タイトルをルート上に出す場合は、ルート上に出す録画タイトルを選び、移動先に「ルート」を選びます。

4 【移動開始】を選び、決定を押す

録画タイトルが指定したフォルダに移動します。

フォルダの表示順を変更する

フォルダはフォルダ番号が若い順からルートモードで表示されます。

《表示順を変更できないもの》

- 「カギ付きフォルダ」
- 「ごみ箱」
- 「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除すれば表示順を変更できます）
- 「クリップ映像」フォルダ
- 「お楽しみ番組」フォルダ

1 表示順（フォルダ番号）を入れ替えるフォルダを選び、クイックメニューを押す

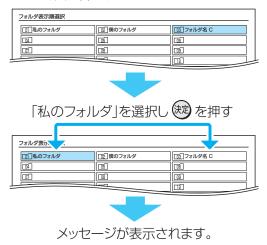
2 【フォルダ機能】→【フォルダ表示順変更】を選び、決定を押す

フォルダを使って、録画したタイトルを整理する・つづき

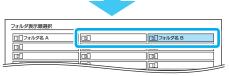
3 表示順を変更するフォルダを選び、決定を押す

【はい】を選び、決定を押すと表示順（フォルダ番号）が変更され、見るナビ画面に戻ります。
キャンセルする場合は、【いいえ】を選びます。

★例：「フォルダ名 C」と「私のフォルダ」の表示順を入れ替える

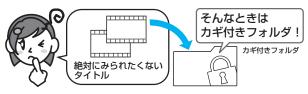
メッセージが表示されます。

●設定していないフォルダと表示順を入れ替える

フォルダ名を設定していないフォルダと表示順（フォルダ番号）を変更することもできます。

★例：「フォルダ名 B」と設定していない「フォルダ番号03」と表示順を変更する場合

「フォルダ名 B」のフォルダ番号が「03」になり、変更前の番号「02」が、フォルダ名を設定していない状態に変更されます。

見られたくないタイトルや、削除したくないタイトルを隠す

HDD

「カギ付きフォルダ」内のタイトルは、誤って削除してしまったり、暗証番号を知らない人に再生されたりすることを防ぎます。

《カギ付きフォルダに移動できないもの》

- チャプターだけの移動
- 「保護」されているタイトル（「保護」を解除すれば移動できます）
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 録画中のタイトル

●「カギ付きフォルダ」の設定

カギ付きフォルダを使うには、最初に設定が必要です。

1 スタートメニューを押したあと、【設定メニュー】を選び、決定を押す

2 【はじめての設定／管理設定】→【カギ付きフォルダ設定】を選び、決定を押す

① 切　　　　：カギ付きフォルダを使用しません。
② 入（表示）　：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示します。
③ 入（非表示）：カギ付きフォルダを使用し、見るナビ（ルート上）に表示しません。

3 ②または③を選んだ場合、番号ボタンで4けたの暗証番号を入力し、決定を押す

番号を入れまちがえたときは、決定を押す前に 全削除 クリア/先頭 を押して、入力し直します。
【入（表示）】から【入（非表示）】に変更する場合や、【入（表示）】や【入（非表示）】から【切】へ変更する場合も、設定した暗証番号の入力が必要です。

- カギ付きフォルダの暗証番号を忘れたときや、解除したいときは、暗証番号入力時に 10+ を4回押し、決定を押してください。暗証番号が解除されます。次に、新しい暗証番号を入力します。
- 「カギ付きフォルダ設定」を【切】にした場合は、カギ付きフォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。また、設定メニューの【設定を出荷時に戻す】を行なった場合も、カギ付きフォルダの設定が【切】になるため、フォルダ内のタイトルはルート上へ移動します。

お知らせ

- 自動削除対象のタイトルは、「カギ付きフォルダ」に入れても削除されるのでご注意ください。
- 「カギ付きフォルダ」内にあるタイトルが、ルート上や他のフォルダ内にあるプレイリストのパーツに設定されている場合は、再生されますのでご注意ください。

●非表示のカギ付きフォルダの使いかた

他の人に再生されたくない、たいせつな録画タイトルがある場合、非表示のカギ付きフォルダを利用します。

1 「カギ付きフォルダ設定」で、【入（表示）】に設定する

2 見るナビ を押し、移動させたいタイトルを選び、クイックメニュー を押す

メモ 「カギ付きフォルダ」の中の録画タイトルはライブラリに表示されるの？

「カギ付きフォルダ」が開錠されている状態で【入（表示）】の場合は、ライブラリに表示されます。ただし、「カギ付きフォルダ」が施錠されている状態で【入（表示）】と【入（非表示）】の場合は表示されません。

3 【フォルダ機能】→【フォルダへ移動】または【一括フォルダ間移動】を選び、「カギ付きフォルダ」へ移動させる

4 「カギ付きフォルダ設定」で【入(非表示)】に設定する

5 カギ付きフォルダの暗証番号を入力し、決定を押す

「カギ付きフォルダ」が非表示になります。

●カギ付きフォルダを開錠する

1 【カギ付きフォルダ】を選び、クイックメニューを押す

2 【フォルダ機能】→【カギ付きフォルダを開錠】を選び、決定を押す

3 暗証番号を番号ボタンで入力し、決定を押す

「カギ付きフォルダ」が開錠されます。開錠している場合、フォルダから録画タイトルの移動、タイトルの編集やダビングもできます（保護されている録画タイトルは保護を解除してください)。
開錠されると、カギ付きフォルダのアイコンが「　」になります。

- カギ付きフォルダを施錠するときは、手順 **2** で【カギ付きフォルダを施錠】を選びます。
- カギ付きフォルダの開錠は、カギ付きフォルダを選び、決定を押し、暗証番号を入力してもできます。
- 開錠したカギ付きフォルダは、本機の電源を切ると施錠されます。
- カギ付きフォルダ内のタイトルは、【HDD 初期化 (全削除)】、【HDD 初期化 (番組表／ライブラリ保持)】で、自動的に削除されます。
- 【HDD 初期化 (全削除)】や【設定を出荷時に戻す】をすると、暗証番号がクリアされます。

フォルダを解除する（フォルダ解体）

解除するとフォルダはなくなり、フォルダ内の録画タイトルはルート上に移動します。

《解体ができないもの》

- 「カギ付きフォルダ」
- 「ごみ箱」
- 「クリップ映像」フォルダ
- 「お楽しみ番組」フォルダ
- 「保護」されているタイトルがはいっているフォルダ（「保護」を解除すれば、解体できます）

1 解体するフォルダを選び、クイックメニューを押す

2 【フォルダ機能】→【フォルダ解体】を選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

活用する　管理

メモ　録画予約したあと、指定したフォルダを解体したり名前を変更したりした場合は？

録画予約 (基本的な設定) で指定した記録先フォルダが、見るナビ側で変更された場合、記録先も変更されたフォルダに移ります。したがって、録画されたタイトルは変更先のフォルダに保存されます。指定したフォルダを解体した場合は、ルート上に表示されます。

タイトルの名前やサムネイルの変更／タイトルの保護について

タイトル名やチャプター名の変更／タイトルを保護する

タイトルやチャプターの名前をお好みで変更できます。
また、【保護設定】では、録画した内容を削除できないように保護します。

タイトル名やチャプター名を変更する

1 見るナビ画面で、名前を変更したいタイトルまたはチャプターを選ぶ

を押すたびに、タイトル表示とチャプター表示が切り換わります。

2 を押して【編集機能】を選び、決定を押す

チャプター名を変更する場合は、を押して手順 **3** へ進みます。

3 【タイトル名変更】（チャプターのときは【チャプター名変更】）を選び決定を押す

文字入力画面が表示され、タイトル名またはチャプター名を変更できます。（➡94 ページ）

間違って削除しないように、タイトルを保護する

1 タイトル情報画面で、を押す

タイトル情報画面の表示については➡106 ページをご覧ください。

2 【保護設定】を選び、決定を押す

- 保護設定のマーク（）がつきます。
- クイックメニューで【保護解除】を選ぶと保護が解除されます。
- ディスクの初期化や【HDD 初期化（全削除）】すると、保護設定をしていてもタイトルは削除されます。
- TS 録画、TSE 録画したタイトル、未ファイナライズの DVD（VR または HDVR フォーマット）に録画したタイトルも保護できます。

サムネイル画像を別の画像に変更する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

サムネイルをお好みの画像に変更できます。
「見るナビ」からの変更と、「編集ナビ」から変更する方法があります。

再生しながら、サムネイルの変更をする

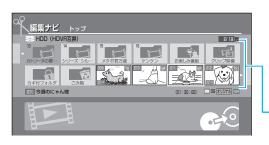
1 見るナビ画面で、サムネイルを変えたいタイトルまたはチャプターを選び、再生する

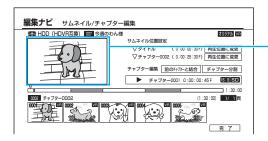
2 サムネイルにしたいシーンで を押したあと、を押す

3 【タイトルサムネイル設定】（チャプターのときは【チャプターサムネイル設定】）を選び、決定を押す

4 見るナビ画面で、サムネイルが変更しているか確認する

選んだシーン（静止画）が新しいサムネイルになっているか、確認します。
- 録画の内容や編集後の状態によっては、サムネイルの設定ができない場合があります。また実際のサムネイルが、設定したシーンとずれる場合があります。

編集ナビで、サムネイル画像を別の画像に変更する

機能選択

再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

タイムバー上の▽はサムネイルが設定されている場所を表します。

▽ピンク：タイトルのサムネイルが設定されている場所を表します。

▽グリーン：現在ロケーターがあるチャプターのサムネイルが設定されている位置を表します。

1 ［編集ナビ］を押す

「編集ナビ トップ」画面が表示されます。

- ［«］/［»］：前後のページを切り換えます。
- ［トップメニュー/モード］：選んでいるパーツのタイトル表示／チャプター表示を切り換えます。

2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

3 【サムネイル設定】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

「編集ナビ　サムネイル／チャプター編集」画面が表示されます。

4 ［▶］を押す

左上の画面を見ながら、サムネイルにしたい場面をさがします。

［◀スロー］、［スロー▶］、［◀◀］、［▶▶］、［コマ送り▶II］、［シフト］＋［«］［»］などの各ボタンが使えます。

5 タイトルまたはチャプターのサムネイルにしたい場面で、［II］を押す

6 タイトルまたはチャプターの【再生位置に変更】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

押した場面が新しいサムネイルとして登録されます。

7 手順4～6をくり返す

8 サムネイルの設定が終わったら、【完了】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

設定したサムネイルが保存されます。

ライブラリの使いかた

HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット

「ライブラリ」では、本機で録画･ダビングした内蔵 HDD や DVD のタイトルの情報（録画日、チャンネル、タイトル名、ジャンル、推定残量など）を記憶し管理しています。この情報を利用して、空きのあるディスクを探したり、見たいタイトルがどのディスクにはいっているかを簡単に探すことができます。

●ライブラリでできること

①見たいタイトルがどのディスクにあるかを探す　➡105 ページ
②ディスク残量の順に並べ替えたりするなどして、空きのある VR または HDVR フォーマットのディスクを探す　➡105 ページ
③挿入した DVD ディスクの情報を表示する　➡106 ページ

ライブラリ対応ディスクについて

●本機ライブラリ対応表(DVDディスク)

ディスク／フォーマット	CPRM対応ディスク		CPRM非対応ディスク	
	プロテクト無し	プロテクト有	プロテクト無し	プロテクト有
HDVR/VRフォーマット	○	○	○	×
Videoフォーマット	×	×	×	×

ライブラリの基本操作

1 番組ナビ を押す

2 【ライブラリ】を選び、決定を押す

3 クイックメニュー を押す

4 項目を選び、決定を押す

• 項目の詳細は、次ページ以降をご覧ください。

お知らせ

• 「DVD」を選んでいるときに「ライブラリ」画面でタイトルを選び、決定を押すと、そのタイトルのディスクがはいっていれば再生が始まります。
• 「カギ付きフォルダ」内のタイトルは開錠すればライブラリに表示されます。施錠されている場合は、表示されません。
• 上記以外にも、お知らせがあります。(➡178ページ)

表示を切り換える(タイトル名一覧／ディスク名一覧)

ライブラリには「タイトル名一覧」と「ディスク名一覧」があります。用途に応じて、トップメニュー/モードで表示を切り換えます。

タイトル名一覧：本機で管理している全タイトルの一覧です。

ディスク名一覧：本機で管理している全ディスクの一覧です。

タイトル名を探す／空きのあるディスクを探す

HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット

「ライブラリ」画面でタイトルの表示順を変えたり条件をつけて絞込みをすると、スピーディーに探せます。

表示する順番を並べ替える

1 クイックメニューを押して【並べ替え】を選び、決定を押す

2 表示順を選び、決定を押す

選んだ順で全タイトルが並べ直されます。

お知らせ

- 「残量順」に並べ替えることで空きディスクを探すことができます。異なる並べ替えを続けて実行した場合、先に実行したものの配列結果があとに実行したものの配列の中で保持されます。たとえば、「ジャンル順」・「ディスク番号順」というように並べ替えると「ディスク番号順」に並んだ中で同一ディスク番号内では、一つ前に並べ替えた「ジャンル順」に並びます。

表示するタイトルを絞り込む

1 クイックメニューを押して【絞り込み】を選び、決定を押す

2 次の絞り込みの条件を選び、決定を押す

●ジャンル別

ジャンルを選び、決定を押します。
選んだジャンルで登録してあるタイトルが選び出されます。

●ディスク別(DVD)

ディスク別(DVD)
ディスク番号　0 0 1 －

1）入力位置を◀・▶で選び、ディスク番号を▲・▼で入力する

2）決定を押す

選んだ番号のディスクにはいっているタイトルが選び出されます。たとえば「001 －」で検索すると、001、001A、001Bのディスクに含まれるタイトルの一覧となります。

●ディスク別(HDD)

内蔵HDD内のタイトルが選び出されます。

●曜日別

曜日を▲・▼で選び、決定を押します。
選んだ曜日に録画したタイトルが選び出されます。

●キーワード指定

登録してあるキーワードで指定して、タイトルを絞り込みます。

お知らせ

- タイトルの表示に戻したいときは、『クイックメニュー』を押し、【全絞り込み解除】を選び、決定を押します。
- 『戻る』を押すと、一つ前の絞り込みの表示に戻ります。

頭出しをする(ジャンプ)

1 クイックメニューを押して【ジャンプ】を選び、決定を押す

2 頭出しの方法を選び、決定を押す

●ディスク番号指定

ディスク番号指定ジャンプ
ディスク番号　0 0 1 －

1）入力位置を◀・▶で選び、ディスク番号を▲・▼で入力する

前方一致検索に必要な数値を最大3けたと、AB両面の区別を必要に応じてAまたはBを入れます。特定のけたを「－」にすることで、それ以下の数値を指定しない検索ができます。たとえば、「10 －－」で検索すると、100、100A、102などの中で最初に発見されたディスク番号の行にジャンプします。あらかじめディスク番号順に並べ替えておくと便利です。

2）決定を押す

選んだ番号のディスクのタイトルが選ばれます。

●先頭文字指定

1）「文字列」が選択された状態で、決定を押す

2）探すタイトルの先頭(最大3文字)を入力し、【登録】を選び、決定を押す

3）【実行】を▶で選び、決定を押す

選んだ文字で始まる名前のタイトルがあると、該当のタイトルが選ばれます。

●頁番号指定

1）ページ番号を▲・▼で入力する

2）決定を押す

選んだページが表示されます。

ライブラリの使いかた・つづき

ライブラリ情報を見る／編集する

HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット

ライブラリ情報を見たり、ライブラリ情報を編集します。

タイトル情報を見る

1 クイックメニュー を押して、【タイトル情報】を選び、決定 を押す

選んでいるタイトルの情報が見られます。

クイックメニューで編集

クイックメニュー を押して、以下の項目から選び、決定 を押します。

- VR または HDVR フォーマットの未ファイナライズのディスクのみ、変更などできます。

●タイトル名変更

文字入力画面が表示されます。

●チャプター名変更

名前を入力するチャプターを、« / » で表示させてから選んでください。
文字入力画面が表示されます。

●チャプター名削除

対象のチャプターを、« / » で表示させてから選んでください。

●ジャンル変更

ジャンルを▲・▼で選び、決定 を押します。

●録画日時入力

日付の項目に移動します。

●保護設定

選んでいるタイトルの保護設定をします。
保護設定のマーク「🔒」がつきます。
（すでに保護設定されている場合は、メニュー名が「保護解除」になり、選択すると保護設定が解除されます。）

お知らせ

- 対象のディスクが入っていないと設定を変更できません。

ディスク情報を見る

1 クイックメニュー を押して、【ディスク情報】を選び、決定 を押す

本機にはいっているディスクの情報を確認できます。

推定残量を表示します。

ディスク番号やディスク名を変える

ソフトプロテクトされていない DVD-RAM、DVD-R/RW（VR または HDVR フォーマット）の未ファイナライズディスクの場合、以下の操作ができます。

1）【ディスク番号変更】または【ディスク名変更】を選び、決定 を押す

2）ディスク名を入力する
ディスク番号を変更するときは▲・▼・◀・▶で変更します。

ソフトプロテクトを設定する

未ファイナライズのVRまたはHDVRフォーマットのディスクのソフトプロテクトをすることができます。

1）「ディスク情報」を表示しているときに、 を押す

2）【ソフトプロテクト設定】を選び、決定 を押す
メッセージが表示され、ソフトプロテクトの処理が行なわれます。
- 解除するときは【ソフトプロテクト解除】を選んで、決定 を押します。

お知らせ

- ソフトプロテクトを設定したVRまたはHDVRフォーマットディスクは、論理フォーマットはできません。ただし、DVD-RAMでは「DVD-RAM物理フォーマット」が実行できます。また、録画などすることはできません。
- DVD-R（VRまたはHDVRフォーマット）では、ソフトプロテクトの変更（設定／解除）をしても、ディスク情報が更新され、ディスク残量を消費します。
- DVD-R（VRまたはHDVRフォーマット）はプロテクト設定に関わらず、論理フォーマットはできません。

不要なライブラリ情報を消す

ライブラリ情報は3000件まで登録できます。上限に達して追加できない場合などは、不要な情報を削除して、ライブラリ情報を整理してください。

●タイトル情報を消す

1 消すタイトルを選び、クイックメニューを押す

2 【ライブラリ管理】→【タイトル情報削除】を▲・▼で選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

●ディスク情報を消す

指定したディスクに含まれるタイトルの情報をまとめて削除します。

1 消すディスクを選び、クイックメニューを押す

2 【ライブラリ管理】→【ディスク毎の情報削除】を選び、決定を押す

3 削除するディスクの番号を、▲・▼で入力し、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

ライブラリ情報をすべて消す

ライブラリ情報を最初から作りなおしたいときなどに使います。

1 クイックメニューを押したあと、【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、決定を押す

2 【DVD全情報削除】または【全ライブラリ情報削除】を▲・▼で選び、決定を押す

DVD全情報削除：
内蔵HDDのライブラリ情報は残し、VRまたはHDVRフォーマットのディスクの全ライブラリ情報を削除します。

全ライブラリ情報削除：
内蔵HDD、VRまたはHDVRフォーマットのディスクの全ライブラリ情報が削除されます。

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

ディスク番号を削除する

使わなくなったVRまたはHDVRフォーマット（未ファイナライズ）のディスク番号は、削除することで他のディスクの番号として使えるようになります。

1 クイックメニューを押したあと、【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、決定を押す

2 【強制ディスク番号削除】を▲・▼で選び、決定を押す

3 削除するディスク番号を、▲・▼で入力し、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

お知らせ

- 【強制ディスク番号削除】を実行すると、そのディスクの全タイトルの情報も同時に削除されます。
- 同じディスク番号のディスクが複数ある場合、この機能を実行するとすべて削除されます。

手動でディスクを登録する

本機以外の機器で録画されたディスクをライブラリに登録するには「手動ディスク登録」をしてください。

1 本機のライブラリに情報を追加したいディスクを、本機に入れる

2 クイックメニューを押したあと、【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、決定を押す

3 【手動ディスク登録】を▲・▼で選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。

お知らせ

- ディスク登録されていないディスクに追加で録画しても、ライブラリには登録されません。
- ライブラリの手動ディスク登録をすると、ライブラリ内にディスク番号の同じディスクが複数できることがあります。このときの全ディスク残量は、ディスクごとまたはページごとに表示されます。そのような場合は、【ディスク番号変更】(➡106ページ)をすることをおすすめします。
- 上記以外にも、お知らせがあります。(➡178ページ)

ライブラリの使いかた・つづき

ライブラリ機能を使用する／使用しないを選ぶ

未登録のディスクや新規のディスクを本機に入れたときに、ライブラリ起動時に自動的にディスク登録するかどうかを設定できます。
複数台の RD シリーズをお使いの場合は、ディスクの情報はいずれか一台で管理することをおすすめします。

1 [クイックメニュー] を押したあと、【ライブラリ管理】を▲・▼で選び、[決定] を押す

2 【ライブラリ機能】を▲・▼で選び、[決定] を押す

使わない：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されません。
録画やダビングをしても、新たにライブラリ登録されなくなります。

使う：
未登録のディスクを入れた場合、ライブラリ起動時に自動的に登録されます。またディスクを入れた際、メッセージでお知らせします。

3 設定する項目を▲・▼で選び、[決定] を押す

●ライブラリ機能が「使う」に設定された場合、以下の便利な機能があります。

- ライブラリ画面を開いた状態で、ライブラリ管理に有効な VR または HDVR フォーマットのディスクを挿入すると、自動登録されたあと、「タイトル名一覧」に自動的に切り換わり、先頭のタイトルが選択状態になります。
- 他の機器でダビングや変更を加えたディスクは、本機に挿入し、ライブラリを表示するだけで、ディスク側の最新の状態をライブラリに反映することができます。ライブラリを表示したまま、ディスクを挿入した場合でも、同様に更新されます。

ライブラリ情報をバックアップする

1 保存に使うDVD-RAM（VRフォーマット）を本機に入れる

2 [番組ナビ] を押し、【ライブラリ】を選択し [決定] を押す

3 [クイックメニュー] を押したあと、【ライブラリ管理】を選び、[決定] を押す

4 【バックアップ作成】を選び、[決定] を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、[決定] を押します。

ライブラリ情報のバックアップを本機に上書きする

≫ 準備

- データを保存してある DVD-RAM を本機に入れておく。

1 「ライブラリ情報をバックアップする」の手順2、3をする

2 【バックアップ書戻し】を▲・▼で選び、[決定] を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、[決定] を押します。

お知らせ

- ライブラリ情報のバックアップをDVD-RAMに保存する場合は、本機以外のライブラリ情報をすでに保存してあるDVD-RAMを使わないでください。本機以外のライブラリ情報のバックアップが書き戻せなくなりますので、ご注意ください。
- 本機のライブラリバックアップを、本機以前の機種に書き戻すことはできません。

ディスクの残量を再計算する

1 ライブラリ画面の【変更】を選び、[決定] を押す

録画品質変更画面が表示されます。

2 項目を◀・▶で選び、数値を▲・▼で変更する

3 [決定] を押す

お知らせ

- 残量は推定です。HDD内のTSタイトルの残量の計算基準は画面表示と異なり、約24Mbpsで計算しています。

見終わった録画番組を消す

HDD

ごみ箱フォルダを使って削除する

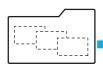
一度削除してしまった番組は、元に戻せないため、削除予定の番組はいったん「ごみ箱」にいれておき、あとでまとめて削除することをお勧めします。タイトルをごみ箱に移動してもHDD内の空き容量は増えません。

《ごみ箱に移動ができないもの》
- チャプターだけの移動
- 録画中のタイトル
- 「保護」されているタイトル
- 「クリップ映像」フォルダ内のタイトル
- 施錠されている「カギ付きフォルダ」内のタイトル（開錠するには、➡101ページ）

ごみ箱に移動する

削除予定のタイトルを
とりあえず入れておく
1 ごみ箱に移動させるタイトルを選び、ごみ箱へ を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。
ごみ箱に録画タイトルがはいっている場合、ごみ箱のアイコンは、ふたのあいたアイコンに変わります。

フォルダ内のタイトルをすべてごみ箱に移動する

すべてのタイトルを一度に移動
1 フォルダを選び、クイックメニュー を押す

2 【まとめてごみ箱に送る】を選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。
- 一度に送れるのは、50タイトルまでです。

ごみ箱にあるタイトルをすべて削除する（ごみ箱を空にする）

削除を実行するとキャンセルができませんのでご注意ください。
プレイリストで参照しているパーツをごみ箱へ移動しても再生はできます。ただし、空にしてしまうとプレイリストから削除されます。

ごみ箱のタイトルをすべて削除
《以下の状態の場合ごみ箱を空にできません》
- 予約録画準備中や、録画中
- ダビング中

1 ごみ箱を選び、クイックメニュー を押す

2 【ごみ箱を空にする】を選び、決定を押す

メッセージを確認して、【はい】または【いいえ】を選び、決定を押します。削除中のキャンセルはできません。
- 【ごみ箱を空にする】は、ごみ箱に削除するタイトルがはいっていない場合、表示されません。

活用する　管理

メモ ごみ箱に移動したタイトルは、自動的に削除されるの？

削除されません。ただし、「録画予約（基本的な設定）- 予約オプション設定」の「自動削除：容量不足時」で録画されたタイトルは、HDDの一定の使用容量を超えると、ごみ箱とは無関係に削除されることがあります。

見終わった録画番組を消す・つづき

見終わった録画タイトルなど、不要なタイトルを削除する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW | DVD-R

※ ファイナライズ処理をしたDVD-R/RWの内容は削除できません。
※ DVD-Rの内容を削除しても、削除した分がディスクの空き容量としてふえることはありません。(➡116ページ)

≫準備

- ドライブ切換 を押して、削除したいパーツが録画されているディスクを選んでおく

タイトルやチャプターを削除する

1 見るナビ画面で消したい番組を選び、クイックメニュー を押す

2 【タイトル削除】を▲・▼で選び、決定 を押す

チャプター一覧を表示しているときは【チャプター削除】を選びます。
- 確認メッセージで【はい】を選び、決定 を押すと、消去されます。

タイトルやチャプターをまとめて削除する(一括削除)

機能選択

再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

1 編集ナビ を押す

「編集ナビ トップ」画面が表示されます。

- ≪/≫ :前後のページを切り換えます。
- トップメニュー/モード :選んでいるパーツのタイトル表示／チャプター表示を切り換えます。

2 パーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

「機能選択」画面が表示されます。

3 【一括削除】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

4 削除したいパーツ(タイトル、チャプターまたはプレイリスト)を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

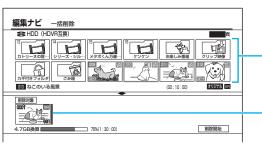
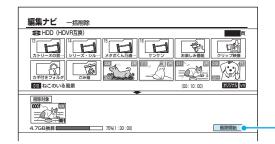
画面下側(削除対象側)に、カーソルが表示されます。

●すべてのタイトルを選ぶには…

クイックメニュー を押して、クイックメニューから【ディスク内全タイトル選択】を選び、決定 を押します。

5 もう一度、決定 を押す

選んだパーツが、画面下側に表示されます。

6 操作手順4、5をくり返す

7 【削除開始】を▲・▼・◀・▶で選び、㊍を押す

確認メッセージで【はい】を選び、㊍を押すと削除が始まります。
【いいえ】を選ぶと削除を中止します。

- 一括削除は実行すると取消しできません。実行する前に十分確認をしてください。

お知らせ

- DVD-RW（Videoフォーマット）では、最後に記録したタイトルを削除した場合だけ、空き容量がふえます。
- 【ディスク内全タイトル選択】は、選択しているディスク内に約396タイトル以上あると、すべてのタイトルを選択できないことがあります。

ワンポイント

4、5 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」

1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す
2)【タイトル情報】を選び、㊍を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!

「選択済み全パーツの前後３秒プレビュー」

1）クイックメニューを押す
2)【選択済み全パーツの前後３秒プレビュー】を選び、㊍を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す
2) 選択キャンセル】（すべて取り消したいときは、【全選択キャンセル】）を選び、㊍を押す

活用する・編集

好きな場面だけを集めて、お気に入りの映像集が手軽に作れます。
「チャプター」や「プレイリスト」などの編集機能について、説明しています。

編集について

知っておきたい！編集のこと

チャプターを作成する

録画したタイトルを必要なシーンなどに応じて、チャプター（章）として分割できます。

- 見ながら作成する ➡117ページ
- 編集ナビで作成する ➡117ページ

●チャプターを結合する ➡118ページ

●チャプター位置を変更する ➡119ページ

作成したチャプターに名前をつけたい！

いいえ　はい

タイトル名／チャプター名を変える

録画したタイトルやチャプターの名前を変えることができます。

- リモコンで変更する ➡94ページ
- パソコンで変更する ➡153ページ

作成したチャプターのサムネイルを変更したい！

いいえ　はい

サムネイルを変える

録画したタイトルやチャプターの見るナビなどで表示されるサムネイル（画像）を好きなシーン（場面）に変えることができます。

- 見ながら変更する ➡102ページ
- 編集ナビで変更する ➡103ページ

プレイリストを作成する

必要なシーンだけ集めます。 ➡120ページ

●プレイリストを自動で作成、再生したいときは… ➡84ページ

作成したプレイリストをタイトル化したり、ダビングしたりしてディスクに残したい！

DUBBING

「活用する・ダビング」章をご覧ください

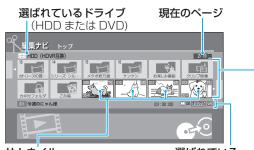
➡126ページ

その他の編集機能

- タイトルを結合する ➡123ページ
- DVD-Video 作成用のメニュー背景を登録する ➡124ページ

「編集ナビ」について

編集ナビの基本操作

チャプター編集やダビングなどの編集機能を使いたいときは、編集したいパーツ（タイトル、チャプターやプレイリスト）を選んでから、機能を選択します。（選択したパーツによっては機能が選べないこともあります。）

サムネイル
録画タイトルは、サムネイル（映像のワンシーンを静止画で表示したもの）で表示されます。

選ばれているタイトルの情報

準備

- ［ドライブ切換］を押して、編集したいパーツが録画されている内蔵 HDD、または DVD を選ぶ
（ディスクは DVD ドライブにセットしておきます。）

1 ［編集ナビ］を押す

2 パーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す

前後のページに移動します。

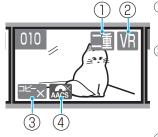
選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 目的の機能を▲・▼・◀・▶で選び、［決定］を押す

選択した機能の画面が表示されます。

■「機能選択」からできること

機能項目	目的	関連ページ
再生	選択しているパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）の再生をします。	82 ページ
ダビング	内蔵 HDD に録画したタイトルを DVD に保存したいときや、プレイリストをオリジナルのタイトルにしたいときなどに選びます。	126 ページ
サムネイル設定	選択したパーツのサムネイルをお好みの場面のサムネイルに変更するときに選びます。	102 ページ
タイトル結合	選択しているタイトルと、他のタイトルを一つのタイトルにしたいときに選びます。	123 ページ
チャプター編集	選択したパーツのチャプター分割や結合など、チャプター編集をしたいときに選びます。	117 ページ
メニュー背景登録	DVD-Video を作るときに、メニュー画面の背景をお好みの背景にすることができます。お好みの背景を登録したいときに選びます。	124 ページ
プレイリスト編集	見たい場面、またはダビングして残したい場面のタイトルやチャプターを再生順に集めたリスト（プレイリスト）を作成したいときに選びます。	120 ページ
DVD-Video 作成	旅先や結婚式の映像集を作品として配付するなど、他の DVD プレーヤーなどでも再生が可能な DVD-R/RW（Video フォーマット）を作りたいときに選びます。	134 ページ
一括フォルダ間移動	複数のタイトルを一つのフォルダ、または複数のフォルダに移動させたいときに選びます。	99 ページ
一括削除	選択しているパーツを含む、複数のパーツを削除したいときに選びます。削除すると元には戻せません。	110 ページ

■サムネイルに表示されるアイコン

① ［二重］：VR タイトルで、音多（主＋副）が含まれるタイトルです。（このアイコンが表示されるタイトルは、DVD-Video 作成のパーツに登録できないことや、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできないなどの制約があります。）

② ［TS］：TS 録画されたタイトルです。
［TSE］：TSE 録画されたタイトルです。
［VR］：VR 録画されたタイトルです。
［V］：本機で作成した編集ナビ対応の DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスクをいれたときに表示されます。

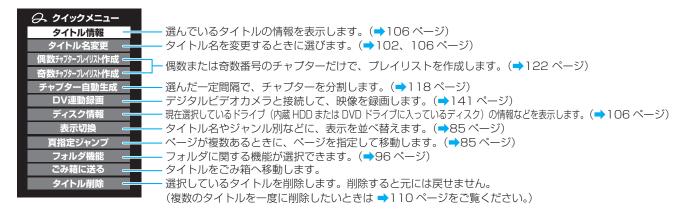
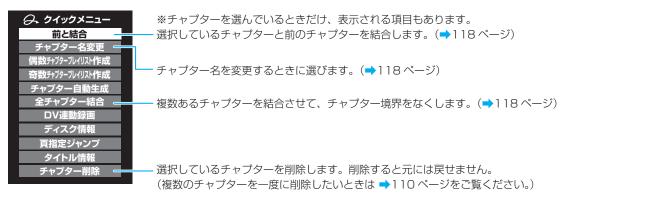
③ ［コピー×］：コピー禁止タイトルです。（内蔵 HDD から CPRM 対応のディスクに、1 回だけ移動ができます。ディスクから HDD などにダビングすることはできません。）
［ダビング10］：ダビング 10 タイトルです。HDD から CPRM 対応の VR または HDVR フォーマットのディスクや HDD に、何度かコピーできます。
［コピー×］：ダビング 10 タイトルです。コピーできる回数が 0 になって、移動が一度だけできるタイトルです。

④ ［AACS］：HDVR フォーマットのディスクにコピーや移動ができないタイトルを表します。（地上アナログ放送や外部チューナーなどから、録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術（AACS）の規定によって、HDVR フォーマットのディスクには移動できません。）

「編集ナビ」について・つづき

■編集ナビで使えるクイックメニュー

編集に便利なクイックメニューが用意されています。パーツを選んで（クイックメニュー）を押し、項目を選んでから操作します。選んでいるパーツによって、表示される項目は異なります。

●例：タイトルを選んでいるとき

●例：チャプターを選んでいるとき

ディスクや録画タイトル、フォーマットでできる編集の違い

録画したタイトルの可能な編集機能については、以下の表をご参考ください。（ファイナライズした DVD ディスクは編集できません。ディスクに記録されたタイトルを編集したい場合は、ファイナライズを解除（➡144 ページ）してください。）

	HDD		DVD-RAM/R/RW		
	TS タイトル／TSE タイトル	VR タイトル	HDVR フォーマット *3	VR フォーマット *3	Video フォーマット *2
チャプター分割	◎	◎	◎	◎	×
チャプター削除	◎	◎	◎	◎	×
チャプター結合	◎	◎	◎	◎	×
チャプター境界シフト	◎	◎	◎	◎	×
タイトル結合	○ *1	○ *1	○ *1	◎	×
Video タイトル再生範囲化	○ *4	◎	◎	◎	×
プレイリスト編集	○ *1	○ *1	○ *1	◎	×

◎＝可能です。　○＝条件付きで可能です。　× ＝できません。

*1 TS、TSEまたはVRタイトルは、同じ録画タイトル同士でだけ結合が可能です。（例：VRタイトルはVRタイトルとだけ結合が可能）TS、TSEとVRの混在したプレイリストの作成はできません。

*2 DVD-RAMはVideoフォーマットできません。また、DVD-R/RW（Videoフォーマット）へダビングしたときは、タイトル単位での削除はできますが、チャプター単位の削除はできません。削除はファイナライズ前のディスクでだけ可能です。

*3 DVD-R（VRまたはHDVRフォーマット）は、編集回数に限りがありますが、編集回数が上限に達してもファイナライズすることができます。不要なタイトルを削除しても、削除した分が空き容量としてふえることはありません。また、編集作業でチャプターを作成した場合や、「読み込み中」アイコンが画面に表示されるごとに情報が追記され、空き容量が減るのでご注意ください。

*4 TSまたはTSEタイトルの「Videoタイトル再生範囲化」はできますが、Videoフォーマットのディスクに「高速そのまま」や「高速コピー管理」ダビングすることはできません。

チャプターを編集する

HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット

見たい場面を頭出ししたり、好きな場面だけを集めてプレイリストを作成したりするには、タイトルを区切ってチャプターを作ります。

●チャプターはなぜ必要？

たとえば１本のドラマをチャプター分割しておくと、見たいシーンの頭出しをしたり、好きなチャプターだけを集めて新しいタイトルを作ることができます。
※編集の最小単位がチャプターです。

チャプター分割する方法は、３とおりあります。
①録画予約するときに、自動的にチャプター分割する設定をする（➡53ページ）
②録画中や再生中にチャプター分割をする
③細かな位置を正確に指定してチャプター分割をする（➡119ページ）

録画中や再生中にチャプター分割をする

［チャプター分割/結合］録画中や再生中にチャプター分割ができます。

●**録画中にチャプター分割をする**
- 録画中に、チャプター分割をしたい場面で、［チャプター分割/結合］を押す

※［録画●］を押して録画を開始した場合は、［II］を押して、画像をいったん止めてもチャプター分割されます。

●**追っかけ再生中にチャプター分割をする**
- 追っかけ再生中にチャプター分割をしたい場面で、［チャプター分割/結合］を押す

録画を止めることなくシーンを探しながらチャプターが作れます。

●**再生中にチャプター分割／結合をする**
- 再生中や一時停止中に、チャプター分割をしたい場面で［チャプター分割/結合］を押す

※一時停止中にチャプター結合したい位置に移動し、［チャプター分割/結合］を押すと、結合されます。

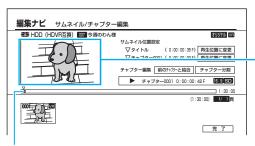
録画中にチャプターを作成する(チャプター分割)

1 ［ドライブ切換］を押して、録画中の「HDD」または「DVD」を選ぶ

2 ［W録］を押して、録画中のTS1/TS2またはREを選ぶ

3 ［チャプター分割/結合］を押す

押したところにチャプター境界ができ、その前後が別々のチャプターになります。
- TSまたはTSE録画の場合、放送の内容によってはチャプター分割ができなかったり、分割する場所がずれたりすることがあります。

編集画面を使ってチャプター分割する

ロケーター：現在の位置を表示しています。

1 ➡115ページの手順**1**、**2**を行ない、【チャプター編集】を▲・▼・◀・▶で選び、㊋を押す

2 ［▶］を押す

左上の画面を見ながら、チャプター分割したい場面をさがします。
- ［◀◀スロー］、［スロー▶▶］、［II］、［コマ送り▶II］、［シフト］＋［«］／［»］などの、再生機能ボタンが使えます。

3 チャプター分割したい場面で、［II］を押す

4 【チャプター分割】を▲・▼・◀・▶で選び、㊋を押す

押したところにチャプターの境界が作られ、新しくできたチャプターの先頭場面が、サムネイルとして登録されます。
- ［チャプター分割/結合］を押してもチャプター分割されます。

活用する　編集

チャプターを編集する・つづき

ワンポイント

効率よくチャプター分割とサムネイルを設定するには？

①カーソルはチャプターの【再生位置に変更】を選ぶ。

②リモコンの［チャプター分割/結合］でチャプター分割し、チャプターのサムネイルにしたい場面で［決定］を押す。

［決定］を押した場面が、チャプターのサムネイルになります。

5 手順2〜4をくり返す

タイムバーの縦線のマーカーが、できたチャプター境界の位置を示します。

●分割したチャプターを結合するには…

以下の２とおりの方法があります。

- 境界の後ろのチャプターを再生するなどして左上の画面に表示し、【前のチャプターと結合】を選び、［決定］を押します。
- 一時停止中に［スキップ◀◀］または［スキップ▶▶］を押して、結合したいチャプター境界を選び、［チャプター分割/結合］を押します。

●他のチャプターを見るには…

カーソルを下のチャプターの列に▲・▼で移動したあと、チャプターを◀・▶で選びます。

●チャプターの最初と最後の場面を確認するには…

チャプターを選んで［決定］を押すと、そのチャプターの最初と最後の部分を約３秒ずつ再生します。

6 必要なチャプター分割が終わったら、【完了】を選び、［決定］を押す

メッセージが表示され、設定したチャプター境界を保存します。

［戻る］を押しても保存されます。

保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面に戻ります。

お知らせ

- 作成できるチャプターの数が上限を超えたときには、チャプターを結合するなどして数を減らしてください。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡179ページ）

ワンポイント

「サムネイル・チャプター編集」画面で使うと便利なクイックメニュー機能

●一定の間隔でチャプター分割したい!

「チャプター自動生成」

1）タイトルを選び、［クイックメニュー］を押す

2）【チャプター自動生成】を選び、［決定］を押す

3）チャプターを生成する間隔を選び、［決定］を押す
すでに分割されているチャプター境界に関係なく、チャプター分割されます。

●チャプターの名前を変えたい!

「チャプター名変更」

1）名前を変更したいチャプターを選び、［クイックメニュー］を押す

2）【チャプター名変更】を選び、［決定］を押す

3）文字入力画面でチャプター名を入力する

●前後のチャプターをつなげたい!

「前と結合」

1）前とつなげたいチャプターを選び、［クイックメニュー］を押す

2）【前と結合】を選び、［決定］を押す

●全てのチャプターをつなげたい!

「全チャプター結合」

1）チャプターを選び、［クイックメニュー］を押す

2）【全チャプター結合】を選び、［決定］を押す

お知らせ

- タイトル(オリジナル)の中でチャプター結合をしても、関連するタイトル(プレイリスト)には影響しません。また、タイトル(プレイリスト)の中でもチャプター結合はできます。このとき、元となったタイトル(オリジナル)には影響しません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡179ページ）

メモ

チャプター分割できないのはどんなとき？

ダビング中、早送り／早戻し中、スロー再生中などはチャプター分割できません。

ダビングしたいディスクに合わせて細かくチャプターを調整する

余計な映像が入らないようにダビングしたいときは、ディスクのフォーマットに合わせて、チャプター境界を細かく設定することができます。

★例：Video フォーマットのディスクにダビングしたいとき

1 ➡115ページの手順**1**、**2**を行ない、【チャプター編集】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 クイックメニューを押す

3 【Videoタイトル再生範囲化】を▲・▼で選び、決定を押す

※VR フォーマットまたは HDVR フォーマットのディスクにダビングしたい場合はこの操作は必要ありません。

4 クイックメニューを押し、【チャプター境界シフト】を▲・▼で選び、決定を押す

5 【GOPシフトモード（Videoタイトル保存用など）】を▲・▼で選び、決定を押す

※VR フォーマットまたは HDVR フォーマットの場合は、【フレームシフトモード（VR タイトル保存用）】を選びます。

6 画面下側のサムネイル一覧から、先頭の位置を変えたいチャプターを選ぶ

7 コマ戻し／コマ送りをくり返し押して、チャプターの先頭にしたい場面を選ぶ

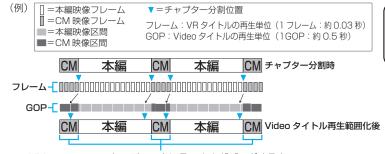
画面左上を見ながら設定します。
ほかにシフトしたいチャプターがある場合は、チャプターを選び、設定します。

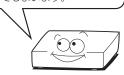
- シフトの設定を解除するには、クイックメニューを押して、【GOP シフトモード解除】を選び、決定を押します。

※VR フォーマットまたは HDVR フォーマットの場合は、【フレームシフトモード解除】を選びます。

8 設定が終わったら、戻るを押す

設定を保存します。

●Videoタイトル再生範囲化をすると、チャプター分割位置がGOPの先頭に移動します

Video フォーマットのディスクにそのままダビングすると、この部分の CM が少しだけ入ってしまうので、「GOP シフトモード」で調整します。

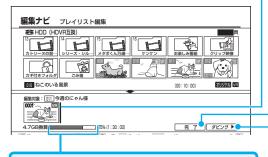
例）内蔵 HDD でチャプター分割したタイトルを、そのまま DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングすると、フレーム単位で分割したチャプター境界が、GOP の先頭に移動してしまいます。

気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）

HDD　VRフォーマット　HDVRフォーマット

録画したタイトルやチャプターを「オリジナル」、好みのシーンの再生順リストを「プレイリスト」と言います。プレイリストをダビングすると、新しいタイトルになります。

プレイリストを作成したら、以下のことに注意してください。
- 作成したプレイリストは見るナビ画面などで最後に表示されます。
- オリジナルのタイトルやチャプターを削除すると、関連するプレイリストも同時に削除されます。プレイリストのタイトルやチャプターを削除しても、元となるオリジナルのタイトルやチャプターは削除されません。

気に入った場面を集めてプレイリストを作る

選択したパーツの合計容量が確認できます。（100％で片面DVDディスク1枚分：容量は目安です）。

ワンポイント

片面DVDディスクに収まるプレイリストを作る目安を活用！

片面DVDディスク1枚に収まるプレイリストを作成したい場合、容量バーが100％より小さくなるように作成します。

1 ➡115ページの手順1、2を行ない、【プレイリスト編集】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

2 必要なパーツ（タイトルやチャプター）を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

- [▶] を押すと、パーツの内容を確認できます。
- フォルダ内のタイトル（またはチャプター）もパーツに選ぶことができます。

3 パーツを入れる場所を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

選んだパーツがカーソルのあった場所にはいり、元のパーツには⬇がつきます。

4 操作手順2、3をくり返す

※TSタイトル（TS）、TSEタイトル（TSE）とVRタイトル（VR）を同じプレイリストに、混在させることはできません。

5 必要なパーツを並べ終わったら、【完了】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

- (戻る)を押しても保存できます。
- 保存が終わると、「編集ナビ　トップ」画面になります。
- プレイリストは最初に選んだパーツのあるフォルダまたはルートに保存されます。

●プレイリストからタイトルを作成するには…

【ダビング ▶】を選び、(決定)を押します。

「編集ナビ　ダビング」画面が表示されるので、手順にしたがってダビングすると、新しいタイトルができあがります。

お知らせ
- 結合したパーツが不連続の場合、再生中にパーツ境界で一時静止状態になる場合があります（たとえば奇数番号のチャプターを結合したプレイリストなど）。
- プレイリスト編集をして作成したタイトルを再生すると、パーツ境界で編集時の位置とずれることがあります。

ワンポイント

「プレイリスト編集」で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツ(タイトルやチャプター)を取り消したい!

「選択キャンセル」
パーツの選択を取り消すことができます。
1) 選択を取り消したいパーツを選び、 クイックメニュー を押す
2) 【選択キャンセル】を選び、 決定 を押す

●プレイリストの内容を確認したい!

「プレイリストのつなぎ目確認」
作成しようとしているプレイリストの全パーツのプレビューをします。(タイトルにチャプターがある場合は、チャプターの先頭と最後も再生します。)

●選択したパーツ(タイトルやチャプター)の情報を確認したい!

「タイトル情報」
1) 情報を確認したいタイトルやチャプターを選び、 クイックメニュー を押す
2) 【タイトル情報】を選び、 決定 を押す

●作ったプレイリストに名前をつけたい!

「タイトル名変更」
プレイリストには、最初に選択したパーツ(タイトル)の名前がつきます。
1) 選んだパーツ(画面下側)のどれかにカーソルを置き、 クイックメニュー を押す
2) 【タイトル名変更】を選び、 決定 を押す
3) ➡94ページの要領で、タイトル名を入力する

●新たにプレイリストを作りたい!

「新規プレイリスト作成」
作成中のプレイリストがあるときは保存されます。そのあと、新たにプレイリストを作成できます。

プレイリスト作成の Q&A

Q: プレイリストを編集しているときに、パーツが追加できない!

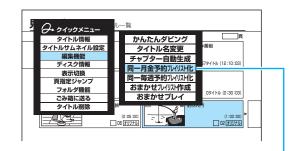
A: 以下の場合は、パーツ登録やプレイリスト登録をすることができません。
－編集しているタイトル (プレイリスト) 自身、それに含まれるチャプター (プレイリスト)
－静止画タイトル、または静止画と動画が混在するタイトルやチャプター
－録画中のタイトル、または録画準備中
－ TS タイトル、TSE タイトルと VR タイトルが混在するプレイリストを作ろうとしたとき

Q: 必要なシーンだけ欲しいときは、プレイリストを作成するのと、いらない部分だけ削除するのと、どちらがおすすめ?

A: プレイリストを作成する方法がおすすめです。ただし、オリジナルのタイトルを削除すると、プレイリストも削除されますのでご注意ください。

気に入った場面だけを集める（プレイリスト作成）・つづき

開始時刻が同じ番組のプレイリストを作る

連続ドラマなど、開始時刻が同じタイトルを自動で集めて、プレイリストを作りたいときに便利です。

1 見るナビ を押す

2 プレイリストを作成したい番組タイトル(オリジナル)を選び、クイックメニュー を押す

3 【編集機能】を▲・▼で選んだあと 決定 を押し、以下の二つから▲・▼で選び、決定 を押す

【同一月金予約プレイリスト化】
月曜から金曜までの平日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

【同一毎週予約プレイリスト化】
同じ曜日の同時刻、同じチャンネルで録画した番組を集めてプレイリストにします。

お知らせ

- 同一の番組の予約録画であっても、録画日時を異なる日時に変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化できなくなります。逆に、同一のチャンネルで、開始時刻と曜日が一致するように変更したタイトルは、同一予約の番組としてプレイリスト化ができるようになります。
- 【同一月金予約プレイリスト化】の場合、月から金までそろっていなくても、チャンネルと開始時刻が一致する土日以外の番組をプレイリスト化することができます。
- 同一のフォルダ内の該当タイトル、またはルート上の該当タイトルを対象に作成します。フォルダ内とルート上など、異なった場所にある該当タイトル同士のプレイリスト化はできません。

偶数または奇数番号のチャプターだけでプレイリストを作る（偶数／奇数チャプタープレイリスト作成）

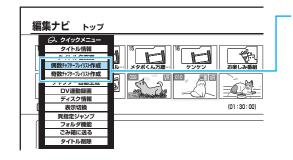
この機能は、選択したタイトルに必要なチャプターと不要なチャプターが、交互に並んでいるときに使うと便利です。

例）本編のチャプターとCMのチャプターが交互に並んでいるときに、本編が偶数ならば【偶数チャプタープレイリスト作成】を選ぶと、本編だけのプレイリストが作成されます。

1 編集ナビ を押す

2 タイトルまたはチャプターを▲・▼・◀・▶で選び、クイックメニュー を押す

3 【偶数チャプタープレイリスト作成】または【奇数チャプタープレイリスト作成】を▲・▼で選び、決定 を押す

偶数または奇数番号のチャプターだけで構成されたプレイリストが作成されます。

お知らせ

- 「マジックチャプター（本編）」を「入」で録画したバラエティー番組は、重複部分もチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。
- 「マジックチャプター（シーン／音楽）」を「入」で録画した音楽番組は、音楽部分でチャプター分割するため、本編だけを集められない場合があります。

その他の編集機能

HDD | HDVRフォーマット | VRフォーマット

編集ナビにはチャプター編集やプレイリスト作成以外にも、便利な編集機能があります。

【タイトル結合】　：二つのタイトルをつなげて、一つにします。
【メニュー背景登録】：DVD ディスクを作成するときに使う、メニュー画面の背景画像を登録します。

- 上記の機能を使う前にパーツの録画方式を確認しましょう。タイトルやディスクのフォーマットによっては使えない機能があります。（➡ 116ページ「ディスクや録画タイトル、フォーマットでできる編集の違い」をご覧ください）

二つのオリジナルタイトルをつなげて一つにする（タイトル結合）

二つのオリジナルタイトルを一つにまとめるときに使います。

注意！
- TS、TSE または VR タイトル同士でだけ結合ができます。
- デジタル放送を VR 録画したタイトルは、他のアナログ放送などのタイトルと結合することができますが、コピーワンス情報などを含むため、あとで Video フォーマットの DVD ディスクにダビングするときなどに失敗することがあります。

●タイトル結合の使いかたは…

- ドラマやアニメのシリーズものを 1 タイトルにする。 → 連続して見ることができます。
- 好きなアイドルやアーティストが登場しているシーンを一つにする。 → あなただけのオリジナルビデオクリップ集が作れます。

1 ➡ 115ページの手順1、2を行ない、【タイトル結合】を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

2 つなぎたいパーツ（タイトル）を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

3 パーツを入れる場所を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

画面下側（結合対象側）にパーツが表示されます。
※同じタイトルは選べません。

4 【結合開始】を▲・▼・◀・▶で選び、㊊を押す

確認メッセージで【はい】を選び、㊊を押すと結合が始まります。

お知らせ
- 結合したタイトルには一つ目のタイトル情報や番組説明が引き継がれます。

タイトル結合したいときの Q&A

Q: タイトルが結合できない！

A: 以下のタイトルは結合することができません。設定をご確認ください。
－保護設定されたタイトル
－静止画を含むタイトル
－結合すると 9 時間を超える VR タイトル
－結合すると約 24 ～ 27 時間を超える TS または TSE タイトル
－TS タイトルと VR タイトルなど
TS、TSE または VR タイトル同士でだけ結合が可能です。

ワンポイント

2 で使うと便利なクイックメニュー機能

●選択したパーツの情報を確認したい!

「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」
1）クイックメニュー を押す
2）【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、㊊を押す

●選択したパーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」
1）確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2）【タイトル情報】を選び、㊊を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」
1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2）【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、㊊を押す

メモ　コピーできる回数の異なる、ダビング 10 タイトル同士を結合したときは？
コピーできる回数が少ない方の表示になります。例：コピーできる回数が 8 回と 3 回のタイトル同士を結合したときは、コピーできる回数が 3 回のタイトルとして、タイトル情報（➡ 106 ページ）に表示されます。

DVD-Video 作成で使う画像を取り込む（メニュー背景登録）

録画したタイトルの画像をメニュー背景として取り込み、DVD-Video 作成 (➡134 ページ) のメニューテーマの素材にすることができます。

1 ➡115ページの手順1、2を行ない、【メニュー背景登録】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 メニュー背景として取り込みたい画像を選ぶ

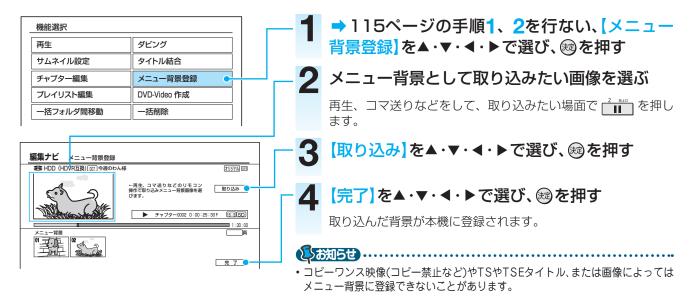
再生、コマ送りなどをして、取り込みたい場面で ❚❚ を押します。

3 【取り込み】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

4 【完了】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

取り込んだ背景が本機に登録されます。

お知らせ

- コピーワンス映像(コピー禁止など)やTSやTSEタイトル、または画像によってはメニュー背景に登録できないことがあります。

ワンポイント

「メニュー背景登録」で使うと便利なクイックメニュー機能

●メニュー背景に名前をつけたい!

「メニュー背景名登録」

1）名前をつけたい画像を選んだ状態で、クイックメニューを押す

2)【メニュー背景名登録】を選び、決定を押す

●登録したメニュー背景を削除したい!

「メニュー背景削除」

1）取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニューを押す

2)【メニュー背景削除】（すべて取り消したいときは【全メニュー背景削除】）を選び、決定を押す

活用する・ダビング

大切な映像は、ディスクに残しておきましょう。
ここでは、ダビング機能について説明しています。

ダビングについて

知っておきたい！ダビングのこと

これからダビングするタイトルは編集が終わっているかな？

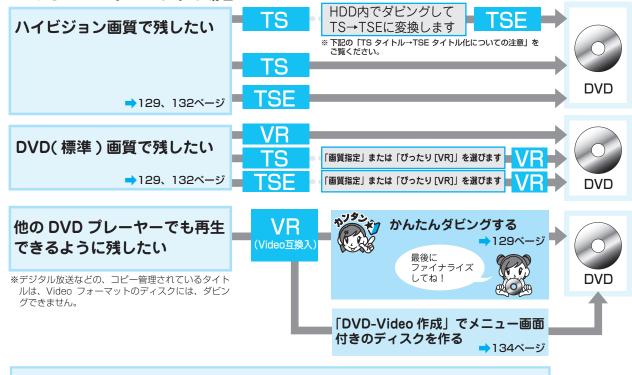
たとえば…

◆不要なシーンをカットしておく！
◆必要なシーンを集めておく！

編集 ➡114ページ

HDDからDVDにダビングする場合

※デジタル放送などの、コピー管理されているタイトルは、Video フォーマットのディスクには、ダビングできません。

ビデオカメラ、ビデオデッキの録画映像をダビングしたい ➡141ページ

TS タイトル→TSE タイトル化についての注意

TS 録画したタイトル（TS タイトル）を TSE タイトル化するには、内蔵 HDD 内で「画質指定」または「ぴったり［TSE］」で TSE タイトルに変換する必要があります。
このとき、TS タイトルをプレイリストなどで編集してから、TSE タイトルに変換しないでください。プレイリストなどの編集は、TSE タイトルに変換後にしてください。プレイリスト編集をした TS タイトルを TSE タイトルに変換すると、タイトルの先頭と終わりの一部分が欠けてしまうことがあります。
※TSE タイトル化できるタイトルは、デジタル放送を内蔵 HDD に録画した TS タイトルのみです。

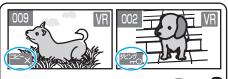
録画方式	録画先やディスクのフォーマット			
	内蔵 HDD	HDVR フォーマットのディスク	VR フォーマットのディスク	Video フォーマットのディスク
VR 録画	○	A	○	B
TS 録画	○	○	×	×
TSE 録画	○	○	×	×

A：一度、内蔵 HDD に録画してからダビング
B：一度、内蔵 HDD に録画してからダビング（DVD 互換「入」で記録された、コピー制限のないタイトルに限る。）

●TSE録画とTSEタイトル作成について

- TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをお勧めします。特にダビング 10 番組が開始された場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます（ダビング 10 番組については、➡31 ページをご覧ください）。
- 3.6Mbps から 6Mbps 程度の低い画質レートでの TSE 録画は、デジタル放送の標準品質（SD）で放送される番組を長時間録画することに適していますが、ハイビジョンの番組にご利用になると情報量が不足して、ブロック状のノイズが目立つことや映像が乱れたりすることがありますので、6Mbps 以上の設定をご利用になることをお勧めします。
- TS タイトルから TSE タイトルへ変換するときは、TS タイトルの録画品質によっては、変換できない場合があります。

コピー制限のあるタイトルについて

コピー制限のあるタイトルには、コピー× または ダビング10、コピー×○ のようなアイコンが表示されます。
コピー制限のある番組について詳しくは、➡31 ページをご覧ください。

こんなタイトルでも、ディスクにダビングできるのかな？

DVD-RAM/R/RW
CPRM対応
(VR または HDVR フォーマット)

デジタル放送を記録できるディスクにならば、ダビングできます。
ただし、AACSのアイコンが表示されているタイトルは、HDVR フォーマットのディスクには記録できません。
また、コピー禁止のタイトルは「移動」しかできないから要注意です！

※「AACS」とは、HDVR フォーマットの著作権保護技術です（地上アナログ放送や外部チューナーなどから、録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、AACS の規定によって、HDVR フォーマットのディスクには移動できません）。

■「コピー」と「移動」の違い

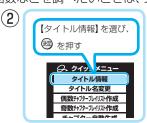
ダビングには、コピーと移動という二つの方法があります。コピーと移動は、状況によって選べる場合と自動的に決まる場合があります。

ダビングした後も、タイトルは元のディスクに残ります。

ダビングすると、タイトルは元のディスクから削除されます。

■コピー可能な回数を調べるには

タイトルがコピーできるかどうか、またはその回数などを調べたいときは、タイトルを選んで【タイトル情報】を表示します。

①
②
③
ワンポイント

ダビング 10 番組を2つのタイトルに分けるには
別のタイトルにしたい部分をチャプター分割し、そのチャプターだけを内蔵 HDD 内でダビング（移動）すると、元のタイトルのコピー回数を減らさずに、取り出したチャプターが新しいタイトルになります。新しいタイトルはコピーできる残り回数も維持します。

お知らせ

- コピー禁止タイトルから作ったプレイリストを移動したときは、プレイリストに含まれなかった部分だけがHDDに残ります。
- コピー禁止の部分を含むタイトルやチャプターは、DVD-RAM/R/RW（VRまたはHDVRフォーマット）から内蔵HDDへのコピー／移動はできません。

コピー制限のあるタイトルの Q&A

Q: DVD にダビングできない！
A: CPRM 対応のディスクですか？ コピー制限のあるタイトルは、デジタル放送を記録できる CPRM 対応のディスクにしかダビングできません。

Q: CPRM 対応の DVD を使っているのにダビングできない！
A: Video フォーマットしていませんか？ コピー制限のあるタイトルをダビングしたいときは、VR または HDVR フォーマットを選んでください。

Q: コピーワンス番組を直接ディスクに録画した場合は、一度だけ HDD にダビングできるの？
A: ディスクに直接録画した場合は、HDD などへ移動もコピーもすることはできません。

Q:「ダビング 10」番組を直接ディスクに録画した場合は、HDD に何度かコピーできるの？
A: できません。ディスクに直接録画すると、コピー禁止タイトルとなり、移動もコピーもできなくなります。

Q: ダビング 10 タイトルをダビング (移動) したときは？
A: コピーできる回数が残っていても、ディスクにダビング (移動) するとコピー禁止タイトルになります。

Q: ダビング 10 タイトルのチャプターをダビングするときは？
A: ダビングしたいチャプターだけを集めたプレイリストを作ってから、ダビングするのがおすすめです。
ダビング 10 タイトルのチャプターを一つずつダビング (コピー) すると、コピーできる回数も一つずつ減ってしまいます。ダビングしたいパーツだけを集めたプレイリストをダビングした場合は、コピーできる回数はオリジナルから一つ減るだけです。ただし、同じパーツで複数選んでいる場合は、その分だけコピーできる回数が減ります。

Q: タイトル情報で、コピー可能な回数が調べられない！
A: コピーワンスタイトルとダビング 10 タイトルを結合したとき、またはプレイリストなどは、何も表示されない場合があります。

ダビング 10 について詳しくは➡31 ページをご覧ください。

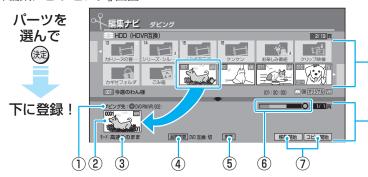
ダビングの準備と操作について

ここでは本機のダビングの操作方法と種類について紹介しています。

ダビング画面について

（例）「編集ナビ ダビング」画面

パーツを選んで 決定

下に登録！

内蔵 HDD やディスク内のパーツが表示されます。ここからダビングしたいパーツを選びます。

選んだパーツが表示されます。

①②③④⑤⑥⑦

①ダビング先	ダビング先には「HDD」、「DVD」、「LAN」、「D-VHS/RD」があります。 ダビング先が「DVD」のときは、ディスクの種類と記録フォーマット（HDVR フォーマットや VR フォーマット、または Video フォーマット）などが表示され、「LAN」のときは選択した機種の名前が表示されます。
②選択パーツ	上段の画面一覧から選択したパーツを表示します。
③モード	選ばれているダビングモードを表示します。
④品質変更	「画質指定」でダビングする画質を設定するときに選びます。
⑤ DVD 互換	「DVD 互換を「切」で録画したタイトルを DVD-R/RW(Video フォーマット) にダビングする」（➡ 138 ページ）をご覧ください。
⑥ダビング先の空き容量表示	ダビング先の空き容量を表します。容量の表示は目安です。 例） ① ② ③ ④ ① 濃い青 ： ダビング先のすでに使われている容量を表します。 ② 薄い青 ： 選択したパーツの容量を表します。パーツを追加するたびに、増加します。 ③ 黒 ： 空き容量を表します。 ④ ○ ： 「高速そのまま」、「高速コピー管理」、「画質指定」ダビングが可能であることを表します。 △ ： 「ぴったり」ダビングが可能であることを表します。 × ： ダビング先の空き容量を超えてパーツを選択しているなど、ダビングができないことを表します。
⑦移動開始／コピー開始	**移動開始** ： 選択パーツが移動元のドライブからダビング先に移動します。おもにコピー禁止タイトルのダビングで選択します。 **コピー開始** ： 選択したパーツがダビング先にコピーされます

■ダビングモードについて

●高速そのままダビング

選んだパーツをそのままの品質で、高速ダビングします。
ダビングが短時間ですむのが特長です。

●高速コピー管理ダビング

コピー管理（ダビング 10 など）されているタイトルをダビングするときに選びます。
高速そのままダビング同様に、ダビングが短時間ですみます。

●ぴったりダビング

ディスクの空き容量に合わせて、ぴったり入るようにダビングします。
画質を自動で調整するのが特長です。
ダビングするパーツ（タイトル）によっては、録画方式（VR または TSE）を選びます。コピー管理されているタイトルもダビングできます。

※ 内蔵 HDD 内でダビングする場合には、「ぴったり選択容量」画面が表示されます。このときは、選ばれた容量のディスクを、HDVR フォーマットした場合を想定して、自動でレートが計算されます。

※ TSE モードでダビングする場合、動きが速いものなど映像によってはディスクに収まりきれなかったり、エラーになることがあります。そのようなときは、より低い画質モードを選択して、録画・ダビングをお試しください。但し、一定の画質を保つため 6Mbps 以上の設定をご利用することをお勧めします。

●画質指定ダビング

画質や音質を指定してダビングします。
画質を手動で調整するのが特長です。
ダビングするパーツ（タイトル）によっては、録画方式（VR または TSE）を選びます。コピー管理されているタイトルもダビングできます。

※ DVD ドライブ側にダビングしたいタイトル（プレイリスト含む）の記録時間が、約 9 時間を超えるものは、「画質指定」および「ぴったり」ダビングはできません。

■4：3 と 16：9 の画面比が混在するタイトルを Video フォーマットのディスクにダビングするには

BS デジタル放送など、録画した番組の放送内容に応じて、画面比が 4：3 の部分と 16：9 の部分が混在するタイトルがあります。DVD-Video 規格の制限によって、画面比が混在するタイトルは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできません。このようなタイトルをダビングしたいときは、ダビングする前に下記のどちらかの操作を行なってください。
【設定メニュー】の【録画機能設定】-【Video フォーマット記録時設定】-【画面比】で【4：3 固定】または【16：9 固定】で画面比を固定する。（➡ 176 ページ）
4：3 と 16：9 の境目でチャプターを分割し、4：3 だけまたは 16：9 だけのプレイリストを作成する。

お知らせ

• 録画された映像は、GOPと呼ばれる15フレーム(0.5秒)の圧縮の単位ごとに4：3か16：9かの属性が記録されますが､一つのGOPの中で画面比が4：3から16：9に変わった場合､そのGOPの属性は4：3となります｡このため､チャプター分割しようとしているフレームが映画などの16：9の本編であっても、4：3と表示される区間があることになりますが､これは異常ではありません。

ダビング先別の「できること」

ディスクの種類や記録フォーマットの違いによって、以下のような差があります。
内蔵 HDD から各ディスクへのダビングのときに、ご参考ください。
• 内蔵 HDD からダビングできる DVD-R/RW は、ファイナライズ処理をしてないものに限ります。

■ダビング元が内蔵 HDD のとき、ダビング先別「できること」

		高速そのまま	高速コピー管理	ぴったり	画質指定
内蔵 HDD	コピーフリー	TS TSE VR	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	ダビング 10	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	コピー禁止※3	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
HDVR※1 フォーマット	コピーフリー	TS TSE VR	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	ダビング 10	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※7
	コピー禁止※3	×	TS TSE VR	TS TSE VR※5	TS TSE VR※8
VR フォーマット	コピーフリー	VR	VR	TS TSE VR※6	TS TSE VR※8
	ダビング 10	×	VR	TS TSE VR※6	TS TSE VR※8
	コピー禁止※3	×	VR	TS TSE VR※6	TS TSE VR※8
Video フォーマット	コピーフリー	VR※2※4	×	×	×
	ダビング 10	×	×	×	×
	コピー禁止※3	×	×	×	×
ネット de ダビング対応機器	コピーフリー	VR※4	×	×	×
	ダビング 10	×	×	×	×
	コピー禁止※3	×	×	×	×
i.LINK 機器	コピーフリー	×	TS	×	×
	ダビング 10	×	TS	×	×
	コピー禁止※3	×	TS	×	×

• コピー禁止タイトルやダビング１０タイトルをダビングする場合は、CPRM 対応のディスクが必要です。

× ＝ダビング不可

※ 1：DVD-R/RW/RAM の場合、３倍速以上対応のディスクのみ
※ 2：DVD 互換「入」で録画したタイトルのみ可能です
※ 3：コピー禁止タイトルは、移動のみ可
※ 4：コピーのみ可
※ 5：VR と TSE は、ぴったりダビング [VR] のみ可
※ 6：ぴったりダビング [VR] のみ可
※ 7：VR と TSE は、画質指定ダビング [VR] のみ可
※ 8：画質指定ダビング [VR] のみ可

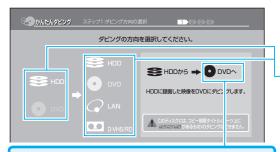
• ダビング元の TS 録画したタイトルの内容や情報によっては、ディスクにダビング（移動）できないことがあります。
• 長時間録画した TS タイトルは、「画質指定」ダビングができない場合があります。
• フォーマットに関して詳しくは、➡25 ページをご覧ください。
• DVD-R DL（片面２層）は、HDVR ／ VR ／ Video フォーマットに対応しています。（Video フォーマットの場合は、編集ナビの「DVD-Video 作成」のみ対応しています。）
• DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときのダビングモードは、「高速そのまま」だけです。
• TS から TSE に画質指定ダビングをすると、タイトルの先頭と最後の箇所が一部欠けてしまいます。内蔵 HDD 内で TS タイトルから画質指定ダビングで TSE タイトルに変換後、詳細な編集をすることをおすすめします。
• DVD ドライブ側にダビングしたいタイトル（プレイリスト含む）の記録時間が、約９時間を超えるものは、「画質指定」および「ぴったり」ダビングはできません。

「かんたんダビング」でダビングする

かんたんダビングでは、DVD（VR または HDVR フォーマット）または当社製 HDD ＆ DVD レコーダー（HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型含む）で作成した Video フォーマットの DVD からしか、内蔵 HDD にダビングできません。

1 スタートメニュー を押し、【かんたんにダビングする】を▲・▼で選び、決定 を押す

2 ダビング元を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押し、ダビング先を選び、決定 を押す

ご注意
• ダビング先やダビング元に DVD を選んだときは、ディスクがセットされていないと次の画面に進めません。

ワンポイント
CPRM 対応のディスクについて
HDVR フォーマットしたディスクがセットされているときには AACS、VR フォーマットしたディスクの場合は CPRM と表示されます。ただし、Video フォーマットされた DVD-R/RW は、表示されない場合があります。

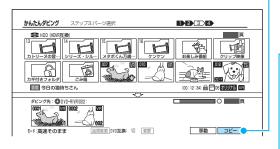
ダビングの準備と操作について・つづき

ワンポイント

ダビング／コピー×などのタイトルをダビングしたいときは、VR フォーマットか HDVR フォーマットを選びます。
ただし、ディスクが CPRM に対応している必要があります。

ディスク名を入力できます。

容量の表示は目安です

カーソル

ダビングモードやレートが変わったときなど、この場所に ⚠（注意アイコン）が表示されます。

3 作成したいディスクに合わせて、記録フォーマットを◀・▶で選ぶ

記録フォーマットによっては、選べないパーツがあります。
ディスクやフォーマットについて詳しくは、➡22、25 ページをご覧ください。
※ ディスクによっては、画面が表示されない場合があります。
➡手順 5 へ

4 【次に進む】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

5 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を上段から▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

≪ / ≫	前後のページに移動します。
レグザモード	選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

6 パーツを入れる場所を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

ダビング対象側にカーソルが表示され、選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

7 操作手順5、6をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

8 【コピー】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

コピー×のパーツなど、選択したパーツによっては【移動】しか選べません。

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○：ダビングできます。
△：「ぴったり」ダビングが可能です。
×：ダビングできません。
「△」が表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。
「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。
「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更すれば、ダビングできる場合があります。

DVD 互換を「切」で録画した音声多重放送（二カ国語など）や、Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングできない解像度などのパーツを、ダビングできるパーツに作成しなおすときなどに設定します。ダビングモードで「高速そのまま」や、「高速コピー管理」を選んだときは設定できません。ダビング先が DVD-R/RW（Video フォーマット）のときは、DVD 互換モードは選べません。

ダビングした後、ファイナライズ処理をするかどうかを設定します。ファイナライズ処理をすると、DVD-R/RW を本機以外の対応する DVD プレーヤーなどで再生できるようになります。
編集ナビからの DVD-Video 作成と異なり、タイトルメニューなどのデザインは選べません。

9 各項目を設定する

選んだパーツやダビング先によっては、設定できない項目があります。
DVD 互換モードについては、➡27 ページ、ファイナライズについては、➡143 ページをそれぞれご覧ください。

10 【ダビング開始】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定)を押す

確認メッセージで【はい】を選び、(決定)を押すと、ダビングが始まります。
進行状況の%などが、タイトル単位で本体表示窓と画面に表示されます。

お知らせ

- パーツを選択してからダビングモードを切り換えると、パーツによっては選択が解除される場合があります。また、ダビングモードやダビング先によっては、W録がREに切り換わることが、あります。
- 選んだパーツやダビング先によっては、ダビングモードが変更されたり、切り換えられない場合があります。（自動で変更される場合は、ダビング先空き容量バーの左に⚠（注意アイコン）が表示されます。）
- 予約録画の5分前になると、ダビングやファイナライズなどの動作が停止します。**ただし、ダビング先のディスクがDVD-Rのときは、ダビングが優先されます。**
- ダビング10タイトルは、ダビングを中止または失敗しても、ダビングが可能な回数が1回減る場合があります。

ダビングするときの Q&A

Q: ダビングしたディスクが、他のプレーヤーで再生できない！

A: – かんたんダビングのステップ 4 で「ファイナライズ：する」を選びましたか？ ダビングしたディスクは、ファイナライズという処理をしないと他のプレーヤーなどで再生できません。（➡143、144 ページ）
– VR または HDVR フォーマットのディスクにダビングしていませんか？ VR または HDVR フォーマットのディスクにダビングすると、他のプレーヤーなどで再生できない場合があります。

Q: ダビングするとフォルダはどうなるの？

A: – HDD からディスクにダビングする場合は、あらかじめダビング先に同じ名前のフォルダを作っておくと、タイトルは同じ名前のフォルダにダビングされます。同じ名前のフォルダが無い場合は、ルート上にダビングされます。
– ディスクから HDD にダビングする場合は、自動的に同じ名前のフォルダを作り、その中にダビングされます。ただし、ダビングした後の合計が 24 フォルダを超える場合は、ルート上にダビングされます。

Q: ダビング 10 タイトルをディスクにダビングしたら、HDD から消えてしまった！

A: ダビングするときに「移動」を選ぶと、元のタイトルは削除されます。また、コピーできる残り回数が 0 になると、自動的に移動しかできなくなります。

Q: TS タイトルのプレイリストを作ってから内蔵 HDD 内で TSE タイトルに画質指定ダビングしたら、タイトルの先頭箇所と最後の箇所が欠けてしまった！

A: TS から TSE に画質指定ダビングをすると、タイトルの先頭と最後の箇所が一部欠けてしまいます。HDD 内で TS タイトルから画質指定ダビングで TSE タイトルに変換後、詳細な編集をすることをおすすめします。

Q: 当社製 HDD & DVD レコーダー (HD DVD ドライブ搭載機および VTR 一体型を含む) 以外で作成されたディスクからも、ダビングできるの？

A: コピーの禁止されていないタイトルで、ファイナライズされているディスクからは、ライン U ダビングすることができます。（➡138 ページ）

Q: ダビングしたいタイトルがディスクの容量よりも大きい場合は？

A:「ぴったり」または「画質指定」モードで、1 枚のディスクに収まるようにダビングできます。また、ディスクに入る大きさにチャプター分割し、「高速そのまま」または「高速コピー管理」ダビングで、複数のディスクにチャプターをダビングすることもできます。

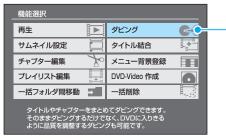
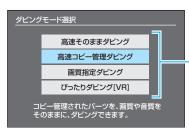
Q: HDD からディスクへ「高速そのまま」ダビング中にできることは？

A: 録画や別タイトルの再生、または録画しておいたタイトルを再生できます。ただし、移動中はできません。ダビングよりも予約録画が優先されるため、ダビング中に予約録画の開始時刻が近づくと、ダビングが中止される場合があります。ただし、ダビング先のディスクが DVD-R のときは、ダビングが優先されます。
ダビング中に録画をしているときは「見るナビ」などの画面を表示できません。

ダビングの準備と操作について・つづき

編集ナビでダビングする

≫ 準備

- [ドライブ切換] を押して、ダビングしたいタイトルが録画されている HDD または DVD を選んでおく
- 対応ディスクにダビングする場合は、DVD ドライブにディスクを入れておく

容量の表示は目安です

- 片面 2 層の DVD-R DL（8.5GB）ディスクは、1 層目と 2 層目を合わせた空き容量の表示になります。

カーソル

1 [編集ナビ] を押す

2 ダビングしたいパーツ（タイトル、チャプターまたはプレイリスト）を▲・▼・◀・▶で選び、(決定) を押す

[«]/[»] 前後のページに移動します。

[レンジ・モード] 選んでいるパーツのタイトル表示とチャプター表示を切り換えます。

3 【ダビング】を▲・▼・◀・▶で選び、(決定) を押す

4 ダビング先を▲・▼で選び、(決定) を押す

- 【LAN】へのダビングは、➡ 140 ページをご覧ください。
- 【D-VHS/RD】へのダビングは、➡ 139 ページをご覧ください。

5 ダビングモードを▲・▼で選び、(決定) を押す

選んだパーツが、画面下段（ダビング対象側）にはいります。

- 選択したパーツによっては、ダビングモードやダビング先が限定されます。

※DVD ドライブ側にダビングしたいタイトル（プレイリスト含む）の記録時間が、約 9 時間を超えるものは、「画質指定」および「ぴったり」ダビングはできません。

- 最初に選択したパーツだけをダビングするときは、手順 **9** に進みます。

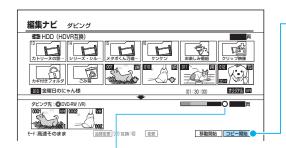
6 二つ以上のパーツをダビングしたい場合は、パーツを▲・▼・◀・▶で選び、(決定) を押す

- [AACS] アイコンが表示されているタイトルは、HDVR フォーマットへのダビング（移動）はできません。
- パーツの内容を確認するときは、[▶] を押します。プレビュー画面が表示されます。（[■] を押すとプレビューを終了します。）

7 パーツを入れる場所を▲・▼・◀・▶で選び、(決定) を押す

画面下段（ダビング対象側）に、カーソルが表示されます。
選んだパーツが、カーソルのあった場所にはいります。

8 操作手順**6**、**7**をくり返す

ダビング先の空き容量は、画面下部のバーで確認できます。
並んだパーツはそれぞれ一つのタイトルとしてダビング先に記録されます。

●ダビングできるか確認するには…

ダビング先の残量表示を確認します。
○：ダビングできます。
△：「ぴったり」ダビングが可能です。
×：ダビングできません。

表示されていても、場合によってはダビングできないことがあります。
「×」が表示されたときは、パーツの選択を取り消すなどしてください。
「画質指定」ダビングを選んでいる状態で「×」が表示されても、設定している画質よりも低いレートに設定を変更することによって、ダビングできる場合があります。

9 【コピー開始】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

コピーが禁止された（コピーワンス）パーツなど、選択したパーツによっては【移動開始】しか選べません。
確認メッセージで【はい】を選び、決定を押すと、ダビングが始まります。
タイトルごとに進行状況の%などが、画面と本体表示窓に表示されます。

※DVD-R/RW（Video フォーマット）を他のプレーヤーなどで再生したいときは、このあとファイナライズ処理をします。（➡143 ページ）
DVD-R/RW（VR または HDVR フォーマット）も、各フォーマット対応の他のプレーヤーなどで再生したいときはファイナライズ処理をします。（➡144 ページ）

ワンポイント
7、8 で使うと便利なクイックメニュー機能

●ダビングモードを切り換えたい!

1) 赤 を押す
2) モードを選び、決定を押す
※ DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスクにダビングするときは切り換えられません。ダビングモードについて詳しくは、➡128 ページをご覧ください。

●パーツの情報を確認したい!

「タイトル情報」
1) 確認するパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2) 【タイトル情報】を選び、決定を押す

●選択したパーツの内容を確認したい!

「選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー」
1) クイックメニュー を押す
2) 【選択済み全パーツの前後 3 秒プレビュー】を選び、決定を押す

●選択したパーツを取り消したい!

「選択キャンセル」
1) 取り消すパーツを選んだ状態で、クイックメニュー を押す
2) 【選択キャンセル】（すべて取り消したいときは【全選択キャンセル】）を選び、決定を押す

ワンポイント
9 で決定のあとに使うと便利な機能

●ダビングが終了したら自動的に本体の電源を「切」にしたい!

「終了後電源切る」
1) ダビング中に、クイックメニュー を押す
2) 【終了後電源切る】を選び、決定を押す
※【終了後電源切る】を選んでいても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

●開始したダビングを中止したい!

「ダビング中止」
1) ダビング中に、クイックメニュー を押す
2) 【ダビング中止】を選び、決定を押したあと、メッセージに従って【はい】を選び、決定を押す

ダビングするときの Q&A

Q: HDD と DVD ドライブ間でダビングするときに、ダビング先のフォルダは指定できるの？

A: できません。フォルダ内のタイトルをダビングする場合、ダビング先に同じ名前のフォルダがある、または同じ名前のフォルダを作成する（➡98 ページ）と、名前の一致するフォルダにダビングされます。ダビング先が HDD で一致するフォルダ名がない場合は、自動的にフォルダを作成します。フォルダの上限数を超えるなどしてフォルダが作成できない場合は、HDD のルート上にダビングされます。
ダビング先が DVD-R/RW/RAM(VR または HDVR フォーマット) で、一致するフォルダ名がない場合は、ダビング先のルート上にダビングされます。

ダビングの準備と操作について・つづき

他のプレーヤーで再生できる DVD ビデオディスクを作る（DVD-Video 作成）

デジタル放送などのコピー制限のあるタイトルは、DVD-Video 作成できません。

■DVD-Video 作成について

DVD-Video 作成とは、Video フォーマットの DVD-R/RW にダビングしてからファイナライズという処理をして、いろいろな機器で再生できるような DVD ビデオディスクをつくることです。本機でできる DVD-Video 作成は、3 とおりあります。

一番かんたんな方法は？	➡	「かんたんダビング」のステップ 2 で「Video フォーマット」を選び、ステップ 4 で「ファイナライズ：する」を選んでダビング（➡ 129 ～ 131 ページ） 一番かんたんに DVD-Video 作成ができます。
ディスクメニューに好きな画像を使いたいときは？	➡	「機能選択」で、【DVD-Video 作成】を選んでダビング（➡ 134 ページ） 一番のおすすめ！　好きな画像をディスクメニューに設定できます。
何度かダビングして、容量がなくなったときは？	➡	最後にファイナライズ（➡ 143 ページ） ファイナライズする前に、空き容量がある限り何度でもダビングできます。

お知らせ

- DVD互換【切】で録画したタイトル(二カ国語放送などの音声多重放送や、Videoフォーマットのディスクには記録できない解像度のもの)でDVD-Video作成をしたいときは、➡134ページをご覧ください。
- 4:3と16:9の画面比が混在するタイトルではDVD-Video作成ができません。➡128ページをご覧ください。

ご注意

- DVD-R で DVD-Video 作成するときは、新規のディスクでしかできません。作成後はファイナライズ済みとなるので、内容の追加、削除、修正は一切できません。また、書込みを途中で中止すると、その DVD-R は使用できなくなります。
- DVD-RW では、録画された内容があっても消去されますのでご注意ください。本機能で書き込んだ内容に追加、削除、修正はできません。空き容量がある場合は、ファイナライズを解除すれば新たに追加することもできます。
- DVD-Video 作成中に予約録画の開始時刻になると、内蔵 HDD に録画する場合だけ実行されます。ただし、メニューテーマ作成中は実行されません。

Videoフォーマット

機能選択

再生	ダビング
サムネイル設定	タイトル結合
チャプター編集	メニュー背景登録
プレイリスト編集	DVD-Video 作成
一括フォルダ間移動	一括削除

編集ナビ　DVD-Video作成
HDD（HDVR互換）
作成先：DVD-RW(VR)002:
次へ

≫ 準備

- 本機に未使用の DVD-R または DVD-RW を DVD ドライブに入れておく

1 ➡ 132ページのダビングの手順1、2を行ない、【DVD-Video作成】を▲・▼・◀・▶で選び、㊀を押す

選んだパーツが、画面下段に表示されます。

●DVD-R DL（2層）に書き込む場合

クイックメニュー を押し、【2 層（DL）ディスクを使用】を選びます。

- 1 層ディスクに戻すときは、同じ手順で【1 層ディスクを使用】を選びます。

2 更にパーツ（タイトルまたはチャプター）を上段から▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

3 画面下段でパーツを入れる場所を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

選んだパーツが、カーソルの位置にはいります。

4 手順2、3をくり返す

- ディスクの空き容量は、画面下部のバーで確認できます。

5 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

編集ナビ DVD-Video作成（ディスク情報）

ディスク名: ポピーTHEブー子キャンプin石垣島 ディスク名変更

ディスク情報: タイトル数:2 合計時間:1時間40分

戻る 次へ▶

6 各項目を設定する

設定内容は、選択時に画面に表示される説明をご覧ください。

- 「全テスト」は「パーツテスト」よりも時間がかかります。
  DVD-RW の場合は、【全テスト】を選択していても、【パーツテスト】として実行されます。

7 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

8 書き込む内容を確認し、【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び決定を押す

【ディスク名変更】を選び決定を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- 手順 6 で「メニュー作成」に「なし」を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。➡手順 10 へ。

9 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選びます。

「メニュー背景登録」（➡124、158 ページ）で、オリジナルのメニュー背景を作成したときは、下記の「お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！」もご覧ください。

デザインを選び、（トップメニュー）を押すと、トップ（またはチャプター）画面のプレビューが確認できます。

10 確認メッセージで【はい】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

書込みが始まります。進行状況が画面と本体表示窓に表示されます。

選んだパーツの書込みの最後に、ファイナライズが自動的に行なわれます。

書込みが終了すると、「続けてもう 1 枚同じ DVD-Video を作成しますか。」というメッセージが表示されます。【はい】を選ぶと、同じ内容の DVD-R/RW を作ることができます。

ワンポイント

お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！

お好みのトップやチャプターメニューを使って、DVD-Video を作成することができます。

●オリジナルのメニュー背景を使いたい!

「メニュー背景登録」（➡124、158 ページ）で取り込んだメニュー背景用画面はタイトルメニューテーマ選択画面で表示されます。

オリジナルのメニュー背景を選び、（トップメニュー）を押すと、プレビューが表示されます。プレビュー画面が表示されているときに、さらに（トップメニュー）を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。メニューテーマの文字色について詳しくは、「メニューテーマの文字色を設定する」（➡136 ページ）をご覧ください。

DVD-Video 作成の Q&A

Q: DVD-Video 作成ができない！

A: TS/TSE タイトルなど、コピー制限のある番組を録画したタイトル、または DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルは DVD-Video 作成できません。

※ DVD 互換モードを「切」で録画したタイトルを DVD-Video 作成したい場合は、DVD 互換を【入 (主)】または【入 (副)】を選んで HDD に「画質指定ダビング」でダビング（コピー）し直すと、DVD-Video 作成できるパーツになります。）

ダビングの準備と操作について・つづき

メニューテーマの文字色を設定する（色設定）

背景が写真などの場合は、文字を見えやすくするために文字の下に敷く「背景台座」、ディスク名、タイトル名、チャプター名、時間、ページ番号などの「文字色」、完成したディスクでタイトルなどを選択するカーソルの色を決める「選択色」、「決定色」を設定することができます。

1 **「DVD-Video作成（タイトルメニューテーマ選択）」を表示しているときに、ページを▲・▼・◀・▶で切り換え、取り込んだメニュー背景を▲・▼・◀・▶で選び、（トップメニュー/モード）を押す**

プレビュー画面が表示されます。

2 **（トップメニュー/モード）を押す**

DVD-Video 作成（色設定）画面が表示されます。

3 **画像と説明を見ながら各項目を▲・▼・◀・▶で設定し、【登録】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す**

プレビュー画面が表示されます。

●背景台座をつける

▲・▼・◀・▶で「背景台座」を【あり】にします。
色は背景の画像に応じて白系にするか黒系にするかを【白】【黒】から選択し、どの程度背景の画像が透けて見えるかの比率である「透明度」を【50%】【70%】【90%】から選びます。数字が大きいほど下にある画像が透けて見えますが、一番上にのる文字が読みにくくなります。

▲背景台座がない場合、タイトル名が読みにくい

▲背景台座があるので、タイトル名が読みやすい

●文字色を選択する

12 色の中から▲・▼・◀・▶で文字の色を選択します。「背景台座」が白い場合は、黒などの濃い色の文字を選択します。

●選択色と決定色を選択する

再生時にタイトルメニューやチャプターメニューに表示されるカーソルの色です。選択時の「選択色」と、決定したときに一瞬表示される「決定色」を選択します。

●設定した結果を確認する

【登録】で色設定を完了すると、プレビュー画面に戻ります。確認した結果再度変更したい場合は、手順 2、3 をくり返してください。

DVD-Video作成中と作成後について

●書込みを途中で中止したいときは

 を押して、【DVD-Video 作成中止】を選び、（決定）を押す

お知らせ

- DVD-Rの書込みを中止すると、ほとんどの場合ディスクは使用できなくなります。
- 処理の中止ができない場合もあります。

●パーツ選択でメッセージが表示されたときは

画面比の混在などの有無を確認するために、書込み前テストをお勧めします内容のメッセージが表示されることがあります。コピー禁止部分が含まれるか、画面比が途中で切り換わっている場合は、選択をキャンセルしてください。不確かな場合は、書込み前テスト（【パーツテスト】または【全テスト】）を選択してください。

お知らせ

- パーツの選択を取り消すには、DVD-Video作成(パーツ選択)で取り消すパーツを選び、『クイックメニュー』を押して【選択キャンセル】を選び、（決定）を押してください。これをしないで書込みを続行すると、途中でエラーが起こり、そのディスクは使えなくなることがあります。

その他のダビング機能を使う

ダビングモードを変更する

お好みでダビングモード（➡ 128 ページ）を変更できます。
選んだディスクやタイトルによっては、変更できない場合があります。

1 （赤）を押す

2 ダビングモードを選び、（決定）を押す

ダビングモードが切り換わります。

●「画質指定」ダビングで「画質」や「音質」を変更するには

画面下の【品質変更】を選び、（決定）を押して「録画品質選択」を表示します。画質と音質を、【個別指定】でお好みの設定値に変えるか、または、あらかじめ設定してある 5 種類の組合せから選んで変更します。

●設定してある画質・音質に切り換える

1 【個別指定】または設定1～5のいずれかを▲・▼で選ぶ

ダビング先によって表示は異なります。
※時間は目安です。

設定 1～5 の値を変更するときに選びます。

2 （決定）を押す

選択した画質・音質に設定されます。

●画質・音質の組合せを作るには…

1 【個別指定】を▲・▼・◀・▶で選ぶ

2 項目（【録画方式】、【画質モード】、【レート】、【音質】）を◀・▶で選ぶ

録画方式で「TSE」を選んだときは、音質の設定はできません。

3 設定を▲・▼で変更し、（決定）を押す

お知らせ

- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 録画方式（VRまたはTSE）のMN（画質モード）で設定できる範囲などについては、「録画可能時間一覧表」（➡ 164 ～ 167ページ）をご覧ください。

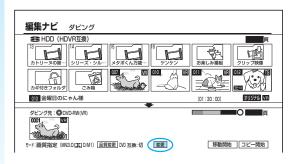
ダビングの準備と操作について・つづき

DVD互換を「切」で録画したタイトルをDVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングする

DVD互換を「切」で録画した音声多重放送のタイトルや、Videoフォーマットのディスクに記録できない解像度で録画されたタイトルなどは、DVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングできません。DVD互換を「入（主）」または「入（副）」に設定したあと、HDD内に「画質指定ダビング」（コピー）し、DVD-R/RW（Videoフォーマット）にダビングできるパーツを作成します。

※ Videoフォーマットに記録できるタイトルは、コピー制限のない、VRタイトルのみです。

●ダビングモードが「ぴったり」または「画質指定」のときに「DVD互換」の設定を変えるには

1 画面下の【変更】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 【入（主）】または【入（副）】を▲・▼で選び、決定を押す

選択した「DVD互換」が設定されます。

再生中の映像を録画する（ラインUダビング）

コピーの禁止されていないディスクの映像を、再生しながら録画することができます。静止や早送り、スローなども含め、ダビング中に画面に表示されるそのままの状態（上下や左右の黒部分を含む、テレビ側がフル表示の状態で表示される内容）が録画されます。

他社機器などで作成した、「見るナビ」に未対応のDVD-R/RW（ファイナライズ済み）の内容を、内蔵HDDにダビングしたいときにご利用ください。

≫準備

- ダビングしたいタイトルがはいったディスクをセットする
- W録を押して、「RE」を選ぶ
- 放送切換を押して、地上アナログを選ぶ

1 入力切換または チャンネル▲/チャンネル▼ をくり返し押して、入力に「ラインU」を選ぶ

黒画面になります。

2 ドライブ切換を押して「HDD」を選び、録画●を押す

録画が始まります。

元の映像比率でダビングしたいときは、以下の設定をします。

①ダビングしたい映像が【16：9スクィーズ映像】のとき
→【TV画面形状】の設定を【16：9ワイド】にする

②ダビングしたい映像が【4：3映像】のとき（上下に黒帯があるものも含む）
→【TV画面形状】の設定を【4：3ノーマル】にする

【TV画面形状】について詳しくは、➡導入・設定編52、96ページをご覧ください。

3 ドライブ切換を押して「DVD」を選び、ダビングしたい番組を再生する

4 再生が終わったら、■を押す

再生が停止し、黒画面に戻ります。

5 ドライブ切換を押して「HDD」を選び、■を押す

録画が停止します。

お知らせ

- 次の組合せでダビングができます。
- 内蔵HDD→内蔵HDD、内蔵HDD→DVDディスク（VRフォーマット）、DVDディスク→内蔵HDD
- ラインUダビング先の音声は、すべてステレオ方式で記録されますが、録画実行中は音声出力が切り換えられます。

メモ　ラインUダビングできないのはどんなとき？

市販のDVDビデオディスクや音楽用CD、コピー制限のあるタイトル、TSやTSEタイトル（TSやTSEタイトルを含むプレイリストなど）、「見るナビ」などの画面表示はラインUダビングできません。

RDシリーズにダビングする(RD間i.LINKダビングHD)

i.LINK(TS)端子を使った当社製RDシリーズ同士のダビングを、「RD間i.LINKダビングHD」といいます。
、のタイトルは移動のみできます。のタイトルや、コピーフリーのTSタイトルは、コピーもできます。ダビングできるTSタイトルは、一度に一つだけです。
TSE、VRタイトルはダビングできません。

ご注意

- 「RD間i.LINKダビングHD」をしたいタイトルは、ダビングしたあとで編集することをおすすめします。

■本機以前のRDシリーズから本機にダビングする

「RD間i.LINKダビングHD」の対応機種は以下のとおりです。
RD-Z1/RD-XD91/RD-X6/RD-T1/RD-XD92D/RD-A1/RD-S600/RD-A300/RD-A600/RD-S601/RD-A301/RD-S502/RD-S302(2008年4月現在)

≫準備

- 「Videoタイトル再生範囲化」※をする。
  ※ RD-Z1ではこの機能はありません。
- i.LINKケーブルで当社製RDシリーズと本機を接続する。

1 D-VHSにダビングする手順で、ダビングをする

- 操作に関しては、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

■本機から対応機種にダビングする

対応機種は以下のとおりです。
RD-A300/RD-A600/RD-A301/RD-S502/RD-S302(2008年4月現在)

≫準備

- ダビングしたいタイトルの「Videoタイトル再生範囲化」をする。(➡119ページ)
- 当社製RDシリーズと接続する。(➡導入・設定編45ページ)

1 ➡132ページの手順4で【D-VHS/RD】を▲・▼で選び、決定を押す

2 【移動開始】または【コピー開始】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

メッセージに従って操作してください。

お知らせ

- ダビング中に予約録画が始まるとダビングを中止します。
- ダビング(移動)を中止すると、それまでダビングした部分は自動的に本機から削除されます。また、ダビング10タイトルは、ダビングを中止または失敗しても、ダビングが可能な回数が1回減る場合があります。
- ダビング中はi.LINK機器を操作しないでください。ダビングに失敗することがあります。
- ダビングしたタイトルは、タイトルの頭や番組の境界部分、編集した部分などが数秒間欠けることがあります
- この機能でダビングできないタイトルもあります。その場合はメッセージが表示され、ダビングが中止されます。
- 本機から対応機にダビングするときに、対応機側でナビ画面やスタートメニュー(ぷちまど含む)などが表示されていると、ダビングが開始されません。また、対応機から本機にダビングするときも同様に、表示がされていないかご確認ください。

D-VHSにダビングする

本機をD-VHS(i.LINK端子付き機器)と接続して、TSタイトルをダビングすることができます。
、のタイトルは移動のみできます。のタイトルや、コピーフリーのTSタイトルは、コピーもできます。ダビングできるTSタイトルは、一度に一つだけです。
TSE、VRタイトルはダビングできません。

≫準備

- D-VHSと接続する。(➡導入・設定編45ページ)

1 ➡132ページの手順4で【D-VHS/RD】を▲・▼で選び、決定を押す

2 【移動開始】または【コピー開始】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

メッセージに従って操作してください。

お知らせ

- ダビング中に予約録画が始まるとダビングを中止します。
- i.LINK搭載機種であっても、この機能が働かない場合があります。D-VHSの操作については、D-VHSの取扱説明書をご覧ください。
- ダビング(移動)を中止すると、それまでダビングした部分は自動的に本機から削除されます。また、ダビング10タイトルは、ダビングを中止または失敗しても、ダビングが可能な回数が1回減る場合があります。
- D-VHSにダビングするときは、必要な残量のあるD-VHS用のテープをお使いください。
- ダビング中はD-VHS(i.LINK機器)を操作しないでください。ダビングが失敗することがあります。
- D-VHSテープに移動したタイトルは、チャプター境界などの不要な映像が再生されたり、一部の映像が再生されなかったりすることがあります。

接続とD-VHS方式で録画するときの注意については、「i.LINK端子付き機器と接続する(D-VHSやRD間i.LINKダビングHD機能対応RDシリーズとの接続)」(➡導入・設定編45ページ)をご覧ください。

i.LINKは、IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)1394-1995およびその拡張仕様を示す呼称です。
このIEEE1394-1995は、電子技術者協会によって標準化された国際標準規格です。

ダビングの準備と操作について・つづき

同一ネットワーク上の機器にダビングする（ネットdeダビング）

ダビング先を【LAN】にしたとき、同一ネットワーク上の機器に、**コピー制限のないVRタイトル**をダビングすることができます。
この機能を使うには以下の条件が必要です。

- 当社製HDD&DVDレコーダー（HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型含む）の、ネットdeダビング対応機種であること。
- 本機と同一サブネット接続されていること(同一のルーターに接続されている、またはクロスケーブルで直結している、など)。

≫ 準備

- **必要な接続と設定をする。**
  接続：➡導入・設定編20ページ
  設定：➡導入・設定編74ページ
  ※本機と対応機器の「アドレス/プロキシ」の設定も必要です。
- **ダビング先機器の電源を入れ(必要に応じてディスクを入れ)、停止状態にする。**
  ※ダビング先の機器で、ナビ画面などが表示されている場合は、表示を消してください。

1 **➡132ページの手順4で****【LAN】を選び、決定を押す**

ネットワーク機器選択

ネットワーク機器名	ダビング先	
RD-XD91-love	HDD	DVD
RD-X5-hideo	HDD	DVD
RD-XD71-fujiko	HDD	DVD
RD-XS57-toshi	HDD	DVD
RD-XD91-momo	HDD	DVD
RD-XD91-shoichi	HDD	DVD
RD-XD91-yuki	HDD	DVD
RD-Z1-sayaka	HDD	DVD

ネットワーク内でダビング先に指定できる機器名が、8台まで表示されます。

2 **ダビングをしたいネットワーク機器名のダビング先を選び、決定を押す**

ダビング先が設定されます。
手順にしたがってダビングしてください。

●ダビング終了後に自動的に本機とダビング先の機器の電源が切れるようにする

(ダビング先の機器では設定できません。)
1) ダビング中に、クイックメニューを押す
2)【終了後電源切る(両方)】を選び、決定を押す
【終了後電源切る(両方)】を選択していても、予約録画が開始するなどの理由で電源が切れないことがあります。

お知らせ

- トレイが開いた状態では、ダビングを開始できません。
- ダビング中は、トレイを開けることができません。
- ダビングモードは【高速そのまま】のみで、変更はできません。
- ネットdeダビング中に予約録画が開始されると、ネットdeダビングは中断されます。予約録画終了後に、ネットdeダビングをやり直してください。
- ネットdeダビング機能をお使いの場合、ネットワークのデータアクセス量がふえることによって、本機のチューナー受信映像や外部入力映像にノイズがはいることがあります。ネットdeダビング機能は、これらの入力での録画をしていないときにご使用になることをお勧めします。

ネットdeダビングのQ&A

Q: ネットdeダビングできない！
A: 以下のような場合、または以下のようなタイトルはネットdeダビングできません。
- TSタイトル、TSEタイトル
- コピー制限のあるタイトル
- ダビング先やダビング元にVideoフォーマットのディスクを選んだ場合
- ダビング先とダビング元で、ネットdeダビングの設定が合っていない場合
- ダビング先がネットdeダビング対応機ではない
- 本機から対応機にダビングするときに、対応機側でナビ画面やスタートメニュー（ぷちまど含む）などが表示されている。
- 上記以外にも、ダビング先や元のDVDドライブ(HD DVDドライブ含む)にHDVRフォーマットディスクが入っている場合は、ネットdeダビングができないことがあります。

- 将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に#5などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。
- 将来の機種で、一部のドライブへのダビングに対応できない場合があります。
- ダビング先のディスクがや DVD-R（VRフォーマット）のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。

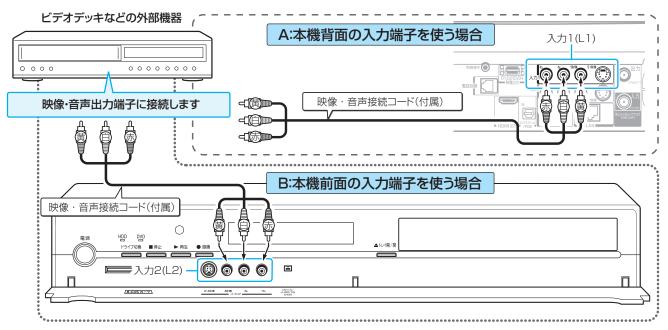
接続したビデオデッキやビデオカメラなどからダビングする

HDD　VRフォーマット

・ビデオカメラを再生するときは、ACアダプターを使ってください。録画中にバッテリーが消耗すると、正しくダビングできないことがあります。

ビデオデッキやビデオカメラなどを接続して、それら外部機器からの映像を本機でダビングします。
本機とビデオやビデオカメラなどの電源を切ってから接続してください。
※HDVRフォーマットのディスクには直接ダビングできません。内蔵HDDに録画してから、HDVRフォーマットのディスクにダビングしてください。

ビデオやビデオカメラと接続する

はじめに、本機と外部機器を接続します。A、Bどちらかの方法で接続してください。

・映像端子(黄)とS映像端子が同時に接続されている場合は、S映像端子→映像端子(黄)の順で優先されます。
・外部機器から録画するときに入力音声の種類を選ぶときは、「録画機能設定」の「ライン音声選択」をご覧ください。(➡176ページ)

DV出力端子付きデジタルビデオカメラと接続する

DV出力端子付きデジタルビデオカメラ

DV出力端子に接続します
録画は専用機能の**「DV 連動録画」**で行ないます。

お知らせ
・DV端子に機器を接続しているときは、前面扉を閉めないでください。
・パソコンなど、デジタルビデオカメラ以外の機器をDV端子に接続した場合、「DV連動録画」機能は動作しません。
・DV端子に複数の機器を接続すると、「DV連動録画」機能が正常に動作しません。接続するのはデジタルビデオカメラ1台だけにしてください。
・デジタルビデオカメラの動作が本機の動作に影響することがあるため、DV連動録画をするとき以外は、デジタルビデオカメラをはずしてください。
・本機からDV端子を使って、デジタルビデオカメラなどの接続機器に出力はできません。

ダビングの準備と操作について・つづき

準備

- W録 を押して、本体前面の「RE」を点灯させておく
- 内蔵 HDD に録画したあとに、DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングするときは、以下の準備をしておく
  ①接続した機器側で希望する音声を選んでおく（例：二カ国語放送のときに日本語を選んでおく）
  ②「DVD 互換モード」（➡ 27 ページ）で、「入 (主音声)」か「入 (副音声)」どちらかを選んでおく

接続したビデオデッキなどからダビングする

1 入力切換 をくり返し押し、外部機器を接続した入力端子に合わせて「L-1」または「L-2」を表示させる

2 外部機器を再生状態にしたあと、録画● を押して、ダビングをはじめる

- ダビングを終了するときは、■ を押します。

お知らせ

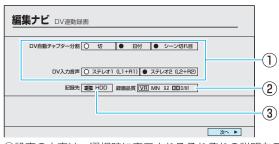
- 本機に接続する外部機器の種類や状態によっては、本機を通して見ている映像・音声や、ダビングした映像・音声が乱れる場合があります。
- 録画が禁止されている映像（コピー禁止）は、録画先に関係なく、録画できません。
- 録画が制限されている映像（コピーワンス）は、内蔵HDD、VRフォーマットのディスク（CPRM対応）に録画できます。ただし、著作権保護技術（AACS）の規定によってHDVRフォーマットのディスクにはダビングできません。

デジタルビデオカメラの映像をダビングする（DV連動録画）

本機がほかの動作をしている場合や、予約録画の開始時刻が近づいている場合などは、DV 連動録画ができないことがあります。

1 再生中または停止中に、編集ナビ を押す

2 クイックメニュー を押したあと、【DV連動録画】を▲・▼で選び、決定 を押す

3 各項目を▲・▼・◀・▶で設定し、設定が終わったら【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

①設定の内容は、選択時に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。
②画質と音質を変えたいときに選びます。▲・▼・◀・▶で選んだあと、決定 を押すと、「録画品質選択」画面が表示されます。（➡51 ページ）
③録画先を変えたいときに選びます。▲・▼・◀・▶で選んだあと、決定 を押すと、記録先ドライブ選択画面が表示されます。

4 デジタルビデオカメラを再生一時停止状態にする

DV 連動録画する情報の確認画面が表示されます。

5 【録画開始】を▲・▼・◀・▶で選び、決定 を押す

選択して 決定 を押すと映像が全画面に表示されます。

お知らせ

- デジタルビデオカメラとの接続が正しく認識できないときは、ケーブルを接続しなおしてみてください。また、接続するデジタルビデオカメラによっては、正しく動作しない場合や、一部の機能が使えないことがあります。
- 【ブラウン管保護】（➡172ページ）が【入】のとき、DV連動録画詳細表示で録画を約15分間続けたままで何も操作しないでいると、フル画面表示になります。

接続したD-VHSの映像をダビングしたり見たりするには

D-VHS などの i.LINK 機器を本機に接続している場合、再生映像を、本機を通して見たり、ダビングすることができます。

準備

- D-VHS など、i.LINK 機器を本機に接続する。（➡ 導入・設定編 45 ページ）

1 i.LINK を押す

2 接続したD-VHSなど、i.LINK機器を操作する

本機では、接続した機器を操作する機能はありません。再生や停止などの操作は、機器側でします。

3 ダビングしたいときは、録画● を押す

ダビングを終了するときは、■ を押します。

- コピー禁止タイトルなど、タイトルによってはダビングができない場合があります。

4 終了するときはもう一度 i.LINK を押す

お知らせ

- 本機の状態によっては、この機能は働きません。
- 接続した機器によっては、正しく動作しない場合があります。

他のプレーヤーで再生できるようにする（DVD ファイナライズ処理）

ダビングしたディスクをファイナライズすることで、他の DVD プレーヤーでも再生できるようになります。

Video フォーマット

ワンポイント

お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！

お好みのトップやチャプターメニューを使って、DVD-Video ディスクを作成することができます。

●オリジナルのメニュー背景を使いたい!

「メニュー背景登録」（➡ 124、158 ページ）で取り込んだメニュー背景用画面はタイトルメニューテーマ選択画面で表示されます。

オリジナルのメニュー背景を選び、（サブメニュー）を押すと、プレビューが表示されます。プレビュー画面が表示されているときに、さらに（サブメニュー）を押すと、メニューテーマの文字色を設定することができます。メニューテーマの文字色について詳しくは、「メニューテーマの文字色を設定する」（➡ 136 ページ）をご覧ください。

準備

- ディスクを入れ、停止中に［ドライブ切換］を押して、「DVD」を選ぶ
- （スタートメニュー）を押して［DVD 管理］を選び、（決定）を押す

1 【ファイナライズ／解除】を▲・▼で選び、（決定）を押す

2 各項目を設定する

設定の内容は、選択時に画面に表示されるそれぞれの説明をご覧ください。

- 「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、「再生開始」と「1 タイトル再生後動作」の設定は自動的に省略されます。

3 【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

4 ディスクに書き込む内容を確認したら、【次へ】を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

【ディスク名変更】を選んで（決定）を押すと、文字入力画面に切り換わり、ディスク名を入力できます。

- 手順 2 で「メニュー作成」に【なし】を選んだときは、【次へ】ボタンが【作成開始】になります。➡手順 6 へ

5 タイトルメニューまたはチャプターメニューのデザインを▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す

タイトルメニューテーマまたはチャプターメニューテーマを選びます。

- 「メニュー背景登録」（➡ 124、158 ページ）で、オリジナルのメニュー背景を作成したときは、左記の「お好みのトップやチャプターメニューを設定しよう！」もご覧ください。
- デザインを選び、（サブメニュー）を押すと、トップ（またはチャプター）画面のプレビューが確認できます。

6 確認メッセージの【はい】を◀・▶で選び、（決定）を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
【はい】【いいえ】を選び、（決定）を押してください。
ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- DVD-R/RW（Videoフォーマット）は、記録をした本機自身では、ファイナライズ処理前でも再生できますが、他の機器ではファイナライズ処理をしていないとディスクが認識されず、使用できません。
- 上記以外にも、お知らせがあります。（➡179ページ）

メモ **ファイナライズは解除できるの？** DVD-RW は、ファイナライズを解除することができます。DVD-R は一度ファイナライズしたら解除することはできません。ご注意ください。

VRまたはHDVRフォーマットのディスクをファイナライズする

DVD-R/RW（VR または HDVR フォーマット）もファイナライズすることができます。ファイナライズすることで、より多くの DVD プレーヤーやレコーダーなどで、再生できるようになります。ただし、本機以外の機器で再生するときは、VR または HDVR フォーマット、各ディスクに対応している機器のみです。
※ DVD-RAM は、ファイナライズすることはできません。

準備

- ディスクを入れ、ドライブ切換を押して「DVD」を選ぶ
- スタートメニューを押したあと【DVD 管理】を選び、決定を押す

1 【ファイナライズ／解除】を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、決定を押す

終了後の電源についてのメッセージが表示されます。
- 電源を切る場合は【はい】を、切らない場合は【いいえ】を選び、決定を押してください。

ファイナライズ処理が始まります。

お知らせ

- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズを実行できません。

ファイナライズを解除する

ファイナライズ処理をした DVD-RW のファイナライズを解除し、追記できるようにします。

準備

- ディスクを入れ、ドライブ切換を押して「DVD」を選ぶ
- スタートメニューを押したあと【DVD 管理】を選び、決定を押す

1 【ファイナライズ／解除】を選び、決定を押す

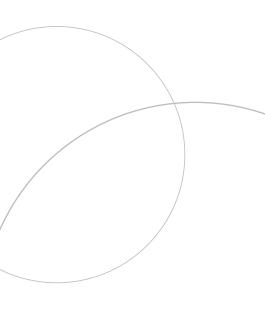
2 メッセージの内容を確認したあと【はい】を選び、決定を押す

ファイナライズ解除の処理が始まります。

お知らせ

- DVD-Rはファイナライズをすると、解除することはできません。
- 予約録画の準備中や録画中は、ファイナライズ解除を実行できません。
- 本機以外で実行したDVD-RWのファイナライズは解除できないことがあります。
- ファイナライズを解除すると、タイトル・チャプターのサムネイルが変わることがあります。

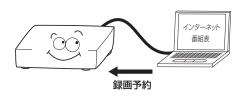
活用する・ネット

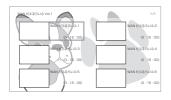
本機のネットワーク機能、「ネットdeナビ」について、説明しています。
ネットdeナビ機能を使ってみましょう。

ネット de ナビの機能について

「ネット de ナビ」とは、Web 画面で本機の操作や設定などができる機能です。
本機と LAN で接続できるパソコンが必要です。
ブロードバンド常時接続の環境であれば、e メールで外出先などから録画予約をすることもできます。

ネットdeナビでできること

パソコンで録画予約／修正

本体の録画予約をパソコンから設定・変更する機能です。パソコンからインターネットの番組表を利用しても、録画予約ができます。（iEPG 予約）

パソコンから DVD-Video メニュー用背景を登録

パソコンから本体に好きな画像を登録して、DVD-Video 作成時のメニューの背景として利用できます。

パソコンでタイトル情報編集

本体の「見るナビ」のように、HDD やディスクに録画した内容を一覧表示する機能です。タイトル名や番組説明など、タイトル情報全般を変更できます。

e メールで録画予約

外出先などから e メールで録画予約ができます。

パソコンでライブラリ確認

本体の「ライブラリ」情報を表示、並べ替えする機能です。本体に記憶されているタイトル名や録画日時など、タイトルごとの情報を利用して、見たいディスクや空きのあるディスクが探せます。

パソコンから本体操作

パソコンから本体を操作する機能です。
パソコン画面上のリモコンやキーボード、マウスで本体の操作ができます。

ご注意

- お客様のネットワーク環境や、接続方法などによって、利用できる機能が異なります。詳しくは、➡導入・設定編 20、21 ページをご覧ください。

■準備：ネット de ナビの設定

ネットワークに接続する(➡導入・設定編20ページ)

▼

ネットワーク機能の設定をする(➡導入・設定編74ページ)

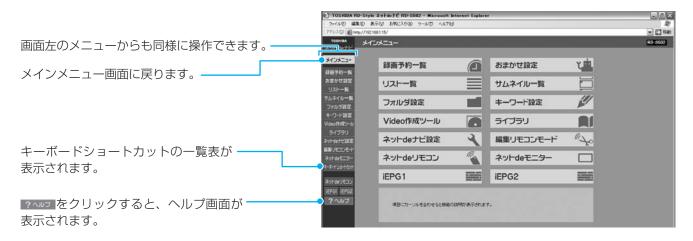
▼

ネットdeナビを起動し､設定する(➡導入・設定編77ページ)

ブロードバンド常時接続のパソコンと接続してネットdeナビを使う場合の設定です。

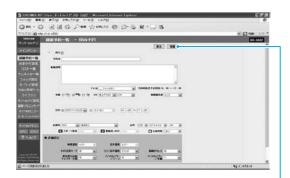
以下の機能を利用するには、基本のネット de ナビ設定以外に、追加の設定や環境が必要です。

iEPG で録画予約をする (➡150 ページ)	①「ネット de ナビ設定」の「番組情報サイトの設定」(➡導入・設定編 78 ページ) ②「ネット de ナビ設定」の「チャンネル名設定」(➡導入・設定編 80 ページ) ※ iEPG サイトによっては事前に会員登録や ID 登録が必要です。
e メールで録画予約をする (➡151 ページ)	・「ネット de ナビ設定」の「メール録画予約機能の設定」(➡導入・設定編 79 ページ)
リモコン画面で操作する (➡159 ページ)	・お使いのパソコンが Windows の場合は Java VM1.5、Mac OSX の場合は Java VM1.4.2 がインストールされている必要があります。(➡導入・設定編 20、47 ページ)
ネット de モニター (➡160 ページ)	・お使いのパソコンが Windows の場合は Java VM1.5、Mac OSX の場合は Java VM1.4.2 がインストールされている必要があります。(➡導入・設定編 20、47 ページ) ・お使いのパソコンに QuickTime(Ver.7.0.3)がインストールされている必要があります。(➡導入･設定編 20､47 ページ) ・ネット de モニターの設定 (➡160 ページ)

●メインメニュー画面について

メニュー	機能について
録画予約一覧	「番組ナビー録画予約一覧」の内容を表示し、予約の追加や変更ができます。
おまかせ設定	「おまかせ自動録画設定」の設定や変更ができます。
リスト一覧	「見るナビータイトルリスト一覧」の表示、タイトル情報の変更ができます。
サムネイル一覧	「見るナビータイトルサムネイル一覧」の表示、タイトル情報の変更ができます。
フォルダ設定	「見るナビ」のフォルダ機能の設定ができます。
キーワード設定	よく使う文字を最大 40 件までキーワード登録できます。
Video 作成ツール	DVD-Video 作成用の背景（メニューテーマ）を設定できます。
ライブラリ	「ライブラリ」情報の表示や、ライブラリ情報をパソコンにファイル出力することができます。
ネット de ナビ設定	ネット関連機能に必要な各種設定を行ないます。
編集リモコンモード	パソコンのマウスでリモコンの操作ができます。
ネット de リモコン	ブラウザにリモコン画面が表示され、本機を操作できます。
ネット de モニター	モニターが表示され、放送中の番組や録画番組を視聴できます。
iEPG1	ネット de ナビ設定の「録画予約ページアドレス 1」で設定した iEPG サイトが表示されます。 出荷時には東芝の iEPG サイトが登録されています。
iEPG2	ネット de ナビ設定の「録画予約ページアドレス 2」で設定した iEPG サイトが表示されます。

番組の録画予約をする

≫ 準備

• ネット de ナビを起動しておく。（➡導入・設定編 77 ページ）

1 メインメニューの【録画予約一覧】をクリックする

現在予約されている録画予約の一覧が表示されます。

2 新しい予約をしたいときは【新規予約】を、予約内容を変更したいときは変更する予約名をクリックする

予約情報画面が表示されます。

3 設定する項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力する

【削除】をクリックすると、その録画予約は解除され、録画予約の一覧から削除されます。

• 『W 録（TS1/RE/TS2)』のどれを選んだかで、設定できる他の項目が異なります。

4 設定が終わったら、【登録】をクリックする

録画予約が設定されます。

【戻る】をクリックすると、設定内容を変更せずに録画予約の一覧画面に戻ります。

ご注意

・TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをお勧めします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます（ダビング 10 番組については、➡31 ページをご覧ください）。

・3.6Mbps から 6Mbps 程度の低い画質レートでの TSE 録画は、デジタル放送の標準品質（SD）で放送される番組を長時間録画することに適していますが、ハイビジョンの番組にご利用になると情報量が不足して、ブロック状のノイズが目立つことや映像が乱れたりすることがありますので、6Mbps 以上の設定をご利用になることをお勧めします。

・TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、録画ができない、または失敗することがあります。

お知らせ

• 録画予約時刻を設定するときは00：00〜30：59まで入力することができます。予約開始時刻側に24：00以降を入力して【登録】をクリックすると予約日付が次の日に変わり時刻が00：00〜06：59で表示されます。

• 時刻の重複する予約を登録すると、文字色を変えてお知らせします。(赤：時間帯が重複しているとき。青：終了時刻と開始時刻が同じなどのとき。HDDとDVDの予約混在時には、終了時刻が青文字で表示されない場合があります。)必要に応じて、時刻や「登録」、優先度の設定を変更してください。(予約によっては、W録自動振り替え機能によって、重複が回避される場合もあります(W録自動振り替えについて➡48、176ページ))

設定項目

項目	設定		内容
実行	「✓」あり		予約録画を実行します。
	「✓」なし		予約録画を実行しません。
予約名			予約名に好きな名前をつけることができます。 全角 48 文字、半角では 96 文字以内で入力します。
番組説明			番組の内容などを自由に入力することができます。 改行、空白も含めて全角 400 文字（半角 800 文字）以内で入力します。
ジャンル			録画する番組のジャンルを設定します。
W 録	TS1、TS2		デジタル放送をそのままの高品質で録画します。（TS 録画タイトル）
	RE		録画品質で設定した画質で録画します。（VR 録画タイトル、TSE 録画タイトル）
CH	地上アナログ、 地上デジタル、 BS デジタル、 110 度 CS デジタル、 ライン入力 A 〜 C		録画したい番組の放送メディアまたはライン入力を選択します。
	（地上 A）1 〜 64 （地上 D）3 けた＋枝番 （BS_D）BS ＋ 3 けた （110 度 CS）CS ＋ 3 けた		録画したい番組のチャンネルを選択します。 （地上アナログ放送の場合、スキップ設定したチャンネルは表示されません。）
録画優先度 （➡74 ページ）	手動で予約したとき	最優先	他の録画と重なった場合、他の録画を中止して、この設定をした録画が優先されます。
		ふつう	通常の設定です。（他の録画と重なったときは、優先度の高い方が優先されます。）
	おまかせ自動録画のとき	非優先	通常、自動録画のときはこの設定を選びます。
		優先	お気に入りのタレントの出演番組の設定など、録画優先度を高くしておきたいときにだけ、この設定にします。
		ユーザー予約にする	「おまかせ自動録画」の自動予約で設定された予約を、手動で予約したときの設定に変更します。 「優先」→「最優先」、「非優先」→「ふつう」に変更。

設定項目			
予約日（毎予約）	今日から２ヵ月先（62 日）の日付まで、毎日曜日～毎土曜日、月～木、月～金、月～土、毎日		録画したい番組の日付を設定します。毎週決まった曜日や時間の番組には、毎予約で「毎○曜日」や「月～金」などを設定しておくと便利です。
予約時間	0：00 ～ 23：59		録画の開始時刻です。（初期値として現在の時刻が表示されます。）
	0：00 ～ 23：59		録画の終了時刻です。現在時刻から２分以降で録画開始時刻から９時間以内（TS 録画と TSE 録画の場合は、「記録先」が「HDD」では 23 時間 59 分以内、「記録先」が「DVD」では９時間以内）が設定できます。
録画品質（画質モード）	SP（VR 録画のみ）		録画時間、画質とも標準の設定です。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	LP（VR 録画のみ）		長時間録画したいとき。ただし、画質は「SP」モードに比べると下がります。（音質に「L-PCM」を選ぶと設定できません。）
	MN		ビットレートを任意に設定できます。
	AT	4.7GB*4	録画直前のディスクの空き容量に合わせて自動的に画質レートを設定します。（ディスクの空き容量が足りない場合は、番組の最後まで録画できません。）内蔵 HDD に録画すると、4.7GB の未使用 DVD ディスクにダビングできる時間分を録画します。約４時間以上（VR 録画）／約２時間以上（TSE 録画）の番組は設定できません。
		9.4GB*4	未記録の両面ディスクになるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。「記録先」は「HDD」に固定されます。録画後のタイトルは容量が片面ディスク２枚分で、中間点で前後二つのチャプターに分かれています。それぞれのチャプターをディスクにダビングすることで、容量のむだのない、高画質の保存ができます。
		8.5GB*4	未記録の DVD-R DL（2 層）に、なるべく高画質でおさまるように、自動的に画質レートを設定します。内蔵 HDD に記録して、あとで DVD-R DL（2 層）ディスクにダビングするという使いかたもできます。
録画品質（画質レート）	VR	1.0、1.4 2.0 ～ 9.2	録画モードで「MN」を選んだときにのみ、指定できます。1.0、1.4 と 2.0 ～ 9.2 の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます（音質の設定値によって、設定できる上限値が変わります）。
	TSE	3.6 ～ 17.0	録画モードで「MN」を選んだときにのみ、指定できます。3.6 ～ 10.0 の範囲で 0.2Mbps ずつ、10.0 ～ 17.0 の範囲で 0.5Mbps ずつ任意に指定できます。
録画品質（音質）※ VR 録画のみ	DD D/M1		標準の音質です。
	DD D/M2		DD D/M1 よりも良い音質です。音楽番組などの録画にお勧めです。
	L-PCM		圧縮していないデジタル音声でオーディオ CD 同等の音質ですが、録画できる時間は短くなります。
録画品質（高レート節約）※ VR 録画のみ	―		最高画質レートで録画しながら容量をなるべく節約したいときに選択します。通常は最高レートの 9.2Mbps（音質が L-PCM の場合は 8.0Mbps）で録画をし、映像に変化が少なく高いレートを必要としない部分だけ、一時的にレートを下げて録画します。
記録先	DVD		本機で録画に対応している各 DVD ディスクに録画したいとき。
	HDD		内蔵 HDD に録画したいとき。
記録先フォルダ			録画したタイトルを保存するフォルダを選択します。 選択しない場合は、フォルダの外（ルート）に保存されます。
スポーツ延長 *2	しない		スポーツ延長機能は働きません。
	自動 手動／ 30 分 手動／ 60 分 手動／ 120 分		野球中継などの番組の放送時間延長の可能性がある場合に録画予約の終了時刻を自動的に延長します。（➡ 77 ページ）
番組追っかけ *2	しない		番組追っかけ機能は働きません。
	する		予約している番組の放送時間が変更になった場合、それにあわせて録画予約の開始／終了時刻を自動的に変更します。（➡ 76 ページ）
自動削除	しない		タイトル自動削除の対象にしません。
	容量不足時		内蔵 HDD の容量が不足した場合に削除の対象となります。
映像選択 *2（TSE 録画は選択不可）			マルチビュー放送の場合、どのチャンネルで録画するかを設定します。設定する内容は放送によって異なります。デジタル放送がマルチビューの情報を含まない場合は、設定することができません。（デジタル放送を TS1 または TS2 で録画する場合は、すべて記録されます。）
音声選択 *2（TSE 録画は選択不可）			デジタル放送には最大でハつの音声がある番組があり、番組によってどの音声で録画するか設定します。（デジタル放送を TS1 または TS2 で録画する場合は、すべて記録されます。）
DVD 互換モード *1	切 （主＋副で記録されます。）		DVD-R/RW（Video フォーマット）にあとでダビングすることを前提としません。画質・音質の設定によっては DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングできない場合もあります。
	主音声 （主で記録されます。）		DVD-R/RW（Video フォーマット）にあとでダビングできる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左チャンネルと右チャンネルにそれぞれ記録します。
	副音声 （副で記録されます。）		DVD-R/RW（Video フォーマット）にあとでダビングできる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左チャンネルと右チャンネルにそれぞれ記録します。
ライン音声選択 *1	ステレオ		ステレオで記録します。
	L		左チャンネルの音声だけを記録します。
	R		右チャンネルの音声だけを記録します。
	主＋副		内蔵 HDD、DVD-RAM/R/RW（VR フォーマット）に録画する場合、二カ国語放送などを二重音声で記録するときに選択します。
録画のりしろ	切		のりしろ録画をしません。
	入		番組の前後約５秒をのりしろとして余分に録画します。
無音部分自動チャプター分割 *3	切		この機能は働きません。
	入		音声がない（聴感上音のない）部分で自動的にチャプターを分割します。
マジックチャプター（シーン／音楽）*3	切		この機能は働きません。
	入		それぞれの番組に適した位置で自動的にチャプター分割します。
マジックチャプター（本編）*3	切		この機能は働きません。
	入		番組の本編とそれ以外（CM など）の切り換わり目を自動判別し、チャプター分割します。

*1：この設定は「W 録」で「RE」を選んだときにだけ有効な設定です。

*2：この設定は番組表から予約した番組だけ、変更が可能です。

*3：「無音部分自動チャプター分割」は TS および TSE 録画には働きません。マジックチャプター機能は、「TS2」での録画には働きません。

*4：初期化直後の HDVR フォーマットの DVD の残量を想定しています。画質レートを自分で設定する場合は、「録画可能時間一覧表」（➡ 164 ～ 167 ページ）をご参照ください。

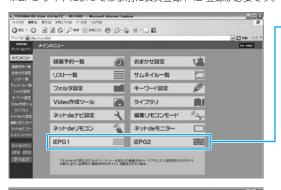
番組の録画予約をする・つづき

iEPG で録画予約をする

パソコンでも番組表が利用できます。
※ 本機がブロードバンド常時接続環境のパソコンとルーターを使って接続されていない場合は、iEPG 予約をすることはできません。

準備

- 必要な接続と設定をする（接続：➡導入・設定編 21 ページ、設定：➡導入・設定編 74 ページ）
- 「チャンネル名設定」（➡導入・設定編 80 ページ）

※EPG サイトによっては事前に会員登録や ID 登録が必要です。

1 【iEPG1】または【iEPG2】をクリックする

【iEPG1】　ネット de ナビ設定の「録画予約ページアドレス 1」で設定した iEPG サイトが表示されます。出荷時には東芝の iEPG サイトが登録されています。

【iEPG2】　ネット de ナビ設定の「録画予約ページアドレス 2」で設定した iEPG サイトが表示されます。

2 iEPGサイトで録画したい番組を検索するか番組表を表示し、【iEPG録画予約】などのアイコンをクリックする

録画予約の操作は各サイトで異なります。各サイトをご覧ください。

3 予約情報を確認し、必要に応じて項目を変更する

4 【登録】をクリックする

本機に録画予約が設定されます。
ネット de ナビ、または番組ナビ―録画予約一覧などで予約内容を確認してください。

ワンポイント

録画予約を続けて操作したいときは…

「ネット de ナビ設定」の「iEPG 予約画面表示設定」で「別ウィンドウで表示する」を選択して設定します。（導入・設定編➡79 ページ）
また、予約情報画面の「次回から別ウィンドウで表示する」チェックをつけたりはずしたりすることでも、この設定を切り換えることができます。

お知らせ

- iEPGは、ソニー株式会社が提唱しているインターネットでの録画予約方式です。
- 予約録画開始時刻や本機の動作状態によっては、予約録画ができない場合があります。
- インターネットの通信状態(混雑など)によっては、iEPG予約サイトの表示や動作が正しく行なわれない場合があります。また、iEPG予約サイト側の都合で、そのサービスが一時的に停止したり、サービス自体が終了される場合があります。
- iEPGサイトによっては、CATV連動予約設定ができない場合があります。

e メールで録画予約をする

≫ 準備

- 「ネット de ナビ設定」の「メール録画予約機能の設定」をしておく。（➡導入・設定編 79 ページ）
- メールソフトウェアの設定をテキスト形式に変更しておく。（メール予約は、HTML 形式のメールに対応していません。）

※実際の録画予約をする前に、メール予約ができることを確認しておくことをお勧めします。

1 eメールの送信先（To:）を入力する

「メール録画予約機能の設定」（➡導入·設定編 79 ページ）で設定した「メールアドレス」を入力します。
例　XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp

2 eメールの本文に録画予約の内容を入力する

文字はすべて半角で入力します。
それぞれの項目の間は、半角スペースを一つずつ入力します。
項目と設定内容は、以下の表をご覧ください。
お使いのメールソフトウェアや携帯電話に、録画予約メールの定型文を登録しておくと便利です。

例　省略可能
項目を省略したときは、本機の「設定メニュー」で選んだ設定になります。
設定メニューにない項目は、下記の表の＊印の設定で録画されます。
⑦W録は、デジタル放送のチャンネルなら「TS1」それ以外は「RE」に設定されます。

open rdstyle prog add 20071221 2100 2154 1 R1 PVR YS VS A1 SH KN DN HN LS CN CMY CPY ELN RY

① ② (prog add：予約メールのとき入れる) ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑

メール録画予約の設定項目

No.	項目	設定	入力
①	open	予約メールの先頭に入れます。	
②	メール予約パスワード	設定したパスワードを入力します。（➡導入・設定編 79 ページ）	
③	年　月　日	西暦 4 けた（年）　01 ～ 12（月）01 ～ 31（日）（予約できるのは当日を含めて 2 カ月後までです。）	
④	録画開始時刻（時）（分）	00 ～ 23（時）　00 ～ 59（分）	
⑤	録画終了時刻（時）（分）	00 ～ 23（時）　00 ～ 59（分）	
⑥	CH	地上アナログ	1 ～ 64
		地上デジタル	DXXX-X※
		BS デジタル	BSXXX※
		110 度 CS デジタル	CSXXX※
		スカパー！	SPXXX※（番組ナビ「チャンネル設定」でチャンネルを登録しているときは、対応するライン入力に切り換わります。）
		専門チャンネル	CCXXX※（番組ナビ「チャンネル設定」でチャンネルを登録しているときは、対応するライン入力に切り換わります。）CATV 連動機能を使用しているときには、BS デジタルは CBXXX になります。
		ライン入力	L1、L2
⑦	W 録	TS1*	RT1
		RE*	R1
		TS2	RT2
⑧	録画方式（⑦で RE を選んだとき）	VR	PVR
		TSE	PTSE
⑨	録画優先度	ふつう *	YS
		最優先	YX
⑩	画質	SP	VS
		LP	VL
		AT 4.7GB	VA1
		AT 9.4GB	VA2
		AT 8.5GB	VD
		マニュアル：⑧で VR を選んだとき	「VM」に続けて、小数点を除いたビットレート数（1.0、1.4、2.0 ～ 9.2 ※の範囲で 0.2Mbps ずつ任意に指定できます）を 2 けたで入力します（3.6 ならば「VM36」※音質が「L-PCM」のときは、8.0 まで）
		マニュアル：⑧で TSE を選んだとき	「VM」に続けて、小数点を除いたビットレート数（3.6 ～ 10.0 は 0.2 刻み、10.0 ～ 17.0 は 0.5 刻みずつ任意に指定できます）を 2、3 けたで入力します（3.6 ならば「VM36」）
⑪	音質	M1	A1
		M2	A2
		LPCM	AL
⑫	記録先	HDD*	SH
		DVD	SD
⑬	自動削除	しない *	KN
		容量不足時	KY
⑭	DVD 互換	切	DN
		主音声	DM
		副音声	DS
⑮	高レート節約	しない *	HN
		する	HY
⑯	ライン音声選択	ステレオ	LS
		L	LL
		R	LR
		主＋副	LD
⑰	無音部分自動チャプター分割	切 *	CN
		入	CY
⑱	マジックチャプター（シーン／音楽）	切	CMN
		入	CMY
⑲	マジックチャプター（本編）	切	CPN
		入	CPY
⑳	録画のりしろ	切	ELN
		入	ELY
㉑	予約の入／切	入（予約を実行する）*	RY
		切（予約を実行しない）	RN

アルファベットは大文字、小文字どちらも使えます。

※「XXX」はチャンネル番号です。地上デジタルの -X は枝番です。枝番号があるときは、枝番号まで正しく指定してください。枝番号を指定しないと、意図しない放送が予約されることがあります。

お知らせ

- 改行して2行目に予約名が入れられます。
- 予約メールを送信するソフトによっては1行目が長いと改行されてしまうことがあり、予約内容が正しく認識されません。
- ⑧の録画方式で「TSE」を選んだときは、⑪を設定しても無効になります。また、⑮を「する」に設定できません。
- ⑦のW録で「TS1（RT1）」か「TS2（RT2）」を選んだときは、以下の制約があります。
  — ⑪を設定しても無効になります。／⑰を「入」に設定できません。「TS2（RT2）」は⑱⑲も「入」に設定できません。
- ⑥でデジタル放送のチャンネルを選んだときは⑰を「入」に設定できません。
- 番組ナビ-表示CHを変更すると、予約できない場合があります。

番組の録画予約をする・つづき

eメール予約の便利な機能

■予約メールの受信

本機が電源入り状態では、設定された時間の間隔で、POPサーバから予約メールを受信します。本機が電源待機状態では、一日8回（2時/5時/8時/11時/14時/17時/20時/23時の「ネット de ナビ設定 - 電源OFF時のPOP3アクセス時間の分」で設定された「分」）に予約メールを受信します。

お知らせ

• ADAMSを利用している場合、ADAMSの番組データの受信中は、予約メールの受信が次回に延期されます。

■メール予約ができたら（録画予約完了メール）

本機が予約メールを受信すると、録画予約の完了または録画予約の失敗の通知をメールで受信できます。以下の設定をしてください。

•「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」、「送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定する。（➡導入・設定編79ページ）

•「メール通知機能」を「指定アドレスと送信元アドレスへ通知」または「指定アドレスへ通知」に設定した場合は、「メール通知用の指定アドレス」に録画予約完了メールを受け取るメールアドレスを入力する。（➡導入・設定編79ページ）

●録画予約ができた場合

例（RD-S502の場合）

件名 <SUBJECT>:
RD-S502 からのお知らせ
本文 <B O D Y>:
メール予約を行いました。
◆ユーザー予約◆
録画日　2008/12/14（日）
録画開始時刻　17:30
録画終了時刻　18:00
チャンネル　CH12
エンコーダ　RE
録画優先度　ふつう
mailto※:　メールアドレス（ネット de ナビ設定で設定したメールアドレス）?subject=件名（RD-S502 の予約を削除します。）&body=open%20 パスワード（ネット de ナビ設定で設定したパスワード）%20prog&20del%20 予約 ID（予約した ID）

※ mailto とは ...mailto を選んで決定すると、簡単に予約を削除するメールが作成できます。ただし、mailto 機能に対応した携帯電話またはメールソフトであることが必要です。

●録画予約に失敗した場合

録画予約ができなかった理由が通知されますので、確認してください。

お知らせ

• 本体側でエラーが発生しているときは、録画予約ができません。
• 予約できない理由として以下のような内容があります。
  — 録画開始時刻が予約メールの受信時刻から15分以降でなかった。
  — 録画終了時刻が予約メールの受信時刻から15分以降で、録画開始時刻から9時間以内（TSまたはTSE録画の場合は、記録先が「HDD」では23時間59分以内、「DVD」では9時間以内）でなかった。
  — 手動で予約できる件数（64件）がいっぱいになっていた。
• 本体側のテレビ画面でナビ画面などを表示中は、メールの送受信ができません。

■e メールで録画予約の設定情報を確認する

e メールで録画予約の設定情報を確認することができます。
e メールの本文に次のように入力します。

例　open rdstyle prog list l d e5

お知らせ

• 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースをひとつずつ入力してください。
•「l」（エル）を入力した場合は、1行表示が長く表示され、省略すると改行された短いリストが表示されます。
•「d」を入力した場合は、「録画予約」の詳細が表示され、省略すると簡略されたリストが表示されます。
•「e」を入力した場合は、「e」に続けて数値を入力することで、1回のメールで受信可能な予約（録画情報）数を指定できます。指定可能な数値は1～9です。ただし、情報量が多いときには、指定された数値より少ない予約数しか得られない場合があります。

■e メールで残量を確認する

e メールで内蔵 HDD の残量を確認することができます。
e メールの本文に次のように入力します。

例　open rdstyle prog remain

お知らせ

• 文字はすべて半角で入力し、項目の間はスペースを一つずつ入力してください。

録画した番組のタイトル情報を見る／変更する

リスト一覧で表示／変更する

各フォルダ内を表示するときは、フォルダ名をクリックします。

●リスト一覧ータイトルの見かた

①	各フォルダ内表示からルート上一覧表示へ戻るときにクリックします。
②	③の○にチェックしたフォルダに反映されます。フォルダ内のタイトルやプレイリストを、すべてごみ箱に移動したいときに選びます。
③	チェックをつけると、タイトル名などの情報が表示されます。
④	本体の「見るナビ」同様に、フォルダ内にタイトルが「入っている」「いない」でアイコンの表示が変化します。
⑤	③の○にチェックした項目の情報が表示されます。タイトル名の変更、フォルダへの移動、再生や削除ができます。移動／変更をしたあと、【登録】をクリックすると、設定が本機に反映されます。
⑥	項目名をクリックするたびに昇順／降順で並べ替えができます。

1 メインメニューの【リスト一覧】をクリックする

内蔵 HDD、DVD-RAM/R/RW に録画された内容がタイトルごとに一覧表示されます。
【記録先】【属性】【番号】【タイトル名】【CH】【録画年月日】【曜日】【時分】【時間】【ジャンル】をクリックすると、その項目で並べ替えて表示します。

2 情報を見たり、変更したりしたいタイトルの【タイトル名】をクリックする

タイトルの詳細とチャプターの一覧が表示されます。
変更できる場所は文字入力が可能になっています。

- 変更する場合は、項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力します。

3 設定が終わったら、【登録】をクリックする

タイトル情報が設定されます。
【登録】をクリックせずに【戻る】をクリックすると、設定内容を変更せずにタイトル一覧表示に戻ります。

設定項目		
タイトル名	—	録画したタイトルに好きな名前をつけることができます。 全角 48 文字、半角では 96 文字以内で入力します。
録画年月日	—	録画した年月日と開始時刻を変更できます。
ジャンル	—	録画した番組のジャンルを設定できます。
保護	保護	録画したタイトルを誤って削除したり、編集したりしてしまわないように保護します。
	非保護	録画タイトルを保護しません。
番組説明	—	番組の内容などを自由に入力できます。 改行、空白も含めて全角 400 文字（半角 800 文字）以内で入力します。
チャプター名	—	チャプターに好きな名前をつけることができます。 内蔵 HDD または HDVR フォーマットの場合は、全角 48 文字、半角では 96 文字（VR/Video フォーマットの場合は、全角 32 文字、半角では 64 文字）以内で入力します。

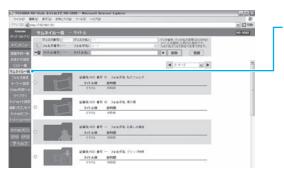
お知らせ

- 本体動作中（再生中など）は変更ができません。
- 番組説明は、プレイリストでは表示されません。
- 「保護」されているタイトルや、クリップ映像フォルダ、施錠されている「カギ付きフォルダ」はまとめてごみ箱に移動できません。

本体の見るナビのようにサムネイル表示もできます。

タイトル情報の変更※ももちろんできるよ！
リスト一覧と比べて表示するのに多少時間がかかります。

※ 本機以外で録画したDVD-R/RW（Videoフォーマット）は表示、変更はできません。
ファイナライズ済みのDVD-R/RWは表示だけで変更はできません。

サムネイル一覧で表示／変更する

1 メインメニューの【サムネイル一覧】をクリックする

内蔵 HDD、DVD-RAM/R/RW に録画された内容がタイトルごとに一覧表示されます。

- フォルダ内に移動するときはアイコンかフォルダ名をクリックします。
- ページを切り換えるには、ウィンドウ上端または下端の [◄][►] をクリックします。

2 情報を見たり、変更したいタイトルのサムネイルまたは【タイトル名】をクリックする

タイトルの詳細とチャプターサムネイル一覧画面が表示されます。

- 変更できる場所は文字入力が可能になっています。
- 変更する場合は、項目をクリックし、値を選ぶかデータを入力します。

3 設定が終わったら、【登録】をクリックする

タイトル情報が設定されます。
【登録】を押さずに【戻る】をクリックすると、設定内容を変更せずにタイトル一覧表示に戻ります。

お知らせ

- 本体動作中（再生中など）は変更ができません。
- 番組説明は、プレイリストでは表示されません。
- 以下の場合、サムネイルが黒くなったり、表示されなかったりすることがあります。
  - — HDVRフォーマットの場合（コピー制限コンテンツ）
  - — 本体動作中（再生中など）
  - — コピー制限のある番組を録画したタイトルやチャプターのサムネイル
  - — DVD-R/RW（Videoフォーマット）に記録されたタイトルサムネイルとチャプターサムネイル
- 本体側で一度もサムネイル表示していない番組は、パソコン側では黒画面になりサムネイル表示がされません。その場合、本体側の「見るナビ」でサムネイル画面の表示をしてみてください。（表示できないサムネイルもあります。）
- Macintoshコンピューターの場合は、サムネイルをクリックしてもチャプターサムネイル一覧は表示されません。

フォルダを設定する

本体の見るナビのフォルダ機能の設定を、ネット de ナビでもできます。
使用できる機能は「フォルダ名の設定」「フォルダ名の変更」「フォルダの解体」「フォルダの移動」です。

1 メインメニューの【フォルダ設定】をクリックする

2 フォルダ名の設定や変更をしたいフォルダを選び、設定する

- フォルダ名の空欄部分に文字を入力したり、現在ついている名前を変更したりします。
- 「ルート」、「クリップ映像」、「お楽しみ番組」、「ごみ箱」、「カギ付き」、「指定なし」の文言を含む全角でのフォルダ名の設定はできません。半角にすれば設定できます。 例：半角文字の「ルート」
- 【変更対象】欄をクリックし、✓をつけて【解体】を押すと、✓をつけたフォルダは解体され、フォルダ内のタイトルはルート上に表示されます。
- （保護設定されたタイトルを含むフォルダは解体できません。）
- 上端の「ドライブ」でHDD/DVDを切り換えることができます。ディスクのフォルダ設定をするときは、設定するディスクを本機にセットしてください。

3 設定が終わったら、【登録】をクリックする

フォルダが設定されます。
【登録】をクリックしないと、設定が更新されません。

キーワードを設定する

ネット de ナビからキーワード登録が簡単にできます。
登録したキーワードは本体の「番組ナビ」、「見るナビ」、「編集ナビ」などで文字を入力する際、呼び出して使用できます。

1 メインメニューの【キーワード設定】をクリックする

2 登録したい語句を改行で区切って入力する

キーワードは全部で 40 件まで登録できます。

3 設定が終わったら、【登録】をクリックする

キーワードが設定されます。
【登録】をクリックしないと、設定が登録されません。

おまかせ自動録画の設定をする（おまかせ設定）

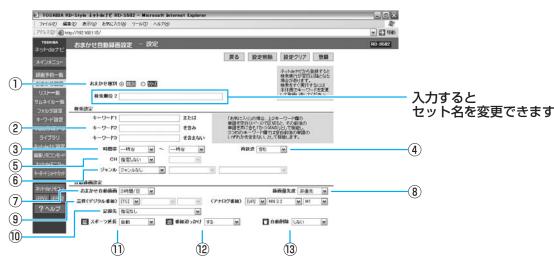
「お気に入り番組リスト」や「シリーズ番組リスト」から自動録画をするための設定をします。
本体の「おまかせ自動録画設定」と同じ内容を、ネット de ナビからも設定／変更することができます。

1 **メインメニューの【おまかせ設定】をクリックする**

2 **新規設定の場合は空いている行の【新規設定】を、設定変更の場合は変更する行のセット名をクリックする**

※ キーワード入力が不要な「お楽しみ番組」を設定するときは、【お楽しみ番組】をクリックします。（➡62 ページ）

3 **各項目をクリックし、条件を設定する**

各項目の設定が終わったら【登録】をクリックしてください。
• ネット de ナビから登録した場合は、検索の実行が翌日以降になることがあります。すぐに検索をしたいときは、本体側でキーワードを登録することをおすすめします。

①おまかせ種別　：お気に入り番組リストの条件かシリーズ番組リストの条件かを選びます。
②キーワード　：キーワードを入力します。詳しくは➡57 ページをご覧ください。
③時間帯　：検索する時間帯を指定します。
④再放送　：再放送番組を検索対象に含めるかどうかを選びます。
⑤ CH　：検索するチャンネルを指定します。（連動していない外部機器のチャンネルはおまかせ自動録画はできません。）
⑥ジャンル　：ジャンルを設定します。
⑦おまかせ自動録画：ここでのキーワードで検索された番組を一日合計何時間まで自動録画の対象にするかを選びます。

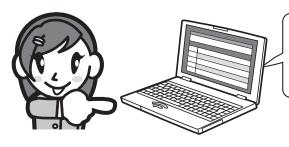
以降は「おまかせ自動録画」をする場合
⑧録画優先度　：➡74 ページ
⑨品質　：録画品質を選びます。➡48 ページ
デジタル番組は［TS］、［TSE］または［VR］のどれで録画するかを選びます。（➡51 ページ）
⑩記録先　：録画したタイトルの保存先を選びます。
⑪スポーツ延長　：➡77 ページ
⑫番組追っかけ　：➡76 ページ
⑬自動削除　：➡52 ページ

●おまかせ自動予約のメール通知について

ネット de ナビ、または番組ナビで設定したおまかせ自動予約の設定によって、自動で録画予約をしたときに、メールでお知らせする機能です。ただし、「お楽しみ番組」のおまかせ自動予約は、メール通知されません。
メール録画予約機能の設定：
おまかせ自動予約の通知で「通知する」を選択する。
（➡導入・設定編 79 ページ）

例（RD-S502の場合）

件名 <SUBJECT>:
RD-S502 からのお知らせ（おまかせ自動予約）
本文 <B O D Y>:
「おまかせ自動予約」として以下の予約が追加されました。
=[001]===============
◆お気に入り予約◆
2008/12/14(日)
00:35-01:04 CH8 RE 非優先
5246 宗ぽん対談

ライブラリ情報を使う（ライブラリ）

ライブラリ情報が、パソコンの画面でも使えるの。
ネット de ナビなら、ライブラリ情報をパソコンに保存することもできて便利!

注意:　DVD-R/RW（Videoフォーマット）は、規格上の制約によってライブラリで管理することはできません。

メインメニューの「ライブラリ」をクリックする

見たいタイトルの格納先ディスクを探す

■ライブラリ情報の並べ替え

1　並べ替えたい項目の見出しをクリックする

【記録先】【タイトル名】【CH】【録画年月日】【曜日】【時分】【ジャンル】【残量（時分）】をクリックすると、その項目で並べ替えて表示します。

お知らせ

- ここでの並べ替えの結果と、本体側のライブラリで並べ替えた結果は、一部異なる場合があります。
- 「残量再計算」の設定を変更すると、変更した録画品質の設定に対応した残量に変わります。
- 残量再計算で表示する設定は、「録画品質設定」で変更できます（➡29ページ）。

■ライブラリ情報の絞り込み

1　絞り込みたい内容そのものをクリックする

たとえば、火曜日の番組を絞り込みたいときは、一覧の中の【火】の文字をクリックします。

－一度絞り込んだ項目をクリックすると、その項目での絞り込みが解除されます。

－【絞り込み解除】ボタンをクリックすると、すべての絞り込みが解除されます。

■キーワードで検索する

1　入力欄にキーワードを入力し、【検索】をクリックする

入力したキーワードを含むタイトルが表示されます。

タイトルの情報を見る

タイトル名をクリックすると、タイトル情報が表示されます。

お知らせ

- ここでは、タイトル情報を変更できません。

ライブラリ情報をパソコンにファイル出力する

1　【CSV保存】をクリックする

ライブラリ情報が CSV 形式で保存されます。
パソコン側の画面の指示に従って、保存の操作をしてください。

お知らせ

- CSV形式での情報は、ライブラリ表示の初期状態（並べ替えが反映されない状態）で保存されます。

全ディスク番号ごとの残量一覧を表示する（ディスク名一覧）

1　【ディスク名一覧】をクリックする

本機に登録された全 VR または HDVR フォーマットのディスクについて、ディスク番号、ディスク名、録画品質に応じたそれぞれのディスク残量を一覧表示します。
項目の見出し部分をクリックするたびに、その列を基準にリストを並べ替えることができます。

お知らせ

- ディスクの残量は本体側でディスクの登録をしないと表示されません。
- 残量設定1～5で表示する設定は、「録画品質設定」で変更できます。（➡29ページ）
- タイトルの項目内容をクリックすると、クリックしたデータで絞り込みができます。
- 並べ替えは過去三つまでの並べ替え結果を保持します。

DVD-Video 作成用の背景（メニューテーマ）を設定する

あらかじめ本体側で用意された８種類のメニューテーマとは別に 16 個の背景画像の追加と設定ができる機能です。

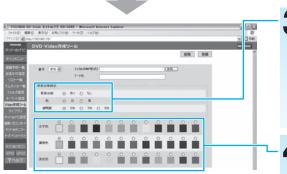
準備

• メニュー画面で使いたい画像（Windows ビットマップ形式（bmp）※1・24bit カラー・720x480※2 ピクセル）をパソコンに保存しておく。

1 メインメニューの【Video作成ツール】をクリックする

Video 作成ツール画面が表示されます。

2 メニューテーマに使いたいビットマップファイルを指定する

【参照】をクリックしてファイルを選ぶことができます。
「テーマ名」ではテーマ名を入力することができます。名前を入力しなくても登録はできます。

3 背景台座、色、透明度を選ぶ

背景台座　：背景画像によってはディスク名、タイトル名、チャプター名などの文字が読みにくくなる場合があります。
その場合には背景台座を「あり」に設定してください。
色　：背景台座の色を設定します。
透明度　：背景台座の透明度を設定します。数字が大きいほど背景台座は透け、背景画像がよく見えるようになります。

4 文字色、選択色、決定色を選ぶ

文字色：メニューに表示するディスク名、タイトル名、チャプター名、ページ番号、タイトル・チャプター時間の文字色です。
※タイトルメニューへの【戻る】ボタンの文字色は変更できません。
選択色：メニューを選択したときの色です。
決定色：メニューを決定したときの色です。

5 【登録】をクリックする

設定したメニューテーマが本機に登録されます。

●登録したメニューテーマを本体側で使用するには…

•「DVD-Video 作成」や「DVD ファイナライズ」で選ぶことができます。
詳しくは、➡ 134、143 ページをご覧ください。

●ユーザー・メニューテーマを削除するには…

•【番号】を選び、【削除】をクリックします。

※1 同ファイル形式であれば Mac OS からもそのまま登録できます。
※2 パソコンとテレビの画面とでは表示のしかたが異なるため、パソコン上で正常に見えた画像がテレビ上では縦長に見えてしまいます。パソコン上で始めに 640 × 480 ピクセルのサイズで画像を作成し、それを 720×480 ピクセルのサイズに横長に引き延ばした画像を背景に使用すると、テレビ上で違和感のない背景になります。

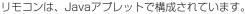
ワンポイント

より高度なテクニックが知りたい

登録する画面のサンプル集・作成上のポイント・DVD-Video メニュー構造などの情報や、より高度なテクニックなどについては、http://www.rd-style.com/mydvd/
をご覧いただき、ご活用ください。

ネット de ナビのリモコン機能を使う

ブラウザに表示されたリモコン画面で本機を操作できます。

RD シリーズを複数台持っているときや、リモコンがみつからないときに、付属品のリモコンのように、パソコンから本体を操作することができるから便利だね。

リモコンは、Javaアプレットで構成されています。
RDシリーズを複数台お使いの場合、付属品のリモコンではリモコンモードの数の割り当てに限りがありますが、パソコンの画面上に表示されるリモコンなら、その制約はありません。

※ネットdeリモコンに必要な環境については、➡導入・設定編20ページをご覧ください。

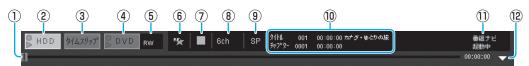
1 メインメニューの【ネットdeリモコン】をクリックする

ネット de ナビウィンドウの右側にリモコン、下に表示部が表示されます。

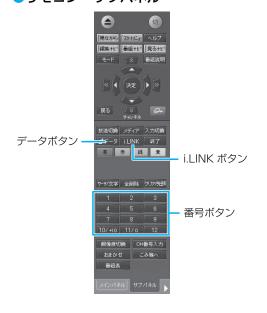
2 リモコン画面のボタンをクリックする

リモコン本体のボタンが押されたときと同じ動作をします。

表示部とリモコンの見かた

●表示部(表示例です。表示内容は約1秒ごとに更新されます)

①	タイムバー(ロケーションカーソルを移動すると、再生場所もサーチして移動します。)	⑦	動作状態を表示します。
②	HDD ボタンです。	⑧	現在選択されているチャンネルを表示します。
③	タイムスリップボタンです。	⑨	現在選択されている画質を表示します。
④	DVD ボタンです。	⑩	タイトルやチャプターの番号、経過時間、記録情報を表示します。
⑤	ディスクトレイ内に入っているディスクの種類を表示します。	⑪	本機の状態を表示します。
⑥	現在選択されている W 録を表示します。	⑫	この部分をクリックすると、表示部が開閉します。

●リモコン・メインパネル

●リモコン・サブパネル

お知らせ

- 本機の動作状態やネットワーク内の通信状態によっては、リモコン画面の表示に時間がかかったり、リモコンの操作に対して本機が反応するのに時間がかかったりする場合があります。
- ディスクによっては機能しないことがあります。
- うまく表示できない場合、ブラウザのキャッシュをクリアしてみてください。
- 同一ネットワーク内で本体を複数台使用する場合は、「リモコンアクセスポート番号」をそれぞれ別の番号に設定してください。(➡導入・設定編79ページ)

ネット de ナビのリモコン機能を使う・つづき

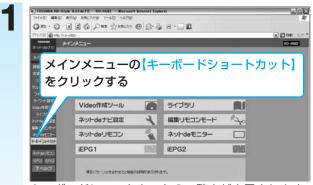
ネットdeキーボード

リモコン画面が表示されているとき、本体側で文字入力画面を起動すれば、ネット de キーボードの画面がパソコン側に表示されます。
（例）

ネット de キーボードを使って入力し、【決定】をクリックすると、本体側の文字入力画面に反映されて、ネット de キーボードが閉じます。【キャンセル】をクリックすると、本体側の文字入力画面に反映せずに、ネット de キーボードが閉じます。

パソコンのキーボードで本機を操作する

パソコンのキーボードで本体を操作できます。

1

キーボードショートカットの一覧表が表示されます。
※キーボードの種類や使用環境によっては、表のように動作しない場合があります。

編集リモコンで操作する

パソコンのマウスでリモコンの操作ができます。
必要な環境については、➡導入・設定編 20 ページをご覧ください。

●編集リモコンを設定する

リモコン画面が起動しているときは、終了してから設定してください。
1) メニューの【ネット de ナビ設定】をクリックする
2)【リモコン／モニター設定】をクリックする

3) マウスで操作する動作を、用途に合わせて変更する
4)【登録】をクリックする

お知らせ
- 「ホイール回転閾値」にはマウスで操作するときの回転数を入れてください。
- 「編集リモコンのカスタマイズ設定」では、マウスの各操作時の本体動作を設定してください。

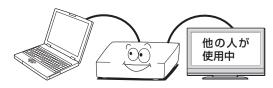
●編集リモコンを使う

リモコン画面上枠内でパソコンのマウスを操作します。
1) メニューの【編集リモコンモード】をクリックする

編集リモコンの設定に従って、本体が動作します。

お知らせ
- リモコン画面表示中に編集リモコンの設定をした場合は、リモコン画面を起動しなおしてから操作してください。

ネットdeモニター機能を使う

本機と接続しているパソコンで、放送中の番組や録画した番組を視聴することができます。（それ以外の場合には、正常に動作しないことがあります。）
本機と接続しているテレビを他の人が使用している場合などにお使いになると便利です。

●ネットdeモニターの設定

ネット de モニターをお使いになるために以下の設定をします。
必要な環境については、➡導入･設定編 20ページをご覧ください。

1 メニューの【ネットdeナビ設定】をクリックしたあと、【リモコン／モニター設定】をクリックする

2 【ネットdeモニター】の設定をする

画面サイズ：
ネット de モニターのモニターウィンドウサイズを設定します。
900 × 600 以上のサイズに設定すると、モニター画面は別ウィンドウで表示されます。

平均ビットレート：
本機からパソコンへのデータを転送する速度を設定します。
高く設定するほど、モニターウィンドウの映像はきれいに映りますが、通信負荷がかかるため、映像が不安定になることがあります。

バッファリング時間：
本機からパソコンに映像・音声データを転送してから再生が開始されるまでの待ち時間を設定します。再生が途切れるようであれば、バッファリング時間を長めに設定してください。

3 【登録】をクリックする

設定内容がお使いのブラウザに保存されます。

●ネットde モニターを起動する

1 メインメニューの【ネットdeモニター】をクリックする

「ネット de モニター」のウインドウが表示されます。QuickTime の起動画面が約 3 ～ 8 秒ほど表示されたあとに、バッファリングの設定時間に従って映像が表示されます。

ネット de モニターのモニターウィンドウでは、テレビで視聴しているときの映像よりもバッファリング設定時間によって数秒遅れて表示されます。そのため、ネット de モニターのモニターウィンドウを見ながらチャプター編集などをすると、異なった場所で分割されるおそれがありますのでご注意ください。

ご注意

• ネット de モニターの動作は、すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。また、QuickTime の将来のバージョンで動作を保証するものではありません。

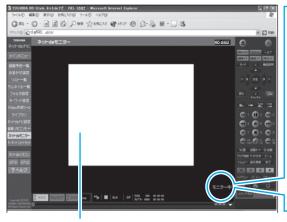
●ネットdeモニターで視聴する

ネット de モニター上で本機を操作する場合は、「ネット de リモコン」を使います。（付属のリモコンや本機の操作ボタンでも操作することができます。）

1 ネットdeリモコン上のボタンをクリックする

本機やリモコンのボタンが押されたときと同じ動作をします。

お知らせ

• ネットdeモニターの機能は同一のサブネットワーク内で接続されているパソコンで使用できる機能です。
• 本機に複数のパソコンが接続されている場合は、ネットdeリモコンとネットdeモニターの機能は、1 台のパソコンでしか動作しません。

●モニターウィンドウの見かた

モニターウィンドウには以下の状態が表示されます。

準備中：
モニターウィンドウが起動し、表示するための準備をしています。

モニター中：
モニター動作中を表します。

モニター不可：
モニターできない状態を表します。（例：本体録画中）

※900×600 以上の画面サイズの場合、モニター画面は別ウィンドウで表示されます。

表示される映像は圧縮されているため、
テレビに表示される映像よりも粗くなります。

お知らせ

• モニターウィンドウで表示される映像の画面比は4：3 相当です。
• モニターウィンドウで表示される画面は、テレビで表示する画面よりも広い範囲を表示するため、画面の周りがちらつくことがあります。
• モニター中にネットdeリモコンやブラウザを閉じると、モニターウィンドウも閉じます。
• モニターウィンドウで連続して視聴できる時間は9時間までです。9時間が経過すると、モニターが一度停止し、そのあとモニターが自動的に再開されます。
• 本機で「イーサネット設定」、「チャンネル設定」、「CATV連動設定」の変更をした場合はモニターが一度停止し、そのあとモニターが自動的に再開されます。
• 本機で二カ国語放送を録画したタイトルを再生する場合は、再生時の音声多重の設定に従った音声が出力されます。
• 本機に接続しているパソコンにファイヤーウォールが設定されている場合、パソコン側で映像や音声を受けつけないことがあります。この場合、パソコンのファイヤーウォール設定を解除するか、QuickTimePlayerの「ストリーミング・トランスポート」をHTTPに設定してみてください。
• QuickTimePlayerの「ストリーミングプロキシ」の設定で「RTSP プロキシサーバ」が設定されていると、正常に動作しない場合があります。
• モニターウィンドウでは、QuickTimePlayerのマウスとキーボードのショートカットが有効になっていますが、一部の機能については対応していません。
• WindowsのOSやインターネットエクスプローラのバージョンによっては、ネットdeモニターを表示するときに「ActiveXコントロールを実行するにはクリックしてください。」のような内容の表示が出ることがあります。その場合は【OK】をクリックしてください。

DLNA 対応機器にタイトルを配信する（ネット de サーバー HD 機能を使用する）

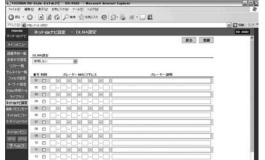
本機では、内蔵 HDD、または DVD（VR または HDVR フォーマット）に録画したタイトル（映像コンテンツ）を、ネットワークに接続した DLNA*1 対応機器（デジタルメディアプレーヤー）に配信して、視聴することができます。また、著作権保護されたコンテンツを伝送するための DTCP-IP 規格 *2 に対応しており、当社製 REGZA Z2000 ／ Z3500 シリーズへは、内蔵 HDD に録画した TS タイトルを配信することもできます。

配信できるタイトル（映像コンテンツ）					
TS タイトル	形式	MPEG2-TS	VR タイトル	形式	MPEG2-PS
	映像	MPEG2		映像	MPEG2
	音声	AAC		音声	リニア PCM、AC3、MPEG1 レイヤ 2

設定方法

≫ 準備

- **本機と DLNA 対応機器を接続しておく。（➡導入・設定編 21 ページ）**

※接続できるのは、ホームネットワーク内の機器（同一サブネットに接続された機器）です。

1 メインメニューの【ネットdeナビ設定】をクリックする

2 【DLNA設定】をクリックする

3 DLNA機能の使用方法を選択する

サーバー有効【フィルタ制限なし】：
同一ホームネットワーク内のすべてのデジタルメディアプレーヤーに映像を配信します。

サーバー有効【フィルタ制限あり】：
同一ホームネットワーク内の MAC アドレスを登録したデジタルメディアプレーヤーにだけ、映像を配信します。
「フィルタ制限あり」にしたときは、手順 **4** の設定が必要です。

※ 不正なアクセスなどを防ぐため、通常は【フィルタ制限あり】に設定してください。

4 DLNA機能を使用する機器のMACアドレスを入力する

- 16 台まで登録できます。
- 【利用】のチェックボックスをクリックして、その機器を利用するかどうかを設定することができます。
- 「✓」あり…利用する　　「✓」なし…利用しない

5 【登録】をクリックする

→以降は、デジタルメディアプレーヤーのマニュアルを参考にして操作してください。

*1 DLNA（Digital Living Network Alliance）デジタル時代の相互接続性を実現させるための標準化活動を推進する業界団体です。

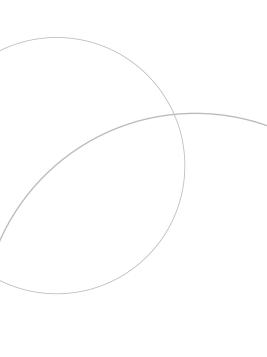
*2 DTCP-IP 規格（Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol）インターネットプロトコル（IP）向けデジタル伝送用のコンテンツ保護規格

*3 DLNA 対応機（DLNA 認定サーバー（映像）（DLNA CERTIFIED Video Server）DLNA 認定プレーヤー（映像）（DLNA CERTIFIED Video Player））は、DLNA 発行の「ホームネットワークのデジタル機能ガイドライン」に適合し、サポートしているコンテンツの種類が映像である、デジタルメディアサーバーあるいはプレーヤーです。ホームネットワークに接続することで、デジタルメディアサーバーの映像コンテンツをデジタルメディアプレーヤーで再生することができます。

お知らせ

- HDDからの配信は同時に2本まで、DVDからの配信は1本（MPEG2-PS形式のタイトルの場合）となります。TSタイトルは、HDDから1本のみ配信可能です。また、HDDとDVDからの同時配信はできません。
- DVDメディアからの配信は、コピー禁止でないMPEG2-PS形式のタイトルのみとなります。
- コピー禁止のVRタイトルや、TSEタイトルなどは配信できません。
- TSタイトルは、DTCP-IP規格に対応した他機器（プレーヤー）でのみ再生できます。
- 本機以外で録画したTSタイトルは、再生できない場合があります。
- 編集したタイトルやプレイリストは、接続したデジタルメディアプレーヤーによっては再生できない場合や、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
- 9時間10分を超えるMPEG2-PS（VRフォーマット）のプレイリストは配信できません。
- お客様のネットワーク環境やその状況、あるいは本機の内部動作状況によって、接続した機器で、再生中に映像・音声が乱れる、あるいは再生できない場合があります。

さまざまな情報

録画可能時間、各機能やディスクなどに関するお知らせなどを、詳しく説明しています。
各項目の操作の際に、合わせてお読みください。
また、本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。
お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

録画可能時間一覧表（RD-S502）

以下の表は RD-S502 での録画可能時間を表しています（録画時間を保証するものではありません）。
表の内容は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■RD-S502 VR 記録時間表（DVD：VR フォーマット）

※ HDVR フォーマットの DVD に VR 記録をしたときは、記録時間は異なります。

音質レート	DM1（192kbps）						DM2（384kbps）						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	892	05	08	06	14	57	772	28	07	00	12	56	428	04	03	52	07	09	
1.4	673	40	06	07	11	18	603	09	05	28	10	06	370	26	03	20	06	11	
2.0	482	37	04	22	08	05	445	18	04	02	07	27	304	12	02	44	05	05	*1
2.2	443	53	04	01	07	26	412	07	03	43	06	54	288	21	02	36	04	49	*2
2.4	410	54	03	43	06	52	383	32	03	28	06	25	274	03	02	28	04	34	
2.6	382	29	03	27	06	24	358	40	03	14	06	00	261	07	02	21	04	21	
2.8	357	44	03	14	05	59	336	49	03	02	05	38	249	20	02	14	04	09	
3.0	336	00	03	02	05	37	317	29	02	51	05	18	238	35	02	08	03	58	
3.2	316	45	02	51	05	17	300	14	02	42	05	01	228	43	02	03	03	48	
3.4	299	35	02	42	05	00	284	47	02	34	04	45	219	38	01	58	03	39	
3.6	284	12	02	33	04	44	270	50	02	26	04	31	211	14	01	53	03	31	
3.8	270	18	02	26	04	30	258	11	02	19	04	18	203	28	01	49	03	23	
4.0	257	42	02	19	04	18	246	40	02	13	04	07	196	14	01	45	03	16	
4.2	246	14	02	12	04	06	236	08	02	07	03	56	189	31	01	41	03	09	
4.4	235	44	02	07	03	55	226	28	02	02	03	46	183	14	01	38	03	02	*3
4.6	226	05	02	01	03	46	217	33	01	57	03	37	177	21	01	35	02	57	*4
4.8	217	13	01	57	03	37	209	19	01	52	03	29	171	51	01	32	02	51	
5.0	209	00	01	52	03	28	201	41	01	48	03	21	166	40	01	29	02	46	
5.2	201	23	01	48	03	21	194	35	01	44	03	14	161	47	01	26	02	41	
5.4	194	19	01	44	03	14	187	58	01	41	03	07	157	11	01	24	02	36	
5.6	187	43	01	40	03	07	181	47	01	37	03	01	152	50	01	21	02	32	
5.8	181	33	01	37	03	01	176	00	01	34	02	55	148	44	01	19	02	28	
6.0	175	47	01	34	02	55	170	34	01	31	02	50	144	50	01	17	02	24	
6.2	170	22	01	31	02	49	165	28	01	28	02	45	141	08	01	15	02	20	
6.4	165	16	01	28	02	44	160	39	01	26	02	40	137	37	01	13	02	16	
6.6	160	28	01	25	02	40	156	07	01	23	02	35	134	17	01	11	02	13	
6.8	155	57	01	23	02	35	151	50	01	21	02	31	131	06	01	09	02	10	
7.0	151	40	01	21	02	31	147	46	01	18	02	27	128	03	01	08	02	07	
7.2	147	37	01	18	02	27	143	56	01	16	02	23	125	09	01	06	02	04	
7.4	143	47	01	16	02	23	140	16	01	14	02	19	122	23	01	05	02	01	
7.6	140	08	01	14	02	19	136	48	01	12	02	16	119	44	01	03	01	58	
7.8	136	40	01	12	02	15	133	30	01	11	02	12	117	12	01	02	01	56	
8.0	133	22	01	11	02	12	130	21	01	09	02	09	114	46	01	00	01	53	*5
8.2	130	14	01	09	02	09	127	21	01	07	02	06							
8.4	127	14	01	07	02	06	124	29	01	06	02	03							
8.6	124	22	01	06	02	03	121	44	01	04	02	00							
8.8	121	38	01	04	02	00	119	07	01	03	01	58							
9.0	119	01	01	03	01	58	116	36	01	01	01	55							
9.2	116	30	01	01	01	55	114	12	01	00	10	53							*6

*1 DD D/M2 時の LP の画質モード　*2 DD D/M1 時の LP の画質モード　*3 DD D/M2 時の SP の画質モード
*4 DD D/M1 時の SP の画質モード　*5 L-PCM 時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

- 内蔵 HDD および DVD-RAM を初期化状態で連続録画した場合（内蔵 HDD では 9 時間の録画をくり返した場合）の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- DVD-R に記録する場合や、HDVR フォーマットのディスクに VR 録画タイトルのみ記録した場合は、記録できる容量が少なくなります。
- 録画後の内蔵 HDD および DVD-RAM/DVD-R/DVD-RW の残量は、本機の状態表示機能（⇨21 ページ）で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数（HDD：792、HDVR フォーマット：198、VR フォーマット：99、Video フォーマット：99）を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。
- DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192Kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384Kbps となっています。

以下の表は RD-S502 での録画可能時間を表しています（録画時間を保証するものではありません）。
表の内容は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■RD-S502 TSE 記録時間表（HDVR フォーマット）

音質レート	AAC 音声 1 本分（最大 5.1ch 時）								AAC 音声 2 本分（最大 5.1ch × 2 音声時）※								備考
	HDD		DVD-RAM (HDVR)		DVD-R DL (HDVR)		DVD-R (HDVR)		HDD		DVD-RAM (HDVR)		DVD-R DL (HDVR)		DVD-R (HDVR)		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
3.6	266	01	02	22	04	18	02	15	239	37	02	08	03	52	02	01	
3.8	253	48	02	16	04	06	02	09	229	40	02	02	03	42	01	56	
4.0	242	40	02	10	03	55	02	03	220	30	01	58	03	34	01	52	
4.2	232	28	02	04	03	45	01	58	212	03	01	53	03	25	01	47	
4.4	223	05	01	59	03	36	01	53	204	13	01	49	03	18	01	43	
4.6	214	26	01	54	03	28	01	48	196	56	01	45	03	10	01	39	
4.8	206	25	01	50	03	20	01	44	190	10	01	41	03	04	01	36	
5.0	199	00	01	46	03	12	01	40	183	50	01	38	02	58	01	33	
5.2	192	05	01	42	03	06	01	37	177	56	01	34	02	52	01	29	
5.4	185	38	01	39	02	59	01	33	172	23	01	31	02	46	01	27	
5.6	179	36	01	35	02	53	01	30	167	10	01	28	02	41	01	24	
5.8	173	57	01	32	02	48	01	27	162	16	01	26	02	36	01	21	
6.0	168	39	01	29	02	43	01	25	157	38	01	23	02	32	01	19	
6.2	163	39	01	27	02	38	01	22	153	16	01	21	02	28	01	17	
6.4	158	57	01	24	02	33	01	20	149	08	01	19	02	24	01	15	
6.6	154	30	01	22	02	29	01	17	145	13	01	17	02	20	01	13	
6.8	150	18	01	19	02	25	01	15	141	30	01	15	02	16	01	11	
7.0	146	20	01	17	02	21	01	13	137	58	01	13	02	13	01	09	
7.2	142	33	01	15	02	17	01	11	134	36	01	11	02	09	01	07	
7.4	138	58	01	13	02	14	01	09	131	24	01	09	02	06	01	05	
7.6	135	34	01	11	02	10	01	08	128	21	01	07	02	03	01	04	
7.8	132	19	01	10	02	07	01	06	125	26	01	06	02	00	01	02	
8.0	129	13	01	08	02	04	01	04	122	39	01	04	01	58	01	01	
8.2	126	16	01	06	02	01	01	03	120	00	01	03	01	55	01	00	
8.4	123	27	01	05	01	58	01	01	117	27	01	01	01	53	00	58	
8.6	120	45	01	03	01	56	01	00	115	00	01	00	01	50	00	57	
8.8	118	10	01	02	01	53	00	59	112	39	00	59	01	48	00	56	
9.0	115	42	01	00	01	51	00	57	110	24	00	58	01	46	00	55	
9.2	113	20	00	59	01	49	00	56	108	15	00	56	01	44	00	53	
9.4	111	03	00	58	01	46	00	55	106	10	00	55	01	42	00	52	
9.6	108	52	00	57	01	44	00	54	104	10	00	54	01	40	00	51	
9.8	106	46	00	56	01	42	00	53	102	14	00	53	01	38	00	50	
10.0	104	44	00	55	01	40	00	52	100	23	00	52	01	36	00	49	
10.5	100	00	00	52	01	35	00	49	96	01	00	50	01	32	00	47	
11.0	95	40	00	50	01	31	00	47	92	01	00	48	01	28	00	45	
11.5	91	42	00	47	01	27	00	45	88	21	00	46	01	24	00	43	
12.0	88	03	00	45	01	24	00	43	84	57	00	44	01	21	00	41	
12.5	84	41	00	44	01	20	00	41	81	48	00	42	01	18	00	40	
13.0	81	33	00	42	01	17	00	40	78	53	00	40	01	15	00	38	
13.5	78	39	00	40	01	15	00	38	76	10	00	39	01	12	00	37	
14.0	75	57	00	39	01	12	00	37	73	38	00	38	01	10	00	36	
14.5	73	25	00	37	01	09	00	35	71	15	00	36	01	07	00	34	
15.0	71	04	00	36	01	07	00	34	69	02	00	35	01	05	00	33	
15.5	68	51	00	35	01	05	00	33	66	56	00	34	01	03	00	32	
16.0	66	46	00	34	01	03	00	32	64	58	00	33	01	01	00	31	
16.5	64	49	00	33	01	01	00	31	63	07	00	32	00	59	00	30	
17.0	62	58	00	32	00	59	00	30	61	22	00	31	00	58	00	29	

※本体に表示される記録時間・残量時間はこちらで計算しています。

■TS 記録時間表（HDVR フォーマット）

放送のレート	HDD		DVD-R		備考
	時間	分	時間	分	
17（地上デジタル放送のとき）	64	39	00	31	TS 画質のレートは放送によって異なります。
24（BS ハイビジョン放送のとき）	45	52	00	21	

さまざまな情報

録画可能時間一覧表（RD-S302）

以下の表は RD-S302 での録画可能時間を表しています（録画時間を保証するものではありません）。
表の内容は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■RD-S302 VR 記録時間表（DVD：VR フォーマット）

※ HDVR フォーマットの DVD に VR 記録をしたときは、記録時間は異なります。

音質レート	DM1（192kbps）						DM2（384kbps）						L-PCM						備考
	HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		HDD		DVD-RAM		DVD-R DL		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
1.0	532	44	08	06	14	57	461	24	07	00	12	56	255	50	03	52	07	09	
1.4	402	57	06	07	11	18	360	46	05	28	10	06	221	34	03	20	06	11	
2.0	288	40	04	22	08	05	266	21	04	02	07	27	181	57	02	44	05	05	*1
2.2	265	30	04	01	07	26	246	30	03	43	06	54	172	28	02	36	04	49	*2
2.4	245	46	03	43	06	52	229	24	03	28	06	25	163	55	02	28	04	34	
2.6	228	46	03	27	06	24	214	31	03	14	06	00	156	10	02	21	04	21	
2.8	213	58	03	14	05	59	201	27	03	02	05	38	149	08	02	14	04	09	
3.0	200	58	03	02	05	37	189	53	02	51	05	18	142	41	02	08	03	58	
3.2	189	27	02	51	05	17	179	35	02	42	05	01	136	47	02	03	03	48	
3.4	179	11	02	42	05	00	170	20	02	34	04	45	131	21	01	58	03	39	
3.6	169	59	02	33	04	44	161	59	02	26	04	31	126	20	01	53	03	31	
3.8	161	40	02	26	04	30	154	25	02	19	04	18	121	41	01	49	03	23	
4.0	154	08	02	19	04	18	147	32	02	13	04	07	117	22	01	45	03	16	
4.2	147	16	02	12	04	06	141	14	02	07	03	56	113	21	01	41	03	09	
4.4	140	59	02	07	03	55	135	27	02	02	03	46	109	35	01	38	03	02	*3
4.6	135	13	02	01	03	46	130	07	01	57	03	37	106	04	01	35	02	57	*4
4.8	129	55	01	57	03	37	125	11	01	52	03	29	102	46	01	32	02	51	
5.0	125	00	01	52	03	28	120	37	01	48	03	21	99	40	01	29	02	46	
5.2	120	27	01	48	03	21	116	22	01	44	03	14	96	45	01	26	02	41	
5.4	116	13	01	44	03	14	112	25	01	41	03	07	94	00	01	24	02	36	
5.6	112	16	01	40	03	07	108	43	01	37	03	01	91	24	01	21	02	32	
5.8	108	35	01	37	03	01	105	16	01	34	02	55	88	57	01	19	02	28	
6.0	105	08	01	34	02	55	102	01	01	31	02	50	86	37	01	17	02	24	
6.2	101	53	01	31	02	49	98	57	01	28	02	45	84	24	01	15	02	20	
6.4	98	50	01	28	02	44	96	05	01	26	02	40	82	18	01	13	02	16	
6.6	95	58	01	25	02	40	93	22	01	23	02	35	80	18	01	11	02	13	
6.8	93	16	01	23	02	35	90	48	01	21	02	31	78	24	01	09	02	10	
7.0	90	42	01	21	02	31	88	23	01	18	02	27	76	35	01	08	02	07	
7.2	88	17	01	18	02	27	86	04	01	16	02	23	74	51	01	06	02	04	
7.4	85	59	01	16	02	23	83	53	01	14	02	19	73	11	01	05	02	01	
7.6	83	48	01	14	02	19	81	49	01	12	02	16	71	36	01	03	01	58	
7.8	81	44	01	12	02	15	79	50	01	11	02	12	70	05	01	02	01	56	
8.0	79	46	01	11	02	12	77	57	01	09	02	09	68	38	01	00	01	53	*5
8.2	77	53	01	09	02	09	76	09	01	07	02	06							
8.4	76	05	01	07	02	06	74	27	01	06	02	03							
8.6	74	22	01	06	02	03	72	48	01	04	02	00							
8.8	72	44	01	04	02	00	71	14	01	03	01	58							
9.0	71	10	01	03	01	58	69	44	01	01	01	55							
9.2	69	40	01	01	01	55	68	17	01	00	01	53							*6

*1 DD D/M2 時の LP の画質モード*2 DD D/M1 時の LP の画質モード *3 DD D/M2 時の SP の画質モード
*4 DD D/M1 時の SP の画質モード*5 L-PCM 時のマニュアル最高値　*6 マニュアルモードの上限値

- 内蔵 HDD および DVD-RAM を初期化状態で連続録画した場合（内蔵 HDD では 9 時間の録画をくり返した場合）の録画可能時間です。ディスクによって表示が若干ばらつくことがあります。
- 録画後の残量は、本一覧表に書かれた時間から録画時間を引いた時間にはなりません。
- 録画された映像や音声の状態によって、使用される容量は異なります。
- DVD-R に記録する場合や、HDVR フォーマットのディスクに VR 録画タイトルのみ記録した場合は、記録できる容量が少なくなります。
- 録画後の内蔵 HDD および DVD-RAM/DVD-R/DVD-RW の残量は、本機の状態表示機能（⇨21 ページ）で確認できます。
- 録画できる最大タイトル数（HDD：792、HDVR フォーマット：198、VR フォーマット：99、Video フォーマット：99）を超えた場合は、上記の表に記載された時間まで録画できません。
- DD D/M1、DD D/M2 は米国ドルビーラボラトリーズの民生用デジタル録音方式を用いています。設定 1 として DD D/M1 は Dolby Digital 192Kbps、設定 2 として DD D/M2 は Dolby Digital 384Kbps となっています。

以下の表は RD-S302 での録画可能時間を表しています（録画時間を保証するものではありません）。
表の内容は目安です。実際の画面に表示される時間などが、異なることがあります。

■RD-S302 TSE 記録時間表（HDVR フォーマット）

音質レート	AAC 音声 1 本分（最大 5.1ch 時）								AAC 音声 2 本分（最大 5.1ch × 2 音声時）※								備考
	HDD		DVD-RAM (HDVR)		DVD-R DL (HDVR)		DVD-R (HDVR)		HDD		DVD-RAM (HDVR)		DVD-R DL (HDVR)		DVD-R (HDVR)		
画質レート	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	時間	分	
3.6	159	06	02	22	04	18	02	15	143	19	02	08	03	52	02	01	
3.8	151	48	02	16	04	06	02	09	137	21	02	02	03	42	01	56	
4.0	145	08	02	10	03	55	02	03	131	53	01	58	03	34	01	52	
4.2	139	02	02	04	03	45	01	58	126	49	01	53	03	25	01	47	
4.4	133	25	01	59	03	36	01	53	122	08	01	49	03	18	01	43	
4.6	128	15	01	54	03	28	01	48	117	47	01	45	03	10	01	39	
4.8	123	27	01	50	03	20	01	44	113	44	01	41	03	04	01	36	
5.0	119	01	01	46	03	12	01	40	109	57	01	38	02	58	01	33	
5.2	114	53	01	42	03	06	01	37	106	25	01	34	02	52	01	29	
5.4	111	01	01	39	02	59	01	33	103	06	01	31	02	46	01	27	
5.6	107	25	01	35	02	53	01	30	99	59	01	28	02	41	01	24	
5.8	104	02	01	32	02	48	01	27	97	02	01	26	02	36	01	21	
6.0	100	52	01	29	02	43	01	25	94	16	01	23	02	32	01	19	
6.2	97	52	01	27	02	38	01	22	91	40	01	21	02	28	01	17	
6.4	95	04	01	24	02	33	01	20	89	11	01	19	02	24	01	15	
6.6	92	24	01	22	02	29	01	17	86	51	01	17	02	20	01	13	
6.8	89	53	01	19	02	25	01	15	84	37	01	15	02	16	01	11	
7.0	87	31	01	17	02	21	01	13	82	30	01	13	02	13	01	09	
7.2	85	15	01	15	02	17	01	11	80	30	01	11	02	09	01	07	
7.4	83	07	01	13	02	14	01	09	78	35	01	09	02	06	01	05	
7.6	81	04	01	11	02	10	01	08	76	46	01	07	02	03	01	04	
7.8	79	08	01	10	02	07	01	06	75	01	01	06	02	00	01	02	
8.0	77	17	01	08	02	04	01	04	73	21	01	04	01	58	01	01	
8.2	75	31	01	06	02	01	01	03	71	46	01	03	01	55	01	00	
8.4	73	50	01	05	01	58	01	01	70	14	01	01	01	53	00	58	
8.6	72	13	01	03	01	56	01	00	68	46	01	00	01	50	00	57	
8.8	70	40	01	02	01	53	00	59	67	22	00	59	01	48	00	56	
9.0	69	11	01	00	01	51	00	57	66	01	00	58	01	46	00	55	
9.2	67	46	00	59	01	49	00	56	64	44	00	56	01	44	00	53	
9.4	66	25	00	58	01	46	00	55	63	29	00	55	01	42	00	52	
9.6	65	06	00	57	01	44	00	54	62	17	00	54	01	40	00	51	
9.8	63	51	00	56	01	42	00	53	61	08	00	53	01	38	00	50	
10.0	62	38	00	55	01	40	00	52	60	02	00	52	01	36	00	49	
10.5	59	48	00	52	01	35	00	49	57	25	00	50	01	32	00	47	
11.0	57	13	00	50	01	31	00	47	55	02	00	48	01	28	00※	45	
11.5	54	50	00	47	01	27	00	45	52	50	00	46	01	24	00	43	
12.0	52	39	00	45	01	24	00	43	50	48	00	44	01	21	00	41	
12.5	50	38	00	44	01	20	00	41	48	55	00	42	01	18	00	40	
13.0	48	46	00	42	01	17	00	40	47	10	00	40	01	15	00	38	
13.5	47	02	00	40	01	15	00	38	45	33	00	39	01	12	00	37	
14.0	45	25	00	39	01	12	00	37	44	02	00	38	01	10	00	36	
14.5	43	54	00	37	01	09	00	35	42	36	00	36	01	07	00	34	
15.0	42	29	00	36	01	07	00	34	41	16	00	35	01	05	00	33	
15.5	41	10	00	35	01	05	00	33	40	01	00	34	01	03	00	32	
16.0	39	55	00	34	01	03	00	32	38	51	00	33	01	01	00	31	
16.5	38	45	00	33	01	01	00	31	37	44	00	32	00	59	00	30	
17.0	37	39	00	32	00	59	00	30	36	41	00	31	00	58	00	29	

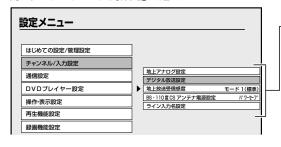
• ※本体に表示される記録時間・残量時間はこちらで計算しています。

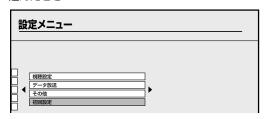
■TS 記録時間表（HDVR フォーマット）

放送のレート	HDD		DVD-R		備考
	時間	分	時間	分	
17 （地上デジタル放送のとき）	38	39	00	31	TS 画質のレートは放送によって異なります。
24 （BS ハイビジョン放送のとき）	27	25	00	21	

機能の設定と変更

本機では、さまざまな機能があらかじめ設定されています。お使いの条件やお好みに合わせて設定を変えられます。

例：「チャンネル / 入力設定」を選んだとき

例：「チャンネル / 入力設定」⇨「デジタル放送設定」を選んだとき

1 （スタートメニュー）を押す

2 【設定メニュー】を▲・▼で選び、（決定）を押す

3 設定したい項目のグループを▲・▼で選び、（決定）を押す

- 目的の項目になるまで、この手順をくり返します。

4 ⇨同ページ以降の説明を参照して、▲・▼・◀・▶などで設定し、（決定）を押す

同じグループの他の項目を設定するときは、手順 **3**、**4** をくり返します。

- 他のグループに移るには、（戻る）を押してから、手順 **3**、**4** を行ないます。

※ 一部、（戻る）が効かないメニューがあります。その場合は（終了）を押して画面を閉じ、再度手順 **1** から行なってください。

5 （終了）を押す

画面が消え、設定は完了です。

お知らせ

- 「設定メニュー」は、録画中、別タイトル再生中、TVお好み再生中、追っかけ再生中、ダビング中には使えません。
- 「設定メニュー」は『クイックメニュー』からも、選べる場合があります。

●ディスクやフォーマットを表すマーク

マーク	説明	マーク	説明	マーク	説明	マーク	説明
HDD	内蔵ハードディスク	HDVRフォーマット	HDVR フォーマットのディスク	DVD-R (VRフォーマット)	VR フォーマットで使用している DVD-R	DVDビデオ	DVD ビデオディスク
DVD-RAM	DVD-RAM	VRフォーマット	VR フォーマットのディスク	DVD-RW (VRフォーマット)	VR フォーマットで使用している DVD-RW	CD	音楽用 CD
DVD-RW	DVD-RW	Videoフォーマット	Video フォーマットのディスク	DVD-R (Videoフォーマット)	Video フォーマットで使用している DVD-R		
DVD-R	DVD-R			DVD-RW (Videoフォーマット)	Video フォーマットで使用している DVD-RW		

はじめての設定／管理設定

設定メニュー	設定項目
カギ付きフォルダ設定 カギ付きフォルダを使う、使わないを設定します。	⇨100 ページをご覧ください。
ジャンル設定 よく使うジャンル名を登録しておけます。ここで登録したジャンル名が、「番組ナビ」の「My ジャンル番組リスト」、「My ジャンル設定」の「ジャンル選択」画面（⇨70 ページ）などに表示されます。	**1** 【設定 1】～【設定 10】から変更したい項目を▲・▼で選び、（決定）を押す ジャンルグループの選択画面が表示されます。 **2** 【すべてのジャンルから選択】を選んだあと、登録したいジャンルを含むグループを、▲・▼・◀・▶で選ぶ ジャンル名の選択項目に移動します。 **3** ジャンル名を▲・▼・◀・▶で選び、（決定）を押す 選んだジャンルが選んだ項目の場所に設定されます。 **4** 手順 1 ～ 3 をくり返してジャンル名を登録する 登録が終わったら、（戻る）を押して「はじめての設定／管理設定」のメニューに戻る

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨168 ページをご覧ください。

設定メニュー	設定項目
HDD ／ディスク管理	
HDD 初期化（番組表／ライブラリ保持） HDD 内蔵 HDD 内のタイトルを全部一度に削除します。録画内容だけが削除されますので、DVD ディスク（VR ／ HDVR フォーマット）のライブラリ情報や番組表はそのまま残り、引き続き利用できます。	**1【はい】を◀・▶で選び、決定を押す** **2 メッセージを確認し、【はい】を◀・▶で選び、決定を押す** お知らせ ・定期的に「HDD初期化（番組表／ライブラリ保持）」をすると、断片化（ディスクの複雑化）が改善されるため、快適にご使用いただけます。 ・カギ付きフォルダ内のタイトルも削除されます。
HDD 初期化（全削除） HDD 内蔵 HDD を初期化します。 内蔵 HDD は通常初期化する必要はありませんが、HDD 自身が何らかのトラブルで正常に使用できなくなった場合は、初期化をすることで元どおり使用可能になる場合があります。	**1【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** **2 メッセージを確認し、【開始】を◀・▶で選び、決定を押す** お知らせ ・「HDD初期化（全削除）」を実行すると、カギ付きフォルダ設定は【切】となり、暗証番号も解除されます。また、内蔵HDD内に録画してあるタイトルと、それまでのライブラリ情報や番組表がすべて消去されます。
DVD-RAM 物理フォーマット DVD-RAM DVD-RAM の物理フォーマットを実行します。 何度初期化をしても正しく認識されなかったり、使用しているうちに認識されなくなった DVD-RAM に対して行なってください。（使用可能になることを保証するものではありません。）	**1【はい】を◀・▶で選び、決定を押す** メッセージが表示されます。画面にしたがって操作を進めてください。 お知らせ ・ディスクに問題がない場合は、物理フォーマットはしないでください。 ・途中で物理フォーマットに失敗したディスクを使用する場合は、物理フォーマットを最初からやり直す必要があります。
DVD ダビング速度 HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R 「高速そのまま」ダビング、「高速コピー管理」ダビング（⇨128 ページ）をする際のダビングの速さを設定します。	**高速**　：高速でダビングします。 **低速（静音）**：速度は少し遅くなりますが、ダビングの時の動作音がおさえられます。
高速起動／省エネ設定	
高速起動設定 本機の電源を入れたときに、高速で起動するかどうかを設定します。	**切**：高速で起動しません。 **入**：高速で起動します。
待機時省エネ設定 待機状態の本体表示を設定します。	**切**　：表示窓が点灯します。 **セーブ**：待機時に自動的に表示窓が消灯します。
HDD パワーモード 無操作時の内蔵 HDD の回転を、一定時間経過後に自動的に止める省電力機能です。	**標準**　：HDD パワーモードの設定をしません。 **セーブ**：約 5 分以上にわたって、内蔵 HDD に何もアクセスがないときに、内蔵 HDD の回転を止めます。（省電力モード） ・内蔵 HDD が停止している状態では、HDD 側の再生ボタンや録画ボタンを押してから実際の動作が開始するまでの時間が少し長くかかります。
ソフトウェアのダウンロード	
放送からの自動ダウンロード	この設定をすれば、デジタル放送の放送局から送信される自動ダウンロード用のソフトウェアを自動的にダウンロードすることができます。 導入・設定編⇨38 ページをご覧ください。
サーバからのダウンロード開始	東芝サーバーからソフトウェアのダウンロードをします。 導入・設定編⇨38 ページをご覧ください。
ソフトウェアバージョン	現在の本機のソフトウェアのバージョンが表示されます。
デジタル放送のお知らせ	デジタル放送に関わるお知らせをここで読むことができます。 ・受信後まだ読まれていないお知らせがあるとき、本体表示窓に✉マークが点灯し、本機で選局したテレビ番組を見ているときの放送画面には、ℹ マークが表示されます。
放送局からのお知らせ	放送局から送られてくるお知らせを表示します。地上デジタル放送で 7 通まで、BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送で 24 通まで表示が可能です。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
本機に関するお知らせ	本機に関する情報を表示します。表示数の上限を超えた場合は日付の古いものから削除されます。（未読のものも削除されます。）
ボード	110 度 CS デジタル放送のご案内やお知らせを表示します。110 度 CS デジタル放送のそれぞれに対し、現在送信されているものが 50 通まで表示されます。
お楽しみ番組情報のクリア	本機が学習したお楽しみ番組の情報をすべて削除します。削除したあとは、また新たにお好みの番組を学習します。（⇨62 ページ）
設定を出荷時に戻す	時刻設定の日付・時刻、リモコンモードなどを除いた各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。 「デジタル放送設定」－「視聴設定」の「暗証番号設定」で暗証番号を登録していた場合は、その暗証番号の入力が必要になります。
はじめての設定	⇨導入・設定編 22 ～ 37 ページをご覧ください。

機能の設定と変更・つづき

	設定メニュー	設定項目
チャンネル／入力設定	地上アナログ設定	⇨導入・設定編 53 ページ〜をご覧ください。
	デジタル放送設定	⇨導入・設定編 56 ページ〜をご覧ください。
	地上放送受信感度	⇨導入・設定編 55 ページをご覧ください。
	BS・110 度 CS アンテナ電源設定	⇨導入・設定編 63 ページをご覧ください。
	ライン入力名設定 本機に接続している外部機器に合わせて機器名の表示を設定します。設定した機器名は番組ナビー録画予約一覧の「CH」などに表示されます。	**L1** ： 入力 1 に接続した外部機器名を設定します。 **L2** ： 入力 2 に接続した外部機器名を設定します。 • 設定無し／ DTV ／ CS ／ 110CS ／ BS-A ／ BS-D ／地上 D ／ CATV ／ VTR1 ／ VTR2 ／ VTR3 ／ LD：CAM ／ゲーム…からそれぞれ選択します。
通信設定	イーサネット設定	⇨導入・設定編 74 ページ〜をご覧ください。
	イーサネット利用設定	⇨導入・設定編 74 ページ〜をご覧ください。
	通信接続方法選択	番組によっては、通信方式をダイヤルアップ通信に指定してくる場合があり、その場合にダイヤルアップ通信を行なうようにするかどうかを設定します。 詳しくは、⇨導入・設定編 74 ページをご覧ください。
DVDプレイヤー設定	**DVD ディスクメニュー言語** DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語のディスクメニューのうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語** ： 英語でディスクメニューを表示します。 **日本語** ： 日本語でディスクメニューを表示します。 **その他** ： ディスクメニューを表示する言語が選べます。 (決定)を押したあとで、以下の手順 1 〜 4 の操作をします。 お知らせ • 該当する言語のディスクメニューがない場合は、ディスクで指定された言語で表示されます。
	DVD 音声言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の音声のうち、どの言語を優先して再生するかを設定します。	**英語** ： 英語で音声を再生します。 **日本語** ： 日本語で音声を再生します。 **その他** ： 音声を再生する言語が選べます。 (決定)を押したあとで、以下の手順 1 〜 4 の操作をします。 お知らせ • ディスクによっては、ディスクで決められている音声になります。
	DVD 字幕言語 DVDビデオ 市販の DVD ビデオに記録してある各言語の字幕のうち、どの言語を優先して表示するかを設定します。	**英語** ： 英語で字幕を表示します。 **日本語** ： 日本語で字幕を表示します。 **字幕なし** ： 字幕を表示しません。 **その他** ： 字幕を表示する言語が選べます。 (決定)を押したあとで、以下の手順 1 〜 4 の操作をします。 お知らせ • ディスクによっては、ディスクで決められている言語になります。 • ディスクによっては、『メニュー』でディスクメニューを表示させてから字幕の言語を選ぶものがあります。

「その他」の言語の選びかた

1. 「言語コード表」（⇨導入・設定編 95 ページ）で、希望の言語のコードを確認する
2. コードの第 1 字を▲・▼で選ぶ
   例
   DVD字幕言語
   ▲
   J A
   ▼
3. カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第 2 字を▲・▼で選ぶ
4. (決定)を押す

	設定メニュー	設定項目
DVDプレイヤー設定	**DVD D レンジコントロール** DVDビデオ 夜間など、音量を下げて再生するときに、小さい音までよく聞こえるようにする機能です。	**切** ： D レンジコントロール機能が働きません。 **入** ： D レンジコントロール機能が働きます。 お知らせ • ドルビーデジタルで記録された市販のDVDビデオのときだけ、この機能が働きます。 • この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
	ムービーボイス DVDビデオ 再生するときの音量を全体的に上げる機能です。 映画などのセリフを聞きやすくするために使用します。	**切** ： ムービーボイス機能が働きません。 **入** ： ムービーボイス機能が働きます。 お知らせ • ドルビーデジタルで記録されたディスクのときだけ、この機能が働きます。 • この機能の効果のレベルはディスクによって異なります。
	カラオケボーカル DVDビデオ 市販の DVD カラオケ対応ディスクで再生ボーカルを出力するかしないかを設定します。	**切** ： ボーカル（歌声）を出力しません。 **入** ： ボーカル（歌声）を出力します。 お知らせ • ドルビーデジタルマルチチャンネルで記録されたDVDカラオケのときだけ、この機能が働きます。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、➡168 ページをご覧ください。

DVDプレイヤー設定（つづき）

設定メニュー	設定項目

DVD パレンタルロック

DVDビデオ

パレンタルロックに対応した市販の DVD ビデオには、あらかじめ規制レベルが設定されています。規制レベルの内容および規制方法はディスクによって異なります。たとえばディスク全体が再生できない場合のほか、過激な暴力シーンをカットしたり、別のシーンに自動的に差し替えたりなどして再生されます。

お願い

・ディスクによっては、パレンタルロックに対応しているかどうかの区別がつきにくいものがあります。設定したパレンタルロックの機能が働くことを必ず確認してください。

入 ： パレンタルロック機能を働かせたり、設定の内容を変えたりするときに選びます。
（決定）を押したあとで、以下の手順 1 ～ 3 の操作をします。

切 ： パレンタルロック機能は働きません。
（決定）を押したあとで、以下の手順 1 の操作をします。

1 番号ボタンで 4 けたの暗証番号を入力し、（決定）を押す

初めてお使いになる場合は、番号ボタンで 4 けたの暗証番号を入力し、設定します。

・番号を入れまちがえたときは、（決定）を押す前に（全削除/クリア先頭）を押して、入力し直します。

2 表を参照して、設定したい規制レベルの国／地域のコードを入力する

1) コードの第 1 字を▲・▼で選ぶ

2) カーソルを◀・▶で移動させ、コードの第 2 字を▲・▼で選ぶ

国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード	国／地域	コード
オーストラリア	AU	フランス	FR	オランダ	NL	スウェーデン	SE
ベルギー	BE	ドイツ	DE	ノルウェー	NO	スイス	CH
カナダ	CA	インドネシア	ID	フィリピン	PH	台湾	TW
中国	CN	イタリア	IT	ロシア	RU	タイ	TH
中国香港	HK	日本	JP	シンガポール	SG	イギリス	GB
デンマーク	DK	マレーシア	MY	スペイン	ES	アメリカ	US
フィンランド	FI						

3 設定したい規制レベルを▲・▼で選ぶ

地域コード J P　視聴制限レベル レベル8　登録

選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックのレベルを上げるか【切】にしないかぎり、再生できなくなります。たとえばレベル 7 を設定すると、レベル 8 以上はロックされ再生できなくなります。

4 【登録】を◀・▶で選び、（決定）を押す

【US】以外を選んだ場合のレベル設定は将来のために用意されたものです。適切な設定レベルは、実際にパレンタルロックに対応した市販の DVD ビデオをお買い上げになられたときに、お客様ご自身で動作させてご確認ください。
【US】を選んだときの規制レベルは、次のように対応しています。
レベル 7：NC-17　**レベル 6**：R　**レベル 4**：PG13
レベル 3：PG　**レベル 1**：G

●パレンタルロックの規制レベルを変えるには

手順 1 ～ 4 を行なう

●暗証番号を変えるには

1 【入】または【切】を選び（決定）を押し、暗証番号入力画面で（10/+ 戻る/スキップ +10）を 4 回押し、さらに（決定）を押す

暗証番号が解除されます。

2 番号ボタンで新しい 4 けたの暗証番号を入力する

3 （決定）を押す

お知らせ

・DVDパレンタルロックの暗証番号は、「デジタル放送設定-視聴設定」の「暗証番号設定」での暗証番号とは別のパレンタルロック専用の番号です。お間違いのないようにしてください。

DVD ビデオタイトル停止

Videoフォーマット　DVDビデオ

一つのタイトルが終わったら再生をやめるか、そのまま続けるかを設定します。

無 ： 一つのタイトルが終わってもそのまま次のタイトルが再生できます。

有 ： 一つのタイトルが終わったら、ディスクの作りに応じた動作をします。
・本機でダビングした未ファイナライズの DVD-R/RW の場合は、次のタイトルが再生されます。ただし次のタイトルがない場合、再生が停止します。

操作・表示設定

画面表示設定

画面表示

本機の動作状態（「▶」など）を画面に表示するかどうかを設定します。

切 ：「▶」などの動作状態を画面に表示しません。

入 ：「▶」などの動作状態を画面に表示します。

透過度

メニューやアイコンなどの画面表示の濃さを変えて、下の画像が透けて見えない度合いを選びます。

透過しない／やや透過／透過する

スタートアップ

電源を入れたときに自動的に表示するスタートアップ画面の有無を設定します。

切 ： スタートアップ画面を表示しません。

入：動画 ： 電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示します。

入：メニュー ： 電源を入れたときに、自動的にスタートアップ画面を表示したあと、スタートメニューを表示します。

お知らせ

・「HDMI連動設定」を【利用する】に設定した場合、【入：メニュー】に設定していても、電源を入れたときにスタートメニューは表示されません。(【入：メニュー】は、【入：動画】と同じ動作になります。)
・また、スタートアップ設定の変更もできません。
・高速起動設定にしている場合は、【入：メニュー】と【入：動画】を選んでいても、動画が表示されません。

機能の設定と変更・つづき

	設定メニュー	設定項目
操作・表示設定（つづき）	**画面表示設定（つづき）**	
	ブラウン管保護 テレビ画面の焼付き軽減のために、再生画像の一時停止状態やGUI表示（「見るナビ」画面など）が無操作で約15分続くと、テレビ画面などに戻る機能です。	**切**：ブラウン管保護機能は働きません。 **入**：ブラウン管保護機能が働きます。 ・【入】にしておくと、本機がフリーズしても15分ほど放置しておくと復帰できる場合があります。 ・この機能は、テレビ画面の焼付き防止を保証するものではありません。
	バックカラー 放送のないチャンネルを選んだときなど、映像入力信号のないときの画面の色を選びます。	**切**：色を設定しません。 **黒**：黒の画面色が設定されます。 **青**：青の画面色が設定されます。 **お願い** ・受信の状態などによっては、映像が見えるときにバックカラーが働いたり、映像が見えないときにバックカラーが解除されたりすることがあります。バックカラーの途切れが気になるときは【切】にしてください。 **お知らせ** ・デジタル放送の場合は、この機能は働きません。
	時刻設定	⇨導入・設定編50ページをご覧ください。
	TV画面形状 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ 接続しているテレビの画面形状に合わせて、優先して再生したい画面形状を設定します。	⇨導入・設定編52ページをご覧ください。
	映像出力切換設定 接続しているテレビやビデオシステムに合わせて、本機からの映像出力（解像度）の対応範囲を設定します。	**切換可：** リモコンの[解像度切換]でD1（無点灯／480i）→D2（480p）→D3（1080i）→D4（720p）→D1…と映像出力の切換えができます。 **HDMI優先：** 本機に接続しているHDMI対応機器が対応している解像度だけに切り換えます。本体表示窓の「HDMI」表示が点灯しているときは、リモコンの[解像度切換]で接続している機器の対応している範囲内で切り換えることができます。 （HDMI出力をしていないときは、【切換可】と同様に切り換えることができます。）
	HDMI連動設定 HDMIケーブルを使って、東芝製液晶テレビ・レグザの「レグザリンク（HDMI連動）」に対応する機器と接続したとき、連動機能を利用するかどうかを設定します。	**利用しない**：連動機能が働きません。 **利用する**：連動機能が働きます。 詳しくは、⇨導入・設定編46ページをご覧ください。 **お知らせ** ・HDMI連動機能が使えるのは、対応する機種のみです。 ・設定を【利用する】にした場合、スタートメニューや「ぷちまど」が表示される設定状態でも、電源を入れたときには表示されなくなります。（『スタートメニュー』ボタンを押すと表示されます。） ・接続機器や接続状態によっては、機能が働かないことがあります。 ・新たにHDMI連動対応機器をテレビに接続したときに、機能が働かないことがあります。すべての機器の電源を入れ直すと、正常に機能する場合があります。
	リモコンモード リモコンのモードを設定します。当社製の2台目、3台目のHDD&DVDレコーダー（HD DVDドライブ搭載機およびVTR一体型を含む）を使うときに、それぞれ異なったリモコンモードに設定すれば、誤操作の防止に役立ちます。	**DR1／DR2／DR3** 設定の詳細は、⇨導入・設定編84ページ「当社製RDシリーズを2、3台使うときのリモコン設定」をご覧ください。
再生機能設定	**静止画** HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ 一時停止させたときの画像の解像度を設定します。	**自動**：通常はこの設定にします。動きのある画像でもぶれずに一時停止します。 **フレーム**：動きのない画像を、特に高解像度で一時停止させたいときに選びます。
	映像調整選択 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ	**標準／設定1／設定2／設定3** 画質の設定を4種類のうちから選びます。

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨168 ページをご覧ください。

再生機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
映像調整 HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　DVDビデオ	**設定 1 ／設定 2 ／設定 3** 調整した画質の設定をそれぞれに記憶できます。 **1 記憶する番号（設定 1 ～ 3）を▲・▼で選び、決定を押す** 設定メニュー 設定 1 設定 2 設定 3 **2 調整項目を▲・▼で選び、値を◀・▶で調整する** **明るさ**　(0) 暗くなる ⇔ 明るくなる (14) **コントラスト**　(− 7) 淡くなる ⇔ 濃くなる (7) **色の濃さ**　(− 7) 薄くなる ⇔ 濃くなる (7) **色調**　(− 7) 赤色が強くなる ⇔ 緑色が強くなる (7) **シャープネス**　（ソフト）輪郭をソフトに ⇔ 切 ⇔ 輪郭をシャープに（シャープ） **ガンマ**　切／ 1 ／ 2 暗い画面で動作が見えないときに調整します。 **3 調整が終わったら、決定を押す** お知らせ • HDMIからの出力時には映像調整は無効となります。
プログレッシブ変換 HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　DVDビデオ 市販の DVD ビデオの記録内容には、一般的にフィルム素材（フィルム映像を 24 コマ / 秒で記録）とビデオ素材（映像情報を 30 コマ / 秒で記録）の 2 種類があります。映像の種類に合わせて設定します。	**自動**　：通常の設定です。映像の種類がフィルム素材かビデオ素材かを自動的に判別し、それぞれ適した方法でプログレッシブ出力に変換します。 **ビデオ**　：映像をフィルター処理し、プログレッシブ出力に変換します。一般放送やビデオカメラで撮影された映像を見るのに適しています。 **フィルム**：フィルム素材の映像を最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。映画番組などを見るのに適しています。 お知らせ • 映像によっては、輪郭がギザギザになったり、映像が二重にぶれて見えることがあります。
DVI 使用時設定 HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　DVDビデオ DVI 機器（モニター）に接続したとき、HDMI 出力で使用する RGB の幅を選びます。	**標準**　：RGB レンジが 16 − 235 のモニターをお使いのときに選びます。 **フルレンジ**：RGB レンジが 0 − 255 のモニターをお使いのときに選びます お知らせ •「標準」で黒が薄くなったときや「フルレンジ」で暗部が黒くなり過ぎたときは、設定を変えてください。
再生 DNR HDD　HDVRフォーマット　VRフォーマット　Videoフォーマット　DVDビデオ ノイズを低減して再生する設定を選びます。 ▲・▼で、設定する項目を選び、◀・▶で、【入】または【切】を設定します。 • DNR とは、Digital Noise Reduction（デジタル ノイズ リダクション）の略です。	**3D-DNR** **切**：この機能は働きません。 **入**：映像信号に混入している全体的なノイズを低減します。 **モスキート NR** **切**：この機能は働きません。 **入**：MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するモスキート（ちらつき）ノイズを低減します。 **ブロック NR** **切**：この機能は働きません。 **入**：MPEG 圧縮時に動きの激しい映像で画面の一部がブロック状にみえるノイズ（ブロックノイズ）を低減します。 お知らせ • ディスクや場面によって、DNR効果がわかりにくいことがあります。 • 設定を【入】にしたときに、場面によっては、細かな画像が見えにくくなることがあります。 • 設定を【入】にしたときに、ディスクや場面によっては残像が発生したり、輪郭部のノイズが増加したりすることがあります。このときは設定を【切】にしてください。 • DVDビデオディスクおよびVR録画したタイトルを再生したときに働きます。ただし、多重動作のときなど、一部働かない場合があります。

再生機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
デジタル音声出力 光 アンプなどの外部機器を、本機の「ビットストリーム／PCM（光）端子」に接続してあるとき、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、⇨導入・設定編83ページをご覧ください。	**ビットストリーム：** ドルビーデジタル、DTS、AACのデコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、DTS、AACのコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。 **PCM：** 2chデジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、AACのコンテンツを再生すると、音声をPCM（2ch）に変換して出力します。
デジタル音声出力 HDMI HDMI端子付き機器を、本機のHDMI出力端子に接続してあるとき、どの音声方式を出力するかを設定します。 出力される音声の種類については、、⇨導入・設定編83ページをご覧ください。	**自動：** ドルビーデジタル、DTS、AAC、リニアPCMのデコーダーを内蔵したHDMI機器を本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、DTS、AACのコンテンツを再生すると、それぞれのビットストリーム音声を出力します。接続したHDMI機器がドルビーデジタル、AACに対応していないときは、音声をリニアPCMに変換して出力します。 **ダウンミックスPCM：** 2chデジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。 ドルビーデジタル、AACのコンテンツを再生すると、音声をPCM（2ch）に変換して出力します。
ワンタッチスキップ設定 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ CD （ワンタッチスキップ）を押したときにスキップする幅を選びます。	**5秒：10秒：30秒：5分** お知らせ • (例)スキップする幅を「5秒」に設定した場合、実際にスキップする幅は以下のようになります。 • 3秒→8秒→13秒→18秒(1回目は2秒少なくなります。)
ワンタッチリプレイ設定 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット Videoフォーマット DVDビデオ CD （ワンタッチリプレイ）を押したときに戻る幅を選びます。	**5秒：10秒：30秒：5分** お知らせ • (例)戻る幅を「5秒」に設定した場合、実際に戻る幅は以下のようになります。 • 7秒→12秒→17秒→22秒(1回目は2秒多くなります。)
HDD/RAMタイトル再生設定 HDD DVD-RAM 最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させるかどうかを選びます。	**タイトル毎レジューム：** 最後に再生を停止した場所をタイトルごとに記憶させ、次回はそこから再生します。 **タイトル連続再生：** 内蔵HDDまたはDVD-RAMそれぞれの中にあるタイトル（オリジナル、プレイリスト）を通して再生できます。停止位置は最後の一箇所を記憶します。 タイトルごとの停止位置の記憶はせず、内蔵HDD、DVD-RAMそれぞれに一つずつになります。 お知らせ • タイトル連続再生を設定していても、「追っかけ再生」の際に一度再生を停止して、再び再生を始めたときは、その録画タイトルの先頭から再生になります。
スチル集再生速度 DVD-RAM VRフォーマット 静止画集を再生するときの、静止画1枚あたりの表示時間を設定します。	**1秒：2秒：3秒：5秒：10秒：ディスク指定値**

・「設定メニュー」の表示のしかたは、⇨168 ページをご覧ください。

録画機能設定

設定メニュー	設定項目

録画品質設定

HDD HDVRフォーマット VRフォーマット

録画するときの画質と音質を組み合わせて (5 とおりまで)、録画先ごとにあらかじめ決めておけます。(⇨29 ページ)
デジタル放送を内蔵 HDD や HDVR フォーマットの DVD ディスクに高画質で録画する場合は リモコンの W録 を押して、「TS1」または「TS2」を選択することで TS 画質を選択できます。
ここでの設定は、通常録画、および録画予約時の初期値として使うことができます。

画質・音質の組合せを作る

1 組合せを変更したい設定(1 ～ 5)を▲・▼・◀・▶で選び、決定を押す

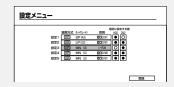
2 項目(「録画方式」、「録画モード」、「レート」、「音質」)を◀・▶で選ぶ

3 設定を▲・▼で変更し、決定を押す

録画品質を選ぶ

1 ▲・▼・◀・▶で、録画先(HDD/DVD)の録画予約の初期値に指定したい設定(1 ～ 5)の HDD/DVD 欄を選び、決定を押す

2 【登録】を選び決定を押す

お知らせ

- 組合せの変更は、停止中、「ライブラリ」画面、録画予約画面、ダビング画面などからでもできます。変更はそれぞれ一時的なものですが、【設定1～5の初期値を変更】を選んで変更すると、本機の設定が更新されます。
- 録画方式を「TSE」に設定すると、録画モードと音質は設定できません。
- 「SP」「LP」に設定すると「L-PCM」は選べません。
- 音質設定によって、画質設定のレートの上限が異なります。
- 録画方式(VRまたはTSE)のMN (画質モード)で設定できる範囲などについては、「録画可能時間一覧表」(⇨164 ～ 167ページ)をご覧ください。

録画映像効果設定

録画映像モード

HDD VRフォーマット

地上アナログ放送やライン入力からの映像信号の明るさを調整します。
(本機の「再生機能設定」の「映像調整」(⇨173 ページ)で調整しきれない場合に使用してください。)

お願い

この設定は録画される映像信号に影響し、録画後に設定を変更しても録画済みの映像は元に戻りませんのでご注意ください。
ビデオテープからダビングするときなど、事前に画像の記録状態が確認できる場合は、まずしばらく再生して明るさの全体的な傾向を確認し、その上で設定することをお勧めします。

VHF/UHF／外部入力1／外部入力2

標準：本機で受信した信号や外部入力からの信号の明るさを、自動的に調整して録画します。通常はこの設定でご使用ください。
モード1：画面が明るすぎた場合に暗くして録画します。
モード2、3、4：数字が大きくなるにしたがって徐々に明るくなります。明るさの調整にご使用ください。

録画解像度設定

HDD VRフォーマット

VR 録画の際に設定されている画質(モード／レート)にあわせて、最適な解像度で録画するか、できるかぎり高い解像度で録画するかどうかを設定します。

最適解像度：
画質(モード／レート)によって、レートが高い場合は高い解像度が、低い場合は低い解像度が利用されます。
DVD 互換モードの設定※によって、異なる解像度が利用されます。

高解像度：
LP モード同等の 2.0Mbps 以上の画質は、すべて最も高い解像度に固定されます。
DVD 互換モードの設定に関わらず、同じ解像度が利用されます。

参考：画質レートと録画解像度の対応表

画質(レート)	最適解像度		高解像度
	DVD 互換モード		DVD 互換モード
	切 (VR フォーマット用)	入 (Video フォーマット用)	切／入 (VR/Video フォーマット用)
9.2～4.0	720 × 480 (フル D1)	720 × 480 (フル D1)	720 × 480 (フル D1)
3.8～3.0	544 × 480 (3/4D1)	352 × 480 (1/2D1)	
2.8～2.0	480 × 480 (2/3D1)		
1.9～1.0	352 × 240 (SIF)	352 × 240 (SIF)	352 × 240 (SIF)

※「Video フォーマット記録時設定」(あとで DVD-R/RW (Video フォーマット)にダビングすることを前提とした設定)の「DVD 互換モード」が【入】ならば Video フォーマット、【切】ならば VR フォーマットと判断します。

機能の設定と変更・つづき

録画機能設定（つづき）

設定メニュー	設定項目
TS 録画自動振り替え設定 HDD VRフォーマット TS で録画予約した番組が他の番組と重なるなど、録画に失敗しそうなときに、使用していない TS1 または TS2 に自動で振り替えるかどうかを設定します。	**切**　：自動で W 録を振り替えません。 **入**　：自動で W 録を振り替えます。 **入（隣接保護）**：連続した番組の録画で、先に来る番組の末尾が次の番組の録画開始でできるだけ欠けないように、自動で W 録を振り替えます（先に来る番組が、地上デジタル放送、ＢＳデジタル放送のＮＨＫのチャンネルの番組でのみ有効です）。 •「入（隣接保護）」に設定すると、おまかせ自動録画を設定していても、自動予約されないことがあります。
マジックチャプター設定 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット 録画する番組それぞれに適した位置で、自動的にチャプター分割をするかどうかを設定します。 ここで選択した項目（入／切）は「番組ナビ－録画予約（詳しい設定）」画面で、はじめに選ばれている設定になります。 お知らせ • TS2で録画するときは、マジックチャプター機能は働きません。	**本編** **切**：マジックチャプター（本編）を設定しません。 **入**：録画する番組の本編とCMの切り換わり目でチャプター分割をします。 **シーン／音楽** **切**：マジックチャプター（シーン／音楽）を設定しません。 **入**：録画する番組のジャンルに合わせて、映像の切り換わり目や音楽の前後など、それぞれの番組に適した位置でチャプター分割をします。
ライン音声選択 HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R 本機に接続している外部機器から録画するときに音声を設定します。	**ステレオ**：ステレオで記録します。 **L**：左チャンネルの音声だけを記録します。 **R**：右チャンネルの音声だけを記録します。 **主+副**：HDD、DVD-RAMやDVD-R/RW（VRフォーマット）に録画する場合、二カ国語放送などを二重音声で録画するときに選択します。
DVD-RW 記録フォーマット設定 DVD-RW DVD-RW の初期化をするときの記録フォーマットの初期表示を設定します。（⇨26 ページ）	**Videoフォーマット**：Videoフォーマットが選択されます。 **VRフォーマット**：VRフォーマットが選択されます。 **HDVRフォーマット**：HDVRフォーマットが選択されます。
Videoフォーマット記録時設定	
DVD 互換モード HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R VR 録画するときに、DVD-Video 規格に記録できるようなかたち（映像や音声などの情報）で録画をするかどうかを設定します。 HDD、DVD-RAM に録画したタイトルを DVD-R/RW にダビングするときや DVD-Video を作成する際に必要となる設定です。	**切**：DVD-Video作成を前提としません。画質・音質の設定によってはDVD-Video作成ができない場合もあります。 **入（主音声）**：DVD-R/RW（Videoフォーマット）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の主音声だけを左右のチャンネルに記録します。 **入（副音声）**：DVD-R/RW（Videoフォーマット）に記録できる状態で録画し、音声多重放送の場合、元の副音声だけを左右のチャンネルに記録します。 お知らせ • 画質のマニュアルレートが2.0から3.8のときは、【入】に設定すると、【切】の場合よりも画質が下がる場合があります。 •『クイックメニュー』からもDVD互換モードが設定できます。 • 録画後にDVD 互換モードを【入】にして高速そのままダビングしても効果はありません。 • デジタル放送では、録画時と同じ音声出力となります。
画面比 HDD DVD-RAM DVD-RW DVD-R DVD-R/RW にダビングするときの画面比を設定します。	**4：3固定**：アスペクト比を4：3で固定します。 **16：9固定**：アスペクト比を16：9で固定します。 お知らせ • DVD-R/RW（Videoフォーマット）には、レート1.4Mbps以下で画面比16：9のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
録画のりしろ初期設定 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット 「番組ナビ － 録画予約（詳しい設定）」画面での、予約録画の前後をそれぞれ約 5 秒間ふやして録画する機能を使うかどうか設定します。 デジタル放送は、地域によっては最大 4 秒の映像の遅れが発生することがあります。この設定をすれば、映像の遅れが発生しても録画が欠けないように対応することができます。	**切**：予約にのりしろはつきません。 **入**：予約にのりしろがつきます。 （例）録画のりしろ設定 お知らせ • 別の予約との重複や隣接することで録画番組の後ろが欠けた場合は、後ろ側の「のりしろ」もつきません。
タイトルサムネイル設定 HDD HDVRフォーマット VRフォーマット 録画したタイトルの先頭からどのくらい経過した場面をタイトルのサムネイルにするかを選びます。	**0 秒：3 秒：10 秒：35 秒：1 分：5 分** お知らせ • サムネイルは他の場面にも変更できます。⇨102ページをご覧ください。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ

本機の機能やディスクについての制限事項、お知らせです。各項目の操作で疑問があったときに、お問い合わせの前にお読みください。

■DVD-RAM について

- ディスクがよごれている状態で「DVD-RAM 物理フォーマット」をすると、物理フォーマットに失敗する場合があります。また、物理フォーマットできても、録画に失敗しやすいディスクになります。必ず事前によごれを確認し、必要に応じてディスクをクリーニングしてください。クリーニングをしても取り除けない傷やよごれがある場合、物理フォーマットはしないでください。
- ディスク内部の欠陥数が、本機の管理上限を超えた場合、物理フォーマットをしても使用できません。

■DVD-R/RW について

- DVD-R/RW にダビングするときは、タイトルの属性によっては異なるタイトルに分割されることがあります。また「DVD-R/RW に一回でまとめて書き込む（DVD-Video 作成）」で DVD-R/RW に書き込んだ場合と、サムネイルの位置が変わることがあります。
- DVD-R/RW（Video フォーマット）にはレート 1.4Mbps 以下で画面比 16:9 のパーツはダビングできません。画面比を変更してからダビングしてください。
- 「高速そのまま」で DVD-R/RW にダビングするとき、アスペクト比（画面比）は「Video フォーマット記録時設定（画面比）」で固定されます。
- 予約録画の準備中では、DVD-RW のファイナライズ解除を実行できません。
- プレイリストの構造が複雑な場合やパーツが多すぎる、あるいは極端に短いなど、状態によっては DVD-R/RW（Video フォーマット）に正しく書き込めないことがあります。

■録画について

- 「L-PCM」の音質モードで、音声多重放送を録画したときは、ステレオ音声（主＋副）として記録されます。
- 録画中に同じ TS1、TS2 または RE を使う予約録画の開始時刻になると、現在の録画を中止して予約録画を優先して開始します。現在の録画を継続するには、録画予約を取り消してください。
- VR 録画でレート設定をおおよそ 4.0Mbps より低くした場合、いろいろな速さの再生が正しく働かないことがあります。また、他のレート設定よりノイズが多く発生し、画質も下がります。
- DVD ディスクの再生中に内蔵 HDD への予約録画がはじまると、一瞬再生画面が静止する場合があります。
- DVD ディスクへの録画やダビング時には、「DVD」での各ナビ画面は表示できません。（「HDD」に切り換えてください。）
- 内蔵 HDD の残量が少なくなると、録画予約の時間に対して残量に余裕があっても、W 録（同時録画）ができなかったり、録画が途中で止まったり、後の予約録画のほうが実行されたりすることがあります。大切な録画の前には「録画実行チェック」（⇨55ページ）で確認することをおすすめします。また、長時間 TS 録画するときにもこのようなことが起こる場合があります。

■番組表について

●ADAMSでの制限事項

- ADAMS の番組データは、テレビ朝日系列から送信されています。テレビ朝日系列を受信できない以下の地域では、ADAMS による番組データ提供サービスを利用することができません。（2008 年 4 月現在）
  富山、福井、山梨、鳥取、島根、高知、宮崎、徳島
  上記以外の地域でも、受信形態や電波の状態によって利用できない場合があります。（CATV や共聴システムの場合は、CATV 事業者やシステムの管理者にご確認ください。）
- ADAMS による番組データの提供は、2008 年 4 月現在、通常当日を含めて最大で 8 日分です。（ただし一部局は最大で 7 日分や 2 日分の場合があります。）
- ADAMS による番組データ提供サービスは、放送事業者によって内容が変更されたり、サービスが終了されたりする可能性があります。
- お買い上げ後、番組ナビ設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかる場合があります。
- ADAMS による番組データ受信時刻の本機の動作状態によっては、受信が次回配信時刻まで延期される場合があります。
- 番組データは以下の場合に一度空の状態になります。次回配信時刻にデータを取得し、再表示ができます。
  — HDD を初期化した場合
  上記の作業をする場合は、直後に番組ナビ機能を使用する予定がないかご確認ください。
- 「番組ナビチャンネル設定」の内容や「時刻設定」、「地上アナログ設定 - 地域選択」などの設定を変更したあとに、ADAMS による番組データの受信を中断すると、番組表が空の状態になる場合があります。
  — 「番組ナビチャンネル設定」で、表示チャンネルを追加／変更した場合
- 予約名や番組タイトルは、途中で切れて番組説明の冒頭についたり、番組説明の冒頭部が予約名や番組タイトルの後ろについたりすることがあります。
- 「番組ナビチャンネル設定」で多くのチャンネルを追加し、取得する番組データが多量になったときには、一部の番組データを取得できなくなる場合があります。このとき、遠い日付の番組データから取得されなくなります。
- 再生中に ADAMS データの受信を行なうと、再生が一時的に止まることがあります。

●iNETでの制限事項

- iEPG と「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明はサーバーから提供されるデータが異なるため、同一の内容にならない場合があります。また、サーバーから提供されるデータは取得した時期やサイトによっても内容は異なります。
- iEPG と「番組ナビ」で利用される番組名や番組説明は , 起動する状況や画面によって、表示される内容が異なります。録画予約一覧では予約設定時の内容または、一日 1 回更新された内容が、見るナビ、ライブラリ、編集ナビでは、録画時の内容が表示されます。
- ネットワークの通信状況によっては、番組情報が更新あるいは取得できない場合があります。
- 番組データは本機の設定を変えたり、HDD を初期化したりしたときなどに、一度空の状態になります。次回番組表や番組リストを表示するときにデータを取得し、再表示ができます。（再表示できるまで数分かかります。待ち時間は環境によって異なります。）
- iNET の「スポーツ延長」機能は、本機に接続している外部チューナー（スカパー！や CATV チューナーなど）には、対応していません。

●デジタル放送の番組表での制限事項

- 番組表取得のため、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態（リモコンで電源を切った状態）にしてください。
- デジタル放送の場合、番組についての情報（番組名や放送時間など）が放送電波の中にはいって送られてきます。本機はその番組情報を取得して、番組表表示やジャンル検索、予約などに使用します。そのため、番組情報の取得ができていないときには、番組表が正しく表示されないといったことが起きます。番組情報の取得は電源待機時に行なわれます。（本体の電源プラグを抜いている場合や、「番組ナビチャンネル設定」で各デジタル放送の「番組表表示」のチェックマークをすべてはずしている場合（⇨導入・設定編 72 ページ）には、番組情報は一切取得できません。）
- 本機が対応していない放送サービスや番組データのないチャンネルは、番組表に表示されません。
- お買い上げ後、デジタル放送のチャンネル設定をしてから番組データをはじめて受信するまで一日程度かかることがあります。
- 番組表で表示できるのは、最大 7 日後までですが、チャンネルや放送メディアによって異なる場合があります。

●その他の制限事項

- 番組表の番組名や放送時間と、番組説明の内容とは一致しないことがあります。
- 番組説明を表示するとき、予約情報や録画結果には、番組名は最大 48 文字（DVD ディスクの場合は 32 文字）、番組説明は最大 400 文字（全角換算）までです。
- 番組表と、番組リスト、検索結果、番組説明の結果がそれぞれ異なる場合があります。番組表や検索結果、番組説明、予約画面で表示される番組のジャンルを表す記号（マーク）は目安です。
- 「人名／テーマ検索」で表示される人名選択リストは、情報提供サイトで作成したものです。番組表内のすべての人名を網羅したものではありません。また、番組説明の出演者情報と異なる場合があります。また、人名の正しい読みが特定できない場合には、実際の読みとは異なる見出しに入る場合があります。
- ADAMSの番組データとiNETの番組データは内容が異なることがあります。
- 番組情報の内容、更新のタイミング、予約状況や本機の動作状態によっては、「番組追っかけ」機能が正しく働かない場合があります。
- 番組表から選択して予約した番組の予約時刻やチャンネルを変更した場合、正しい番組名や番組説明が表示されないことがあります。

各機能やディスクに関するその他のお知らせ・つづき

●免責事項

- 番組ナビは DEPG 機能に番組内容を表示する機能を提供するもので、表示する内容や利用結果に対して当社は責任を負いません。
- 検索結果や「お気に入り」「シリーズ」などの番組リストの結果は指標としてお使いください。結果については保証いたしません。
- イーサネット(ネットワーク)を利用する設定にした場合、機器はサーバーと通信し、お使いの機器に設定されたチャンネルやキーワード、録画予約、検索キーワードなどの情報に基づいて、サーバーから番組名や番組説明などのデータを機器に送信します。サーバーには、お客様のアクセスログが残ることがありますが、この情報で個人を特定することはありません。
  これらの情報は、お客さまのさらなる便宜を図るためや、サービスとして利用する場合があります。情報の取扱いについては東芝の個人情報保護方針(http://www.toshiba.co.jp/privacy/)をご覧ください。
- ダウンロードした番組表のデータには再放送番組の情報(人名や番組説明など。また再放送番組は番組タイトルが異なる場合があります。)が含まれていない場合があります。
- iEPG や iNET などのネットワークサービスを前提とするデータの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

●番組検索について

- キーワード検索では、以下の点にご注意ください。
  — 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  — 空白(全角、半角)をはさんで文字列を指定すると、AND 検索になります。パソコンの検索等で一般的に利用される正規表現や、ワイルドカード、OR 検索はありません。
  — ひらがな、カタカナ、漢字、英字を区別します。
  — 全角/半角は区別しません。
  — 大文字/小文字は区別しません。
- デジタル放送、ADAMS、iNET のどの番組データであるかによって、検索条件に以下の違いがあります。
  — 記号の検索(+、−、=、!、#、$、%、¥、{}など)
  — デジタル放送・ADAMS:する/ iNET:しない
- iNET でのキーワード検索の条件(全角/半角の区別をしない、など)はサーバーの都合で変更することがあります。
- 番組表の中に含まれていないキーワードの場合は検索できません。

●おまかせ自動録画について

- おまかせ自動録画では、以下の場合、「お気に入り」「シリーズ」番組リストにある番組でも自動的に予約登録を行ないません。予約をしたい場合は、番組リストから手動で予約をしてください(録画できない場合もあります)。
  — 視聴年齢制限で制限されている番組
  — 未契約チャンネルの番組
  — 録画禁止の番組
- キーワードの設定には以下の点にご注意ください。
  — 自動録画予約は、設定された録画優先度順に、同じ優先度のときはリスト番号の順に実施されます。
  — キーワードが番組説明に含まれていても「お気に入り」「シリーズ」にはいらない場合があります。読みがな(最大 5 文字)をキーワード設定しても、検索される場合があります。
  例)「とうしばた」で「東芝太郎」が検索されます。
  — 設定したすべての項目に該当するものを検索します。条件をたくさん設定するほど、検索される番組は少なくなるか、全くなくなってしまいます。
  — 大文字/小文字は区別しません。
  — 全角/半角は区別しません。
  —「お気に入り」「シリーズ」番組リストの番組検索の対象はテレビ放送番組だけです。ラジオ、データ放送番組は対象外となります。
  —「お気に入り」と「シリーズ」ではキーワード欄に半角や全角スペースを入れて単語を並べると、下の表のように検索が行なわれます。

	お気に入り	シリーズ
1・2 番目 キーワード欄 (OR 検索)	スペース間は AND 検索	スペースは無視
3 番目 キーワード欄 (NOT 検索)	スペース間は OR 検索	

  — シリーズ番組の検索では、番組表の性質上、シリーズ番組リストに追加されない場合があります。キーワードを短くしたり(例:自然大紀行アジア編→自然大紀行)、おまかせ自動録画の種類を「お気に入り」に変更するなどしてお試しください。
  — 番組データ更新時と、「おまかせ自動録画設定」画面の【登録】を押した時に該当番組を検索し、自動で録画する設定にしていた場合は、自動で録画予約されます。その後キーワードを変更して登録しなおしても、登録済の予約は削除されません。自動録画をする設定でキーワードを頻繁に変えて登録すると、その分の予約が蓄積されます。
- 「おまかせ自動録画設定一覧」で表示される「検索数」は、更新のタイミングによっては、録画予約一覧や番組リストの表示内容と一致しないことがあります。
- おまかせ自動録画設定で「チャンネル」を設定している場合、番組ナビ設定の番組データの取得先を「ADAMS」⇔「iNET」で切り換えるたびに「チャンネル」を設定し直す必要があります。

●番組追っかけについて

- 番組追跡がうまくいかない場合(失敗すると、録画予約一覧画面に 追? マークが表示されます)、予約名を変更すると、番組追跡が正しく機能することがあります。
  (例)
  予約名:自然大紀行アジア編
  番組名:自然大紀行日本編
  例の場合、予約名を「自然大紀行」に変更すると、番組追跡ができるようになる場合があります。

■ネットワーク動作環境

本機は、IEEE(米国電気電子技術者協会)802.3 規格に準拠しています。
番組ナビ機能(iNET)をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。

- DEPG 機能や、番組情報、番組説明取得機能を利用するには、インターネット常時接続が必要(ブロードバンド接続を必須)
  — ハブ機能を持ったブロードバンドルーター
  —(DHCP 機能搭載を推奨)
  — 有線の LAN 接続が家庭の環境で困難な場合
  — 無線 LAN アクセスポイントと本機につなぐ無線 LAN コンバーター(市販品)

■ライブラリについて

- 本機で録画されたディスクを本機以外の機器で編集すると、ライブラリ情報が消えたり、本機での動作に影響したりする場合があります。
- ライブラリのディスク名とタイトル名は、全角で 32 文字、半角で 64 文字までです。これより長い場合、末尾が登録されません。

■再生について

- 作ったフォルダを録画予約時に記録先として設定できます。
- 本機でフォルダを設定したディスクを、フォルダ機能に対応していない当社機器や他社機・パソコン等で使用すると、フォルダ分類が失われたり、タイトルがルート上に出たりすることがあります。
- ディスクの説明書によっては、トップメニューを表示するボタンを「TITLE(タイトル)」ボタンと呼んでいる場合があります。
- ズーム中、ディスクに記録されているメニューの機能を使うと、ズームは解除されます。
- メニュー表示中は、ズームできません。
- 場面によっては、タイムサーチできないことがあります。
- タイムサーチできるのは、内蔵 HDD や DVD-RAM/R/RW、市販の DVD ビデオディスクでは現在選択している同じタイトル内、音楽用 CD では現在選択している同じトラック内です。
- TS または TSE タイトルの場合、再生中に一時的に再生が停止したり、コマ落ちしたりすることがあります。また、黒画面が入ったり、画像が乱れたりすることがあります。
- TS または TSE タイトルの場合、音声がしばらく出ず、その後音声が乱れたあと復帰することがあります。
- 複数の映像・音声を含む TS タイトルまたは、二つの音声を含む TSE タイトルのオリジナルの再生と、プレイリストにした同タイトルの再生では、チャプター境界などを再生するときや、レジューム再生やスキップしたときの映像・音声が異なることがあります。
- デジタル放送を VR 録画中のとき、TS または TSE 録画したタイトル/チャプターのサムネイルが見るナビ画面に表示されないことがあります。
- マルチビューなどの複数の映像と音声を含む TS タイトルを再生しているときに、映像切換や音声切換をすると、映像または音声だけが切り換わるなど、受信時とは異なる組み合わせで再生されることがあります。

■編集／ダビングについて

- チャプターをつなぐと、以降のチャプターはチャプター番号がくり上がります。
- タイトル（オリジナル）の中でチャプター分割をしても、関連するタイトル（プレイリスト）には影響しません。
- チャプター分割で設定された位置と実際の再生時のチャプターの切り換わり位置に、若干のずれが生じることがあります。
- 内蔵 HDD でチャプター編集したタイトルを DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングした場合は、チャプター境界の位置が DVD-Video 規格の制限によって変更される場合があります。
- 名前をつけられるチャプターの数には上限があり、超えたときにはメッセージが出ます。
- チャプター名変更は、ファイナライズ前の DVD-R/RW でもできます。
- 保護設定されたタイトルや静止画を含むタイトルは、結合できません。
- 静止画タイトルおよび静止画と動画が混在するタイトルは、ダビングできません。

■CATV 連動機能の制限事項について

- CATV 専門チャンネルのすべての番組表の表示と連動予約ができる機能ではあり ません。
- すべての CATV サービス局を対応するものではありません。対応 CATV サービスや地域については、
  http://www.rd-style.com/epg/ch/ch_map.htm
  をご覧ください。
- CATV チューナーの仕様によって、正しく動作できない場合や、特定チャンネルのみ正しいチャンネルの録画ができない場合があります。対応チューナーや 制限事項については、
  http://www.rd-style.com/epg/ch/ch_map.htm
  をご覧ください。
- 番組表に表示される内容は番組データ配信元からの情報であり、各 CATV サービスでのメンテナンス日時、放送内容の変更、複数のチャンネルの複合編成など、実際に放送される内容と異なる場合があります。
- 番組表が表示できても、CATV サービスとのご契約の状況により、正しく録画できない場合があります。CATV サービスとのご契約をご確認のうえ、設定してください。
- 本サービスの提供は、その継続を永久保証するものではなく、予告なく一時停止されたり終了されたりする場合があります。

■高速起動設定について

- 「高速起動」設定を「入」にすると、電源「切」状態から「入」にしたときに、通常よりも早く本体が起動します。ただし、本機の状態などによっては、高速起動にならない場合もあります。
- 「高速起動」設定を「入」にすると、電源終了時間は「通常」設定のときに比べて時間がかかることがあります。
- 高速起動中に表示された番組表データは、表示内容が変更される場合があります。

■ソフトウェアのバージョンアップについて

本機のソフトウェアを書き換えて更新することによって、機能アップや機能の改善などができます。ソフトウェアをバージョンアップするには以下の方法があります。

- 放送局がデジタル放送の電波の中にソフトウェアを入れて送信し、それをダウンロードすることによってバージョンアップする。（「放送からの自動ダウンロード」には本機が地上デジタル放送または BS デジタル放送を受信できる環境と設定が必要です。）
- 東芝サーバーから LAN 端子を使ったイーサネット通信で、ソフトウェアのダウンロードをすることによってバージョンアップする。詳しくは、⇨導入・設定編 38 ページをご覧ください。

さまざまな情報

テレビ画面に表示されるメッセージについて

テレビ画面に以下のような内容のメッセージが表示された場合の対応についてご紹介します。
(メッセージの内容は、実際に画面に表示される文言とは一部異なる場合があります。)

メッセージの内容	ここをお調べください
■本機に登録されたディスクではありません。ライブラリを開くと自動登録されます。	・DVDのディスク情報が本機に無いため表示されるメッセージです。ライブラリを手動で開けば自動登録されます。ライブラリ登録の必要がなければ無視していただいて差し支えありません。 ・また、このメッセージはライブラリ機能を【使わない】に設定すれば表示されなくなります。(⇨108ページ)
■録画状態に問題があり録画も再生もできません。	・録画した番組データが破損、または異常のために録画に失敗した可能性があり、ディスクが読み書きできなくなっています。この状態になると録画内容のダビングなどが一切できなくなります。この状態から回復するにはディスクを初期化してください。ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されます(ディスクによっては初期化できない場合があります)。 ・⇨導入・設定編86ページにある免責事項に基づき、データの復旧・補償は一切応じかねますことをご了承願います。
■ディスクに問題があり、再生以外できません。	・ディスク上で何らかのトラブルが発生していますので、ディスクを初期化してください。**ただし、初期化をすると、録画内容はすべて消去されますので、あらかじめご了承ください。**
■ディスクをチェックしてください。	・ディスクの認識が正常にできておりませんので、ディスクの入れ直しを行なってください。ディスクの入れ直しでも改善されない場合は、別のディスクでも試してみてください。
■ディスクがよごれている可能性があります。	・ディスクの記録面にホコリやよごれがついていないか確認してください。また、別のディスクでも試してみてください。
■このディスクは初期化できませんでした。ご使用になれません。	・ディスクのトラブルの可能性があります。複数枚のディスクで同じメッセージが表示されるときは、本体異常の可能性があります。
■記録できないパーツが含まれているため、中止します。	・DVD互換モードを入(主音声)にして、画質指定ダビングを行なってください。高速・無劣化でのダビングはできません。
■DVD互換モードが切で録画されたパーツのためダビングできません。	・DVD互換モードを入(主音声)にして、内蔵HDD内で画質指定ダビングを行なってください。その後、ディスクにダビングをしてください。
■コピープロテクション情報を検出しました。	・コピー禁止の情報が含まれているデータです。録画したデータの情報を確認してください。
■IPアドレスを取得できませんでした。DHCPを使わない設定で運用してください。	・IPアドレスを取得できていない状態ですので、DHCPを使わずにIPアドレスなどを手動で設定してください。
■DNSサーバーからの応答がありません。DNSサーバーのアドレスを確認してください。	・DNSサーバーアドレスが正しく取得できていません。PCでの設定値を確認するか、またはご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しいDNSサーバーアドレスを設定してください。
■DNSサーバーを利用した名前の解決ができません。	・ご契約されているプロバイダーに確認していただき、正しいDNSサーバーアドレスを設定してください。
■ルーターからの応答がありません。ルーターとの接続を確認してください。	・ルーターとつながっていない状態にありますので、接続を確認してください。LANケーブルを抜き差しすると改善される場合があります。
■ディスクトレイ、又は扉の異常です。	・電源が待機状態の時に、本体の『トレイ開/閉』を押して強制排出を行なってください。どうしても取り出せない場合は、本体異常の可能性があるため、⇨197ページをご覧になり、修理をご用命ください。
■HDDの認証情報に異常を検出しました。	・物理的、あるいは何らかのトラブルによって、HDDの内容または接続情報に異常を検出した状態です。 ・正常に認識させるためにはHDDを初期化してください。ただし、HDDの内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■録画できる信号がありません。	・録画可能な信号が入力されていない状態です。接続やアンテナレベルを確認してください。
■再生できませんでした。	・ディスクの読み取りに失敗している状態です。 ① HDDの場合は、いちど、電源コンセントを入れ直してください。それでも改善されない場合はHDDを初期化してください。 ただし、HDDの内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。 ② DVDの場合は、ディスクの記録面によごれやホコリがないか確認し、何度か入れ直してください。また、別のディスクでも試してみてください。
■録画に失敗しました。	・ディスクへの記録に失敗している可能性があります。 ① HDDで何度も起こってしまう場合、HDDの記録状態に異常が発生していることが考えられます。HDDの初期化を行なってみてください。ただし、HDDの内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。 ② DVDの場合は、ディスクの初期化を行なうか、別のディスクでも試してみてください。ただし、ディスクによっては初期化できない場合があります。
■録画を開始できません。ディスク情報を確認してください。	・録画できない条件が発生しています。ディスク情報を見て、録画時間、タイトル数、ディスク保護を確認してみてください。
■正常に電源が切られませんでした。録画内容が失われた可能性があります。	・強制終了か、または正常に電源が切られなかった可能性があります。録画内容を確認してください。
■HDDの内容が複雑になりました。必要な内容をバックアップの上、HDDを初期化してください。	・HDD内に細かいパーツが多くなり複雑化しています。早めにHDD初期化を行なってください。ただし、HDDの内容はすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
■切換え可能な別フォーマットがあります。切換えにはクイックメニューのディスク管理で、フォーマット優先表示を選択決定後、ディスクを入れなおしてください。	・本機、または対応機でDVDをHDVRフォーマットにしたディスクを、HDVRフォーマット非対応機でVR録画タイトルを記録した可能性があります。 ・本機では両方のフォーマットに記録されている内容を、同時に見ることができません。詳しくは、「ディスクのフォーマットを切り換える」(⇨27ページ)をご覧ください。

困ったときの解決法

故障かな…？と思ったときや、操作ができずに困ったときなどは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

	このようなとき	ここをお調べください！
電源	・電源がはいらない	・電源プラグが抜けていませんか。 →コンセントに差し込んで電源を入れてください。 ・停電で電源が切れていませんか。 →安全保護装置が働いていることがあります。その際は、再度コンセントに差し込んで電源を入れてください。 ・過大な静電気や落雷による電源電圧などの異常を受けたりしていませんか。 →本機を外部からの影響を受けない場所に置いてください。
	・電源を入れて画面が表示されるまでに時間がかかる	・本機が起動している途中であり、正常に動作しています。
	・電源「切」状態のときに動作音がする	・電源が「切」状態でも、本機内部では録画予約メールの取得や番組データの取得などの動作をしていることがあるため、ファンが回転します。
テレビの接続	・テレビに映像が出ない	・本機とテレビをつなぐ接続コードが抜けている、または抜けかけていませんか。 →接続を確認し、再度接続しなおしてください。 ・テレビ側の入力切換が間違っていませんか。 →本機と接続している入力端子にテレビの入力切換を合わせてください。 ・HDMI 端子と D 端子両方を使って接続し、出力制限のあるディスクを再生している場合は、HDMI 端子のみで接続してください。（⇨導入・設定編 17 ページ）
	・本機を接続したら、テレビの映りが悪くなった	・アンテナ線を本機→テレビに接続したときや、分配器を使って接続した場合、受信電波レベルが減衰してしまうことがあります。この場合、市販のブースターを使うと改善されることがあります。（⇨導入・設定編 41 ページ） ・アンテナ線が劣化していませんか。販売店にご相談ください。
	・どのケーブルでテレビと接続すればいいのかわからない	・お使いのテレビの取扱説明書をご用意ください。 テレビにどの端子があるかご確認ください。以下の順がおすすめの接続端子です。 ① HDMI 入力端子 ② D 入力端子（D4 対応推奨） ③ S または S1、S 2 対応入力端子 ④黄（コンポジット）入力端子
	・ハイビジョン対応テレビと D 端子を使って接続したが、テレビにきれいな映像が出ない	・ 解像度切換 を押して、接続したテレビの D 端子（D1 ～ 4）に合わせて解像度を切り換えてください。（⇨導入・設定編 43 ページ）
	・HDMI ケーブルで接続したが、映像や音声が出ない／急に出なくなった	・設定メニューから、以下の設定を確認してください。 ― 映像が映らない場合、解像度切換 を押して出力を切り換えてください。（⇨導入･設定編 43 ページ）その後、「映像出力切換設定」を【HDMI 優先】に設定してください。（⇨172 ページ） ― 音声が出ない場合、「デジタル音声出力　HDMI」を【自動】に設定してください。（⇨174 ページ） ・本体表示窓に「HDMI」と点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、再度接続しなおしてみてください。 ・HDMI 対応テレビの電源を入れ直してください。 ・本機または HDMI 対応テレビの電源が「入」状態のときに HDMI ケーブルを再度接続しなおしてみてください。 ・HDMI 対応テレビの電源を入れてから約 30 秒後に本機の電源を「入」にしてみてください。 ・HDMI 規格に準拠したケーブルを使っているか確認してください。規格に準拠していないと、正しく動作しないことがあります。（⇨導入・設定編 43 ページ） ・HDMI ケーブルを、コネクターを使って複数のケーブルで延長したときは、性能の保証はできません。
アンテナの受信全般	・テレビが映らない	・アンテナ線がはずれている、またははずれかけていないか確認してください。また、必要な接続が正しくされているか、確認してください。
	・地上アナログ放送がきれいに映らない	・チャンネルの設定またはチャンネルの調整がずれていませんか。 →チャンネルの設定またはチャンネル微調整を再度行なってみてください。（⇨導入・設定編 53 ～ 55 ページ） ・電波が弱くありませんか。 →アンテナの設置方向を調整するか、市販のアンテナブースターを使用してください。
	・地上アナログ放送で、色が消えたり映像が不安定になったりするチャンネルがある	・色が消えたり映像が不安定になったりするときは、「微調整」をしてみてください。（⇨導入・設定編 55 ページ）
	・地上デジタル、アナログ放送の映像が不安定になる	・地上デジタル、アナログ放送を本機で受信しているとき、アンテナからはいる電波が強すぎて、映像が不安定になることがあります。 （例：受信できない、映像にノイズが出るなど） そのときには、地上放送受信感度の設定を【モード 2】にしてみてください。（⇨導入･設定編 55 ページ） ・市販の放送波対応ブースターを使うと改善されることがあります。（⇨導入・設定編 41 ページ）
デジタル放送全般	・デジタル放送だけ映らない / 映りが悪い	・電波の種類（BS、110 度 CS、地上デジタル）に適合したアンテナを使用していますか。（⇨導入・設定編 40 ページ） ・アンテナ線がはずれている、またははずれかけていないか確認してください。 ・アンテナの向きがずれていませんか。 →アンテナの向きを調整してください。 ・B-CAS カードが正しく挿入されていますか。（⇨導入・設定編 22 ページ） ・積雪や豪雨、雷などで電波が弱くなっていませんか。 →気象状況が改善されるまでお待ちください。降雨対応放送の場合、映像の品質は通常に比べて悪くなります。 ・市販の放送波対応ブースターを使うと改善されることがあります。（⇨導入・設定編 41 ページ）

困ったときの解決法・つづき

	このようなとき	ここをお調べください！
デジタル放送全般（つづき）	・BS・CS デジタル放送対応アンテナを接続したが、放送が映らない	・個人で BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナを接続した場合は、「BS・110 度 CS アンテナ電源設定」を【パワーセーブ】に設定してください。（⇨導入・設定編 63 ページ） ・BS・110 度 CS デジタル放送対応アンテナを使用していますか。BS デジタル放送のみを受信する場合でも、従来の BS アンテナでは受信できない場合があります。 ・アンテナ線やアンテナプラグが劣化、またはショートしていないか確認してください。 ・BS・110 度 CS デジタル放送に対応したアンテナ線や分配器、分波器、ブースターなどを使用しているか確認してください。 ・風や振動で、アンテナの向きが変わっていませんか。アンテナを調整し、【BS・110 度 CS アンテナレベル】でアンテナレベルが最大になる角度にしてください。（⇨導入・設定編 64 ページ） ・着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰が考えられます。BS・110 度 CS デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがありますので、その際は、天候の回復をお待ちください。 ・降雨対応放送になっていませんか。雨の影響で、衛星からの電波が弱くなると、放送によっては電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換わることがあります。降雨対応放送は画質、音質が悪くなります。録画中は天候が回復することにより、元の画質、音質に戻ります。 ・放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。放送が開始されるまでお待ちください。
	・特定のチャンネルの映像や音声が出ない	・アンテナとの接続にデジタル放送に非対応のケーブルなどを使用していないか確認してください。 ・携帯電話など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を使用している機器の影響によって、映像や音声が出なくなる場合があります。 →デジタル放送に対応したアンテナケーブルなどをご使用ください。
	・データ放送が録画できない	・本機ではデータ放送を録画することはできません。
	・有料放送が視聴できない	・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。（⇨導入・設定編 22 ページ） ・有料放送の視聴には、事前に放送事業者との契約が必要です。
	・雪や大雨のときに、BS デジタル放送や CS デジタル放送が受信できない	・天候の影響で BS、CS デジタル放送が受信できなくなることがあります。降雨対応放送が行なわれているときは、クイックメニューから【信号切換】-【降雨対応放送切換】を選んでください。
	・引越しをしたら、データ放送や文字スーパー表示が表示されなくなった	・データ放送用の地域設定は正しいですか。 →「郵便番号と地域の設定」（⇨導入・設定編 58 ページ）を行なってください。
	・未読の「お知らせ」がなくなっている	・「放送局からのお知らせ」、「本機に関するお知らせ」については、最大数を超えて受信した場合は削除されることがあります。（⇨169 ページ） ・「ボード」については、そのとき受信したものしか表示されません。 ・「設定を出荷時に戻す」を行なうと、お知らせの内容は削除されます。
	・視聴設定の暗証番号を忘れてしまった	・視聴設定（⇨導入・設定編 61 ページ）の暗証番号は、パレンタルロックやカギ付きフォルダの暗証番号と異なり、忘れてしまったときはご自身で変更することができないため、有料での対応となります。 →暗証番号を忘れた場合は、「RD シリーズサポートダイヤル（⇨裏表紙）」にご連絡ください。
地上デジタル放送の受信など	・突然、地上デジタル放送が映らなくなった	・お住まいの地域で、デジタル放送用周波数再編（リパック）が行われた可能性があります。 →設定メニューの【チャンネル／入力設定】－【デジタル放送設定】－【初回設定】－【チャンネル設定】－【地上 D 自動設定】を順に選び、【初期スキャン】または【再スキャン】を行ってください。（⇨導入・設定編 56 ページ）
	・地上デジタル放送が受信できない	**・「アンテナの受信全般」の内容もご参照ください。（⇨181 ページ）** ・地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されているか確認してください。（⇨導入・設定編 13 ページ〜） ・アンテナの方向は正しいですか。 →アンテナレベルの数値が小さい場合は、アンテナの方向調整をしてください。（⇨導入・設定編 64 ページ） ・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。（⇨導入・設定編 22 ページ） ・初期スキャンを行ないましたか。（⇨導入・設定編 56 ページ） ・お住まいの地域で放送は行なわれていますか。 →地上デジタル放送が行なわれているかを、もよりの放送局にお問い合わせください。 ・CATV や共聴システムご使用の場合は地上デジタル放送に対応（パススルー方式）になっていますか。 →CATV の場合は、ご契約の CATV 会社に、その他の場合は共聴システムの管理者にお問合せください。
	・引越しをしたら、地上デジタル放送が受信できなくなった	・県外に引っ越した場合は、「初期スキャン」（⇨導入・設定編 56 ページ）を行なってください。 ・県内で引っ越した場合は、「再スキャン」（⇨導入・設定編 56 ページ）を行なってください。（北海道エリアでは「初期スキャン」の場合があります。） ・上の「地上デジタル放送が受信できない」の項目をご確認ください。
	・「地上 D アンテナレベル」画面では受信できるチャンネルが、それ以外のときには受信できない	・「再スキャン」（⇨導入・設定編 56 ページ）を行なってください。
	・イーサネット通信ができない（LAN 端子を使った双方向サービスができない）	・LAN 端子は正しく接続されていますか。（⇨導入・設定編 21 ページ） ・イーサネット利用設定を【利用する】に設定してください。（⇨導入・設定編 74 ページ）
	・ダイヤルアップ通信ができない	・電話回線は正しく接続されていますか。（⇨導入・設定編 19 ページ） ・「通信接続方法選択」を【イーサネット優先】に設定していますか。（⇨導入・設定編 74 ページ）
	・通信速度が遅い、不安定	・LAN ケーブルが長すぎる場合、通信速度が遅くなることがあります。 ・接続機器の使用状況によっては、通信速度が遅くなる場合があります。（データ量が多い場合など） ・通信環境によるもの（ADSL の場合、電話局から遠いなど）ではありませんか。 ・回線が混んでいると、通信速度が遅くなることがあります。
CATVとの接続	・ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送は受信できない？	・CATV パススルー方式でサービスが行なわれていれば、受信できます。受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド（MID：C13 〜 C22）帯、スーパーハイバンド（SHB：C23 〜 C63）帯」です（トランスモジュレーション方式には対応しておりません）。詳しくは、提供の CATV 会社にお問い合わせください。

	このようなとき	ここをお調べください！
外部機器との接続	・DVI 端子がついたモニターとつなぎたい	・本機の HDMI 出力端子と DVI 入力機器（モニターやプロジェクターなど）と接続するときは、HDMI-DVI 変換ケーブルが必要です。ただし、接続する機器やケーブルによっては、映像が出ないことがあります。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
	・D-VHS と i.LINK 端子が付いている RD を両方同時に接続できない	・本機が認識する i.LINK 機器は 1 台のみです。
視聴	・地上アナログ放送に切り換えられない	・「TS1」または「TS2」を選んでいませんか。 → [W録] を押して、「RE」に切り換えてください。
	・映像が伸びてしまったり、画面内におさまらなかったりする	・設定メニューから「操作・表示設定」－「TV 画面形状」を選び、お使いのテレビに合わせて画面比を変更してください。（⇨導入・設定編 52 ページ） ・DVD-R/RW(Video フォーマット）に 16：9(ワイド) の映像を録画したときは切り換わりません。 ・【4：3 ノーマル】に設定しても DVD ビデオディスクや録画モードによっては【4：3LB】に切り換わることがあります。 ・オートワイド機能に対応している端子で接続してください。ワイドテレビと接続するときは、画面比（画面の横・縦比）の異なった映像を自動的に識別する機能（オートワイド）を持つ、テレビの S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像入力端子と接続してください。 ワイド放送や市販の DVD ビデオディスクのなかには、映像がフルモードで記録されたものがあります。このような場合には、S1（または S2）、D 端子または HDMI 映像端子で接続していると、再生時にワイドテレビ画面で自動的に 16:9 の画面比で映像を表示します。 ・本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。
設定	・「はじめての設定」が表示されない／もう一度やり直したい	・「スタートメニュー」－「設定メニュー」－「はじめての設定 / 管理設定」－「はじめての設定」を選び、設定をしてください。（⇨導入・設定編 50 ページ）
	・時刻がずれている	・設定メニューから「操作・表示設定」－「時刻設定」を選び、変更します。また、「ジャストクロック」を設定すると、自動で時刻を合わせます。（⇨導入・設定編 50 ページ）
表示	・画面右上に [i] マークが表示されている	・未読のデジタル放送のお知らせ（放送局からのお知らせ／本機に関するお知らせ）があるときに表示されます。 ・お知らせを読みたいときは、設定メニューから「はじめての設定 / 管理設定」－「デジタル放送のお知らせ」の順に選んでください。お知らせを表示するとマークは消えます。
番組表	・番組表を ADAMS に設定したが、表示されない	・テレビ朝日系列を受信できない地域では ADAMS からの番組表データを受信できません。（2008 年 4 月現在、富山・福井・山梨・鳥取・島根・高知・徳島・宮崎では、ご利用いただけません。また、上記以外の地域でも、受信状態や電波の状態によって利用できない場合があります。） ・ADAMS 設定直後に番組表を表示しても、データを受信するまで番組表は表示されません。一日数回、番組データを受信するので、それまでしばらくお待ちください。
	・番組表が表示されない	・「番組ナビ」－「番組ナビ設定」－「番組ナビチャンネル設定」の順に選び、表示したい放送に「番組表表示」のチェック（ ✓ ）がはいっているかどうか、ご確認ください。 ・番組表データを受信するまでは表示されません。設定してからはじめて受信するまでに一日程度かかることがあります。 ・常時通電の状態にしていますか。 →電源コードを抜いたり、電源プラグを抜いていたりすると、番組表データを受信することができません。長期的にお使いにならない場合を除き、常時通電状態でお使いください。
	・BS デジタル・110 度 CS デジタル放送アンテナと接続したところ、放送は受信できたが番組表が表示されない	・番組表を表示するには、「番組ナビ」－「番組ナビ設定」－「番組ナビチャンネル設定」の順に選び、BS デジタルまたは 110 度 CS デジタルの「番組表表示」にチェック（ ✓ ）を入れてください（番組表データを受信するまでに、しばらく時間がかかることがあります）。
	・CATV やスカパー！の番組表が取得できない	・CATV やスカパー！の番組を番組表に表示するには追加設定が必要です。 ①本機がブロードバンド常時接続環境につながっている。（⇨導入・設定編 21 ページ） ②番組表情報取得先が iNET に設定されている。（⇨導入・設定編 66 ページ） ③番組表に表示するチャンネルの追加設定が済んでいる。（⇨導入・設定編 69 ページ） ・録画のしかたは、⇨78 ページをご覧ください。
	・デジタル放送の番組表がところどころ抜けている	・デジタル放送の受信状況などによって起こるもので、故障ではありません。 ・デジタル放送の番組表表示中に「クイックメニュー」を押して、【番組表更新】を選び、最新の番組データを取得すると、「歯抜け」状態が改善されることがあります。 ・また、番組データを正しく取得するには、毎日 3 時間以上、本機の電源を待機状態にしておくことが必要です。
	・番組表の縦横表示を切り換えたい	・番組表表示中に『クイックメニュー』を押して、【縦横表示切換】を選んでください。
	・「地上アナログ / ライン入力の番組データ取得」で iNET から ADAMS に切り換えられない	・「おすすめサービス」を【利用する】に設定していませんか。 「おすすめサービス」を【利用する】に設定していると、ADAMS から iNET には切り換えられますが、iNET から ADAMS には切り換えられなくなります。「おすすめサービス」を【利用しない】に設定してください。（⇨66 ページ）
再生	・DVD や CD の再生ができない	・記録されているフォーマットが未対応、または、リージョン番号が本機で再生できるディスク以外の番号ではないですか。 →ディスクを確認してください。 ・ディスクによごれまたは傷が付いていませんか。 →ディスクのよごれを取る、または交換してください。 ・「HDD」が選ばれていませんか。 → [ドライブ切換] を押して、「DVD」に切り換えてください。 ・「再生できません」と表示されたときは、ディスクを取り出してください。
	・市販の DVD を再生しているときに、[音声/音多] を押しているのに音声が日本語に切り換わらない	・DVD ビデオに日本語の音声がはいっているかどうかご確認ください。 ・日本語の音声がはいっているのにもかかわらず、[音声/音多] を何度か押しても切り換わらないときは、DVD 側のメニュー画面から音声を切り換えてください。 ※リモコンのボタンでの切換えはディスクによっては制限されている場合があります。

困ったときの解決法・つづき

	このようなとき	ここをお調べください！
再生（つづき）	・内蔵 HDD のタイトルが再生できない	・「DVD」が選ばれていませんか。 → ドライブ切換 を押して、「HDD」に切り換えてください。
	・再生中に、不自然なブロック状のノイズ（ブロックノイズ）が見えるときがある	・以下の場合に発生することがあります。 — 元の映像にブロックノイズがすでにある状態での録画の場合 — 天候などによって、受信状態が悪化した状態での録画の場合 — 画像レート設定が低い状態での録画の場合 — 画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 — ディスク上の物理エラーによる場合（なお、内蔵 HDD の寿命によって大量に発生する場合は内蔵 HDD の交換が必要です。販売店または「東芝家電修理ご相談センター」にご相談ください。） ・再生でディスクからデータを読み出すときにエラーが発生すると、その部分でブロックノイズが発生する場合があります。この現象は、エラーが発生した部分を何度もくり返して読み出す（リトライ）と起こりにくくなりますが、そのかわりに再生が途中で遅くなったり止まったりする可能性が高くなるので、本機ではエラー発生時の読みなおし回数を制限して、そのときの再生が遅れたり止まったりしないようにしています。
	・DVD ビデオディスク挿入時に放送内容の番組説明が表示できない	・市販の DVD ビデオディスクやファイナライズ済みの DVD-R/RW（Video フォーマット）ディスク挿入時に「DVD」が選ばれていると、『モード』『番組説明』『戻る』のボタンはそれぞれ『トップメニュー』『メニュー』『リターン』として動作します。 ・停止中に放送画面の番組説明を表示するときは、 ドライブ切換 を押して、「HDD」に切り換えてください。
	・作成した DVD ビデオディスクの番組説明が表示できない	・本機で作成したディスクの番組説明を表示するには、見るナビや編集ナビ画面を表示し、対象のタイトルにカーソルを合わせた状態で『番組説明』を押してください。
	・録画したはずのタイトルが「見るナビ」で表示されない	・自動削除機能で削除された可能性があります。 ・自動で削除されないようにするには、タイトルを保護してください。（⇨102 ページ）また、録画予約の際に「自動削除」を【しない】に設定しておけば、タイトルが自動削除されることはありません。
	・タイトルの削除方法を知りたい	・以下の方法をご参考ください。 ①見るナビを表示し、削除したいタイトルにカーソルを合わせます。 ②リモコンの『クイックメニュー』を押して【タイトル削除】を選び、決定 を押します。 ③削除確認メッセージが画面上に出てきます。選択肢で【はい】を選び 決定 を押すと、タイトルは削除されます。 ・一度削除したタイトルは元に戻すことができません。よく確認をしたうえで削除してください。 ・上記の方法以外にも、複数のタイトルを削除する方法（「一括削除」（⇨110 ページ））があります。
	・他の機器で作成したディスクが再生できない	・他の機器で作成されたディスクは互換性が低く、再生できない場合があります。
	・CD-R や CD-RW に記録してある JPEG 画像の再生ができない	・CD-DA フォーマットで記録された CD-R や CD-RW は再生できますが、JPEG 画像などが記録されているディスクの再生はできません。 ・本機は CD-R や CD-RW には記録できません。
	・海外で購入した DVD ビデオディスクは再生できる？	・以下のディスクは再生可能です。 — 映像方式が NTSC で記録されている。 — DVD ビデオの場合、リージョンコード／番号が「ALL」または「2」を含んでいる。（ディスクのジャケットなどに記載されています。） ・DVD ビデオディスクでも、正式な販売地域以外のディスクや業務用ディスクなどの中には、本機での再生が禁止されているものがあります。正式な販売地域以外のディスクは再生できません。（正式な販売地域のディスクでもすべてディスクの再生を保証するものではありません。）
	・市販の DVD ビデオが再生できない	・リージョンコード / 番号が「ALL」または「2」を含んでいますか？（ディスクのジャケットなどに記載されています。） ・上記以外の番号のディスクは再生できません。リージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。リージョン番号がない（規格を満たしていない）場合は再生できません。
	・市販の HD DVD、ブルーレイディスクが再生できない	・本機は HD DVD、ブルーレイディスクに対応していません。
録画予約	・録画予約ができない	・時計の時刻設定はしていますか。 → 時刻設定をしてください。（⇨導入・設定編 50 ページ） ・予約内容がいっぱいになっていませんか。 → 不要な予約を取り消してください。（⇨56 ページ）
	・録画中に、録画予約をキャンセルできない	・予約録画中は、録画予約をキャンセルできません。現在の録画が終了してから、予約キャンセルしてください。
	・予約録画終了後に電源が切れるようにしたい	・電源が待機状態で予約録画が始まった場合、終了時刻に何も作業をしていないと自動的に電源が切れます。 ・電源を入れていた場合は、録画中に『クイックメニュー』を押して、【録画終了時刻 / 電源設定】という項目を選び、決定 を押すと、終了後電源【切る】の表示が出ますので、そのまま 決定 を押すと、設定完了です。 ※設定をしていても、録画終了時刻に再生動作や編集などの操作をしていると、電源が切れません。
	・おまかせ自動録画を設定したはずなのに、「録画予約一覧」に番組が表示されない	・おまかせ自動録画は、最長 2 日以内の番組を、設定した自動録画時間の範囲（合計）で自動的に録画予約します。2 日以内になってからご確認ください。
	・毎週同じ番組を録画予約したい	・「毎予約」（指定した周期での録画予約）がおすすめです。「録画予約（基本的な設定）」画面の【毎回予約へ】を選び、【毎水曜日】など、毎週予約したい曜日と時間を設定してください。（⇨50 ページ）

	このようなとき	ここをお調べください！
録画	・DVD-RAM に録画ができない	・VR フォーマットのディスクを使っていませんか。 →TS 録画、TSE 録画はできません。 ・HDVR フォーマットのディスクを使っていませんか。 →VR 録画はできません。 ・ディスクにソフトプロテクトが設定されていませんか。 →ディスクのソフトプロテクトを解除してください。（⇨106 ページ） ・パソコンや DVD レコーダーでディスクにプロテクトがかけられていませんか。 →設定した機器でプロテクトを解除してください。 ・ディスクの空き容量が足りなくなっていませんか。 →不要な部分を消去するか（⇨109、110 ページ）、または新たなディスクを準備してください。 ・ディスクの初期化をすると、問題が解決される場合があります。 →ディスクを初期化する（⇨26 ページ） →DVD-RAM 物理フォーマットをする（⇨169 ページ） ・コピー制限のある番組を録画できるディスクですか。 →CPRM に対応した DVD-RAM であれば録画可能です。
	・内蔵 HDD に録画ができない	・DVD ドライブが選ばれていませんか。 → [ドライブ切換] を押して、「HDD」に切り換えてください。 ・内蔵 HDD の空き容量が足りなくなっていませんか。 →不要なタイトルを消去するか（⇨110 ページ）、またはとっておきたいタイトルを DVD-RAM などにダビング（移動）してください。（⇨129 ページ～、132 ページ～） ・停電などでディスクに保護がかかっていませんか。 →必要なタイトルを DVD-RAM などにダビングしたあと、HDD の初期化（全削除）をしてください。
	・DVD-R/RW に録画ができない	・VR フォーマットのディスクを使っていませんか。 →TS 録画、TSE 録画はできません。 ・HDVR フォーマットのディスクを使っていませんか。 →VR 録画はできません。 ・ディスクにソフトプロテクトが設定されていませんか。 →ディスクのソフトプロテクトを解除してください。（⇨106 ページ） ・パソコンや他社機でディスクにプロテクトがかけられていませんか。 →設定した機器でプロテクトを解除してください。（DVD-RW の場合） ・ディスクの空き容量が足りなくなっていませんか。 →不要な部分を消去するか（DVD-RW の場合）（⇨110 ページ）、または新たなディスクを準備してください。 ・ディスクの初期化をすると、問題が解決される場合があります。（DVD-RW の場合） →ディスクを初期化する（⇨26 ページ） ・コピー制限のある番組を録画できるディスクですか。 →CPRM 対応のディスクであれば録画可能です。
	・録画が止まらない	・ナビ画面などがテレビ画面に表示されていませんか。 →ナビ画面などが出ていると [■] を押しても止まりません。 ・現在どのドライブ（HDD/DVD）と「W 録」が選ばれていますか。 →HDD に録画しているのであれば「HDD」、DVD に録画しているのであれば「DVD」に切り換えてください。 録画をしている W 録に合わせて、リモコンの [W録] を押して「TS1」、「RE」または「TS2」に切り換えてください。 そのあとに本体またはリモコンの [■] を押します。予約録画の場合メッセージが表示されますので、そのメッセージに従ってください。 ・リモコンの『チャンネル切換／通常』スイッチが「チャンネル切換」側になっていませんか。 →「通常」側に切り換えて [■] を押してください。
	・録画したはずのタイトルが見つからない	・正しい録画先を選んでいますか。 →内蔵 HDD に録画したタイトルであれば「HDD」に、DVD ディスクに録画したタイトルであれば「DVD」に切り換えてください。 ・自動削除対象になっているタイトルではありませんか？ →削除したくないタイトルは、自動削除を【しない】に設定して録画するか、タイトルを保護してください。 ・デジタル放送の録画実行時に、受信状態が悪いなどの理由で、受信エラーが発生した場合は、録画が実行されないことがあります。
	・録画品質を変更したい	・以下の二つの方法で設定、または変更できます。 ―「録画予約（基本的な設定）」画面で、【品質】を選ぶ。 ― 停止中に『クイックメニュー』を押し、【録画品質設定】を選ぶ。 停止中、 [録画モード] を押すたびに、設定した（1 ～ 5）の品質を切り換えることができます。
	・TSE 録画が失敗する	・TSE の直接録画は、TS での録画よりも電波の影響を受けやすく、受信状態によっては正しく録画できない、または失敗することがあります。 ・TSE 録画をするときには、一度 TS 録画で内蔵 HDD に記録し、HDD 内でダビングして TSE タイトル作成することをお勧めします。特にダビング 10 番組の場合は、異なるレートでダビングが可能になるので、より便利に使えます（ダビング 10 番組については、⇨31 ページをご覧ください）。 ・3.6Mbps から 6Mbps 程度の低い画質レートでの TSE 録画は、デジタル放送の標準品質（SD）で放送される番組を長時間録画することに適していますが、ハイビジョンの番組にご利用になると情報量が不足して、ブロック状のノイズが目立つことや映像が乱れたりすることがありますので、6Mbps 以上の設定をご利用になることをお勧めします。
	・マジックチャプター機能が働かない	・「TS2」で録画する場合やジャンルによっては、マジックチャプター機能が働かない場合があります。 ・チャプター数の上限に達すると、それ以上のチャプターの作成はできなくなります。

困ったときの解決法・つづき

	このようなとき	ここをお調べください！
録画（つづき）	・接続した CATV（ケーブルテレビ）チューナーやスカパー！チューナーの番組を録画したい	・お使いのチューナーが連動機能に対応していれば、CATV 連動機能（⇨導入・設定編 16、70 ページ）を使って録画できます。（録画のしかたは⇨78 ページ） ・以下の設定をしていれば、番組表を利用して録画できます。 ①本機がブロードバンド常時接続環境につながっている。（⇨導入・設定編 21 ページ） ②番組表情報取得先が iNET に設定されている。（⇨導入・設定編 66 ページ） ③番組表に表示するチャンネルの追加設定が済んでいる。（⇨導入・設定編 69 ページ） ・外部チューナー側の予約もしてください。（⇨79 ページ） ・接続した CATV やスカパー！チューナーで現在映っている番組を録画したいときは、接続した外部入力（L1、L2）に切り換えてください（CATV 連動機能をお使いになるときは、入力 1 に接続することをおすすめします）。
	・CPRM 対応ディスクを使っているのに、録画できない	・Video フォーマットのディスクではありませんか。 ・CPRM 対応ディスクでも、VR または HDVR フォーマットで初期化していないと、コピー制限のある番組を録画できません。 →VR または HDVR フォーマットで初期化してください。（ただし、DVD-R は一度初期化すると変更できないのでご注意ください。）
	・市販の DVD ビデオの映像を録画したい	・市販されているほとんどの DVD ビデオなどは、録画禁止処理がされているため、録画はできません。
編集	・プレイリストを編集しているときに、パーツが追加できない	・以下の場合は、パーツ登録やプレイリスト登録をすることができません。 — 編集しているタイトル（プレイリスト）自身、それに含まれるチャプター（プレイリスト） — 静止画タイトル、または静止画と動画が混在するタイトルやチャプター — 録画中のタイトル、または録画準備中
	・タイトルを結合できない	・以下のタイトルは、結合することができません。 — 保護設定されたタイトル — 静止画を含むタイトル — 結合すると 9 時間を超える VR タイトル — 結合すると約 24 ～ 27 時間を超える TS または、TSE タイトル — TS タイトルと VR タイトルなど（TS タイトルは TS タイトルと、VR タイトルは VR タイトルと、TSE タイトルは TSE タイトルとだけしか結合できません）
	・ファイナライズしたら、解除できなくなった	・DVD-R ディスクは、一度ファイナライズしたら解除することができませんのでご注意ください。
ダビング	・DVD-R/RW（Video フォーマット）にダビングができない	・ダビングしたいタイトルが以下の条件にあてはまるときは、DVD-R/RW（Video フォーマット）にはダビングできません。 ①選択したパーツが TS または TSE タイトル ② Video フォーマットでは記録できない解像度で録画されたタイトル ③コピー制限のあるタイトル ④ DVD 互換モード（⇨27 ページ）を【切】で録画したタイトル
	・Video フォーマットで初期化した DVD へ HDD に録画した内容をダビングしたいが、誤って DVD 互換モードを【切】の状態で録画してしまった	・まず、ダビングモードに【ぴったり】または【画質指定】を選びます。DVD 互換で【入（主）】または【入（副）】を選び、HDD から HDD にダビング（コピー）してください。できあがったタイトルは、Video フォーマットのディスクにダビングできます。（⇨138 ページ）
	・[コピー×] が表示されているタイトルを、ダビングしたい	・「コピー×」の表示は、コピーワンス（1 回だけ録画可能）番組を録画したタイトルを表します。 ・CPRM 対応の VR または HDVR フォーマットのディスクに、1 回だけ「移動」ができます。DVD ディスクに直接録画したコピー禁止タイトルはコピーも移動もできません。（⇨31、127 ページ）
	・HDD に録画した [ダビング]、[コピー×] が表示されているタイトルのダビングができない	・コピーできる回数に制限のあるタイトルを表します。 ・ダビング（コピー）するたびに、コピー可能な回数が減っていき、表示が [コピー×] に変わると「移動」しかできなくなります。DVD ディスクにダビングしたタイトルは、ディスクからはコピーも移動もできなくなります。 →コピー可能な回数を確認してください。（⇨127 ページ） ・CPRM 対応の VR または HDVR フォーマット以外のディスクを使っていませんか？ →デジタル放送などを記録できる CPRM 対応対応のディスクを用意してください。 ・Video フォーマットで初期化していませんか？ →DVD-R/RW（Video フォーマット）には、コピーも移動もすることができません。VR または HDVR フォーマットで初期化してください。
	・内蔵 HDD に録画した TS タイトルを TSE タイトルに変換できない	・TS タイトルから TSE タイトルへの変換は、TS タイトル録画時の放送の受信状態によっては、正しく変換できない場合があります。
	・ネット de ダビングできない	・以下のような場合、または以下のようなタイトルはネット de ダビングできません。 — TS または TSE タイトル（ダビング先が TS および TSE 録画対応機でもできません） — コピー制限のあるタイトル — ダビング先やダビング元に DVD-R/RW（Video フォーマット）を選んだ場合 — ダビング先がネット de ダビング対応機ではない — 上記以外にも、ダビング先や元の DVD ドライブ（HD DVD ドライブ含む）に HDVR フォーマットディスクが入っている場合は、ネット de ダビングができないことがあります。 ・将来の機種と接続した際、本機発売時には想定していないドライブが認識された場合、ドライブ欄に #5 などの数字が表示される場合がありますが故障ではありません。 ・将来の機種で、一部のドライブへのダビングに対応できない場合があります。 ・ダビング先のディスクが DVD-R(VR フォーマット) のときは、ディスクの状態によっては、ダビングが中断される場合があります。

	このようなとき	ここをお調べください！
ダビング（つづき）	・DVD-Video作成ができない	・以下のタイトルはDVD-Video作成できません。 — TSまたはTSEタイトル — コピー制限のある番組を録画したタイトル — DVD互換モード（⇨27ページ）を【切】で録画したタイトル →DVD互換モードを【切】で録画したタイトルでも、以下の方法でDVD-Video作成できます。 まず、ダビングモードに【ぴったり】または【画質指定】を選びます。DVD互換で【入（主）】または【入（副）】を選び、HDDからHDDにダビング（コピー）してください。できあがったタイトルでDVD-Video作成してください。
	・ラインUダビングできない	・以下の場合はラインUダビングできません。 — 市販のDVDビデオディスクの内容 — コピー制限のあるタイトル — TSまたはTSEタイトル、またはそれらを含むタイトル（プレイリスト）など — 音楽用CDや見るナビなどの画面表示 — L-PCM 96kHz音声で記録されたDVDビデオディスク
	・HDDに録画したコピーワンスタイトルをDVDディスクにダビング（移動）できない	・CPRM対応のVRまたはHDVRフォーマットのディスク以外を使っていませんか？ →デジタル放送などを記録できるCPRM対応のディスクを用意してください。 ・Videoフォーマットで初期化していませんか？ →DVD-R/RW（Videoフォーマット）には、コピーも移動もすることができません。VRまたはHDVRフォーマットで初期化してください。 ・地上アナログ放送や外部チューナーなどで、内蔵HDDへ録画したタイトルにコピー禁止信号が含まれていると、著作権保護技術（AACS）の規定によって、HDVRフォーマットのディスクにダビング（移動）できません。CPRM対応のDVD-RAM、DVD-R/RW（VRフォーマット）にダビング（移動）してください。
	・PAL方式のビデオテープをHDDにダビングできない	・本機ではPAL方式の入力信号をダビングすることはできません。録画およびダビング可能な信号方式は日本国内で標準のNTSC方式のみです。
ネット接続設定／ネットdeナビ	ネットdeナビなどのネットワーク機能に関しては、⇨189ページもご覧ください。	
	・ネットワークに接続できない	・お使いのネットワーク環境にあわせて接続方法を確認してください。（⇨導入・設定編21ページ） ・LANケーブルの種類は正しいですか？直接パソコンなどと接続する場合はクロスケーブルを、ルーターやモデムを介して接続する場合はストレートケーブルをお使いください。（⇨導入・設定編21ページ） ・本機の「イーサネット設定」、パソコンの設定を確認してください。
	・ネットdeナビ画面が表示されない	・本機の電源ははいっていますか？ ・お使いのブラウザの種類とバージョン、Java VMのバージョンはネットdeナビに対応していますか？ ・本体名でアクセスできない場合や、Macintoshをお使いの場合は、ブラウザのアドレス入力欄へ本機のIPアドレスを入力してください。（⇨導入・設定編77ページ） ・本機の「イーサネット設定」、パソコンの設定を確認してください。 ・ファイヤーウォールやセキュリティソフトが影響している場合があります。お使いの場合、一時的に解除するか、本機がネット接続を利用できるように設定を変更する必要があります。（セキュリティソフトによって設定方法が異なります。）
	・「ネットdeモニター」が表示されない	・お使いのパソコンにQuickTime7.0.3がインストールされていますか？ →詳しくは、⇨導入・設定編20ページをご覧になり、動作環境を確認してください。
	・「ネットdeリモコン」や「ネットdeモニター」、「サムネイル一覧」などをクリックすると、ユーザー名、パスワードの入力画面が表示される	・本機の「イーサネット設定」で設定した「本体ユーザー名」、「本体パスワード」を入力してください。
	・iEPG予約がうまく動作しない	・iEPGに関する設定が正しくない可能性があります。ネットdeナビから「ネットdeナビ設定」を確認してください。 ・iEPGサイトの番組表から予約したときにチャンネルが指定できない場合、「ネットdeナビ設定」の「チャンネル名設定」で、チャンネル名の欄をお使いのiEPG予約時に利用するチャンネル名に合わせる必要があります。
	・ネットdeナビ画面で「iEPG1」「iEPG2」ボタンをクリックすると異常なアドレスが表示される	・ネットdeナビ画面で「iEPG1」もしくは「iEPG2」ボタンを押したときに、http://本体名もしくはIPアドレス/@@@@@@のように、@が六つ挿入されたアドレスになるのは正常な動作ですので削除せずにご利用ください（@がはいったアドレスは本機を通してiEPGサイトを閲覧し、本機に予約を取り込める状態になっているとご理解ください）。
	・DVD-Videoのオリジナルメニューが登録できない	・背景に指定したビットマップファイルに問題がある場合があります。ファイル形式、画像サイズをご確認のうえ、別のファイルなどで試してください。

困ったときの解決法・つづき

	このようなとき	ここをお調べください！
リモコン	・リモコンが効かない	・リモコンモードが合っていない。 →リモコンのボタンを押したときに、本体表示窓に「DR-1」「DR-2」「DR-3」のいずれかが表示される場合は、本機とリモコンのリモコンモードを合わせてください。（⇨導入・設定編 84 ページ） ・リモコンの電池を入れ換えたときや、本体の時刻表示が点滅したときには、それぞれのリモコンモードを確認してください。 ・リモコンの電池が消耗していませんか。 →電池を交換してください。（⇨導入・設定編 10 ページ） ・リモコンが受光部に向けられていない。 →リモコン送信部を本機受光部に向けて操作してください。 ・リモコンと受光部が遠すぎる。 →約 7m 以内のところで操作してください。 ・リモコンと受光部の間に障害物がある。 →障害物を取り除いてください。 ・本機がリモコンオフモードになっている。 →リモコンオフモードを解除してください。（⇨導入・設定編 84 ページ） ・『チャンネル切換／通常』スイッチが目的の操作に合っていない。 →操作に合わせてスイッチを切り換えてください。（通常の操作時は「通常」側）（⇨5 ページ） ・数字などはリモコンの シフト といっしょに押してみてください。 **・ シフト ボタンを利用する必要がある主なケース** ― タイトル再生時、1/20 スキップやワンタッチスキップ / リプレイをしたいときに、左右カーソル移動や左右ページ移動などが動作してしまう場合。 → シフト を押しながら、目的の操作ボタンを押します。 ― 文字入力画面で、入力した文字を全削除するとき。 ― 本機を通してテレビ放送を視聴中に、直接チャンネル番号を入力してチャンネルを切り換える場合。 ―『CH 番号入力』を使わずに、直接チャンネル番号を入力したい場合。 ― データ放送の入力画面で、数字を入力する場合。 ・シフトロックしていませんか。 →無操作で約 1 分経つと、シフトロックは自動的に解除されます。手動で解除する場合は、 シフト を 3 秒以上押してから操作してください。（⇨4 ページ）
時計	・時計表示が「0:00」で点滅している	・時刻設定をしてください。（⇨導入・設定編 50 ページ） ・コンセントを抜いた後、1 分以上経過してからコンセントを入れて時計表示が再び「0:00」で点滅するときは、内蔵電池が消耗している場合があります。 →販売店または「東芝家電修理ご相談センター」（⇨197 ページ）にご連絡ください。
その他	・本機底面が熱い	・本機の底面の温度が高くなることがありますが、性能・品質には問題ありません。本機の底面を手で触れると熱く感じる場合があります。移動させるときなど、底面を触れる際には、電源プラグを抜いて 5 分以上経ってから移動させてください。
	・本機が操作中に止まってしまい、15 分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった	・本体の『電源』ボタンを約 10 秒間押し続けると、電源を切ることができます。ただし、この機能は操作不能時に電源を切るための緊急手段ですので、頻繁には行なわないでください。データやディスク自体に障害が出る可能性があります。正常な動作中、特に「読込み中」、「処理中」などのアイコンの表示中などに行なうと、ディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。 **・上記の操作をしても電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。**

■アフターサービスをご依頼になる前に

・本機を修理に出す前に、内蔵 HDD の内容とライブラリ情報を DVD-RAM にダビングし、バックアップしてください。修理の際に内蔵 HDD の記録内容が消える場合があります。内蔵 HDD が異常になった場合でも、再生できるものはダビングしてください。修理の依頼をされるときは、付属の診断カルテへの記入をお願いします。なお、破損・消失した記録内容の復旧はできませんので、あらかじめご了承ください。

ネットワークの接続やネット de ナビ機能で困ったときは

アフターサービスをご依頼になる前に、以下を確認してください。

ネットワークに接続できないとき

以下の説明は、ブロードバンド常時接続の環境でご使用の場合です。

パソコンやルーター、モデムなどと正しく接続されている

▼

本機と接続している各機器（パソコン、ルーター、モデムなど）の電源がはいっている

▼

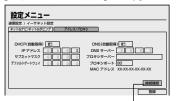
本機の「イーサネット設定」を確認する

(スタートメニュー)を押して、「設定メニュー」→「通信設定」→「イーサネット設定」を選ぶ

■「イーサネット設定」画面の確認

［ネット de ナビ／ネット de ダビング］タブ側

本体名：
（初期設定のままで可）
本体ユーザー名：
必ず入力する
本体パスワード：
必ず入力する
本体ポート番号：
変える必要はありません

［アドレス／プロキシ］タブ側

DHCP：「使う」
IP アドレス：（設定不要）
サブネットマスク：（設定不要）
デフォルトゲートウェイ：（設定不要）
DNS：「使う」
DNS サーバー：（設定不要）

上記の項目を確認後、【接続確認】を選び、(決定)を押す

■【接続確認】メッセージ例について

「接続確認しました。」
→ネットワークは正常に動作しています。
「DNS サーバを利用した名前の解決ができません。DNS サーバのアドレス、HTTP プロキシサーバのアドレスを確認してください。」
→イーサネット設定を再度確認してください。
「DNS サーバを利用した名前の解決ができません。DNS サーバのアドレスを確認してください。」
→イーサネット設定を再度確認してください。
「DNS サーバから応答がありません。DNS サーバのアドレスを確認してください。」
→イーサネット設定を再度確認してください。
「ルータから応答がありません。ルータとの接続を確認してください。」
→ルーターの電源、ケーブルを確認してください。
「ルータから IP アドレスを取得できませんでした。DHCP を使用しない設定で運用してください。」
→イーサネット設定を再度確認してください。
「接続できませんでした。LAN ケーブルの接続を確認してください。」
→LAN ケーブルの接続を確認してください。
「この IP アドレスはすでに使用されています。別の IP アドレスを設定してください。」
→別の IP アドレスを登録したあと、もう一度接続確認をしてください。

ネットdeナビが動作しないとき

■ネット de ナビにアクセスできない

本機の電源ははいっていますか？

- 本機が動作状態でなければ、パソコンからアクセスはできません。

ブラウザに入力した IP アドレスは正しいですか？

- DHCP によって自動的に IP アドレスが変更されている場合があります。
  「設定メニュー」から**「通信設定」**の**「イーサネット設定ーアドレス／プロキシ」**画面を開き、IP アドレスを確認してください。
  ブラウザに入力した IP アドレスと異なっている場合、イーサネット設定画面に表示されている IP アドレスをブラウザのアドレスに入力してください。
  また、本体ポート番号の値を変更すると、アクセスできるようになる場合もあります。この場合、本体名（IP アドレス）のあとに：を入れ、設定したポート番号を入力してアクセスします。
  （例　機種が RD-S502 で本体ポート番号を 2000 にした場合：http://RD-S502:2000/）

プロキシが設定されていませんか？

- ご使用のインターネット接続環境で、プロキシの設定がされているとプライベート IP アドレスでのアクセスができない場合があります。
  この場合は、Internet Explorer の**「ツール（T）」**の**「インターネットオプション（O）」**にある**「接続」**のタブ内の**「LAN の設定（L）」**を開き、**「プロキシサーバー」**の**「詳細設定（C）」**で**「プロキシの設定」**の例外に、本機に設定してある IP アドレス（例：192.168.1.*）を入力して、プロキシから除外してください。なお、「LAN の設定（L）」を開いたときに、「詳細設定（C）」がクリックできなければ、この項目に該当しないので、接続できない理由はほかにあります。
  Mac OS で Safari をお使いの場合は、Safari の**「環境設定」**内の詳細をクリックし、**「プロキシ」**の**「設定を変更…」**を選びます。**「プロキシの設定を使用しないホストとドメイン：」**に本機に設定してある IP アドレス（例：192.168.1.*）を入力して、プロキシから除外してください。

■ブラウザが反応しなくなった

- 本機のナビ画面が表示できない場合と同様に、ネット de ナビ側から本機にアクセスできない場合があります。
  本機の処理が完了するのを待ってください。ネット de ナビによる操作では本機側からのメッセージは表示されないので、本機の状態を直接確認してください。
  本機が特に動作していないのに反応がない場合は、ブラウザを閉じて、本機の電源を入れ直してからアクセスしてください。
  また、複数のパソコンと共有していたり、パソコンが一台でも複数のネット de ナビから本機にアクセスしたりしていると、最後にアクセスしたネット de ナビだけが通信可能になります。
- 本体側のメッセージ表示中は、ネット de ナビ側からアクセスできません。画面表示を消してから操作してください。

総合さくいん・用語解説

数字・アルファベット順

デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を奇数番目と偶数番目で半分に分けて交互に描くインターレース(とび越し走査)方式です。走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

1/60秒ごとに525本の走査線を奇数番目と偶数番目で半分に分けて交互に描くインターレース(とび越し走査)方式です。

1/60秒ごとに525本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

デジタルハイビジョン放送(HD)の一つで、1/60秒ごとに750本の走査線を描くプログレッシブ(順次走査)方式です。
インターレース方式のように交互に描かないので、ちらつきが少なくなります。

音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Codingの略です。地上デジタル/BSデジタル/110度CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

HDVRフォーマットで採用されている著作権保護規格のことです。
暗号化の仕組みやコンテンツ運用の枠組みなどが規定されています。

電話回線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダとの契約が必要です。

デジタル放送(地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送)を受信するために必要なカードです。
有料放送やデータ放送の双方向サービスなどの放送サービスを利用するためにも必要となります。
また、このカードはデジタル放送の番組などの著作権保護にも利用されます。

衛星放送のことで、BSとはBroadcasting Satelliteの略です。静止衛星から直接家庭に電波が送られるので、きれいな画面で受信することができます。

ケーブルテレビ(有線放送)のことです。

デジタル放送コピー制限のある番組に対する著作権保護技術のことです。コピー制限のある番組は、CPRMに対応した機器とディスクで録画できます。

サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。

Digital Living Network Allianceの略で、ホームネットワーク内でデジタルAV機器同士やパソコンを相互に接続し、動画、音楽、写真などのコンテンツを有線・無線のLANを通して相互利用する機能を提供するための共通仕様を策定するために設立された団体のことです。
一般的には、DLNAが定めた仕様「相互接続ガイドライン」(DLNAガイドライン)のことを指しています。

デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。
音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

コンポーネント(色差)ビデオ信号と制御信号を一つにまとめた端子で、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応しています。
色信号の干渉を避けるために、映像信号を輝度、赤系、青系の三つの信号に分け、それぞれの専用回路で信号処理し、画面に映すときに合成するので、より自然に近い映像が楽しめます。

デジタルHDTV映像信号とデジタルオーディオ信号を1本のケーブルで伝送する新しいAV信号の伝送方式です(High Definition Multimedia Interface)。
HDMI端子のある機器同士を接続すれば、高画質・高音質な映像と音声をデジタル伝送できます。

デジタル放送の画質は、HD（デジタルハイビジョン)、SD（デジタル標準)の二つがあります。
本機では、この二つの画質を判別し、本体の表示窓に表示します。

DVDディスクの記録方式(フォーマット)の一つです。
デジタル放送番組を録画したり、内蔵HDDなどからタイトルをダビングしたいときは、この方式でDVDディスクを初期化します。デジタル放送を録画できるのは、CPRMに対応したディスクのみです。

i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。本機で録画したTSタイトルを、i.LINK(TS)端子に接続したD-VHSビデオデッキにダビングできます。デジタル放送を伝送する信号にTransport Stream(トランスポート・ストリーム)が使われることから「i.LINK(TS)」と表記します。i.LINKは、IEEE1394をなじみやすく表現するための呼称で、IEEE(米国・電気電子学会)によって標準化された国際標準規格です。
※i.LINKはソニー株式会社の商標です。

IPアドレス

インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。家庭では、ブロードバンドルーターなどのDHCP機能で自動的に割り当てられるのが一般的です。

L-PCM(リニアPCM)

圧縮せずにデジタル信号に置き換えられた音声信号です。CDでは、44.1kHz/16bitで記録されているのに対し、DVDでは48kHz/16bit〜96kHz/24bitで記録されていますので、CDよりも高音質での再生が可能です。

MACアドレス

ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、イーサネットアドレスやハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

MPEG

Moving Picture Experts Groupの略で、映像/音声圧縮方法の国際標準です。
DVDビデオの映像やビデオCDの映像／音声はこの方式で記録されています。

PCM(Pulse Code Modulation)

アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション:パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

S映像出力

映像信号をカラー(C)信号と輝度(Y)信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。

デジタル放送から送られてくる信号をそのままに録画する方式です。ハイビジョン画質や5.1ch音声をそのままの高品質で録画することができます。ただし、録画先は内蔵HDDとHDVRフォーマットで初期化したディスクに限られています。
TS録画をした番組は、「TSタイトル」として保存されます。

デジタル放送を録画する方式で、任意の録画品質を選ぶことができます(ハイビジョン画質や5.1chの音声を録画できますが、記録する映像、音声の数などに制限があります)。
録画または録画予約するときに、「W録」で「RE」を選び、録画品質で「TSE」を選びます。
TSE録画をした番組は、「TSEタイトル」として保存されます。

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある記録方式(フォーマット)です。

録画の際の制限事項が少なく、CPRM対応ディスクならコピー制限のある番組を録画することもできる記録方式(フォーマット)です。

デジタル放送とアナログ放送どちらも録画できる方式で、任意の録画品質(SP、LP、MN、AT)を選ぶことができます。(ハイビジョン画質や5.1chの音声をそのままの高品質で録画することはできません。)
録画または録画予約するときに、「W録」で「RE」を選び、録画品質で「VR」を選びます。
VR録画をした番組は、「VRタイトル」として保存されます。

あいうえお順

あ

テレビ画面の横と縦の比率(画面比)です。従来サイズのテレビは画面の比率が4：3です。ワイドテレビは画面の比率が16：9となっているので臨場感あふれる映像を楽しめます。

地上デジタル放送を開始するに当たって、現在使用されているUHFチャンネルをデジタル放送に影響を与えないチャンネルに移動する事をアナアナ変換といいます。
変換作業の費用は国から指定を受けた社団法人電波産業会(ARIB)が無料で行ないます。ただし、あくまで個人を対象としています。

アンテナレベル

アンテナからはいってくる電波の品位のことです。受信チャンネルや天候、季節、時間帯、受信している地域、アンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。

従来の映像信号は525i(i:インターレース=飛び越し走査)といわれますが、525i信号よりも高密度な映像信号を525p(p:プログレッシブ=順次走査)といいます。
プログレッシブ映像を楽しむには、対応テレビが必要です。

HDDに録画しながら、録画中の番組を再生して見ることができる機能です。

総合さくいん・用語解説・つづき

な

は

総合さくいん・用語解説・つづき

仕様

	型名		RD-S502 または RD-S302
一般	電源		AC100V 50/60Hz
	外形寸法		幅 430 ×高さ 69 ×奥行 374mm（突起含まず）
	質量		RD-S502：5.9kg ／ RD-S302：5.8kg
	内蔵 HDD 容量		RD-S502：500GB* ／ RD-S302：300GB*
	使用温度範囲		5℃～ 35℃
	動作姿勢		水平
	信号方式		NTSC カラーテレビジョン方式
	半導体レーザー		波長 650nm/780nm
	時計表示		24 時間デジタル表示
	時間精度		クォーツ方式（月差約± 30 秒程度）
	リモコン	ワイヤレスリモコン	SE-R0312
		シンプルリモコン	SE-R0300
電力	動作時消費電力		RD-S302：44W（BS アンテナ電源供給時 49W） RD-S502：46W（BS アンテナ電源供給時 51W）
	待機時消費電力	待機時省エネ設定：切	RD-S302：3.7W ／ RD-S502：3.7W
		待機時省エネ設定：セーブ	RD-S302：1.4W ／ RD-S502：1.4W
		待機時省エネ設定（高速起動設定「入」時）：切	RD-S302：3.8W ／ RD-S502：3.8W
		待機時省エネ設定（高速起動設定「入」時）：セーブ	RD-S302：1.5W ／ RD-S502：1.5W
記録	録画可能ディスク	DVD-RAM ディスク	片面：4.7GB ／両面：9.4GB*
		DVD-RW ディスク	片面：4.7GB*
		DVD-R ディスク	1 層：4.7GB ／ 2 層：8.5GB*
	フォーマット	DVD ディスク	DVD-VR 規格／ DVD-Video 規格／ HD DVD-VR 規格
	録画方式		MPEG2、MPEG4 AVC
	録音方式		ドルビーデジタル M1/M2、リニア PCM、AAC
	録画予約件数	ユーザー予約	64 件／ 2 ヶ月
		おまかせ自動予約	60 件
		終了時刻設定用	2 件
	録画可能オリジナルタイトル数（タイトルやチャプターの最大数は目安です）	HDD	タイトル数・792 ／チャプター数・約 3900
		HDVR フォーマット	タイトル数・198 ／チャプター数・約 1900
		VR フォーマット	タイトル数・99 ／チャプター数・約 900
	ライブラリ登録件数		3000 件まで
チューナー	受信チャンネル	地上アナログ	VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、CATV（C13 ～ 63）
		地上デジタル	VHF（1 ～ 12）、UHF（13 ～ 62）、CATV（C13 ～ 63）
		BS デジタル	BS000 ～ BS999
		110 度 CS デジタル	CS000 ～ CS999
接続端子	入力端子	地上デジタル／アナログ（VHF/UHF）	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター（最大 DC15V、4W）
		映像	1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負、ピンジャック ×2 系統（背面 1、前面 1）
		S 映像（入力 1 のみ S1/S 対応）	(Y) 1.0V (p-p) (75 Ω)、同期負／ (C) 0.286V (p-p) (75Ω)、ミニ DIN4 ピン ×2 系統（背面 1、前面 1）
		音声	2.0V（rms）、入力インピーダンス 22kΩ 以上、ピンジャック（L、R）×2 系統（背面 1、前面 1）
	出力端子	地上デジタル / アナログ（VHF/UHF）	75 Ω　F 型コネクター
		BS・110 度 CS アンテナ	75 Ω　F 型コネクター
		映像	1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負、ピンジャック ×1 系統（背面 1）
		S1 映像	（Y）1.0V（p-p）（75 Ω）、同期負／（C）0.286V（p-p）（75Ω）、ミニ DIN4 ピン ×1 系統（背面 1）
		D1/D2/D3/D4	14 ピン、2 列、1.27mm ピッチ　出力信号 D1/D2/D3/D4 Y 出力 1.0V（p-p）（75 Ω）、C_B 出力 0.7V（p-p）（75Ω）、C_R 出力 0.7V（p-p）（75Ω）
		音声	2.0V（rms）、出力インピーダンス 2.2kΩ 以下、ピンジャック（L、R）×2 系統（背面 2）
		音声（ビットストリーム /PCM）	光コネクター× 1 系統（背面 1）
		HDMI	19 ピン type A 端子（背面 1）
	その他の端子	DV ／ i.LINK（TS）	4 ピン× 1 系統（DV、i.LINK 端子兼用　前面 1、IEEE1394 準拠）
		LAN ポート（LAN）	100BASE-TX/10BASE-T × 1（背面 1）
		電話回線接続	モジュラージャック方式（背面 1）
		制御端子	CATV 連動ケーブル接続用（背面 1）

- 意匠、仕様、ソフトウェアなどは製品改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なる場合があります。
- 本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助としておもなプラスチック部品に材質名表示をしています。

※国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは有料放送契約上禁止されています。

（It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this television set in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.）

ディスク容量に関して

- HDD、DVD-RAM/DVD-RW/DVD-R の容量は 1GB=10 億バイト、として計算しています。
- 実際に記録できる容量は、ファイル管理システムや製品固有の管理領域等の使用によって、物理的な容量より少なくなります。

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

- 当社は、DVD搭載ハードディスクレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取りはずした部品は、弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から1年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは～出張修理

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	HDD&DVD レコーダー
形名	RD-S502またはRD-S302
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝 DVD インフォメーションセンターセンター

フリーダイヤル 0120-96-3755
受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は
ナビダイヤル 0570-00-3755（通話料：有料）

PHS や IP 電話などからのご利用は
03-6830-1855（通話料：有料）

- 「東芝 DVD インフォメーションセンター」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

■新商品などの商品選びや、お買いあげ後の基本的な取扱方法および編集やネットワークなどの高度な取扱方法などのご相談については裏表紙をご覧ください。

B-CAS カード ID 番号記入欄

●下欄に B-CAS カードの ID 番号をご記入ください。お問い合わせの際に役立ちます。

商品のお問い合わせに関して

— 商品選びのご相談や、お買い上げ後の基本的な取扱方法、故障と思われる場合のご相談 —

・新製品などの商品選びのご相談
・各種ケーブルの接続などのご相談
・リモコン設定／時刻合わせ等の基本的な設定
・内蔵チューナーのチャンネル設定
注）ネットワーク接続設定を除きます。

・電子番組表の設定
・録画／再生／削除などの基本操作
・表示窓に「ER XXXX」などが表示されたとき

上記についてのお問い合わせは

『東芝 DVD インフォメーションセンター』

0120-96-3755

（フリーダイヤルは携帯電話・PHS など一部の電話ではご利用になれません）

受付時間：365 日　9:00 ～ 20:00

携帯電話からのご利用は	ナビダイヤル（通話料：有料）	**0570-00-3755**
PHS や IP 電話からのご利用は	（通話料：有料）	**03-6830-1855**
FAX	（有料）	**03-3258-0470**

— 本機に関する編集やネットワークなどの高度な取扱方法 —

・ネットワークに関してのご相談
・録画／編集などの高度な操作について
・その他の RD ／ AK シリーズの機能に関してのご相談

上記についてのお問い合わせは

『RD シリーズサポートダイヤル』

ナビダイヤル（通話料有料） **0570-00-0233**

（PHS・一部の IP 電話などでは、ご利用になれない場合があります）

受付時間：365 日　9:00 ～ 18:00（12:30 ～ 13:30 は休止）

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。
『http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/』

●「東芝 DVD インフォメーションセンター」「RD シリーズサポートダイヤル」は株式会社東芝　デジタルプロダクツ＆サービス社が運営しております。
●お客様の個人情報は、「東芝個人情報保護方針」に従い適切な保護を実施しています。
●お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
●東芝グループ会社または協力会社が対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

★長年ご使用の HDD&DVD レコーダーの点検を！

このような症状はありませんか	● 再生しても音や映像が出ない ● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 水や異物がはいった	● ディスクが傷ついたり、取り出しができない ● 電源コード、プラグが異常に熱くなる ● その他の異常や故障がある	お願い	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

株式会社 東芝

デジタルプロダクツ＆サービス社

〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1

＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

Ⓓ GX1D00004052